



オーナーズマニュアル
パーツリスト

'98-RS250R

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。



★RS250Rの顧客さまへ

ホンダ車をお買いあげいただきありがとうございます。

RS250Rは最新のレーシングテクノロジーを駆使して製作されたロードレーサーです。

このマシンは点検・整備を適切に行うことによって、走る・曲る・止まるなど本来の性能が発揮されます。

また、点検・整備が不適切な場合は、予期しないトラブルが起こる原因となります。

本書の記載内容を熟読の上、適切なメンテナンスを実施してください。

★保証について

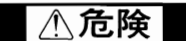
RS250Rはロードレース用として製作された競技専用車です。登録車と異なり保証の対象になりませんのであらかじめご了承ください。

★RS250Rのご使用について

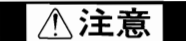
1. このマシンは一般道路を走行するために必要な保安部品、補器類(ヘッドライト、ウインカ、etc)を装備しておりません。あくまでも競技用としてご使用いただくように設計されております。
2. 各レース場の使用規則やロードレースの運用規定に従ってご使用ください。
3. 自動車として登録するために必要な運輸省の認定はとってありませんので、このマシンで、道路(道路法に規定する道路、道路運送法に規定する自動車及び、一般交通の用に供するその他の場所<道路運送車両法第2条第6項、道路交通法第2条第1項>)を走りますと道路運送車両法、及び道路交通法の違反となります。
従って一般道路での走行は出来ません。また、私道、社寺の境内、公園、海辺、農道、林道、堤防上など、いわゆる道路としての形態を整えていない場所でも、人や車が自由に出入り出来るところは一般の道路とみなされます。このマシンは「競走用走路として許可された場所」のみでご使用ください。

★安全に関する表示について

本書では、運転者や他の人が傷害を負ったりする可能性のある事柄を下記表示を使って記載し、その危険性や回避方法を説明しています。これらは安全上特に重要な項目です。必ずお読みいただき指示に従ってください。

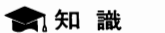
 **危険** 指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

 **警告** 指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

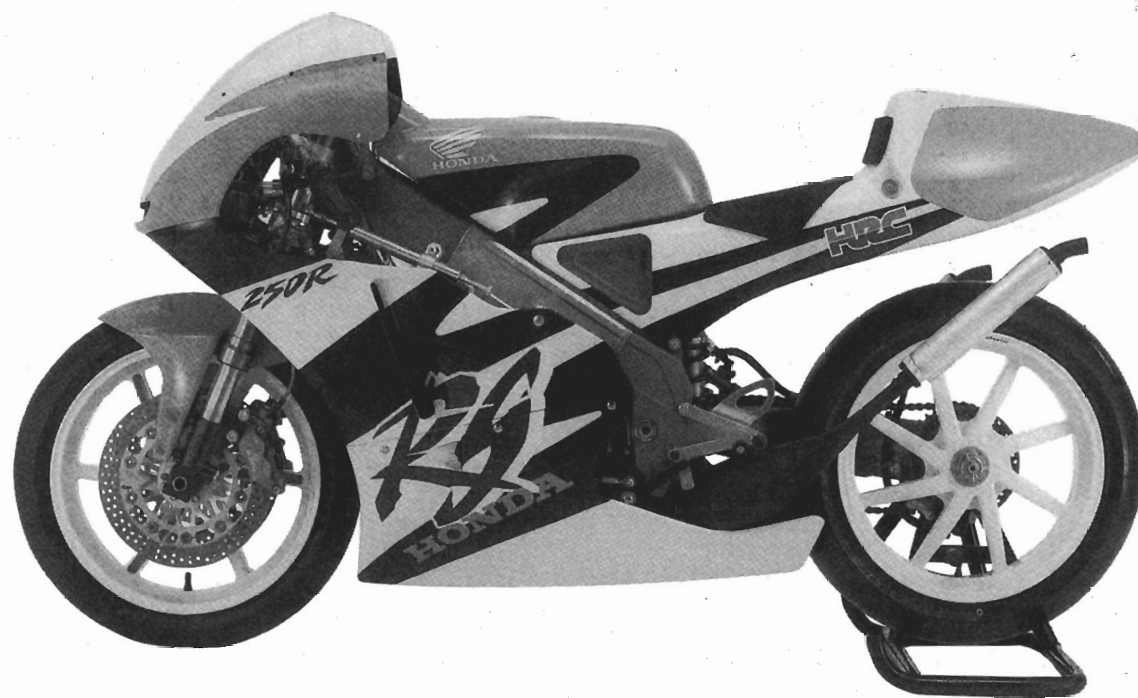
 **注意** 指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

★その他の表示について

 **アドバイス** 製品のために守っていただきたいこと

 **知識** 知っておいていただきたいこと。知っておくと便利なこと

ホンダレーシング RS250R
オーナーズマニュアル



- カラーリングやロゴはカタログモデルであり、実車とは異なります。
また、記載内容、仕様などは、予告なく変更する場合があります。

目次

1. 取り扱い要領

作業上の注意	1-1
燃料の補給	1-2
冷却液	1-2
運転操作	1-3
操作系統	1-5

2. 整備情報

主要諸元表／サービスデータ	2-2
オプションパーツ	2-4
トルク表	2-5
専用工具	2-6
給油脂表	2-7
ワイヤリング図	2-8

3. 点検、調整

点検整備方式	3-2
走行前の点検項目	3-2
暖機運転中の点検項目	3-3
走行中の点検項目	3-3
走行後の点検項目	3-3
交換部品	3-3
トランスミッションオイル	3-4
冷却系統	3-5
スパークプラグ	3-6
クラッチ	3-7
フューエルタンク／フューエルストレーナ	3-7
エキスパンションチャンバ	3-8
サイレンサ	3-8
水温計	3-9
ドライブチェーン	3-10
ドライブチェーンスライダ	3-10
ドライブ／ドリブンスプロケット	3-11
ブレーキ液	3-12
ブレーキパッド	3-13
ブレーキ装置	3-13
ハンドルバー／ステアリングヘッドベアリング	3-14
ホイール／タイヤ	3-14
フロントサスペンション	3-15
フォーク	3-15
リヤサスペンション	3-16
クリーニング	3-18
保管	3-18
ワイヤロック	3-19

4. 燃料装置

作業上の注意	4-1
故障診断	4-1

キャブレターの取り外し／分解	4-2
キャブレターの組み立て／取り付け	4-3
リードバルブ	4-5
ラム圧吸気システム	4-7

5. 冷却装置

作業上の注意	5-1
故障診断	5-1
冷却系統の点検	5-2
ラジエータ	5-2
ウォーターポンプ	5-3
冷却装置系統図	5-6

6. シリンダヘッド／シリンダ／ピストン

作業上の注意	6-1
故障診断	6-1
取り外し	6-2
点検	6-3
ピストンの交換	6-3
取り付け	6-5

7. RCバルブ

作業上の注意	7-1
故障診断	7-1
エンジンコントロールユニット	7-2
RCバルブリンケージ	7-3
フラップバルブ	7-4
RCバルブの調整	7-7

8. エンジン脱着

作業上の注意	8-1
エンジンの取り外し	8-2
エンジンの取り付け	8-2

9. クラッチ／プライマリドライブギヤ／バランス

作業上の注意	9-1
故障診断	9-1
クラッチ	9-2
L.クラックケースカバー	9-5
プライマリドライブギヤ	9-6
バランス	9-8

10. ギヤシフトリンケージ／トランスミッション

作業上の注意	10-1
故障診断	10-1
ギヤシフトリンケージ	10-2
トランスミッション	10-4

11. クランクケース／クランクシャフト

作業上の注意	11-1
故障診断	11-1
クランクケースの分割	11-2

クランクシャフトの点検	11-2
クランクシャフトベアリングの交換	11-2
クランクケースベアリングの交換	11-3
クランクケースの組み合わせ	11-5

12. フロントホイール／サスペンション／ステアリング

作業上の注意	12-1
故障診断	12-1
フロントホイール	12-2
フォーク	12-5
ハンドルバー	12-15
ステアリングシステム	12-16

13. リヤホイール／サスペンション

作業上の注意	13-1
故障診断	13-1
リヤホイール	13-2
リヤアクスル／エキセントリックボディ	13-3
リヤクッション	13-9
クッションリンケージ	13-11
スイングアーム	13-14

14. ブレーキ装置

作業上の注意	14-1
故障診断	14-1
ブレーキパッドの交換	14-2
フロントブレーキキャリパ	14-4
リヤブレーキキャリパ	14-5
フロントマスタシリンダ	14-8
リヤマスタシリンダ	14-10

15. 電装

作業上の注意	15-1
故障診断	15-2
イグニッションコイルの点検	15-5
バルスジェネレータの点検	15-5
チャージングコイルの点検	15-6
エンジンコントロールユニットシステム点検	15-6
点火時期	15-7
ACジェネレータ	15-8
サーボモータの点検	15-9
水温センサの点検	15-9
エンジンストップスイッチ	15-10
配線図	15-11

16. マシンセッティング

キャブレターセッティング	16-2
トランスミッションオプションギヤ	16-7
サスペンションセッティング	16-14

RS250Rをご購入された方へ

本書はロードレースを行う上での基本的な操作、整備を記載していますが、様々な知識、経験をもった先輩ライダーやメカニックのアドバイスも重要です。適切なチームなどに加入し、アドバイスを受けることをお奨めします。

またロードレースはマシン同様、ライダー自身の体力、集中力を必要とするスポーツです。体調には十分注意し、適切なトレーニングを欠かさないようにしてください。

安全にレースを楽しむためにもこのマニュアルをよく読み、マシン本来の性能を十分発揮できるよう十分な整備を行ってください。

整備に対する十分な知識、工具などが無い場合は、お近くのHRCサービスショップにご相談ください。

マシンを譲られる場合、次の方にこの取扱説明書をお渡しください。

補修部品のご注文について

- 点検・整備の結果、部品の交換が必要となった場合は、安全・性能に適した“ホンダ純正部品”をご使用ください。巻末のパーツリストに記載してあります。
- レースシーズン中には多くの注文が集中し、供給が遅れる場合があります。3-2ページの「定期交換部品」、「消耗交換部品」を参照し、レースシーズン中に必要と思われる部品は早めにご注文されることをお奨めします。

整備上の注意

- 排気ガスには有害成分が含まれているため、閉め切った場所や通気の悪い場所でエンジンをかけないでください。
- エンジン停止直後は、エンジン、チャンバなどが熱くなっており、素手で触れると火傷をする事がありますので注意してください。整備を行う場合は、長袖の作業服や手袋で保護して作業してください。
- 整備に適した作業着(ツナギなど)、帽子、安全靴を必ず着用し、必要に応じて防塵眼鏡や防塵マスク、手袋など保護用具を着用してください。
- ガソリンは非常に引火しやすいため、作業場所は火気厳禁としてください。裸火だけでなく、電気のスパークによる火花にも十分に注意してください。また蒸発(気化)したガソリンは爆発の危険もあり、通気の良い場所で作業することを習慣づけてください。
- ドライブチェーン、スプロケットなどの回転部分や可動部品には、手や衣服をはさまないように常に注意しながら作業してください。
- 2名以上で作業する場合は、必ずお互いに声を掛け合うなどして安全を確認し合ってください。

注意

マフラ、エンジンなどは、エンジン回転中および停止直後、熱くなっている。このときマフラ、エンジンなどに触れるとヤケドを負う可能性がある。

- エンジン回転中および停止直後は、マフラ、エンジンなどに触れないこと。
- 他の方がマフラ、エンジンなどに触れることのできない場所に駐車のこと。

コーションマークについて

このマシンには、下記コーションマークが貼付されていますので、よくお読みください。

(1) フューエルタンク上部の場合

当車輛のご使用について

1. この車は一般道路を走行する為に必要な保安部品、補器類(ヘッドライト、ウインカ、等)を装備していません。あくまでもレース用としてご使用いただくように設計されています。
2. 自動車として登録する為に必要な運輸省の認定はとってありませんので、この車輛で道路(道路法に規定する道路、道路運送法に規定する自動車道及び、一般交通の用に供するその他の場所(道路運送車輛法第2条第6項、道路交通法第2条第1号))を走りますと道路運送車輛法、および道路交通法の違反となります。
従って一般道路での走行は出来ません。また、私道、社寺の境内、公園、海辺、農道、林道、堤防上など、いわゆる道路としての形態を整えていない所でも、人や車が自由に出入り出来るところは一般の道路とみなされます。この車が走っても良い場所は相当限定されますので十分ご注意ください。

保証について

当車輛は競技用二輪車専用として製作されたスペシャルマシンですので一般量産車と異なり保証の対象にはなりません。あらかじめご了承ください。

(2)

当車輛は、ワイヤロックを行っていません。
走行前に、必ずワイヤロックを行って下さい。
ワイヤロック箇所：オーナーズマニュアル参照

(3) リヤクッションリザーバ上部の場合

警告

- 高圧窒素ガス入りです。
- 火中に入れたり、穴を開けたり、分解すると爆発や破裂により重傷を負う恐れがあります。
- 廃却・調整はオーナーズ/サービスマニュアルに依って下さい。 KS7-832

作業上の注意

1-1

燃料の補給

1-2

冷却液

1-2

運転操作

1-3

操作系統

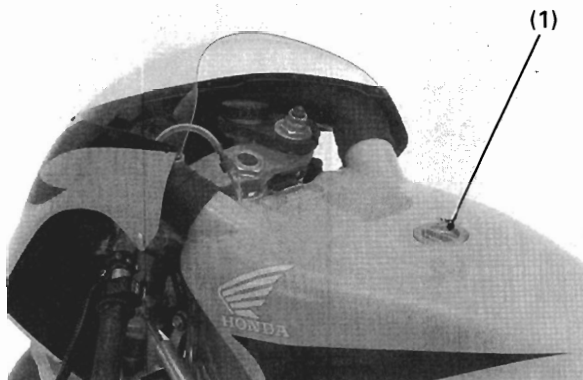
1-5

作業上の注意

- ガソリンは非常に引火しやすいため、作業場所は火気厳禁のこと。裸火だけでなく、電気のスパークによる火花にも充分に注意すること。また、蒸発(気化)したガソリンは爆発の危険もあり、通気の良いところで作業すること。
- ステアリングダンパのセッティングは必ず標準位置(6段目)から始めること。最強位置から始めると危険である。
- 冷却液補給時は、エア抜きを完全に行うこと。エア抜きが不完全な場合、オーバーヒートの原因となる。
- ラジエータキャップは、二段階ロック式である。最後まで確実に閉めること。完全に閉まっていないと、冷却液に対する規定圧力が得られず、多量のオーバーフローを招くことがあり、トラブルの原因になる。

- 走行終了後は、フューエルキャッチタンク内に溜まった燃料を排出すること。
- 走行終了後は、キャブレタのオーバーフローを防ぐため、タンクキャップを取り外し、タンク内圧を大気圧にすること。
- 走行終了後は、ラジエータやエンジン冷却水通路の腐食や目づまりなど、トラブル防止のため、冷却液は抜いておくこと。

取り扱い要領



(1) タンクキャップ

燃料の補給

警告

ガソリンは燃えやすくヤケドを負ったり爆発して、重大な傷害に至る可能性がある。

ガソリンを取扱う場合は

- エンジンを止めて行う。また、裸火、火花、熱源などの火元を遠ざけること。
- 燃料補給は必ず屋外で行うこと。
- こぼれたガソリンはすぐに拭き取ること。

RS250Rは2サイクル混合給油エンジン車のため、燃料は混合ガソリンを使用する。

タンク容量 20リットル
使用ガソリン 無鉛ハイオクタンガソリン
(リサーチオクタン100相当)
指定混合用オイル ELF HTX975/976または、カストロールA747
混合比 30:1

タンクキャップを取り外す。

ガソリン 30 リットル	オイル 1 cm ³
0.5	17
1.0	33
1.5	50
2.0	67
2.5	83
3.0	100
3.5	117
4.0	133
4.5	150
5.0	167

(1) ガソリンとオイルの混合表

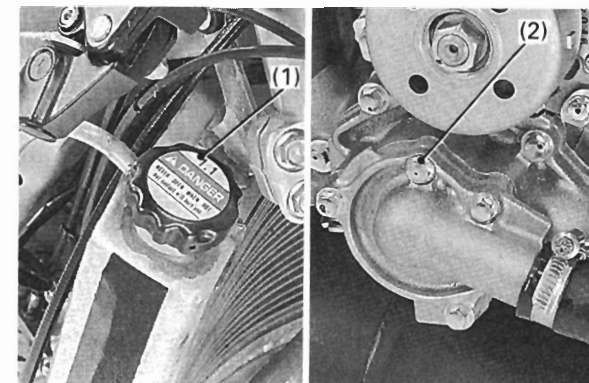
アドバイス

ガソリンとオイルの混合比は30:1を守ること。

- オイル量が多いと多量の白煙やスパークプラグのかぶり、RCバルブの作動不良などの原因となる。
- 少ないと、エンジンの焼き付き、シリンダと、ピストンの早期摩耗の原因となる。
- 走行終了後は、キャブレターのオーバーフローを防ぐため、タンクキャップを取り外し、タンク内圧を大気圧にすること。

知識

- 冬季(外気温0℃以下)での使用は十分に混合してから使用すること。
- 混合ガソリンは長時間放置すると潤滑性が著しく低下するので24時間以内に使用すること。
- 開封したオイルは、1ヶ月以内に使用すること。



(1) ラジエータキャップ (2) エア抜きボルト

冷却液

RS250Rは水冷エンジン車のため、冷却液を補給する。ラジエータキャップを外し、冷却液を注入口の口元いっぱいまで注入する。

冷却液：上水道水(軟水)または飲料水

ラジエータキャップ上部の△DANGERは“危険”を意味する。

警告

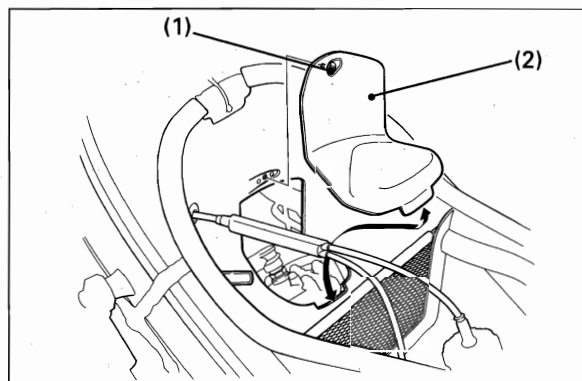
エンジンが熱いときにラジエータキャップを外すと、冷却水が噴き出し、重いヤケドを負うことになる。

ラジエータキャップを外す前には、必ずエンジン、ラジエータが冷えていることを確認すること。

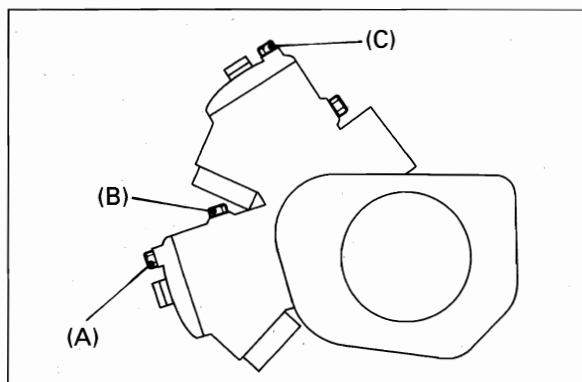
冷却液補給時は、エア抜きを完全に行うこと。エア抜きが不完全な場合、オーバーヒートの原因となる。

ラジエータエア抜き手順：

1. ラジエータキャップを外し、冷却液を注入口の口元いっぱいまでゆっくり注入する。
2. ウォータポンプのエア抜きボルトをゆるめ、エアを抜く。

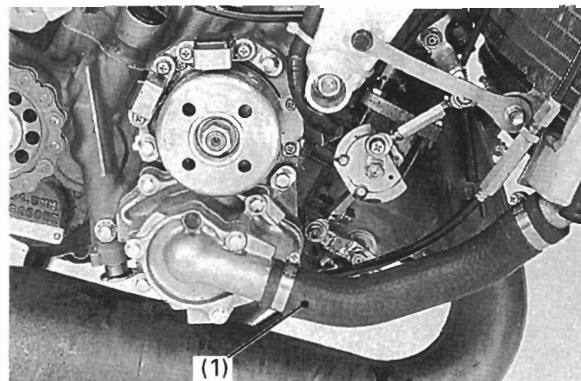


(1) スタッドファスナー (2) カバー-B



エア抜き — (A)部 (B)部 (C)部

3. スタッドファスナーを回し、カバー-Bを取り外す。
4. フロントシリンダヘッドのエア抜きボルトをゆるめ、エアを抜く。(A部)
5. フロントシリンダのエア抜きボルトをゆるめ、エアを抜く。(B部)
6. リヤシリンダヘッドのエア抜きボルトをゆるめ、エアを抜く。(C部)
7. ハンドルを持ち、車体を左右に2-3回傾けエアを抜き、ラジエータ注入口の冷却液が減っている場合、冷却液を注入する。
8. 上記手順2-7を冷却液のレベルが下がらなくなるまで繰り返す。



(1) ラジエータホース

9. ラジエータキャップを確実に閉める。

知識

ラジエータキャップは、二段階ロック式である。最後まで確実に閉めること。完全に閉まっていないと、冷却液に対する規定圧力が得られず、多量のオーバーフローを招くことがあり、トラブルの原因になる。

10. エンジンを始動し、再度冷却液のレベルを点検し、必要があれば補充する。

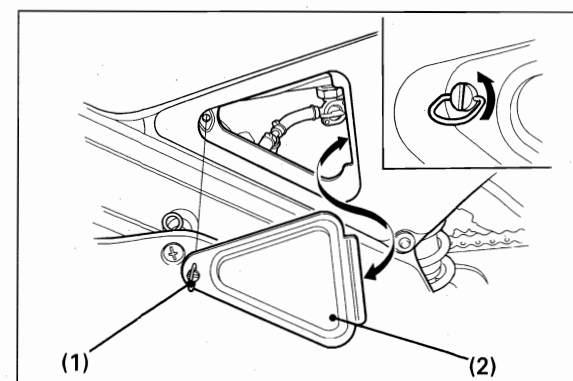
走行前にオーバーフローキャッチタンクの冷却液は、抜いておく。(⇒3-6)
走行終了後は、ラジエータやエンジン冷却水通路の腐食や目詰まりなど、トラブル防止のため、冷却液は抜いておく。

走行終了後、ラジエータホースを外し冷却液を排出する。

警告

エンジンが熱いときにラジエータキャップを外すと、冷却水が噴き出し、重いヤケドを負うことになる。

ラジエータキャップを外す前には、必ずエンジン、ラジエータが冷えていることを確認すること。

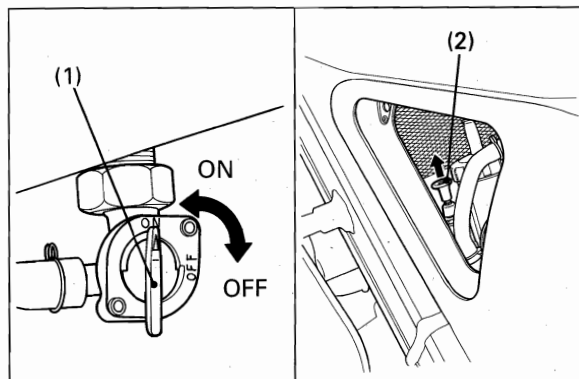


(1) スタッドファスナー (2) カバー-A

運転操作

始動要領

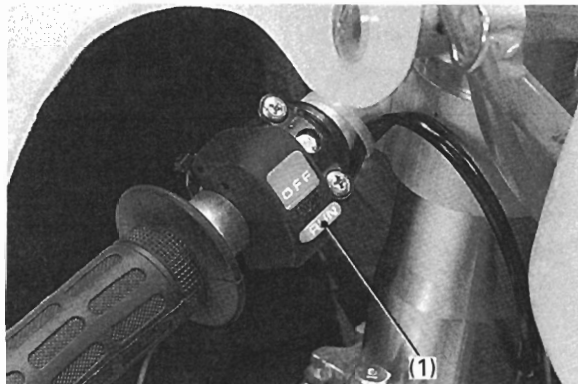
始動前に冷却液レベルを点検する。(⇒1-2)
スタッドファスナーを回し、カバー-Aを取り外す。



(1) フューエルコック (2) スタータバルブノブ

冷間時始動：

1. キルスイッチを“RUN”にする。
2. フューエルコックを“ON”にする。
3. トランスミッションを1速に入れる。
4. スタータバルブノブを引き上げる。
5. 押し掛けをしてエンジンを始動する。
6. 約2分間運転し、エンジン回転が安定して、排気のパトツキ音が出たらスタータバルブノブを元に戻す。



(1) キルスイッチ

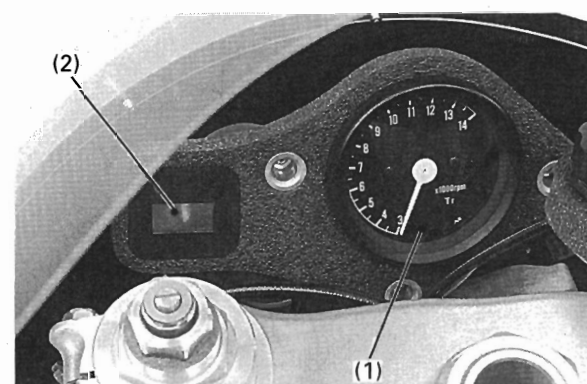
熱間時始動：

冷間時始動の要領でスタータバルブノブを押し下げた位置にしてエンジンを始動する。

エンジンの停止

1. トランスミッションをニュートラルに入れる。
2. フューエルコックを“OFF”にする。
3. 2-3回スナッピングをしてスロットルを戻す。
4. エンジン回転の下がったところで、キルスイッチを“OFF”にしてエンジンを停止する。

フューエルコックを開いたままにしておくと、キャブレターがオーバーフローした時など、クランクケース内に生ガスがたまり、始動不良の原因となるので注意する。



(1) タコメータ (2) 水温計

暖機運転

暖機運転中は、エンジン回転を低速から徐々に上げていく。暖機運転中にエンジン高回転の空ぶかしは長く行わない。

1. 水温計が50℃を示すまで、エンジン回転数を6,000rpm以下で上下させる。
2. 水温が50℃を越えたら、エンジン回転数を10,000rpm以下で上下させて暖機運転をする。
3. 外気温などによって異なるが、水温が70℃で暖機運転を終了する。

ならし運転

新車時

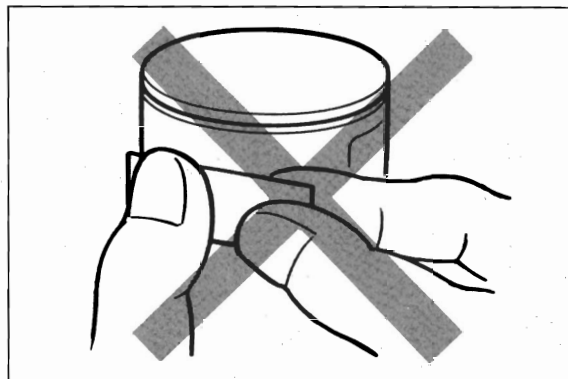
エンジン回転数をなるべく一定に保つように走行し、シフトアップ、ダウンはその回転数以下で行うこと。各部の調子を見ながら高いギヤで走行するようにし、サーキットのストレートを走行時は、5-6速の高いギヤで走行する。

8,000rpm以下	約50km走行(約30分)
9,000rpm以下	約15km走行
10,000rpm以下	約15km走行
11,000rpm以下	約15km走行

(約30分)

計：約1時間、95km走行

ならし運転終了後、トランスミッションオイルを交換し、オイルの汚れ具合、異物の混入を点検する。



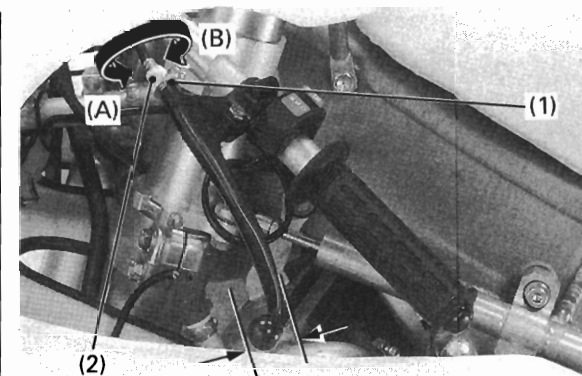
- 初回燃料補給時には、なるべく使用直前に新しい混合用オイルを使用する。ならし運転のキャブレターセッティングはガソリンを濃い目に調整(メインジェットの番号を2ランク上げる)して運転すること。
- 不用意なピストン修正は、エンジントラブルの原因となるため行わないこと。
- 新車時は、各部が早くゆるむので1回目走行後、2回目走行後、各部を点検し、増し締めを行うこと。
- ならし運転終了後、RCバルブのコントロールケーブルの伸びを点検する。バルブチェッカユニットを使用し、サーボモータをHiにして、バルブアームとストッパボルト先端が当たっているか確認すること。(⇒ 7-2)
コントロールケーブルが伸びている場合は、ケーブルの調整を行うこと。(⇒ 7-7)

部品交換時

- シリンダ、クランクシャフトを交換した場合は、新車時と同様、約1時間(95km)のならし運転を行うこと。
- ピストン、ピストンリング、ギヤなどエンジン部品を交換した場合：

8,000rpm以下	約20km走行
9,000rpm以下	約10km走行
10,000rpm以下	約10km走行
11,000rpm以下	約10km走行

計：約30分間、50km走行



(1) ロックナット (2) アジャスタ

操作系統

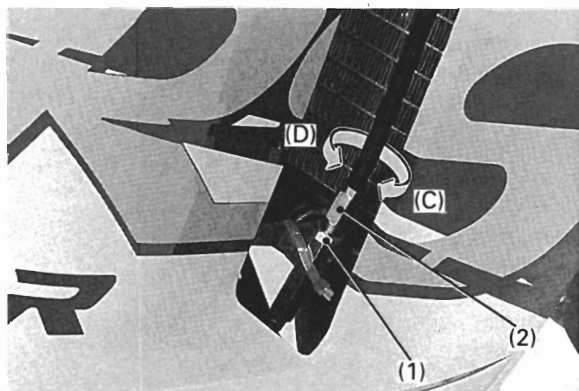
クラッチ

クラッチレバー先端の遊びを点検する。

遊び：10-20mm

微調整は、クラッチレバー側のロックナットをゆるめ、アジャスタを回して行なう。

- A方向にアジャスタを回すと、遊びが多くなる。
- B方向にアジャスタを回すと、遊びが少なくなる。



(1) ロックナット (2) アジャスタ

主な調整は、エンジン側のロックナットをゆるめ、アジャスタを回して行なう。

- C方向にアジャスタを回すと、遊びが多くなる。
- D方向にアジャスタを回すと、遊びが少なくなる。

調整後、エンジンを始動し、クラッチの切れ具合、すべりを点検する。

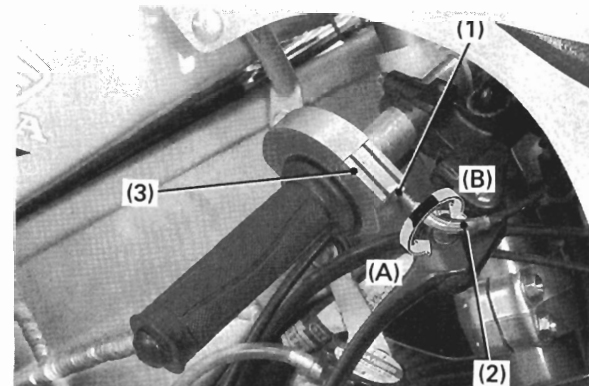


(1) No.1キャブレータ (2) No.2キャブレータ
(3) ロックナット (4) アジャスタ

スロットルグリップ

キャブレータの同調

フューエルタンクを取り外し、No.1キャブレータとNo.2キャブレータのスロットルバルブが同時に開閉するか点検する。調整は、キャブレータトップ側のラバーキャップを外し、ロックナットをゆるめ、アジャスタを回して行なう。調整後、ロックナットを締め付け、ラバーキャップを確実に取り付ける。フューエルタンク取り付け後、カバーAを取り外し、再度キャブレータの同調を確認すること。



(1) ロックナット (2) スロットルケーブル
(3) スロットルハウジング

スロットルグリップの遊び

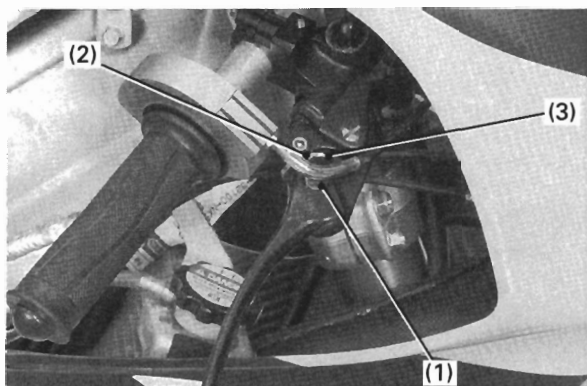
キャブレータ同調調整後に行うこと。スロットルグリップの遊びをグリップのフランジ部外周で点検する。

標準：3mm

微調整は、スロットルハウジングA、スロットルハウジングを取り外し(⇒12-15)、ロックナットをゆるめ、アジャスタを回して行なう。

- A方向にアジャスタを回すと、遊びが多くなる。
- B方向にアジャスタを回すと、遊びが少なくなる。

調整後、ロックナットを締め付け、スロットルハウジング、スロットルハウジングAを確実に取り付ける。スロットルグリップの作動を点検する。



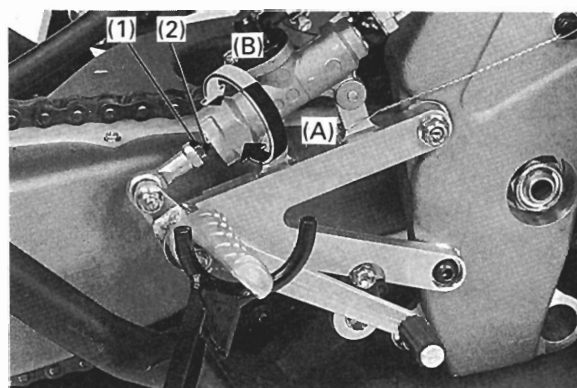
(1) 矢印 (2) 合わせマーク (3) アジャスタ

フロントブレーキレバー調整

ブレーキレバーとハンドルグリップの距離は、アジャスタにより好みの位置に調整できる。

アジャスタは、合わせマークが上部にあり、手ごたえのある位置に合わせる。

- ブレーキレバーをいっぱい握った時、レバーとスロットルハウジングが干渉しないか確認すること。



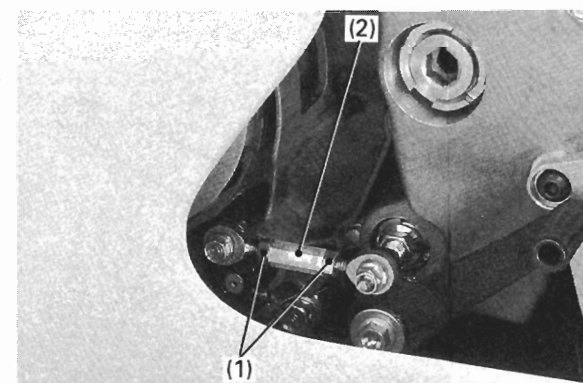
(1) ロックナット (2) アジャスタボルト

ブレーキペダル高さ調整

リヤマスタブッシュロッドのロックナットをゆるめ、アジャスタボルトを回し、調整する。

- A方向にアジャスタボルトを回すと、ペダルが上がる。
- B方向にアジャスタボルトを回すと、ペダルが下がる。

走行毎にブレーキペダル取り付け部へグリスを塗布する。



(1) ロックナット (2) チェンジロッド

ギヤシフトリンケージ

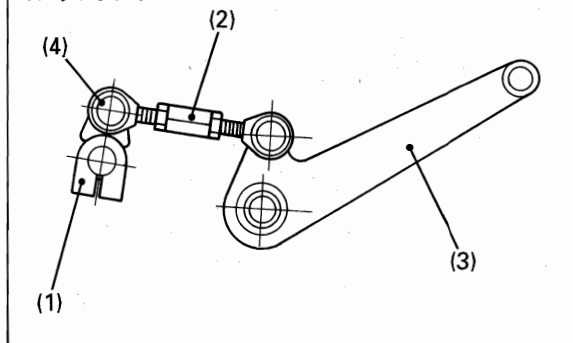
チェンジペダルの高さは、チェンジロッド両端のねじ部長さを变えることにより調整できる。

チェンジロッド両端のロックナットをゆるめ、チェンジロッドを回し調整する。

ロッドの片側は逆ねじになっているので注意する。

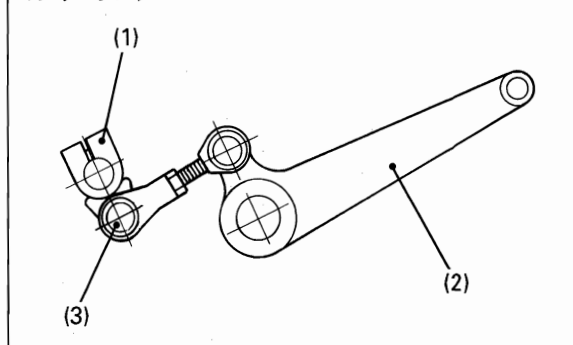
標準シフトパターン：1アップ5ダウン

1アップ5ダウン:



(1) チェンジアーム (2) チェンジロッド
(3) チェンジペダル (4) ロッドエンドB

1ダウン5アップ:



(1) チェンジアーム (2) チェンジペダル
(3) ロッドエンド

- シフトパターンを“1ダウン5アップ”にする場合は、チェンジペダル、ロッドエンドBをオプション部品に交換し、チェンジアームを逆向き(ロッドジョイント部を下側)にすること。
- 走行毎にチェンジペダル取り付け部にグリスを塗布すること。
- チェンジアームの取り付けは、チェンジロッドとの角度を直角に近ずけるようにすること。



(1) アジャスタ

ステアリングダンパ

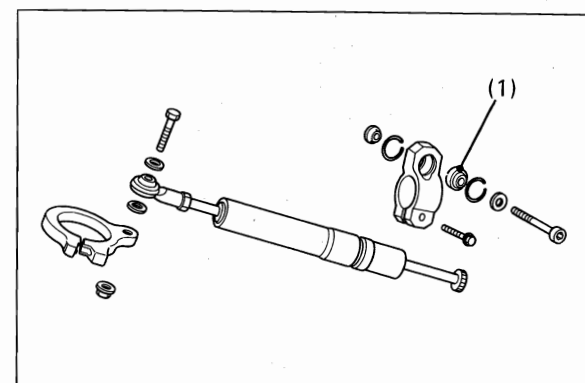
ステアリングダンパは、アジャスタによって減衰力が調整できる。減衰力調整位置は12-17段階あり、アジャスタを右(時計方向)に回して止まった位置が最強となっている。その位置から左(反時計方向)に回すと減衰力は弱くなる。

標準：最強から6段目

警告

ステアリングダンパのセッティングは最強位置から始めると、適切なハンドル操作に支障をきたす場合がある。

必ず最弱位置から始め、徐々に強くして調整すること。



(1) スペリカルベアリング

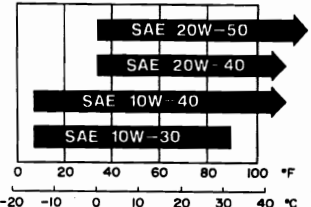
知識

- アジャスタを止まった位置からさらに回そうとすると、ステアリングダンパに内蔵されているストッパが損傷し、減衰力調整が出来なくなる。
- ダンパを取り外した場合、フレームに取り付ける時には、スペリカルベアリングの許容回転角を越えないようにすること。許容回転角を越えて取り付けした場合、ピストンロッドを曲げる方向に力が加わり、ハンドルの動きを妨げることになる。
- ピストンロッド摺動部に傷、打痕などを付けないように取り扱うこと。オイル漏れの原因となる。
- ハンドルを左右一杯に切った状態で、ダンパがフルストロークしないか、フレーム他の部品と干渉していないか確認すること。
- ステアリングダンパは分解しないこと。

主要諸元表／サービスデータ	2-2
オプションパーツ	2-4
トルク表	2-5
専用工具	2-6
給油脂表	2-7
ワイヤリング図	2-8

主要諸元表／サービスデータ

項目	標準
寸法・重量	
長さ	1,954mm
幅	640mm
高さ	1,030mm
ホイールベース	1,340mm
最低地上高	110mm
半乾燥重量	102kg
フレーム	
形式	アルミツインチューブ
懸架方式	倒立式テレスコピック
前輪	プロリンク／プロアーム
後輪	
タイヤ	サイズ
前輪	120/60 R17
後輪	160/55 R17
制動装置形式	前輪
後輪	φ296mmダブルディスク
燃料タンク容量	20ℓ
前車軸	キャスト度
トレール	22° 30'
	86.2 mm
エンジン	
形式	水冷2サイクル
シリンダ数／配置	2気筒V型
内径×行程	54×54.5mm
総排気量	249cm³
始動方式	押しがけ
動力伝達装置、変速機	
クラッチ形式	乾式多板
変速機形式	常時噛み合い式
機関から減速機までの減速比(標準)	2.521(58/23)
変速比(標準)	一速
	2.214(31/14)
	二速
	1.750(28/16)
	三速
	1.500(27/18)
	四速
	1.292(31/24)
	五速
	1.143(24/21)
	六速
	1.046(23/22)
変速機操作方法	左足動式
減速機	歯車式
減速比(標準)	チェーン
	2.250(36/16)

項目	標準	使用限度
潤滑装置		
指定エンジンオイル	ELF HTX975/976または、 CASTROL A747	_____
燃料とオイルの混合比	30 : 1	_____
トランスミッションオイル容量 (交換時)	0.65ℓ	_____
(分解時)	0.65ℓ	_____
指定トランスミッションオイル	ホンダウルトラ GP(SAE 20W-50) または、ELF HTX740 API分類SFまたはSG級のエンジンオイル	_____
		
燃料装置		
形式	京浜PJ38ショート	_____
メインジェット(標準)	フロント(NO.1) : #210	_____
	リヤ (NO.2) : #205	_____
スロージェット(標準)	#45	_____
ジェットニードル	R1266N/1157D	_____
ジェットニードル段数(標準)	4	_____
エアスクリー戻し回転数	1回転戻し	_____
フロートレベル	16.0mm	_____
スロットルグリップの遊び	3mm	_____
冷却装置		
冷却液	上水道水(軟水)または、飲料水	_____
ラジエータキャップ開弁圧力	0.95—1.25kgf/cm²	_____
クラッチ		
クラッチレバーの遊び	10—20mm	42.3mm
クラッチスプリング自由長	44.5mm	0.16mm
クラッチプレートの歪み	_____	_____
クランクシャフト		
コンロッド小端部内径	19.002—19.013mm	19.022mm
コンロッド大端部 :	_____	0.78mm
サイドクリアランス	0.45—0.70mm	0.08mm
クランクシャフトの振れ : 両端	_____	0.1mm
中央	_____	_____

項目	標準	使用限度
フロント、リヤホイール タイヤの空気圧：フロント リヤ	2.1kgf/cm ² 2.0kgf/cm ²	_____
アクスルの曲がり	_____	0.5mm
リムの振れ：縦方向	_____	0.5mm
横方向	_____	0.5mm
ドライブチェーンの遊び	20±5mm	_____
ドライブチェーンスライダの厚さ	_____	2.0mm
フロントサスペンション パイプの曲がり フォークオイル 油種	_____	0.20mm
	ホンダウルトラクッションオイル スペシャル(SAE5W) ショーワSS05作動油または、相 当品	_____
レベル(標準) (調整範囲：上限)	136mm(391cm ³)フォークセット カラー(t11mm)使用時	_____
(調整範囲：下限)	100mm 165mm	_____
コンプレッションアジャスタ (標準位置)	8クリック戻し	_____
リバウンドダンピングアジャスタ (標準位置)	8クリック戻し	_____
リヤサスペンション クッションスプリング 取り付け長(参考)	174mm	_____
加圧ガス圧力	10.0kgf/cm ²	_____
ダンパロッド反力(10mm圧縮時)	15.4-20.0kgf	_____
コンプレッションアジャスタ (標準位置)	12クリック戻し	_____
リバウンドダンピングアジャスタ (標準位置)	12クリック戻し	_____

項目	標準	使用限度
ブレーキ ブレーキ液の種類	DOT 4	_____
フロントブレーキディスクの厚さ	4.0mm	3.5mm
ブレーキディスクの振れ	_____	0.3mm
マスタシリンダ内径	15.870-15.913mm	15.925mm
マスタピストン外径	15.827-15.854mm	15.815mm
リヤブレーキディスクの厚さ	4.0mm	3.5mm
ブレーキディスクの振れ	_____	0.3mm
マスタシリンダ内径	12.700-12.743mm	12.755mm
マスタピストン外径	12.657-12.684mm	12.65mm
キャリパシリンダ内径	27.00-27.05mm	27.06mm
キャリパピストン外径	26.90-26.95mm	26.85mm
電装 スパークプラグ (標準：NGK) (オプション：NGK) (オプション：NGK)	R6120(#10.5) R6120(#10) R6120(#11)	_____
スパークプラグギャップ	0.5-0.6mm	_____
点火時期	24°±1°/6,000rpm 19°±1°/10,000rpm	_____
イグニッションコイル抵抗値 (一次側)	0.5-0.7Ω (20°C)	_____
(二次側：プラグキャップ付き)	12-16.5kΩ (20°C)	_____
(二次側：プラグキャップなし)	8.3-10.2kΩ (20°C)	_____
ACジェネレータ チャージングコイル抵抗値	1.6-1.96Ω (20°C)	_____
バルスジェネレータ抵抗値	87-107Ω (20°C)	_____

オプションパーツ

- 部品番号等は、パーツリスト(⇒ 17章)を参照する。

エンジン	備考
クラッチシム	1.0-2.2mm (0.4mmごとに4種)
プライマリドリブンギヤ (標準: 58T)	56T 57T
メインシャフト/M1ギヤ (標準: 14T)	15T 16T
M2ギヤ (標準: 16T)	17T 18T
M3/M4ギヤ (標準: 18/24T)	17/21T、17/24T、18/21T 17/19T、18/20T
M5ギヤ (標準: 21T)	22T
M6ギヤ (標準: 22T)	20T、21T、23T、24T、26T
C1ギヤ (標準: 31T)	30T、33T、35T
C2ギヤ (標準: 28T)	29T、31T、32T
C3ギヤ (標準: 27T)	26T、27T
C4ギヤ (標準: 31T)	25T、26T、28T
C5ギヤ (標準: 24T)	27T
C6ギヤ (標準: 23T)	24T、26T、27T、29T
シリンダガスケット (標準: 0.5)	0.4、0.6

キャブレタ	備考
メインジェット (標準: #210、205)	#160~#230
スロージェット (標準: #45、 ϕ 0.8)	#40(ϕ 0.8)、#50(ϕ 0.8)
ジェットニードル (標準: R1269N/1157D)	R1266N/1157D~ R1273M/1157D(15種)
スロットルバルブ (標準: #5.0)	#4.5、#5.5
フレーム	
フォークスプリング (標準: 0.67kgf/mm)	0.57kgf/mm 0.62kgf/mm 0.72kgf/mm
クッションスプリング (標準: 7.8kgf/mm)	7.3kgf/mm 8.3kgf/mm
ドライブsprocket (標準: 16T)	15、17、18T
ドリブンスprocket (標準: 36T)	31、32、33、34、35、37、 38、39T
フロントホイール (標準: 3.50×17)	3.75×17

フレーム	備考
リヤホイール (標準: MT5.50×17)	MT5.00×17、MT5.25×17 MT4.50×18、MT4.75×18
ギヤシフトペダル/ロッ ドエンド	ストリートパターン (1ダウン5アップ)

トルク表

標準

項目	トルクN-m (kgf-m)
5mm ボルト、ナット	5(0.5)
6mm ボルト、ナット	10(1.0)
8mm ボルト、ナット	22(2.2)
10mm ボルト、ナット	34(3.5)
12mm ボルト、ナット	54(5.5)
5mm スクリュ	4(0.4)
6mm スクリュ、フランジボルト(SH)	9(0.9)
6mm フランジボルト、ナット	12(1.2)
8mm フランジボルト、ナット	26(2.7)
10mm フランジボルト、ナット	39(4.0)

エンジン

項目	個数	ねじ径	トルクN-m (kgf-m)	備考
シリンダヘッドナット	14	6	12(1.2)	オイル塗布
シリンダナット	8	6	25(2.5)	
バルブアームナット	2	6	18(1.8)	
ACジェネレータナット	1	12	64(6.5)	
プライマリドライブギヤボルト	1	12	59(6.0)	(⇒ 11-5)
クラッチセンタナット	1	18	80(8.2)	
シフトドラムセンタボルト	1	8	23(2.3)	
シフトドラムストップボルト	1	6	12(1.2)	
クラッチレバーストップ	1	6	10(1.0)	ワイヤロック
アッパクランクケース	5	9	32(3.3)	
ロアクランクケース	1	9	32(3.3)	
ウォーターポンプインベラ	1	7	12(1.2)	
ドレンボルト	1	10	23(2.3)	ワイヤロック
ウォーターポンプカバーボルト	3	6	10(1.0)	
ドレンボルト(ウォーターポンプ側)	1	6	12(1.2)	ワイヤロック
バラサドリブギヤ	1	20	80(8.2)	
オイルフィラキャップ	1	—	—	ワイヤロック
ドライブsprocket	1	12	59(6.0)	
スパークプラグ	2	14	18(1.8)	ワイヤロック
ベアリングホルダボルト	8	6	12(1.2)	

フレーム

項目	個数	ねじ径	トルクN-m (kgf-m)	備考
エンジンマウントアジャストボルト	1	18	4(0.4)	(⇒ 12-20)
エンジンマウントロックナット	1	18	25(2.6)	
フォークボルト	2	50	34(3.5)	
フォークソケットボルト	2	10	34(3.5)	
フォークコンプレッションアジャスタ	2	14	18(1.8)	(⇒ 13-17)
ステアリングステムナット	1	33	—	
トップスレッド	1	35	—	
トップブリッジ割り締めボルト	2	8	23(2.3)	
ボトムブリッジ割り締めボルト	4	8	23(2.3)	ネジロック剤塗布
フロントアクスルボルト	1	14	59(6.0)	
リヤアクスルナット	1	38	235(24.0)	
リヤホイールナット	1	18	118(12.0)	
リヤホイールドライブピン	4	6	15(1.5)	(⇒ 13-17)
リヤクッションスプリングロックナット	1	56	88(9.0)	
スイングアームピボットアジャストボルト	1	30	15(1.5)	
スイングアームアジャストロックナット	1	30	64(6.5)	
スイングアームピボットナット	1	18	93(9.5)	ワイヤロック
エキセントリックボディ割り締めボルト	1	14	54(5.5)	
ブレーキレバーピボットナット	1	6	6(0.6)	
オイルボルト	3	10	23(2.3)	
オイルブリーダボルト	2	10	23(2.3)	ワイヤロック
ブレーキトルクリンクボルト	2	8	23(2.3)	
ブレーキブリーダスクリュ	2	8	7(0.7)	
リヤキャリパパッドピン	2	10	18(1.8)	
リヤキャリパパッドピンプラグ	2	10	1(0.15)	ワイヤロック
フロントアクスル割り締めボルト	4	8	22(2.2)	
ハンドルバーホルダボルト	2	8	23(2.3)	
水温センサ	1	12	23(2.3)	
フューエルコック	1	18	19(1.9)	ワイヤロック
ギヤシフトペダルジョイント割り締めボルト	1	6	17(1.7)	
キャブレターボックス	2	6	12(1.2)	
				ネジロック剤塗布

注 オイル及びグリス塗布指示以外にオイル等を塗布しないこと。

専用工具

専用工具

工具名称	工具番号
冷却装置	
ベアリングリムーバアッセンブリ	07936-1660101
ーリムーバシャフト	07936-1660120
ーリムーバスライディングウェイト	07741-0010201
ウォーターシールドドライバ	07945-KA30000
アウトドライバ、28×30mm	07946-1870100
点火時期	
*トップゲージセット	07542-400-000
エンジン脱着	
*ロックナットレンチ	07907-NX5-010
RCバルブ	
*バルブチェッカユニット	31850-NF5-950
*バッテリーサブハーネス	32120-NX5-000
*サブバッテリー	31500-NF5-950
*チャージャー アッセンブリ	31510-NF5-951
クラッチ/プライマリドライブギヤ/バランス	
リムーバシャフト アッセンブリ25mm	07936-ZV10100
リムーバスライディングウェイト	07741-0010201
ベアリングリムーバセット	07936-3710001
ーリムーバハンドル	07936-3710100
ーベアリングリムーバヘッド	07936-3710600
ーリムーバスライディングウェイト	07741-0010201
ギヤシフトリンケージ/トランスミッション	
ベアリングリムーバセット	07936-3710001
ーリムーバハンドル	07936-3710100
ーベアリングリムーバヘッド	07936-3710600
ーリムーバスライディングウェイト	07741-0010201
フロントホイール/サスペンション/ステアリング	
ステアリングステムソケット	07HMA-MR70100
ステアリングステムドライバアタッチメント	07HMD-MR70100
フォークシールドドライバ	07KMD-KZ30100
フォークシールドドライバアタッチメント	07NMD-KZ30100
*フォークセットカラー	51481-NF5-630
リヤホイール/サスペンション	
ロックナットレンチ	07JMA-MN50100
ホイールバランスアタッチメント	KFL-50-3-N(興和製)
ロックナットレンチ	07HMA-MR70200
ドライバシャフト	07946-MJ00100
ニードルベアリングリムーバ	07HMC-MR70100
ベアリングリムーバセット	07936-3710001
ーリムーバハンドル	07936-3710100
ーベアリングリムーバヘッド	07936-3710600
ーリムーバスライディングウェイト	07741-0010201
ドライバシャフト	07946-KG40100
スヘリカルベアリングドライバ	07946-KA30200

共通工具

工具名称	工具番号
燃料装置	
フロートレベルゲージ	07401-0010000
冷却装置	
パイロット、12mm	07746-0040200
クラッチ/プライマリドライブギヤ/バランス	
クラッチセンタホルダ	07724-0050002
ギヤホルダ	07724-0010100
アウトドライバ、42×47mm	07746-0010300
パイロット、20mm	07746-0040500
パイロット、25mm	07746-0040600
ドライバハンドルA	07749-0010000
クランクケース/クランクシャフト	
インナドライバ、30mm	07746-0030300
インナドライバC	07746-0030100
ギヤシフトリンケージ/トランスミッション	
アウトドライバ、42×47mm	07746-0010300
アウトドライバ、52×55mm	07746-0010400
パイロット、20mm	07746-0040500
パイロット、25mm	07746-0040600
ドライバハンドルA	07749-0010000
フロントホイール/サスペンション/ステアリング	
インナドライバC	07746-0030100
ボールレースリムーバセット	07946-KM90001
ードライバアタッチメント、A	07946-KM90100
ードライバアタッチメント、B	07946-KM90200
ードライバシャフト Assy.	07946-KM90300
ーベアリングリムーバA	07946-KM90401
ーベアリングリムーバB	07946-KM90500
ーアッセンブリベース	07946-KM90600
ベアリングリムーバシャフト	07746-0050100
リムーバヘッド、20mm	07746-0050600
アウトドライバ、42×47mm	07746-0010300
パイロット、20mm	07746-0040500
ドライバハンドルA	07749-0010000
リヤホイール/サスペンション	
アウトドライバ、37×40mm	07746-0010200
アウトドライバ、42×47mm	07746-0010300
アウトドライバ、52×55mm	07746-0010400
アウトドライバ、62×68mm	07746-0010500
パイロット、20mm	07746-0040500
パイロット、28mm	07746-0041100
パイロット、40mm	07746-0040900
ドライバハンドルA	07749-0010000
電装	
ユニバーサルホルダ	07725-0030000
フライホイールブーラ	07733-0010000
デジタルテスタ(興和製)	07411-0020000
アナログテスタ	07308-0020001(三和製)
	TH-5H(興和製)

* 印の工具は部品扱いとなっているので、HRCサービスショップまたはHRC販売店に注文する。

給油脂表

エンジン

項目	油脂	備考
クランクケース合わせ面 クランクシャフトオイルシール外周面	スリーボンド1207B スリーボンド1212	余分なシール剤は拭き取る ベアリングの近くには 塗布しないこと
クランクシャフトベアリング コンロッド大端部ベアリング 小端部ベアリング ピストン外周面 リング溝 ピストンピン外周面 ピストンリング外周面 シリンダ内面	ELF: HTX975/976または、 CASTROL: A747	
トランスミッションギヤ部 ベアリング部 シフトフォーク摺動部 メインシャフト／カウンタシャフト 溝部 ギヤ摺動面 クランクケースボルトねじ部 座面 ベアリング	ホンダウルトラGP (SAE 20W-50) または、ELF: HTX740 API分類SFまたはSG級の トランスミッションオイル	
クラッチリフトジョイント リフトカム摺動面 スチールボール オイルシールリップ面 O-リング外周面	マルチパーパスグリス	
シフトドラムセンタボルトねじ部 メインシャフト／カウンタシャフト ベアリングセットプレートボルト プライマリドライブギヤボルトねじ部 クラッチセンタナットねじ部 レバーストップボルトねじ部 balanサドリブンギヤナットねじ部 RCバルブシャフトナットねじ部 プーリシャフトナットねじ部 リンケージボルトねじ部 ACジェネレータナットねじ部 クランクケーススタッドボルトねじ部 シリンダスタッドボルトねじ部	ネジロック剤	塗布範囲: 5.5-7.5mm 塗布範囲: 5.5-7.5mm 塗布範囲: 9-11mm 塗布範囲: 3-5mm 塗布範囲: 5.5-7.5mm 塗布範囲: 2-4mm 塗布範囲: 7-9mm 塗布範囲: 5.5-7.5mm

* シリコンラバー (KE45) 部品番号: 88883-NF4-000

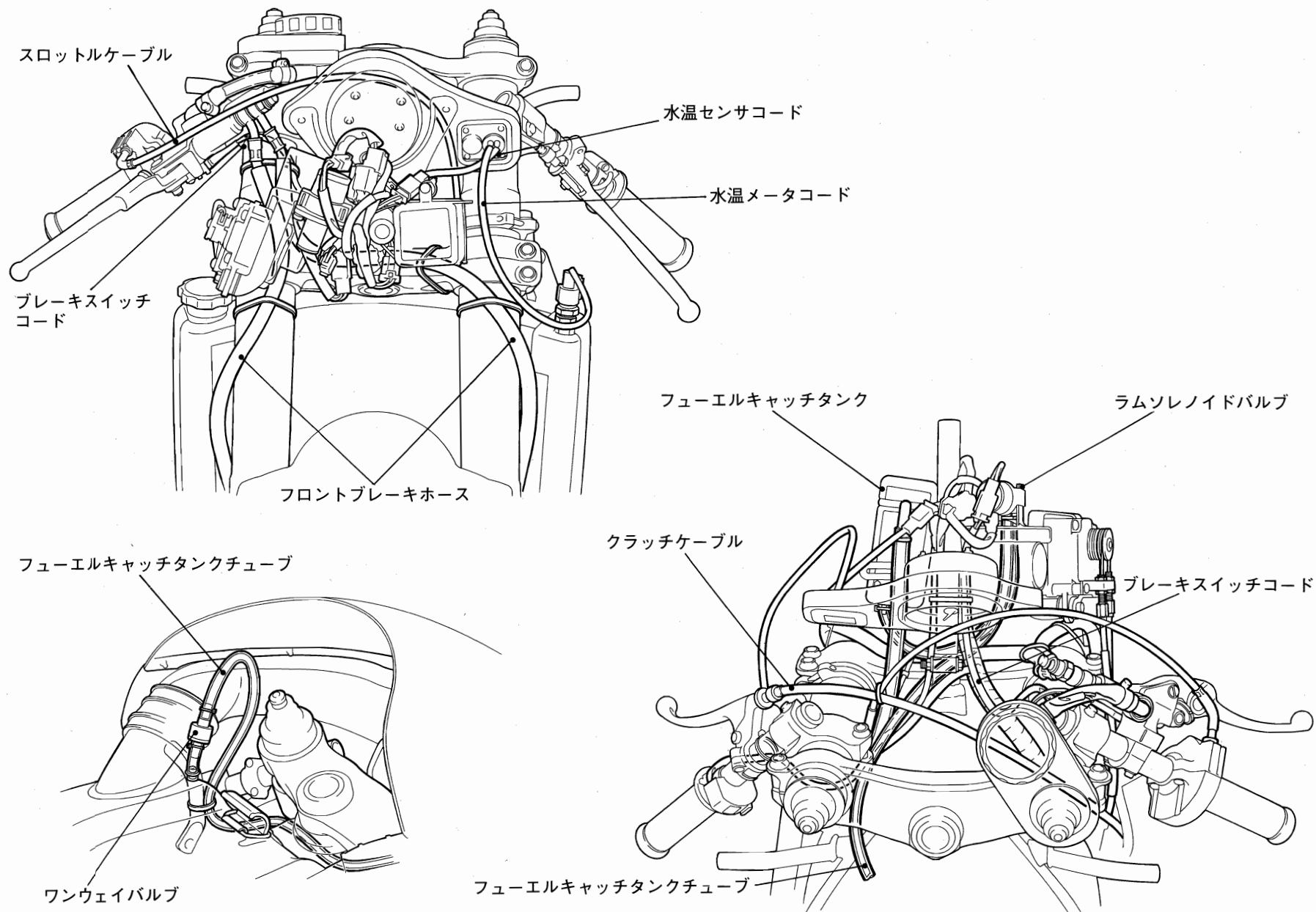
項目	油脂	備考
RCバルブニードルベアリング フラップバルブシャフト摺動部	モリブデングリス	
エキスパンションチャンバ接合部	シリコンラバー (KE45)*	

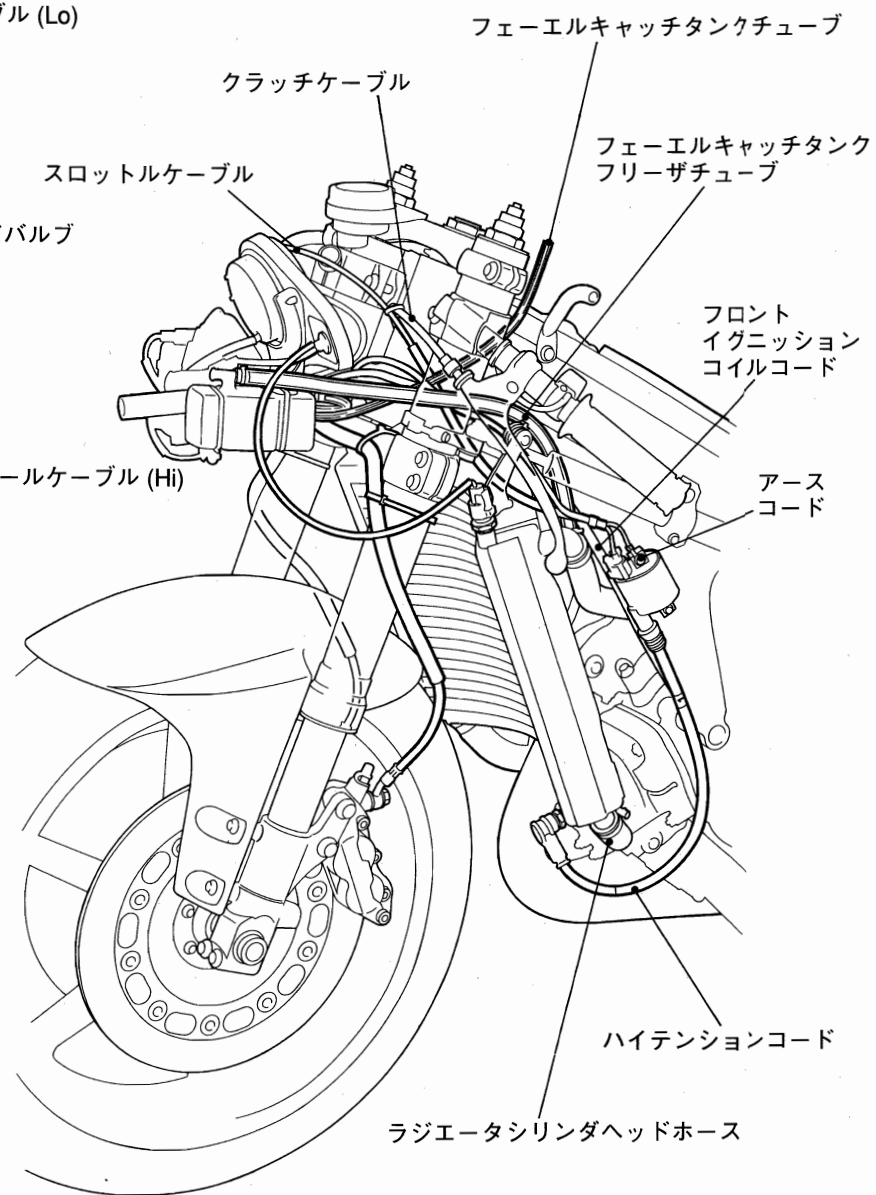
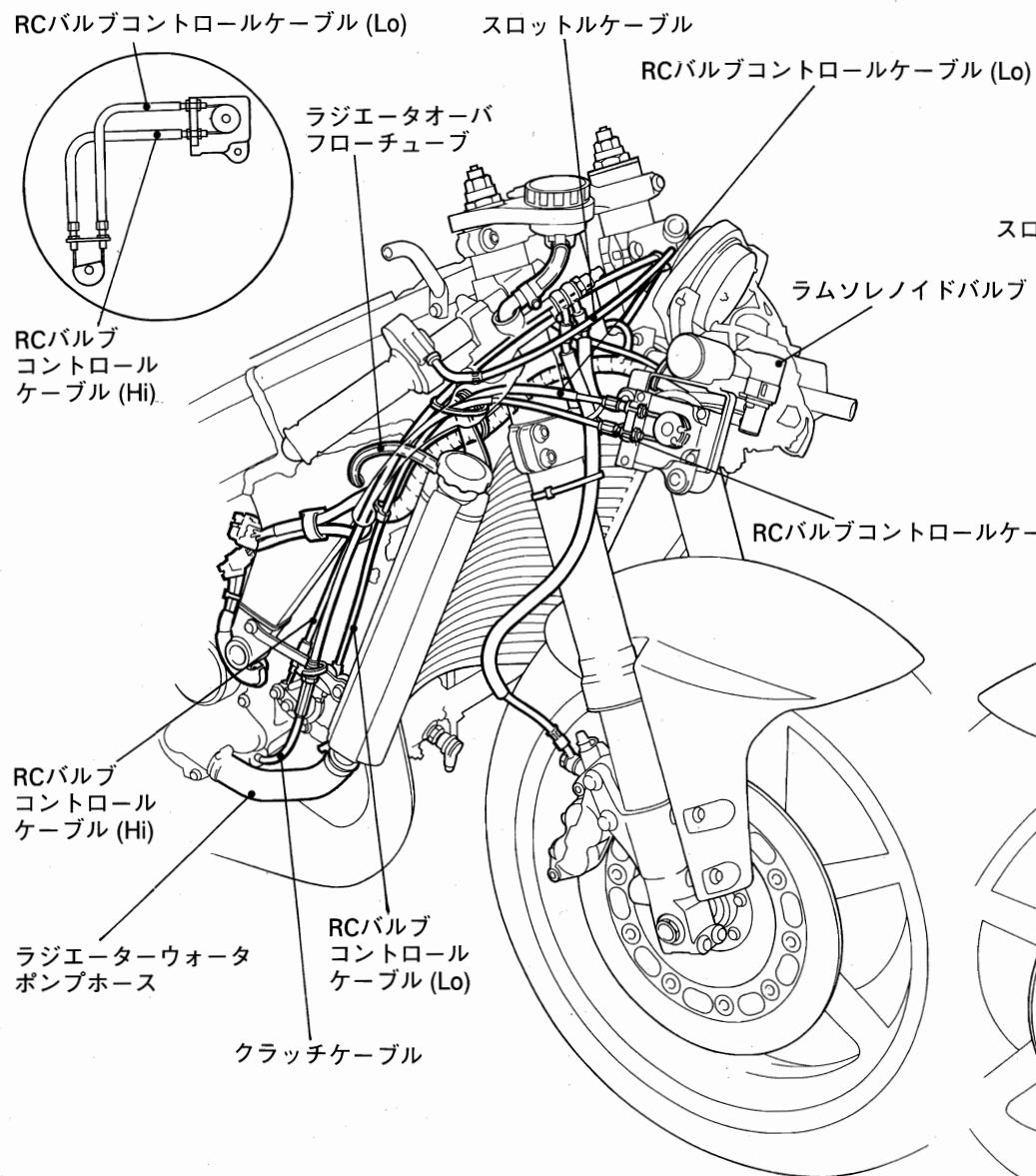
フレーム

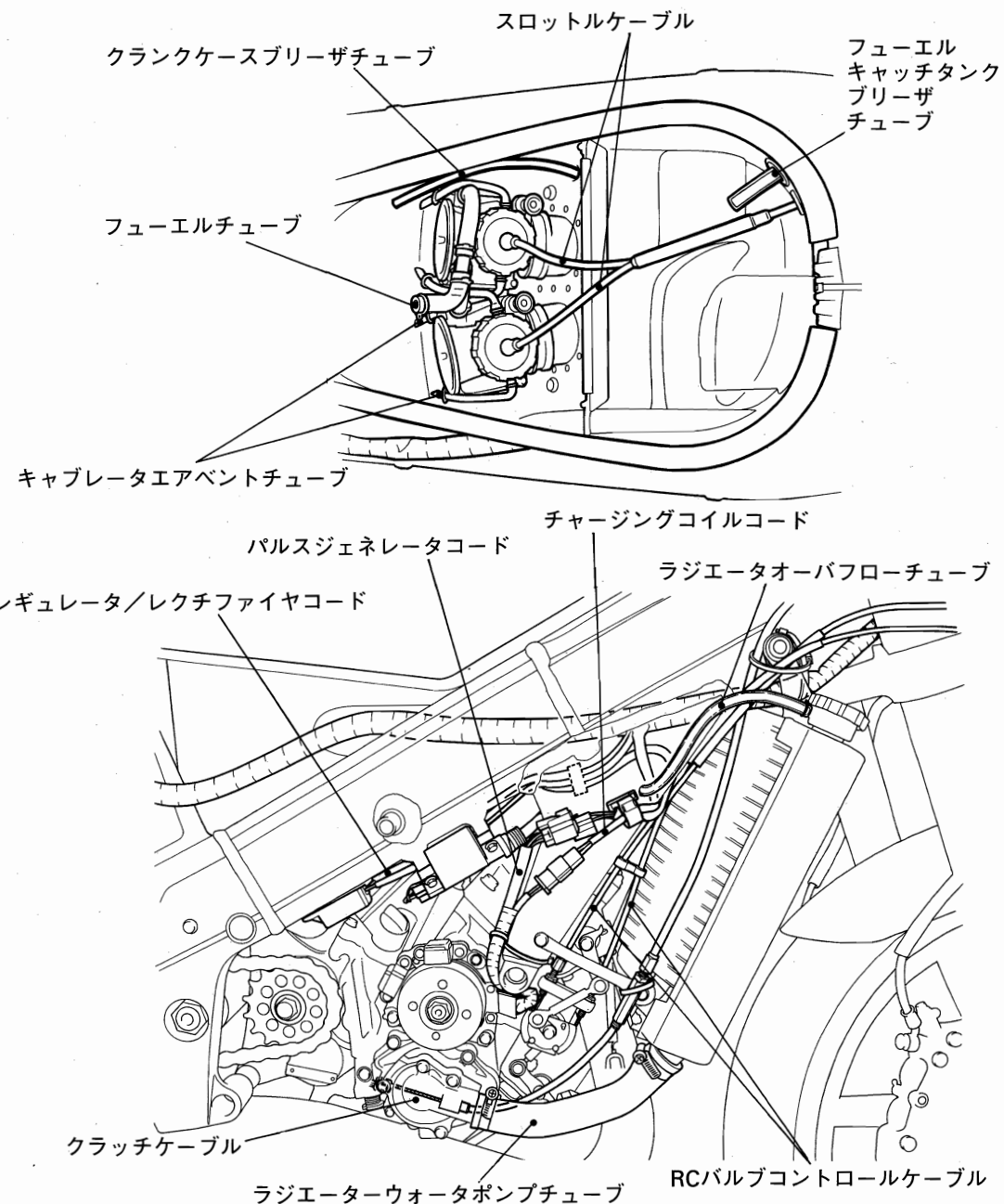
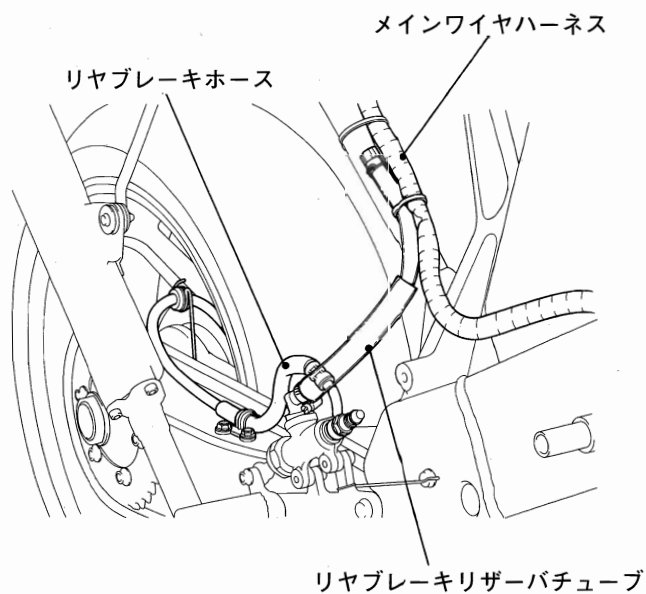
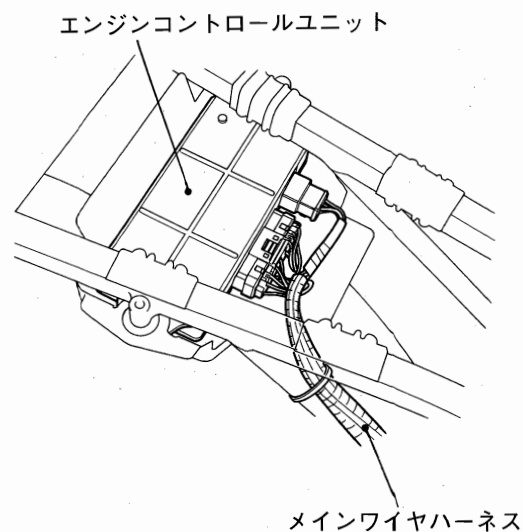
項目	油脂	備考
クラッチレバーピボットボルト摺動面 スロットルケーブルアジャストボルト ねじ部 フロント／リヤアクスル軸部 ステアリングヘッドベアリング／ス テムレース(上下) リヤブレーキベダル摺動面 スラスト面 チェンジベダル摺動面 スラスト面 水温センサねじ部 スイングアームピボット アジャストボルトねじ部 ピボットベアリング ボールベアリング ダストシールリップ部 エキセントリックボディ ニードルベアリング ボールベアリング クッションリンクベアリング エンジンマウントアジャストボルト ねじ部	マルチパーパスグリス	3g以上
ステアリングステムトップスレッド ねじ部 ステアリングステムナットねじ部	ELF：HTX975/976または、 CASTROL：A747	二箇所
ブレーキ フロントマスタシリンダ リヤマスタシリンダチューブ内部	ウルトラBF DOT 4ブレー キ液	
ドリブンフランジナットねじ部 座面	モリブデングリス	
サイレンサソケットボルトねじ部 サイレンサ／チャンバ接合部	シリコンラバー (KE45)*	
チェーンスライダスクリュねじ部	ネジロック剤	

ワイヤリング図

ワイヤロック：⇒ 3-19







点検整備方式	3-2	ドライブチェーンスライダ	3-10
走行前の点検項目	3-2	ドライブ／ドリブンスプロケット	3-11
暖機運転中の点検項目	3-3	ブレーキ液	3-12
走行中の点検項目	3-3	ブレーキパッドの点検	3-13
走行後の点検項目	3-3	ブレーキ装置	3-13
交換部品	3-3	ハンドルバー／ ステアリングヘッドベアリング	3-14
トランスミッションオイル	3-4	ホイール／タイヤ	3-14
冷却系統	3-5	フロントサスペンション	3-15
スパークプラグ	3-6	フォーク	3-15
クラッチ	3-7	リヤサスペンション	3-16
フューエルタンク／フューエルストレーナ	3-7	クリーニング	3-18
エキスパンションチャンバ	3-8	保管	3-18
サイレンサ	3-8	ワイヤロック	3-19
水温計	3-9		
ドライブチェーン	3-10		

点検、調整

点検整備方式

このRS250Rの性能を十分に発揮するためには、下記の表に従って定期的に点検、整備することを推奨する。
なを、部品の寿命は、雨天時などの走行条件により大幅に異なるので、下記の表を参考にして早めに点検、整備すること。

I: 点検、清掃、調整、給油、必要な場合は交換

R: 交換 C: 清掃 L: 給油

項目	時間	1レース毎	備考
スロットルの作動		I	
スパークプラグ		I	
トランスミッションオイル		I	R: 初回交換は、新車時から約100km走行後に実施。以後1,000km毎に交換
冷却系統		I	
シリンダヘッド/エキゾーストポートのカーボン除去		C	
フラップバルブのカーボン除去		I	
ピストン/ピストンリング		I	R: 500km毎に交換
ピストンピン/コンロッド小端部ベアリング		I	R: 500km毎に交換
RCバルブ		I	左右フラップバルブの高さ (⇒ 7-6)
リードバルブ		I	R: 1,000km毎に交換
ドライブチェーン		I・L	R: 500km毎に交換
ドライブチェーンスライダ		I	
ドライブsprocket		I	
ドリブンスprocket		I	
ブレーキ液		I	R: 3レース毎に交換(雨中走行後は、毎回交換)
ブレーキパッドの摩耗		I	
ブレーキ系統		I	
クラッチ系統		I	
ケーブル類		I・L	
エキスパンションチャンバ/サイレンサ		I	
サスペンション		I	2,000km又は4レース毎にオーバーホール推奨
スイングアーム/クッションリンケージ		C	
フロントフォークオイル		I	R: 初回交換は、新車時から約100km走行後に実施。以後3レース毎に交換
ホイール/タイヤ		I	
各部の締め付け		I	

走行前の点検項目

- 燃料漏れ、オイル漏れ、水漏れ
- 冷却液量
- スパークプラグの熱価、締め付け、プラグキャップのゆるみ
- クラッチレバーの遊び、クラッチの作動
- スロットルグリップの遊び、スロットルバルブの作動
- ステアリングヘッドの作動。ガタ、ヘッド廻りの曲がり、損傷
- フレームの損傷、亀裂
- タイヤ空気圧、摩耗状態
- フロントサスペンション、リヤサスペンションの作動、オイル漏れ
- ブレーキレバー、ペダルの遊び、効き具合、ブレーキ液量
- ドライブチェーンの遊び、給油状態
- ドライブチェーンのスライダの損傷、摩耗
- エキスパンションチャンバスプリングのへたり、損傷
- サイレンサボルトのゆるみ
- 各部の締め付け状態、ゆるみ(特にオイルドレンボルトのワイロック)

警告

点検、整備が不適切な場合、故障や事故など予期せぬことが起こる原因となる。

- 点検、整備を正しく行うこと。
- 乗車時は始業点検を実施すること。
- 異状箇所は乗車前に修理が完了していること。

暖機運転中の点検項目

- 水温計、タコメータの作動
- 燃料漏れ、オイル漏れ、水漏れ

走行中の点検項目

- 水温計、タコメータの指針は適正か
- キャブレターセッティングは適正か
- ギヤレシオのセッティングは適正か
- 各操作系(ギヤシフトペダル、スロットル、その他)の作動は適正か
- ブレーキの効き具合

走行後の点検項目

- プラグ、ピストン頭部の焼け具合、デトネーションの有無
- 燃料漏れ、オイル漏れ、水漏れ
- 各締め付け部のゆるみ、脱落
- ピストン、ピストンリング、シリンダの当たり
- フラップバルブとフラップバルブシャフトのガタ(⇒7-6)

 アドバイス

- 定期交換部品、消耗交換部品は走行毎に点検し、必要に応じて交換する。
- 走行後のフューエルキャッチタンク内に溜まった燃料が1レースで100cm³以上ある時は、ワンウェイバルブ、ラムソレノイドバルブを点検すること。(⇒4-7)

交換部品

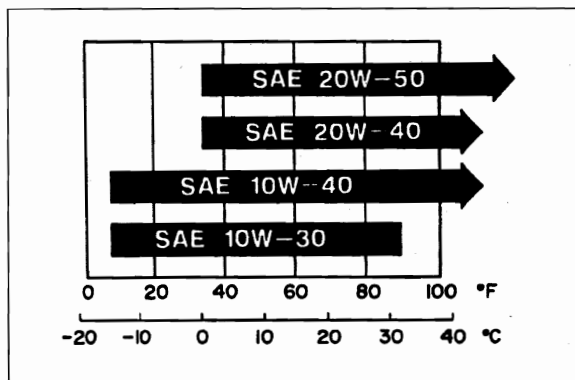
定期交換部品

項目	交換時期	判定基準
プラグキャップ シリンダ ピストン ピストンリング ピストンピン ピストンピンクリップ コンロッド小端部ベアリング トランスミッションオイル クランクシャフト リードバルブ バルンサードライブギヤキー	約1,000km(メンテナンス時毎回清掃) 約2,000km 約500km 約500km 約500km 約300km(取り外し時毎回) 約500km 初回100km、以後1,000km毎 約2,000km 約1,000km 約2,000km	摩耗、損傷 スカート部損傷、摩耗 合口部欠損、摩耗 焼け、損傷、外周の段付き摩耗 焼け、損傷、摩耗 汚れ、白濁 歪み、損傷 ヘタリ、損傷 打痕、タタカレ
ドライブチェーン フロントフォークオイル ブレーキ液	約500km 初回100km、以後3レース毎 3レース毎(雨中走行後毎回)	伸び、摩耗 汚れ

- 交換時期は、スプリントレースを基準にしている。また、交換時期は走行条件により異なるので参考目安とすること。尚、交換時期前に不良になっても保証の対象にはならない。

その他の消耗交換部品

項目	判定基準
クラッチディスク クラッチスプリング クラッチアウター ドライブスプロケット スパークプラグ	厚さ、変色、摩耗 ヘタリ 摩耗、損傷、ダンパープレートの変形 摩耗、損傷 電極の摩耗、すき間、碍子の破損
タイヤ ブレーキパッド ドライブチェーンスライダ ドリブンスプロケット エキゾーストチャンバースプリング サイレンサグラスウール ブレーキホース	摩耗 摩耗 摩耗 摩耗、損傷 ヘタリ、損傷 排気音過大 保護チューブ損傷



トランスミッションオイル

指定トランスミッションオイル：

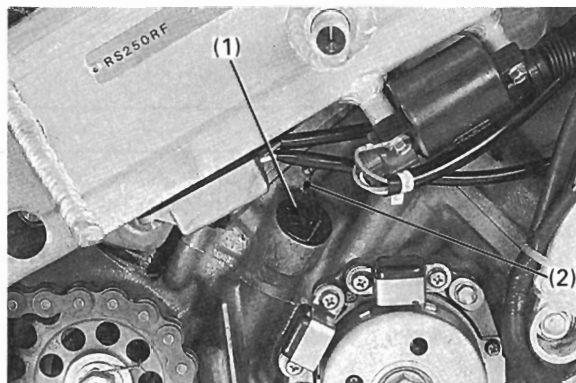
ホンダ純正オイルウルトラGP(4サイクル2輪車用、20W-50)
またはELF HTX740

粘度は上記の表に従い、使用する地域の外気温度に適した粘度のオイルを使用する。

🏍️ アドバイス

銘柄やグレードの異なるオイルを混合したり、低品質なオイルを使用しないこと。

フリクション増大のため、出力低下や、トランスミッションギヤの摩耗、及びクラッチフリクションディスクのすべりなどが発生し、トラブルの原因となる。

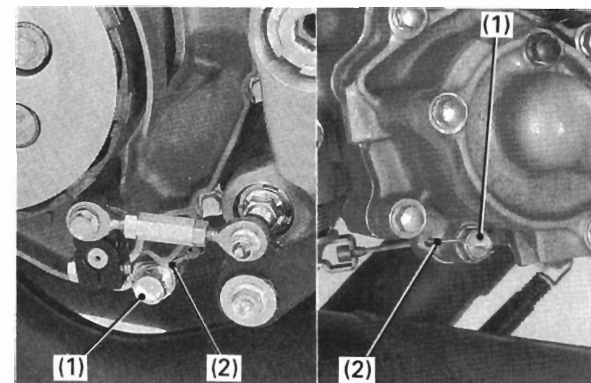


(1) フィラキャップ (2) ワイヤロック

オイル交換

エンジンを暖機運転後、車体を確実に支えオイルを抜き取る。

1. オイルフィラキャップを取り外す。
2. オイルパンをエンジン下に置く。



(1) ドレンボルト (2) ワイヤロック

3. ウォータポンプ下部、L.クランクケースカバーのドレンボルトからワイヤロックを取り外す。オイルドレンボルト、シーリングワッシャを取り外す。
4. オイルが完全に抜けてから、シーリングワッシャの状態を点検し、ドレンボルトと共に取り付ける。
指定トルクで締め付け後、確実にワイヤロックする。

トルク：

L.クランクケースカバー側：23N・m(2.3kgf・m)

ウォータポンプ側：12N・m(1.2kgf・m)

5. 指定オイルを規定量、ゆっくり注入する。

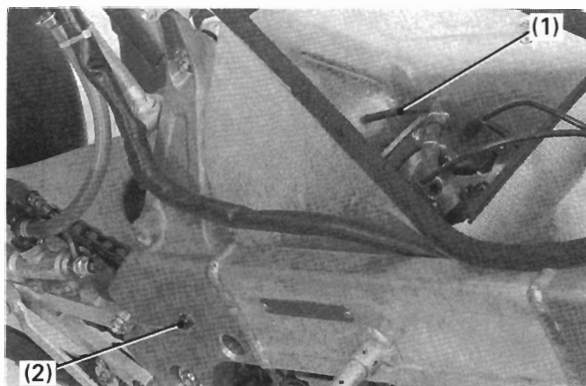
トランスミッションオイル量：

交換時：0.65リットル

エンジン分解時：0.65リットル

フィラキャップを確実に締め付け、ワイヤロックする。

トランスミッションオイルレベルの点検は、行うことが出来ない。

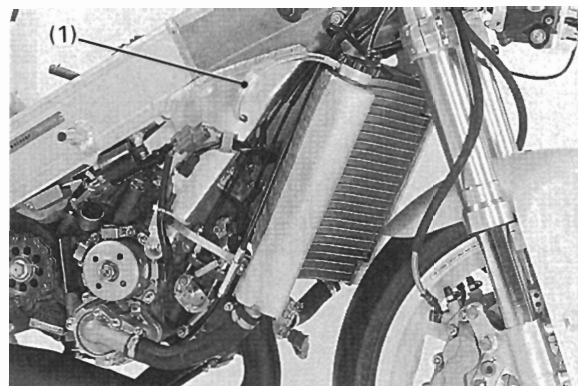


(1) ブリーザチューブ (2) ドレンボルト

オイルキャッチタンク

この車は、フレームのセンタクロスパイプがオイルキャッチタンクを兼用している。
クランクケースブリーザチューブはセンタクロスパイプの穴へ確実に差し込む。(10~20mm)
走行前にはドレンボルトを外し、オイルキャッチタンク内のオイルを排出する。

オイル排出後、ドレンボルトを確実に締め付け、ワイヤロックする。



(1) オーバーフローチューブ

冷却系統

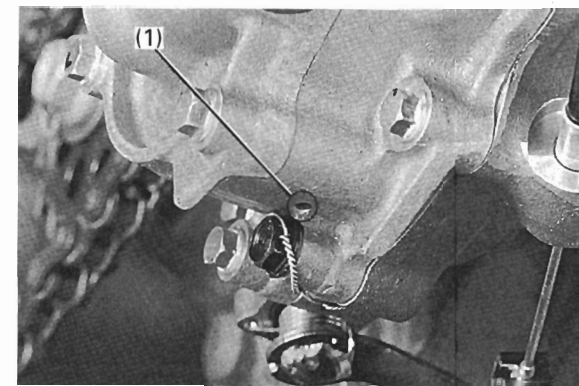
冷却系統各部の点検

警告

エンジンが熱いときにラジエータキャップを外すと、冷却水が噴き出し、重いヤケドを負うことになる。

ラジエータキャップを外す前には、必ずエンジン、ラジエータが冷えていることを確認すること。

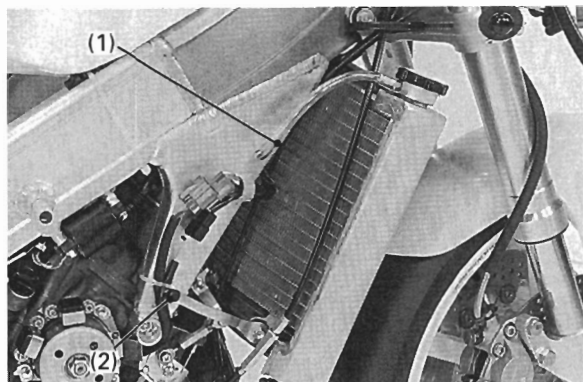
1. 冷却液漏れを点検する。
2. ホース類の傷、劣化、バンドのゆるみを点検する。
3. ラジエータの取り付け状態を点検する。
4. オーバーフローチューブの取り付け状態、詰まりを点検する。
5. ラジエータフィンの詰まりを点検する。



(1) 点検穴

6. ウォータポンプ下部の点検穴から水漏れしていないか点検する。

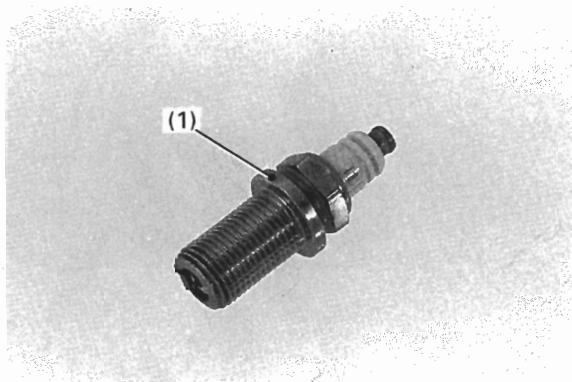
一点検穴から冷却液が漏れている場合は、ウォーターシールが損傷しているので交換する。(⇒ 冷却装置章)
一点検穴からオイルが漏れている場合は、オイルシールが損傷しているので交換する。(⇒ 冷却装置章)



(1) オーバーフローチューブ (2) ドレンボルト

オーバーフローキャッチタンク

この車は、フレームのフロントエンジンハンガパイプがオーバーフローキャッチタンクを兼用している。
オーバーフローチューブはエンジンハンガパイプの穴へ確実に差し込む。
走行前にはドレンボルトを外し、キャッチタンク内の冷却液を排出する。



(1) スパークプラグ

スパークプラグ

指定プラグ

NGK(コンパクト) : R6120 # 10.5 (標準)
R6120 # 10 (オプション)
R6120 # 11 (オプション)

プラグギャップ

スパークプラグを取り外し、プラグギャップを測定する。

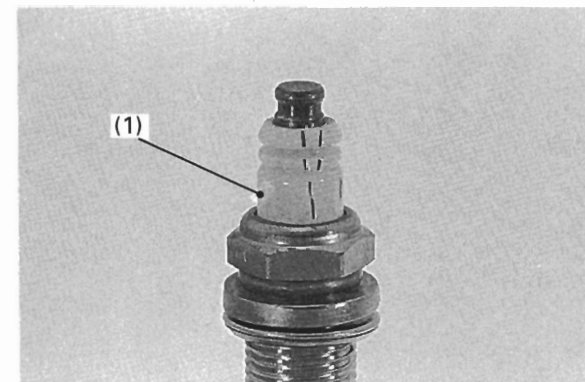
規定値 : 0.5—0.6mm

プラグギャップが正常でない場合、スパークプラグを交換する。

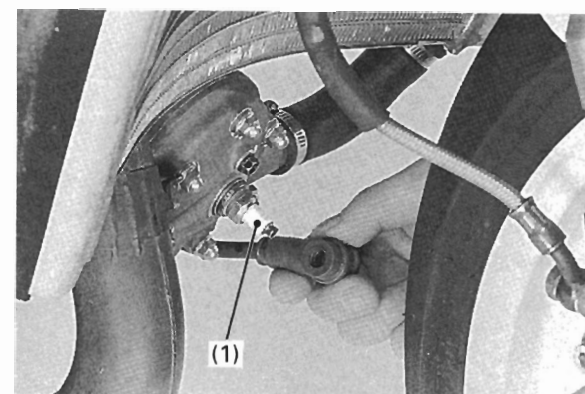
熱価の合わないスパークプラグを使用すると、エンジントラブルの原因となるので注意する。

スパークプラグの部品番号

- NGK: R6120-10.5 31940-NX5-940
- NGK: R6120-10 31930-NX5-751
- NGK: R6120-11 31950-NX5-751



(1) スパークプラグ



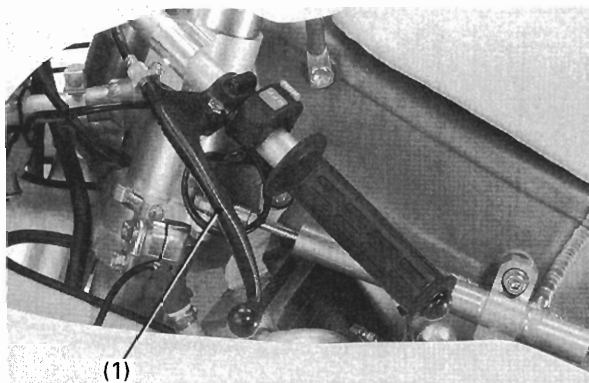
(1) スパークプラグ

フラッシュオーバー

スパークプラグからプラグキャップを取り外し、フラッシュオーバー (プラグキャップとプラグ外側間の漏電) が発生していないか点検する。
フラッシュオーバーが発生している場合は、スパークプラグとプラグキャップを交換する。

プラグキャップ

スパークプラグから、プラグキャップを取り外す。
プラグキャップの内側を洗淨液などで清掃する。

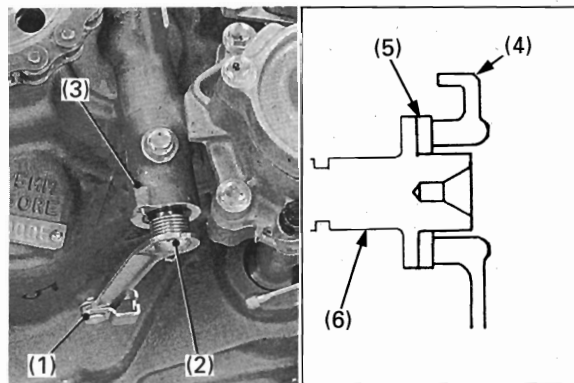


(1) クラッチレバー

クラッチ

クラッチレバーの作動を点検し、必要ならばレバーのピボットボルト、クラッチケーブルに給油する。

クラッチケーブルの損傷を点検する。

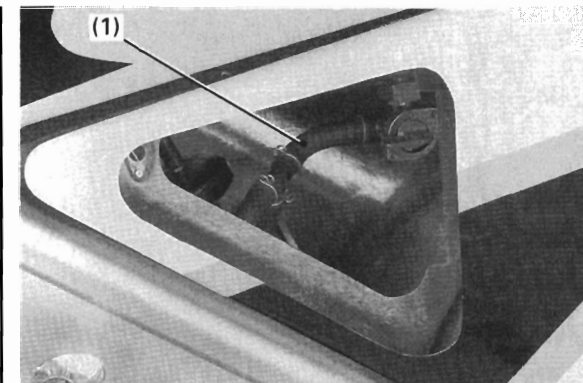


(1) リフタアーム (2) 切り欠き
(3) スプリング穴 (4) プレッシュプレート
(5) シム (6) クラッチリフタ

クラッチシム

クラッチオーバーホール、クラッチの不具合(すべり、切れ不良)時は、必ず下記の点検作業を行う。

1. クラッチリフタアームからクラッチケーブルを取り外す。
2. リフタアームを下から見て、反時計方向に回転して重くなる位置(クラッチスプリング押し始め)にリフタアームの切り欠きとリターンスプリング取り付け穴の位置を確認する。
3. スプリング取り付け穴に対して切り欠きが反時計回転方向にある時はシムを1ランク厚くする。
4. プレッシュプレートを取り外し(⇒9-2)シムを交換する。



(1) フューエルチューブ

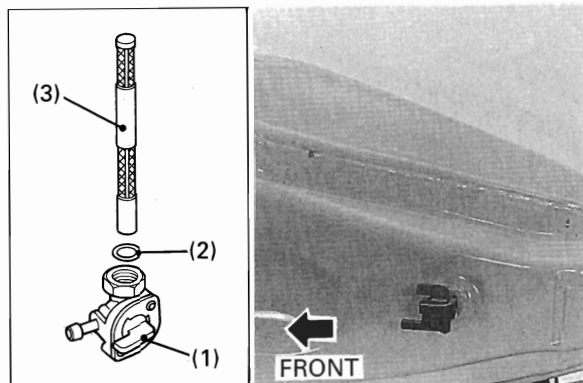
フューエルタンク/フューエルストレーナ

フューエルチューブの折れ、曲がり、ひび割れを点検する。各部の燃料の漏れを点検する。フューエルタンクとキャブレートボックス合わせ面のスポンジの損傷、はがれを点検する。

警告

ガソリンは燃えやすくヤケドを負ったり爆発して、重大な傷害に至る可能性がある。

- ガソリンを取扱う場合は、
- エンジンを止めて行う。また、裸火、火花、熱源などの火元を遠ざけること。
 - 燃料補給は必ず屋外で行うこと。
 - こぼれたガソリンはすぐに拭き取ること。



(1) フューエルコック (2) O-リング
(3) ストレーナスクリーン

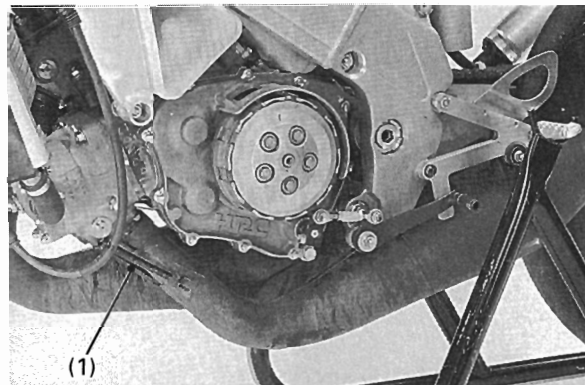
フューエルストレーナスクリーンの清掃

燃料をフューエルタンクから抜き取る。
フューエルタンクを取り外す。

フューエルコックを取り外し、フューエルストレーナスクリーンを洗淨油で洗淨する。
フューエルコック“ON”にしてフューエルチューブ側よりエアを吹き、清掃する。
フューエルストレーナスクリーン、O-リングをフューエルコックに取り付ける。
フューエルチューブ取り付け部を前方に向けてフューエルコックを取り付ける。

トルク：19N・m (1.9kgf・m)

フューエルタンクを取り付け、燃料を注入して漏れがないことを確認する。



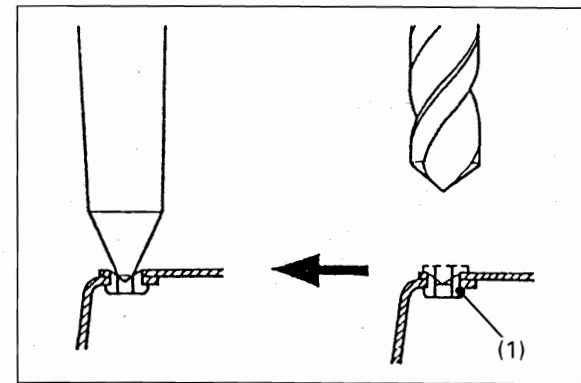
(1) スプリング

エキスパンションチャンバ

点検

エキゾーストパイプスプリングのへたりを点検する。
カーボンの詰まりを点検する。
取り付けボルトのゆるみ、取り付け状態を点検する。
エキスパンションチャンバの変形、クラックを点検する。

破損したエキスパンションチャンバを使用していると、エンジン出力を低下させ、エンジントラブルの原因となるので注意する。



(1) リベット

サイレンサ

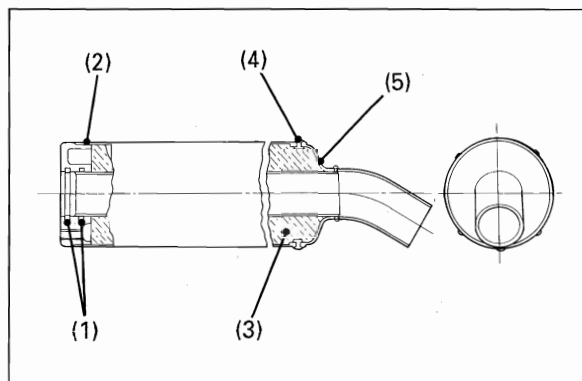
点検

サイレンサ取り付けボルトのゆるみ、取り付け状態を走行前に点検する。

グラスウールの交換

サイレンサの構造は、イラストのようにインナパイプ、アウトケース、グラスウールにより構成されている。
グラスウールは、排気により吹き飛ばされ、消音効果は徐々に減少していく。下記手順でグラスウールを交換する。

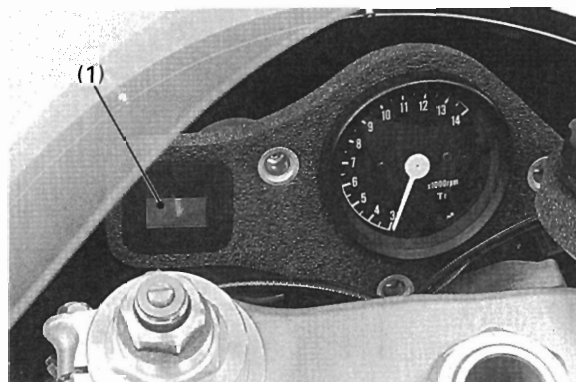
1. サイレンサをサイレンサジョイントから取り外す。
2. サイレンサ後部のブラインドリベット8本の頭をグラインダなどで削り落とし、約3mmのピンを使用して芯部をサイレンサ内に押し込む。
3. インナパイプをアウトケースから引き抜く。



- (1) O-リング (2) アウタケース
(3) グラスウール (4) ブラインドリベット
(5) インナパイプ

4. グラスウールを取り外す。
新品のグラスウールをインナパイプに取り付ける。
5. アウタケース前部のO-リング2本を新品に交換する。
6. アウタケースのスティとテールパイプの位置をイラストのように合わせながら、アウタケースにインナパイプとグラスウールを押し込む。
7. ステンレス製ポップリベット(3.2×6.4)8本にエポキシ系接着剤を塗布し、アウタケースに打ち込む。
8. サイレンサをサイレンサジョイントに取り付け時、O-リング2本にシリコンラバー(KE45)を塗布しサイレンサを仮付けする。サイレンサ取り付けボルトにシリコンゴム(KE45)を塗布し、締め付ける。

- シリコンラバー(KE45) 部品番号：
88883-NX4-000



(1) 水温メータ

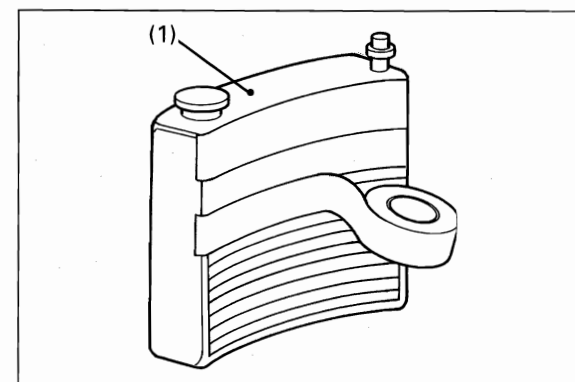
水温計

ラジエータの前面にガムテープなどを貼り、走行中の水温が適正になるように調整する。

適正水温：55～65℃

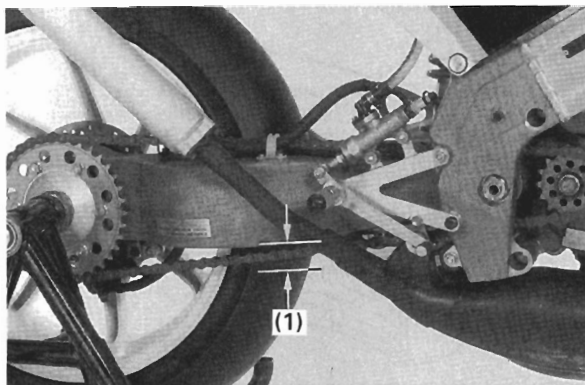
水温計の表示は、25～99℃のみでコントロールスイッチを“RUN”から“OFF”後、30分以内に消える。

水温	表示
0～24℃	－℃
25～99℃	25～99℃
100℃以上	－℃



(1) ラジエータ

水温計の表示が“－℃”から変化しない場合は、ラジエータの水温が25～99℃であることを確認し、ハーネスの断線、水温センサの点検(⇒ 15-9)を行う。



(1)ドライブチェーンの遊び

ドライブチェーン

ドライブチェーンの遊び点検

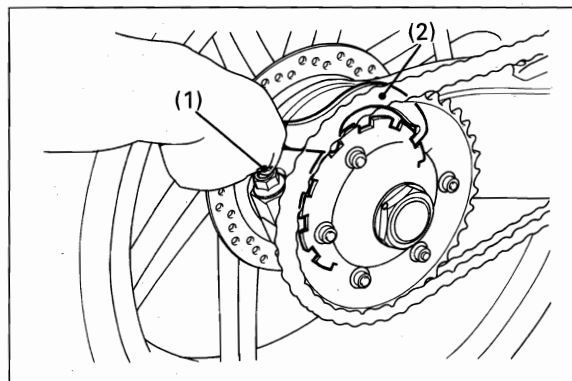
新車のならし運転時、またはドライブチェーンを交換した後は初期伸びを点検し、調整する。

ドライブチェーンとスプロケット間に指をはさまないように注意して作業する。

エンジンを停止し、マシンをメンテナンススタンドで支える。トランスミッションをニュートラルにし、ドライブ/ドリブンスプロケット中央部下側でドライブチェーンの遊びを点検する。

ドライブチェーンの遊び：20 ± 5mm

ホイールを回転させ、数カ所で遊びを点検する。1ヶ所でも使用限度を外れる場合はドライブチェーンを新品に交換する。



(1) 割り締めボルト (2) ピンスパナ

ドライブチェーンの遊び調整

エキセントリックボディ割り締めボルトをゆるめる。エキセントリックボディをピンスパナを使用して回し、ドライブチェーンの遊びを調整する。

🏍️ アドバイス

ドライブチェーンの張り方によってはエンジンパワーをロスするだけでなく走行性能にも影響を及ぼすため、走行前には必ず点検すること。

調整後、エキセントリックボディ割り締めボルトを締め付ける。

専用工具

ピンスパナ

89201-MR7-000

アイレンチハンドル 120mm

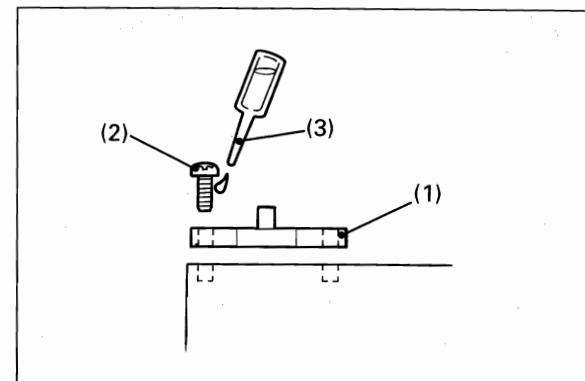
89217-422-000

トルク：54N・m (5.5kgf・m)

再度ドライブチェーンの遊びを点検し、ホイールが軽く回転することを確認する。

ドライブチェーンの遊び調整を行った場合は、車高を点検し、必要があれば調整する。(⇒ 16-15)

ドライブチェーンの給油を行う。



(1) ドライブチェーンスライダ (2) スクリュー (3) ネジロック剤

ドライブチェーンスライダの点検

点検

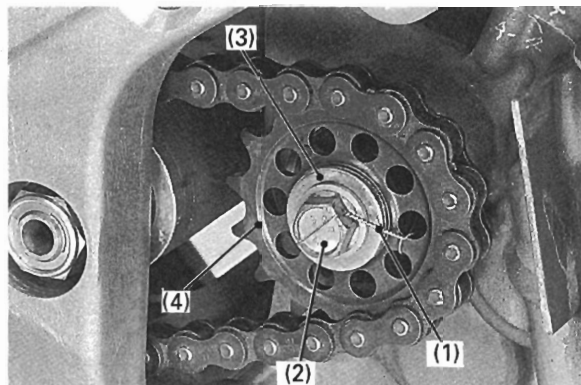
ドライブチェーンスライダの摩耗、損傷を点検する。2mm以上摩耗している場合は新品に交換する。

ドライブチェーンスライダ交換時、スクリューねじ部にネジロック剤を塗布し、締め付ける。ならし運転の後、スクリューを再度締め付ける。

ドライブsprocket \ ドリブンスprocket	15	16	17	18
31	106L	106L	106L	106L
32	106L	106L	106L	108L
33	106L	106L	108L	108L
34	106L	108L	108L	108L
35	108L	108L	108L	108L
36	108L	108L	108L	108L
37	108L	108L	108L	108L
38	108L	108L	108L	110L
39	108L	108L	110L	110L

ドライブ／ドリブンスプロケット

オプションのドライブ／ドリブンスプロケット、チェーンは上記表の組み合わせで使用する。
交換はセットで交換すること。



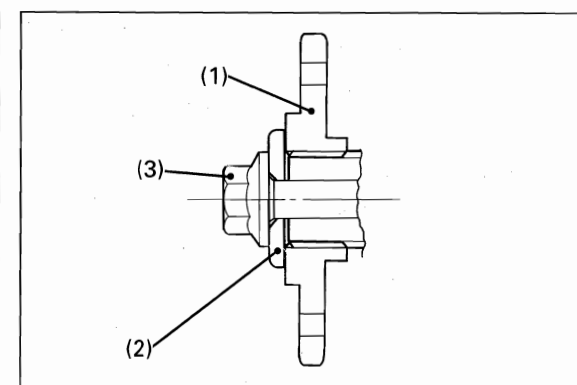
(1) ワイヤロック (2) ボルト (3) ワッシャ
(4) スプロケット

ドライブsprocketの交換

ロアカウルを取り外す。
ドライブチェーンをゆるめる。(⇒ 3-10)

ワイヤロックを切断し、取り外す。
トランスミッションを入れ、リヤホイールを接地し、リヤブレーキをかける。

以下の部品を取り外す。
－ドライブsprocketボルト
－ワッシャ
－ドライブsprocket



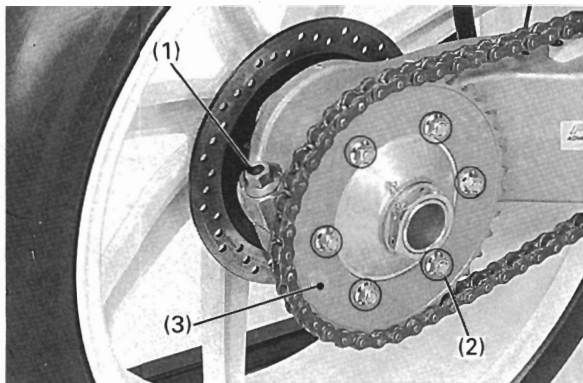
(1) ドライブsprocket (2) ワッシャ
(3) ボルト

歯数打刻側を外側に向け、ドライブsprocketを取り付ける。
エッジの丸い方を外側に向け、ワッシャを取り付ける。

トランスミッションを入れ、リヤホイールを接地し、リヤブレーキをかける。
ドライブsprocketを指定トルクで締め付ける。

トルク：59N・m (6.0kgf・m)

ロックワイヤを使用して確実にワイヤロックする。



(1) 割り締めボルト (2) ナット
(3) ドリブンスプロケット

ドリブンスプロケットの交換

エキセントリックボディ割り締めボルトをゆるめ、ドライブチェーンの遊びを最大にする。
ナットを外し、ドリブンスプロケットを取り外す。

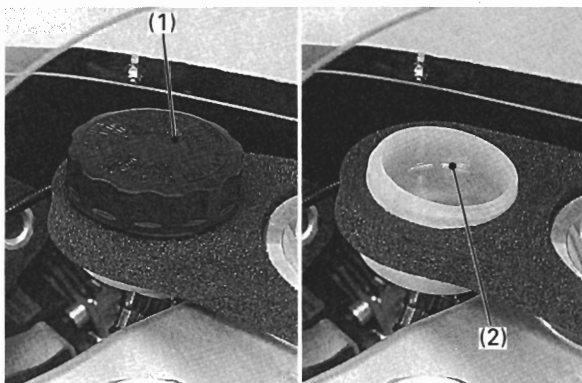
取り付けは、取り外しの逆手順で行う。

トルク：ドリブンスプロケットナット：22N・m (2.2kgf・m)

アドバイス

- ドリブンスプロケットナットの締め付けは、走行後必ず確認すること。
- スプロケットナットは脱着3回毎に新品に交換すること。
- ドリブンスプロケットナットは必ず指定のナットを使用すること。

ドライブチェーンの調整を行う。(⇒ 3-10)
車高の調整を行う。(⇒ 16-15)



(1) キャップ (2) ロアレベル

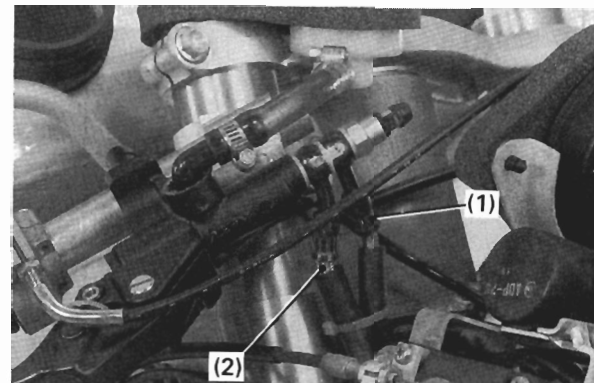
ブレーキ液

フロントマスタシリンダ

走行前、必ずリザーバキャップを開けてリザーバ内の負圧を抜き、ブレーキ液量を点検する。

マスタシリンダリザーバキャップを取り外す。

ブレーキ液量が減少している場合は、ブレーキパッドの摩耗を点検し、必要があれば交換する。(⇒ 14-2)
ブレーキ装置各部のオイル漏れを点検する。

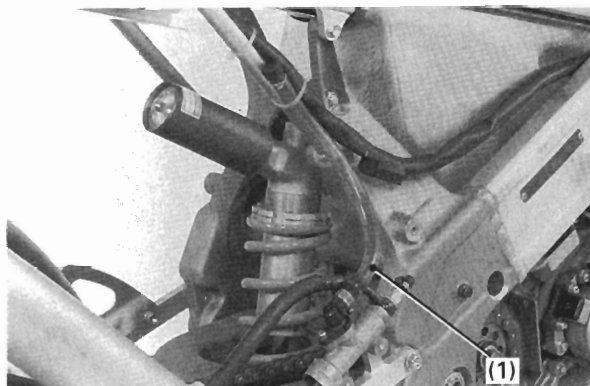


(1) R.ブレーキホース
(2) L.ブレーキホース

ハンドルを左右に作動させ、他部品に干渉していないことを確認する。
フォークが全伸び状態でブレーキホースに引っ張りの無いこと、またねじれの無いことを確認する。

- ブレーキ液は3レース毎に交換すること。
- ブレーキ液は吸湿性が高いため、湿度の高い日のメンテナンスはなるべく避けること。
- 雨天走行後はブレーキ液を交換すること。

指定ブレーキ液：ウルトラBF DOT4



(1) ビニールチューブ

リヤマスタシリンダ

走行前、必ずチューブキャップを開けてチューブ内の負圧を抜き、ブレーキ液量を点検する。

リヤマスタシリンダはリザーバの代わりにビニールチューブを使用している。
ビニールチューブ先端部からの油面を測定する。

油面：40－50mm

油面が標準状態より低い場合はブレーキパッドの摩耗を点検し、必要があれば交換する。(⇒ 14-3)

ビニールチューブは自然に劣化するので、6ヶ月毎に交換する。



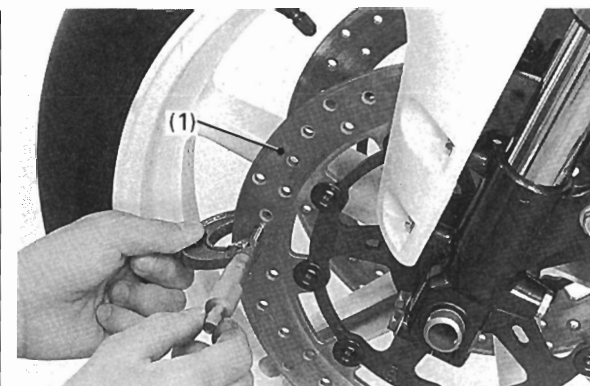
(1) インジケータ

ブレーキパッド

ブレーキパッドの摩耗を目視で点検する。
どちらかのパッドが摩耗している場合はブレーキパッドをセットで新品に交換する。(⇒ 14-2)

警告

’96用鋳鉄ディスク(45120-NX4-004)と’98・’97用ステンレスディスク対応パッド(45105-NX4-770)の組み合わせで使用した場合、ディスクのクラック、割れが発生するため、この組み合わせでは絶対に使用しないこと。



(1) ブレーキディスク

ブレーキ装置

ブレーキレバーの調整(⇒ 1-7)
ブレーキペダル高さの調整(⇒ 1-7)

ブレーキディスク

ダイヤルゲージを使用してブレーキディスクの振れを点検する。

使用限度：リヤ： 0.3mm

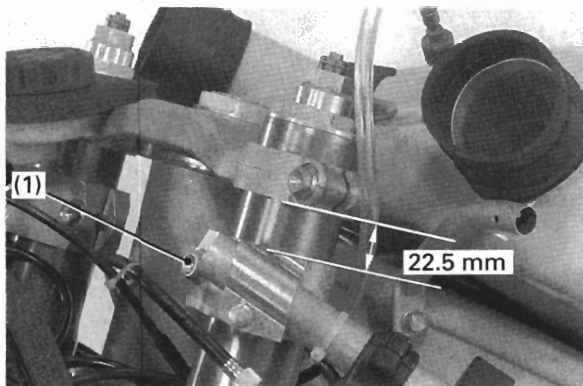
ブレーキディスクの厚みを測定する。

**使用限度：フロント：3.5mm
リヤ： 3.5mm**

測定値が使用限度を超える場合はブレーキディスクを新品に交換する。

フロントブレーキディスクの交換(⇒ 12-3)

リヤブレーキディスクの交換(⇒ 13-4)



(1) 割り締めボルト

ハンドルバー／ステアリングヘッドベアリング

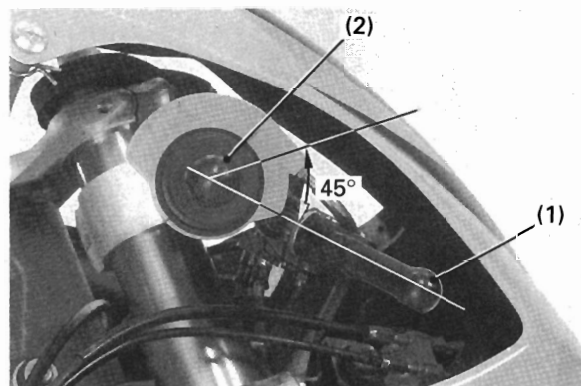
ハンドルバー

ハンドルバーの曲がり、亀裂、損傷を点検する。
ハンドルバーが標準の位置からずれていないことを確認する。

ハンドルバー標準位置：トップブリッジ下面から 22.5mm

ハンドルバー割り締めボルトが確実に締め付けられていることを確認する。

トルク：23N・m (2.3kgf・m)



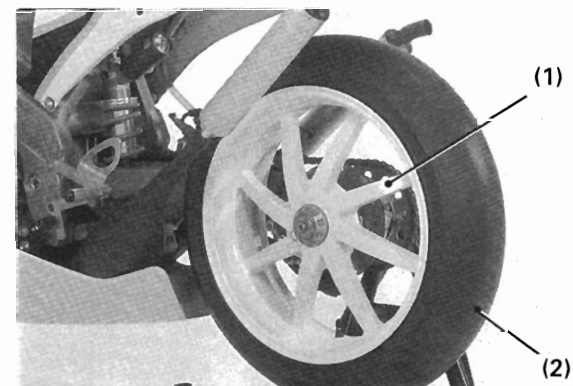
(1) レバー (2) ハンドルバー

レバーの取り付け角度を点検する。

標準位置：水平位置から45°

ステアリングヘッドベアリング

フロントホイールを浮かしてハンドルバーを左右に作動させ、ステアリングヘッドベアリングの作動を点検する。
マシンのフロント側からフロントフォーク下部を持ち、フォークをエンジン方向に押し込み、ステアリングヘッドベアリングの遊びを点検する。
作動がスムーズでない、または遊びがある場合はステアリングヘッドベアリングを点検、調整する。



(1) ホイール (2) タイヤ

ホイール／タイヤ

- オプションのホイール、タイヤはレースコンディションに応じて選択、使用すること。
- 適切な空気圧はマシンの操作性、タイヤの耐久性に影響する。空気圧は走行前に必ず点検し、調整すること。
- 空気圧の点検、調整はタイヤ冷間時に行うこと。

タイヤ空気圧を点検する。

**標準空気圧：フロント：2.1kgf/cm²
リヤ：2.0kgf/cm²**

ホイールの損傷を点検する。

🏍️ アドバイス

- ホイールはマグネシウム合金を使用しているため塗装面に傷が付くと錆が発生し、強度が落ちる恐れがある。塗装がはがれた場合は早めにタッチアップを行うこと。
- 転倒時はホイールのクラック、エア漏れ等を特にチェックすること。

ホイールの振れを点検し、振れが使用限度を超える場合は交換する。

アクスルの振れ、ホイールベアリングの損傷を点検する。



フロントサスペンション

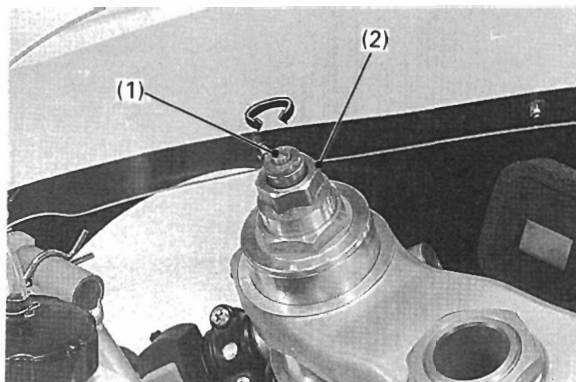
点検

1. フォーク表面、ダストシールの汚れを点検する。
2. フォークのオイル漏れを点検し、オイル漏れがある場合は走行前にオイルシールを交換する。
3. フロントブレーキをいっぱいかけ、フロントフォークを上下に圧縮し作動を点検する。

🔧 アドバイス

サスペンション構成部品の損傷はマシンの操縦性に重大な影響を与えるため、損傷部品は走行前に必ず交換すること。

- 新車時はサスペンションのならし運転を行うこと。
- のならし運転は標準のセッティングで行うこと。



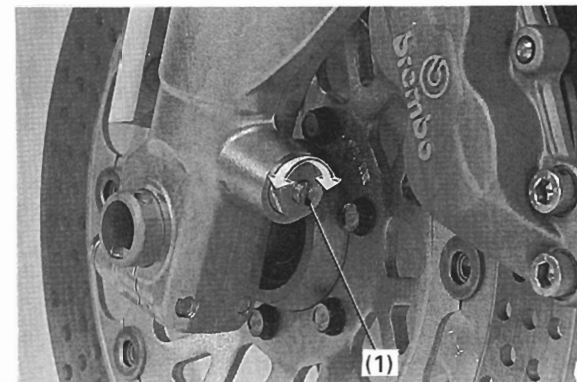
(1) リバウンドアジャスタ (2) プリロードアジャスタ

フォーク

新車時はフォークパイプ摺動面にグリスが塗布してある。オイル漏れではない。

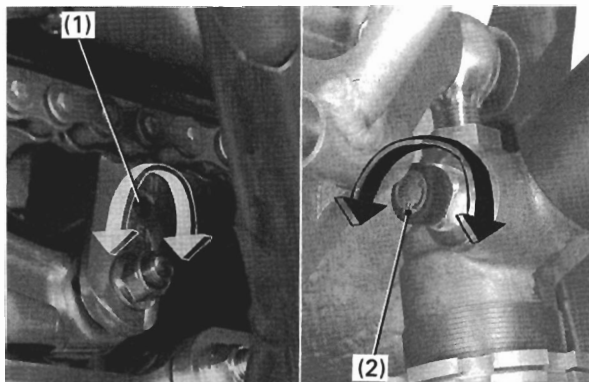
フォークはライダーの体重、コース状況の変化に対して以下の方法で調整することができる。

- リバウンドアジャスタ
リバウンドアジャスタはフォークボルト中央部にあり、アジャスタを回すことによりリバウンド減衰力(伸び側減衰力)を変化させる。
- コンプレッションアジャスタ
コンプレッションアジャスタはアクスルホルダ下部にあり、アジャスタを回すことによりコンプレッション減衰力(押し側減衰力)を変化させる。
- スプリングプリロードアジャスタ
フォークボルト上にありアジャスタを回してスプリングのイニシャルプリロードを変化させる。
- フォークオイル量
フォーク内のオイル量を増減させることにより全屈量の調整を行う。
- フォークスプリング
オプションのソフトまたはハードスプリングに交換することにより調整を行う。



(1) コンプレッションアジャスタ

- フォークの性能を十分発揮させるため、約3時間走行後にフォークを分解することを推奨する。(⇒ 12-5)
- フォークオイルは3レース毎に交換する。オイル交換、オイルレベルの調整は16章を参照する。
- フォークの性能を十分に発揮させるためホンダウルトラクッションオイルスペシャルまたは相当品を使用することを推奨する。
- フロントサスペンション構成部品は定期的に点検、清掃すること。特にダストシール周辺の汚れ、異物の噛み込みを点検する。フォークオイルの劣化も合わせて点検すること。
- サスペンションセッティングは16章を参照する。コンプレッション、リバウンドアジャスタは1クリックずつ調整する。調整は左右フォーク同一に行い、調整後必ずテスト走行を行うこと。
- 調整に迷った場合は、スタンダードセッティングに戻し再度調整すること。



(1) リバウンドアジャスタ (2) コンプレッションアジャスタ

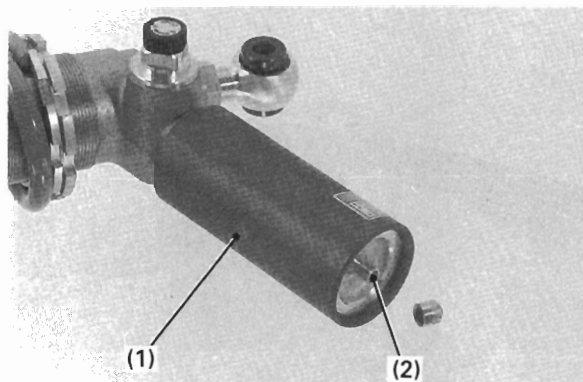
リヤサスペンション

スイングアームはオイルと窒素ガスの封入されたリザーバを持つシングルリヤクッションユニットによって作動する。リヤクッションはライダーの体重、路面状況の変化に対して以下の方法で調整することができる。

- リバウンドアジャスタ
リバウンドアジャスタはリヤクッションロアジョイント部にあり、アジャスタを回すことによりリバウンド減衰力(伸び側減衰力)を変化させる。
- コンプレッションアジャスタ
コンプレッションアジャスタはリザーバタンク上部にあり、アジャスタを回すことによりコンプレッション減衰力(押し側減衰力)を変化させる。
- スプリングプリロードアジャスタ
スプリング上部のアジャスタを回してスプリングのイニシャルプリロードを変化させる。
- クッションスプリング
オプションのソフトまたはハードスプリングに交換することにより調整を行う。

⚙️ アドバイス

ホイールアライメントは調整できない。ホイールアライメントが狂っている場合は、ステアリングヘッドパイプの曲がり、スイングアームピボット構成部品を点検する。



(1) リザーバ (2) バルブコア

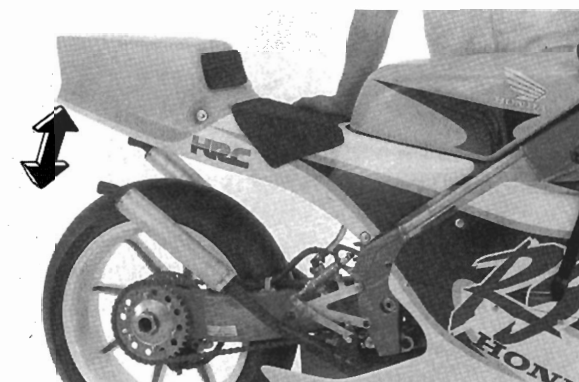
⚠️ 注意

ダンパユニットには高圧の窒素ガスが封入されているため、取扱いを誤ると傷害が起きる可能性がある。

- 作業時は防塵眼鏡を着用すること。
- 爆発やオイルが吹き出す恐れがあるため、加熱や分解などは行わないこと。
- 廃却する際は必ずガスを抜き、バルブコアを取り外すこと。

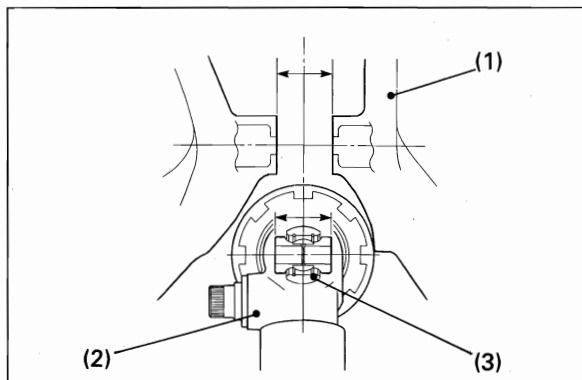
⚙️ アドバイス

- 新車時はサスペンションのならし運転を行うこと。
- のならし運転は標準のセッティングで行うこと。
- サスペンションセッティングは16章を参照する。コンプレッション、リバウンドアジャスタは1クリックずつ調整する。調整後必ずテスト走行を行う。
- 調整に迷った場合は、スタンダードセッティングに戻し再度調整すること。



点検

1. フォークスプリングの損傷、へたりを点検する。
2. マシン後部を上下に押し、サスペンションの作動を点検する。
3. リヤクッションダンパロッドの曲がり、オイル漏れを点検する。
4. スイングアームを左右に押し、スイングアームピボットベアリングの損傷、ガタを点検する。
スイングアームピボットにガタのある場合はピボットベアリングを点検、交換する。(⇒ 13-14)



(1) フレームボディ (2) リヤクッション
(3) シム

シム調整

溶接部品の寸法精度は押さえても公差内で多少の寸法差が発生する。これらの部品をそのまま組み付けると溶接部部品が歪んだり、クラック発生の原因となる。
この寸法差を組み付け側部品との間にシムを入れて調整することにより寸法差を0に近づける。

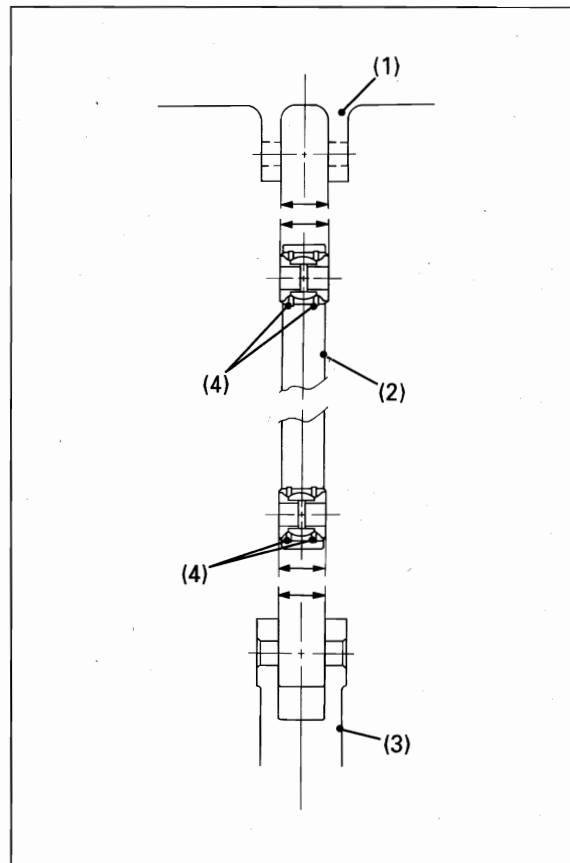
調整は以下の手順で行う。

リヤクッションアップバピボット

シートレールを取付けた状態で、フレームボディとリヤクッションアップバピボットの寸法を測定し、クリアランスを求める。

アップジョイントカラーとスヘリカルベアリング間に0.1mmのシムをクリアランス分入れ、クリアランスを0に近づける。

シム(0.1mm) : 90501-ND5-750 (12×16×0.1mm)



(1) アンダークロスパイプ (2) クッションリンク
(3) クッションアーム (4) シム

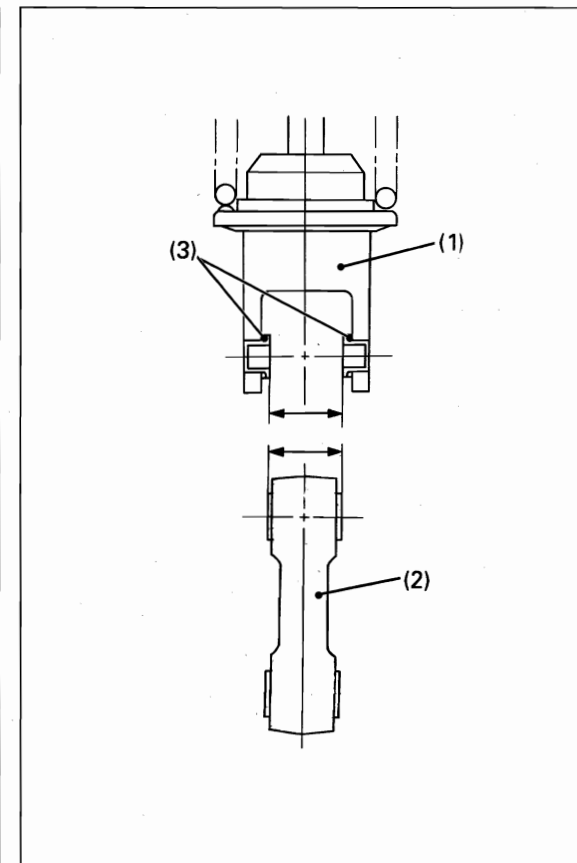
クッションリンク

フレームボディとクッションリンクの寸法を測定し、クリアランスを求める。

クッションアームとクッションリンクの寸法を測定し、クリアランスを求める。

カラーとスヘリカルベアリング間に0.1mmのシムをクリアランス分入れ、クリアランスを0に近づける。

シム(0.1mm) : 90501-ND5-750 (12×16×0.1mm)



(1) リヤクッション (2) クッションアーム (3) シム

クッションアーム

リヤクッションロアジョイントとクッションアームの寸法を測定し、クリアランスを求める。

リヤクッションロアジョイントとカラーと間に0.1mmのシムをクリアランス分入れ、クリアランスを0に近づける。

シム(0.1mm) : 90501-ND5-750 (12×16×0.1mm)

クリーニング

マシンの損傷、摩耗、オイル漏れを点検するため、マシンを定期的に清掃する。

マシンを洗浄する場合、高圧の洗浄器を下記のところに使用しない。

- キャブレータ
- クラッチ
- ホイールハブ
- キルスイッチ
- エキスパンションチャンバ排気口
- 電装部品
- ドライブチェーン
- ブレーキマスタシリンダ

1. アルミ部品の腐食を防止するため、清掃後、洗浄液をよく水で洗い落とす。
2. マシンの水分を除くため、エンジンを始動し、数分間運転する。
3. 洗浄、乾燥後、ドライブチェーンを給油する。
4. ライディングの前にブレーキの効きを点検すること。通常の制動力を得るためには数回ブレーキを操作する必要がある。

保管

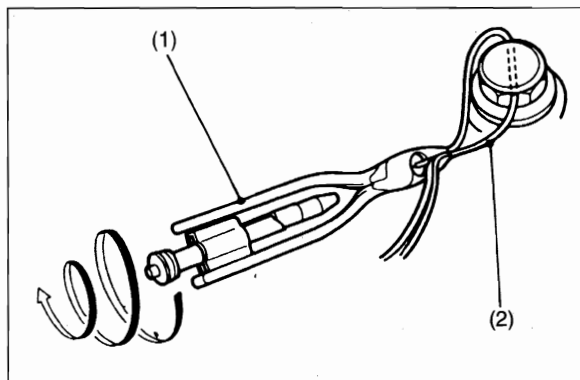
長期間マシンを保管する場合また、長期間の保管後には、以下の手順に従い整備を行う。

保管前の作業

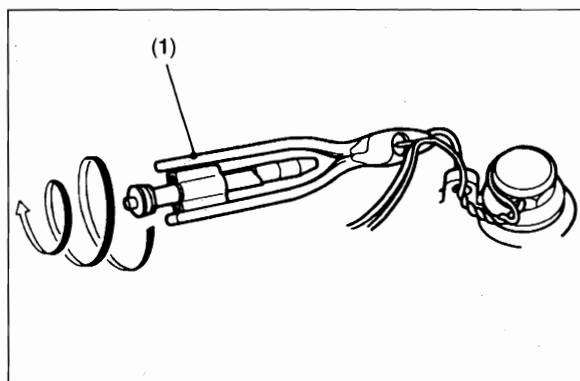
1. マシンを洗浄し、乾燥させる。
2. フューエルタンク、キャブレータからガソリンを抜き取る。
フューエルコックをOFFにし、キャブレータドレンボルトを取り外し、ガソリンを抜き取った後、ドレンボルトを締め付ける。
3. 冷却液を抜き取る。(⇒ 1-3)
4. ドライブチェーンを給油する。
5. スパークプラグを取り外し、15-20ccのエンジンオイルをシリンダ内に注入する。キルスイッチをOFFにし、クランクを数回回転させ、シリンダ内を潤滑させた後、スパークプラグを取り付ける。
6. キャブレータインテークポートをテープなどで塞ぐ。
7. タイヤに指定圧のエアを入れる。
8. メンテナンススタンド等を使用し、両輪を浮かせる。
9. サイレンサ排気部から水分が入らないようにウエス、ビニール袋などで塞ぐ。
10. ほこりなどが付着しないようにマシンをカバーする。

保管後の整備

1. カバー類を取り除き、マシンを清掃する。
4ヶ月以上保管した場合は、トランスミッションオイルを交換する。
2. サイレンサ排気部をカバーしたウエスなどを取り外す。
3. フューエルタンクに混合ガソリンを注入する。(⇒ 1-2)
4. ラジエータに冷却水を注入する。(⇒ 1-2)
エア抜きを行い、ラジエータキャップを確実に取り付ける。
5. 点検整備方式に従い点検を行う。(⇒ 3-2)



(1) ワイヤツイスタ (2) ステンレスワイヤ

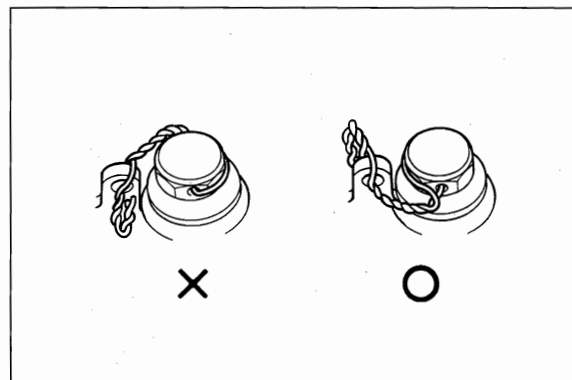


(1) ワイヤツイスタ

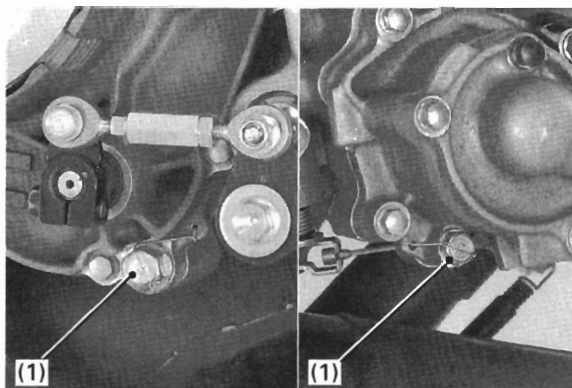
ワイヤロック

走行前に以下のボルトナットを必ずワイヤでロックすること。

- ー トランスミッションオイルドレンボルト
- ー オイルフィラキャップ
- ー オイルキャッチタンクドレンボルト
- ー ドライブsprocketボルト
- ー リヤアクスルナット
- ー リヤブレーキトルクリンクボルト



ボルトがゆるまない方向にロックする。



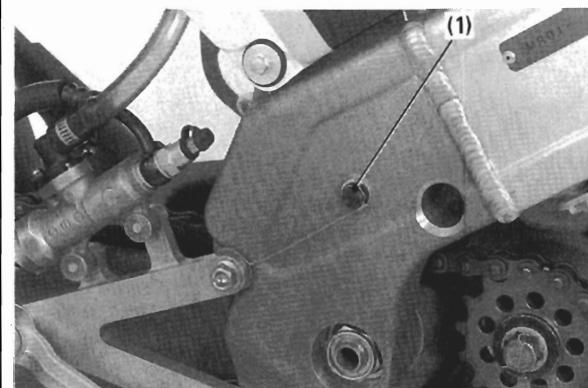
(1) トランスミッションオイルドレンボルト

ボルトにワイヤを通す。ワイヤツイスタなどを使用して、ワイヤをねじる。
相手側にワイヤを通し、ある程度ワイヤをねじる。
不要なワイヤを切り取る。

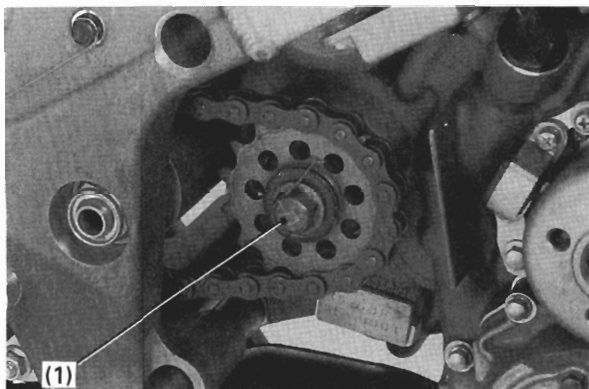
- 新品の0.8mmステンレスワイヤを使用すること。
- ボルトがゆるまない方向にロックすること。
- ワイヤはねじり過ぎると切れやすくなるので注意する。



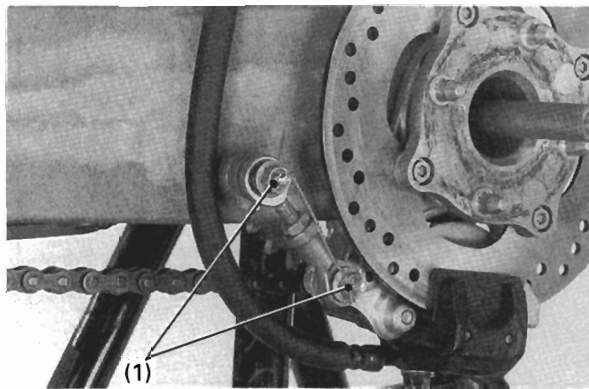
(1) オイルフィラキャップ



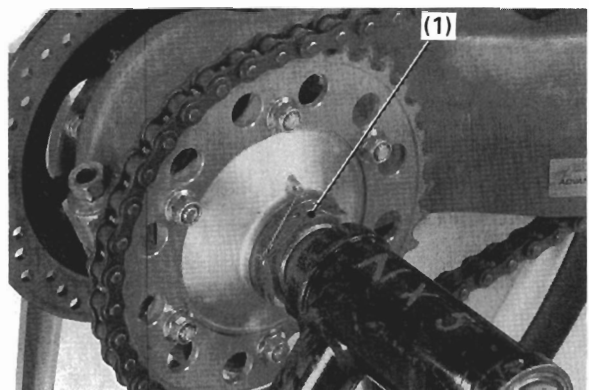
(1) オイルキャッチタンクドレンボルト



(1) ドライブsproケットボルト



(1) リヤブレーキトルクリンクボルト



(1) リヤアクスルナット

作業上の注意	4-1
故障診断	4-1
キャブレタの取り外し／分解	4-2
キャブレタの組み立て／取り付け	4-3
リードバルブ	4-5
ラム圧吸気システム	4-7

作業上の注意

- キャブレタ分解前にフロートチャンバのドレンプラグを外しキャブレタ内のガソリンを排出すること。
- キャブレタ取り外し後、クランクケース内に異物が入らないようにテープなどでインシュレータを塞ぐこと。
- キャブレタボディを交換した場合は、新品のボディに識別マークを付けること。

故障診断

始動しない

- 二次空気を吸っている
- キャブレタのオーバーフロー
- キャブレタに燃料がきていない
 - ーフューエルチューブの詰まり
 - ーフューエルバルブの詰まり
 - ーフロートレベルの調整不良
 - ーフューエルタンクブリーザチューブの詰まり

始動困難、また始動してもすぐ止まる

- 点火系の不良
- 混合気が薄い
- 混合気が濃い
- 二次空気を吸っている
- 燃料の質が悪い

高速走行時、ガス欠症状になる

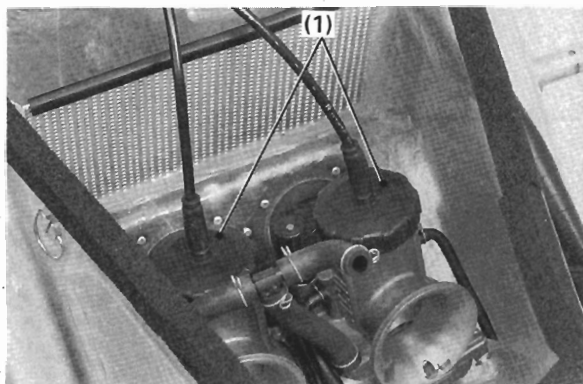
- ラム圧吸気システムの不良

混合気が薄い

- 燃料ジェットの詰まり
- フロートバルブの不良
- 油面が低すぎる
- フューエルタンクブリーザチューブの詰まり
- フューエルストレーナスクリーン詰まり
- フューエルチューブの詰まり、折れ
- 二次空気を吸っている

混合気が濃い

- エアジェットの詰まり
- フロートバルブの不良
- 油面が高すぎる
- スタータバルブの戻りが悪い



(1) キャブレタートップ

キャブレターの取り外し／分解

取り外し

警告

ガソリンは燃えやすくヤケドを負ったり爆発して、重大な傷害に至る可能性がある。

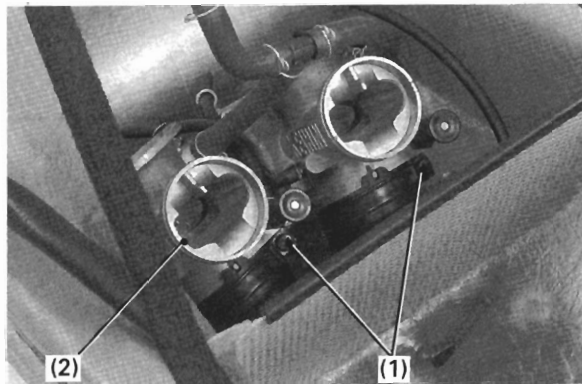
ガソリンを取扱う場合は、

- ・ エンジンを止めて行う。また、裸火、火花、熱源などの火元を遠ざけること。
- ・ 燃料補給は必ず屋外で行うこと。
- ・ こぼれたガソリンはすぐに拭き取る。

フューエルタンクを取り外す。

キャブレターからキャブレタートップを外し、スロットルバルブを取り外す。

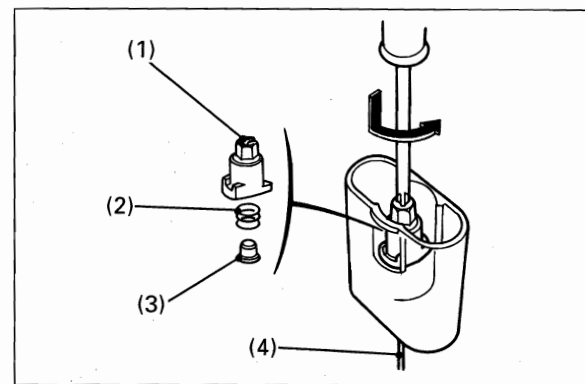
スロットルバルブの整備は、キャブレターを外さずに作業する。



(1) バンドスクリュ (2) キャブレター

コネクティングチューブバンドスクリュをゆるめ、キャブレターを取り外す。

フロートチャンバのドレンプラグを外し、キャブレター内のガソリンを受け皿などに抜き取る。



(1) ケーブルホルダ (2) スプリング
(3) スプリングシート (4) ジェットニードル

分解

スロットルバルブからインナケーブルを取り外し、スプリングを取り外す。ケーブルホルダを押しながら左に90°回し、以下の部品を取り外す。

- －ケーブルホルダ
- －セットスプリング
- －スプリングシート
- －ジェットニードル

以下の部品を点検する。

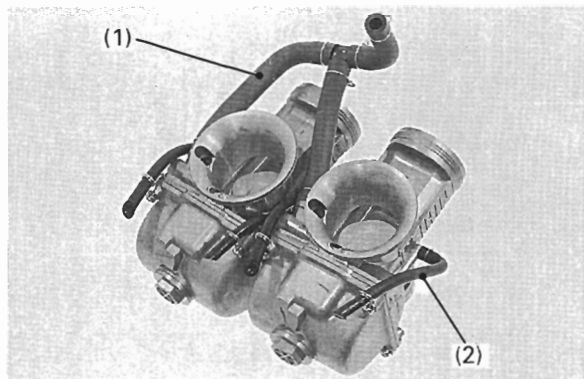
ジェットニードル先端の曲がり、損傷→交換

ジェットニードルストレート部、テーパ部の段付き摩耗→交換

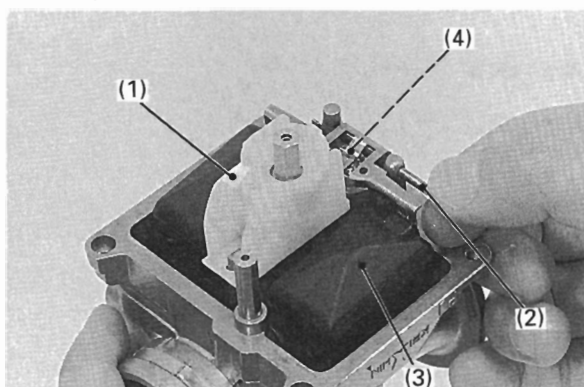
ジェットニードルクリップ溝部の摩耗→交換

スロットルバルブ損傷→交換

ニードルのストレート部、テーパ部の段付き摩耗、クリップ溝部の摩耗は、必ず点検する。また、ジェットニードルは、1シーズン毎に交換する。



(1) フューエルチューブ (2) エアベントチューブ



(1) パップルプレート (2) ピン (3) フロート (4) バルブ

フューエルチューブ、エアベントチューブの接続を外し、キャブレータを分割する。

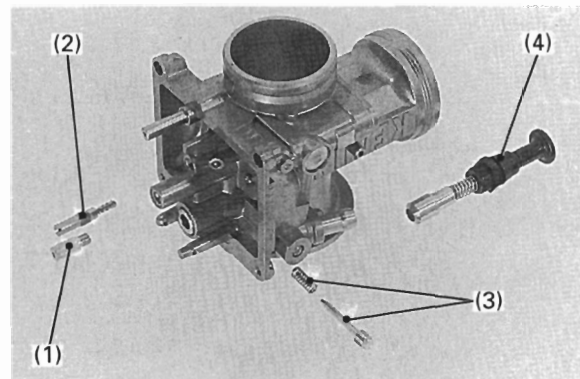
以下の部品を取り外す。

－スクリュー、フロートチャンバ
－パップルプレート、フロートピン、フロート、フロートバルブ

以下の部品を点検する。

フロートバルブ、バルブシートの傷、詰まり、損傷→清掃または交換

バルブとバルブシートの当たり面の摩耗→交換



(1) メインジェット (2) スロージェット
(3) エアスクリュー/スプリング (4) スタートバルブ

以下の部品をキャブレータから取り外す。

－メインジェット
－スロージェット
－エアスクリュー、スプリング

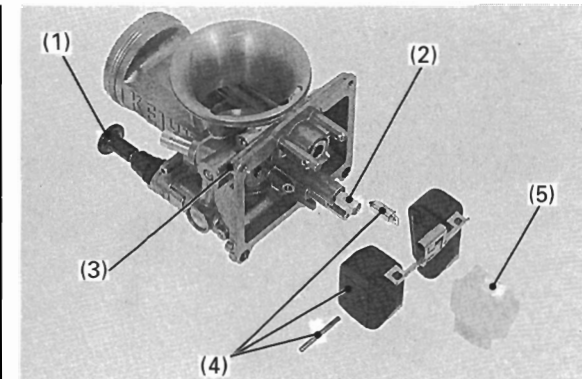
エアスクリューを締め込み、軽く突き当たるまでの回転数を記録しておく。

－スタートバルブ

以下の部品を点検する。

メインジェット、スロージェットの詰まり→清掃

各ジェット、キャブレータボディを、圧縮空気を吹き付けて清掃する。



(1) スタートバルブ (2) メインジェット/スロージェット
(3) エアスクリュー/スプリング (4) バルブ/フロート/ピン
(5) パップルプレート

キャブレータの組み立て/取り付け

組み立て

キャブレータボディを交換した場合は、新品のボディに識別マークを付ける。

以下の部品を取り付ける。

－スタートバルブ
－スロージェット、メインジェット

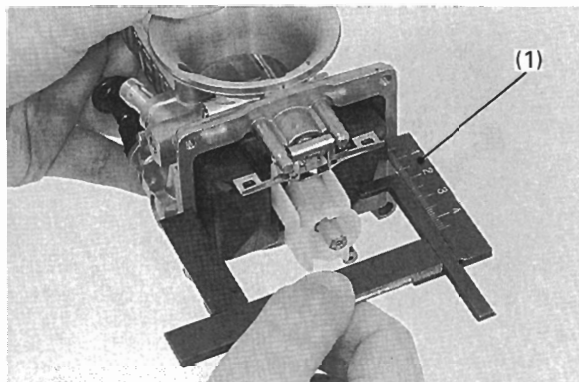
No.1とNo.2キャブレータのメインジェットサイズは異なるので取り付け時、注意する。

－スプリング、エアスクリュー

エアスクリューは軽く当たるまで締め込んだ後、分解時に記録した回転数だけゆるめる。

標準戻し回転数：1回転

－フロートバルブ、フロート、フロートピン
－パップルプレート



(1) フロートレベルゲージ

フロートレベルの点検

上の写真のように、フロートバルブとフロートリップが軽く接する位置で測定する。

規定油面：16.0mm

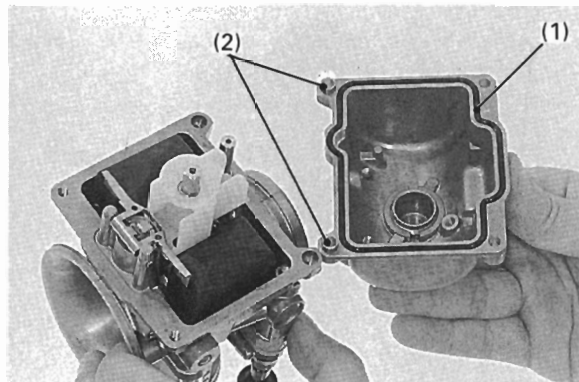
専用工具

フロートレベルゲージ

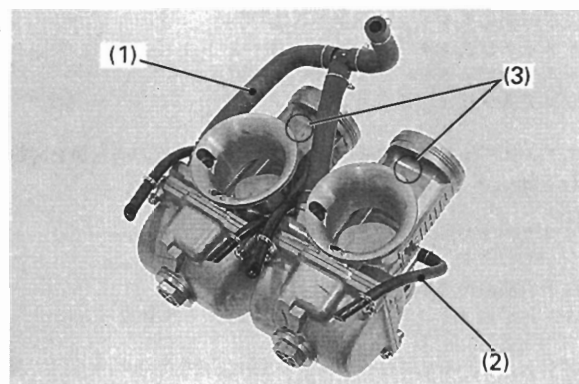
07401-0010000

フロートレベルゲージは、フロートチャンバ取り付け面に対して垂直かつメインジェットの位置で使用する。

油面調整が必要な場合は、フロートアームのリップ部を曲げて油面の高さを調整する。



(1) O-リング (2) ノックピン



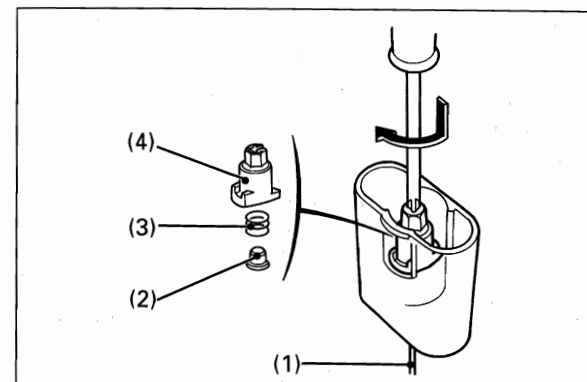
(1) フューエルチューブ (2) エアVENTチューブ
(3) マーク

新品のO-リングをフロートチャンバに取り付ける。
フロートチャンバを取り付け、スクリュを締め付ける。
フロートチャンバスクリュは、ノックピン側を先に締め付ける。

フューエルチューブ、エアVENTチューブを取り付ける。

🏍️アドバイス

No.1とNo.2キャブレータのメインジェットサイズは異なるので取り付け時、注意すること。No.2キャブレータを右側へ取り付け。



(1) ジェットニードル (2) スプリングシート (3) スプリング
(4) ケーブルホルダー

ジェットニードルにニードルクリップを取り付ける。

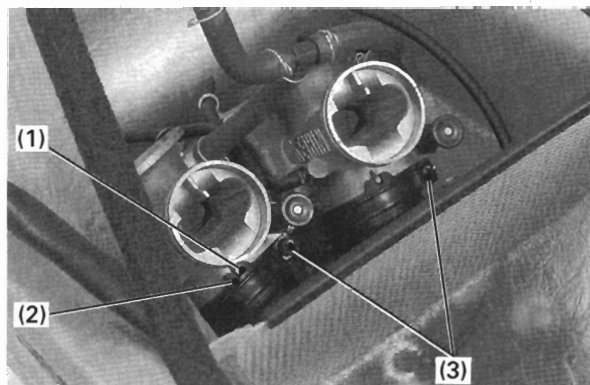
標準：4段目

以下の部品をスロットルバルブに取り付ける。

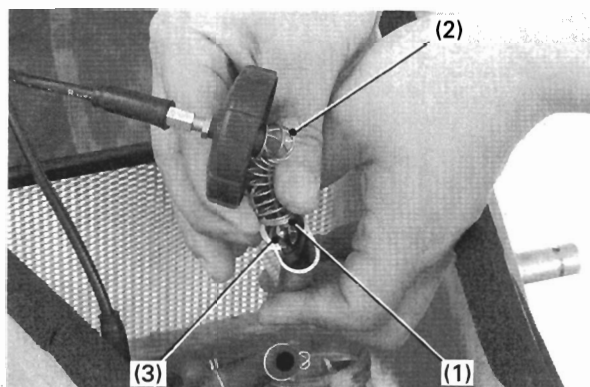
ージェットニードル
ースプリングシート

スプリングを組み付け、ケーブルホルダを押し込みながら右に90°回転させて取り付ける。

ケーブルホルダが完全に取り付けられていないとインナケーブルはセットできない。



(1) 突起 (2) 切り欠き (3) バンドスクリュ

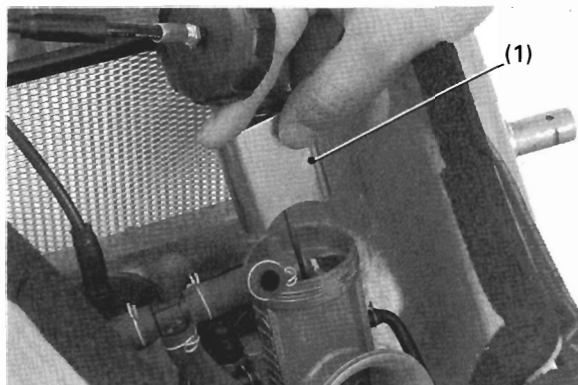


(1) ケーブル (2) スプリング (3) ホルダ

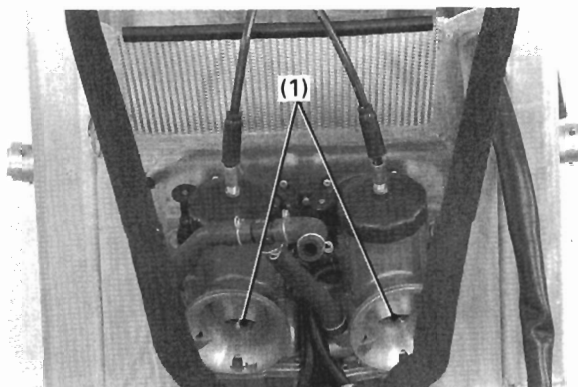
キャブレタをインシュレータに取り付ける。
キャブレタの突起とインシュレータの切り欠きを合わせ、インシュレータバンドスクリュを締め付ける。

キャブレタトップにスプリングを取り付け、インナケーブルをスロットルバルブに取り付ける。

“R”マークの付いたスロットルケーブルを右側のスロットルバルブへ取り付ける。



(1) スロットルバルブ



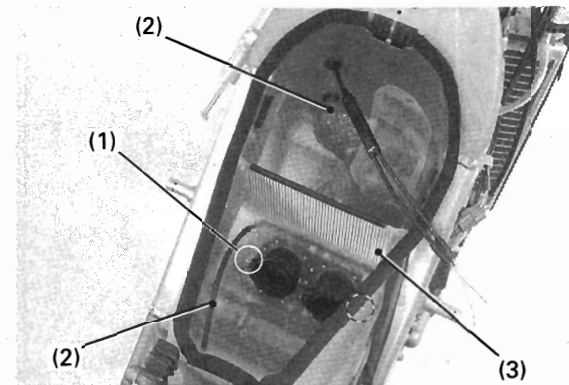
(1) カッタウェイ

スロットルバルブをキャブレタに取り付ける。

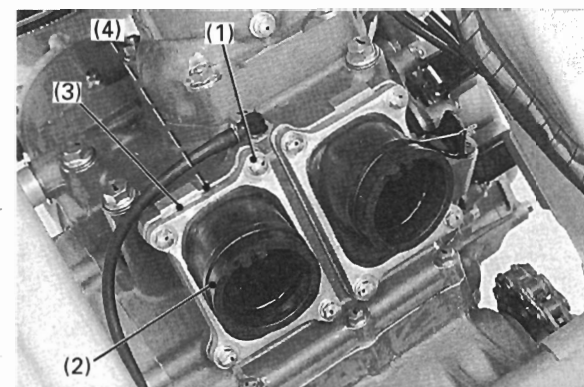
スロットルバルブは、下部のカッタウェイ(切り欠き)を後方に向けて取り付ける。

キャブレタトップを確実に締め付ける。

フューエルタンクを取り付ける。
キャブレタの同調、スロットルの遊びを点検する。(⇒ 1-6)
フューエルチューブをフューエルコックに接続する。



(1) ボルト (2) プリーザチューブ
(3) キャブレタボックス



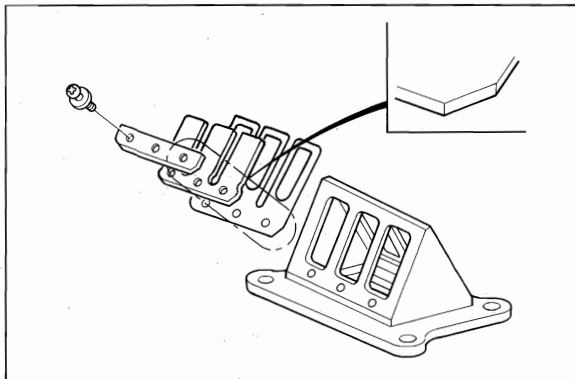
(1) ボルト (2) インシュレータ (3) リードバルブ
(4) ガasket

リードバルブ

取り外し

キャブレタを取り外す。(⇒ 4-2)

ボルトを外す。クランクケースプリーザチューブ、フューエルキャッチタンクプリーザチューブを外し、キャブレタボックスを取り外す。
インシュレータ取り付けボルト、インシュレータを取り外す。
リードバルブ、ガスケットを取り外す。



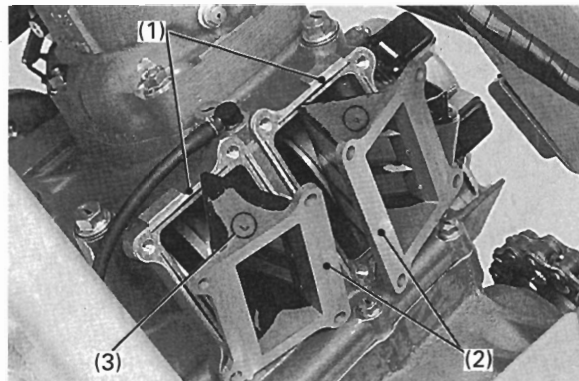
(1) リードバルブストップ

点検

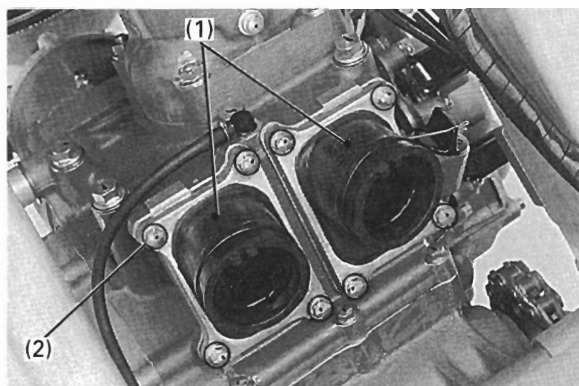
リードバルブのへたり、損傷→交換
リードバルブシート面の亀裂→交換

⚙️アドバイス

リードバルブを交換した場合、バルブ、ストップの向きに注意して取り付けること。



(1) ガasket (2) リードバルブ (3) マーク

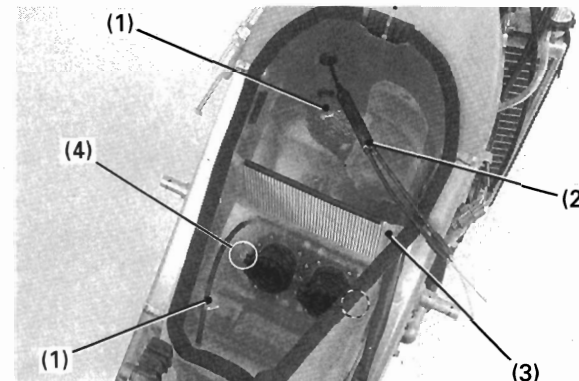


(1) インシュレータ (2) ボルト

取り付け

新品のガスケットを取り付ける。
リードバルブのマークを上に向け、Rマークを右側に取り付ける。

インシュレータを取り付け、インシュレータ取り付けボルトを締め付ける。



(1) プリーザチューブ (2) スロットルケーブル
(3) キャブレタボックス (4) ボルト

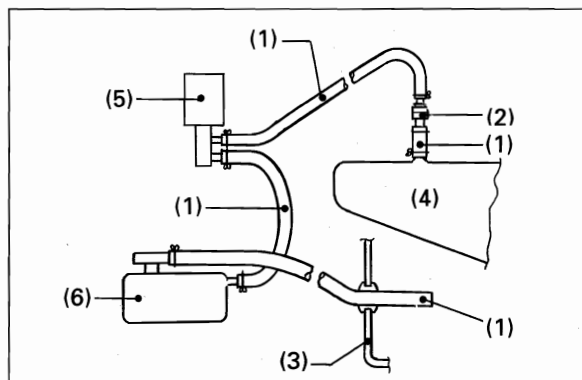
スロットルケーブル、フューエルキャッチタンクプリーザチューブをキャブレタボックスに取り付ける。
クランクケースプリーザチューブをキャブレタボックスとフレームのセンタクロスパイプに取り付ける。(⇒ 3-5)

ボルトにネジロック剤を塗布し、キャブレタボックスを固定する。

トルク：12N・m (1.2kgf・m)

キャブレタを取り付ける。(⇒ 4-5)

取り付け後、インシュレータ取り付け部から空気の吸い込みが無い点検する。



- (1) キャッチタンクチューブ／ブリーザチューブ
(2) ワンウェイバルブ (3) キャブレタボックス
(4) フューエルタンク (5) ラムソレノイドバルブ
(6) キャッチタンク

ラム圧吸気システム

概要

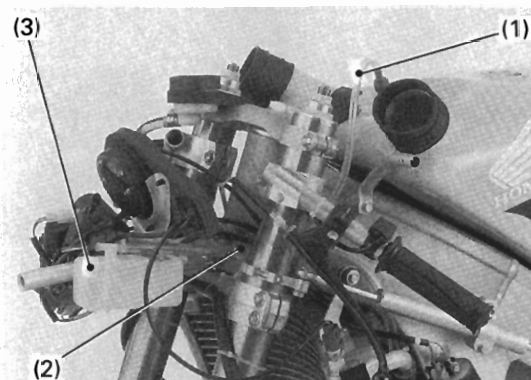
走行時にはキャブレタボックス内にラム圧が掛かり、この圧力がキャブレタフロートチャンバ内の燃料にも掛かっている。

RS250Rは、キャブレタフロートチャンバの燃料に掛かる圧力(ラム圧)とフューエルタンク内の圧力をバランスさせるため、キャッチタンクチューブ、キャッチタンクブリーザチューブを通してフューエルタンク内に掛けている。

また、ブレーキレバーを握った時(減速時)にはラムソレノイドバルブが作動し、この通路を閉じている。

キャブレタボックス内に掛かるラム圧がガソリンタンク内に掛からず、キャブレタ側の圧力がタンク側に比べ高い時にはキャブレタの油面が下がり、5、6速全開走行時ガス欠の様な症状が起こる。

このような症状の時には、各チューブのつぶれ、外れ、ラムソレノイドバルブ、ブレーキスイッチを点検すること。



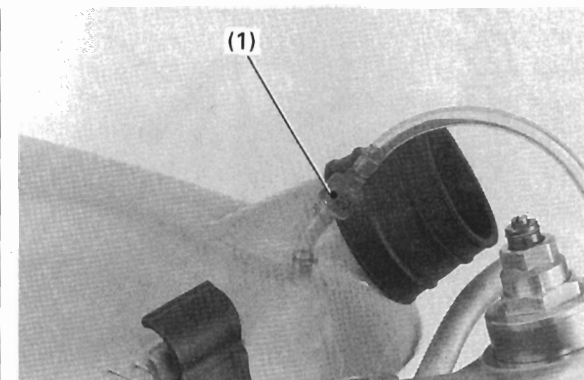
- (1) フューエルキャッチタンクチューブ
(2) フューエルキャッチタンクブリーザチューブ
(3) フューエルキャッチタンク

点検

フューエルキャッチタンクチューブ、フューエルキャッチタンクブリーザチューブにつぶれ、折れ、外れがないか点検する。

🔧 アドバイス

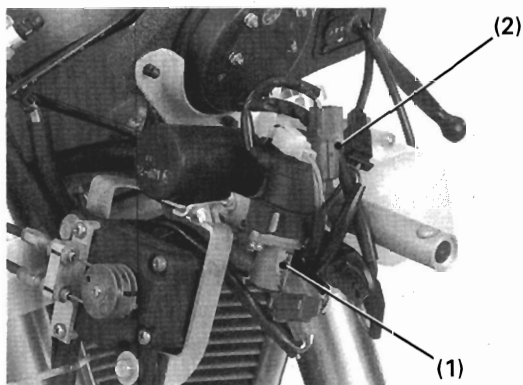
- 走行終了後、フューエルキャッチタンク内に溜まった燃料は排出すること。
1レースで100cm³以上燃料が溜まった場合は、ワンウェイバルブ、ラムソレノイドバルブを点検すること。
- 走行終了後は、キャブレタオーバーフローを防止するため、フューエルタンクキャップを取り外し、タンク内圧を大気圧にすること。
- フューエルタンクとキャブレタボックス間のスポンジに損傷、はがれがないかタンク取り外し時、点検すること。



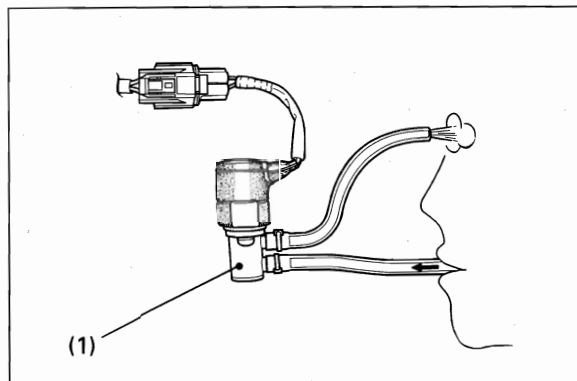
- (1) ワンウェイバルブ

ワンウェイバルブを取り外し、一方向のみ通気があることを点検する。

取り付けは、青色側をタンクに向けて取り付け。



(1) ラムソレノイドバルブ
(2) ラムソレノイドバルブカプラ



(1) ラムソレノイドバルブ

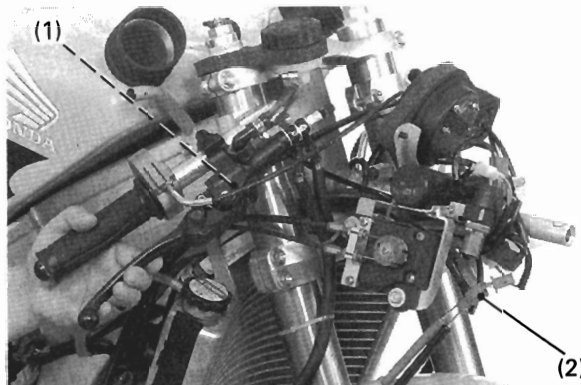
ラムソレノイドバルブ

RCバルブの調整時と同様にコンデンサ2Pカプラの接続を外し、同梱のバッテリーサブハーネスを接続し12Vバッテリーを接続する。(赤：＋、緑：－)

ソレノイドバルブに適切なチューブを接続し、キルスイッチをRUNにする。

フロントブレーキレバーを放している時に通気があり、ブレーキレバーを握った時にエアが抜けなければ正常である。

上記の点検で異常がある場合は、ブレーキスイッチを点検し、スイッチに異常が無い場合は、ラムソレノイドバルブを交換する。



(1) ブレーキスイッチ (2) ブレーキスイッチカプラ

ブレーキスイッチ

ブレーキスイッチカプラの接続を外す。

ブレーキレバーを握った時に導通があり、放した時に導通がないことを確認する。

上記の点検で異常がある場合は、ブレーキスイッチを交換する。

作業上の注意	5-1
故障診断	5-1
冷却系統の点検	5-2
ラジエータ	5-2
ウォーターポンプ	5-3
冷却装置系統図	5-6

作業上の注意

- 冷却系統の整備はすべてエンジン車載状態で行える。

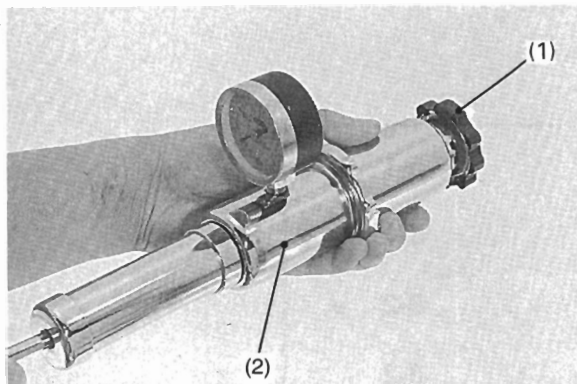
故障診断

水温が上がりすぎる

- ラジエータキャップの不良
- 冷却液の不足
- ラジエータの詰まり

冷却液の漏れ

- ウォータシールの不良
- ウォータホースの劣化、損傷
- ガasketの劣化



(1) キャップ (2) テスタ

冷却システムの点検

警告

エンジンが熱いときにラジエータキャップを外すと、冷却水が噴き出し、重いヤケドを負うことになる。

ラジエータキャップを外す前には、必ずエンジン、ラジエータが冷えていることを確認すること。

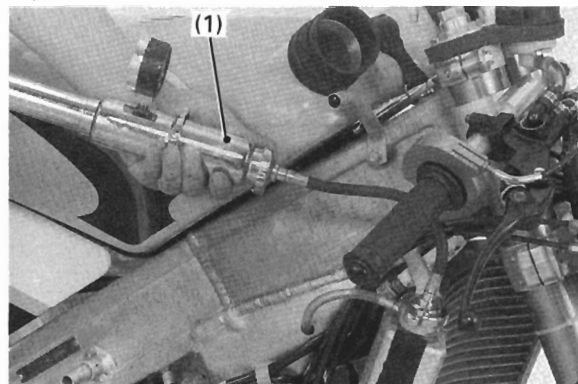
ラジエータキャップ

ラジエータキャップテスタを使用してキャップの良否を点検する。

規定の圧力を約6秒間保てば良い。

テスタにキャップを取り付ける際は、キャップのシール面に水を塗っておく。

ラジエータキャップ開弁圧：0.95－1.25kgf/cm²



(1) テスタ

ラジエータ加圧テスト

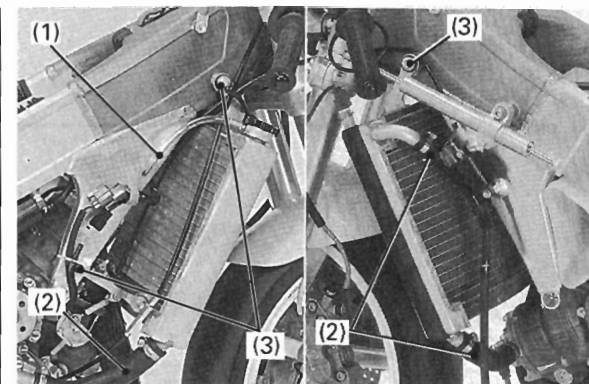
ラジエータキャップテスタで規定圧力をかけ、ラジエータの良否を判定する。規定圧力範囲内に約6秒間保てば良い。

規定圧力：1.2kgf/cm²

ホース、各接続部に水漏れがないか点検する。

アドバイス

規定圧力以上に加圧するとラジエータに損傷をあたえるので、規定圧力以上に加圧しないこと。



(1) オーバーフローチューブ (2) ホース (3) ボルト

ラジエータ

取り外し

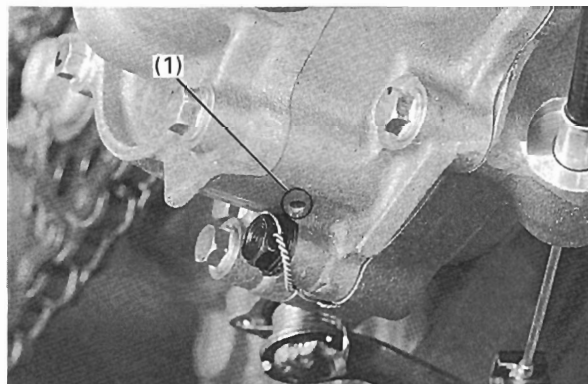
以下の部品を取り外す。

- －オーバーフローチューブ
- －ラジエータ／シリンダヘッドホース
- －ラジエータ／ウォーターポンプホース
- －ラジエータ取り付けボルト
- －ラジエータ

取り付け

取り付けは、取り外しの逆手順で行う。

取り付け後、ホース、各接続部に水漏れがないか点検する。



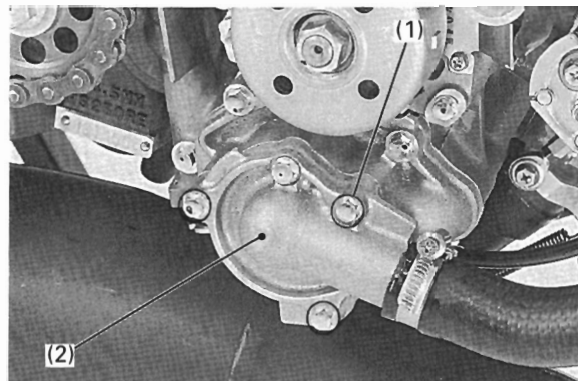
(1) 点検穴

ウォーターポンプ

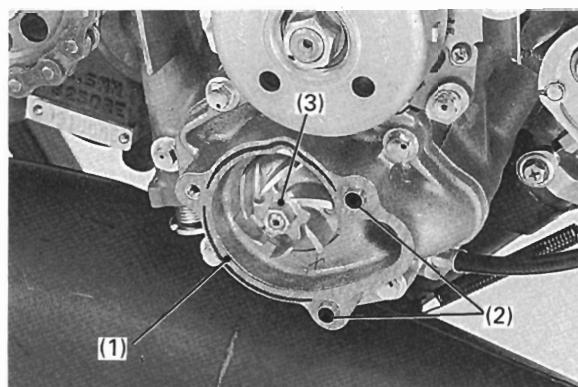
ウォーターシール／オイルシールの点検

ウォーターポンプ下部の点検穴から冷却液が漏れていないか点検する。

- －点検穴から冷却液が漏れている場合は、ウォーターシールが損傷しているので交換する。(⇒ 5-4)
- －点検穴からオイルが漏れている場合は、オイルシールが損傷しているので交換する。(⇒ 5-4)



(1) ボルト (2) カバー



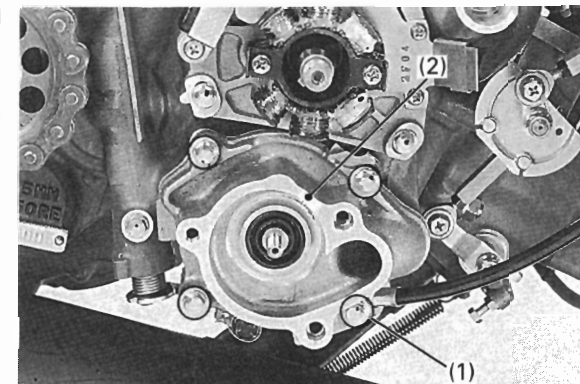
(1) ガasket (2) ノックピン
(3) インペラ／ワッシャ

分解

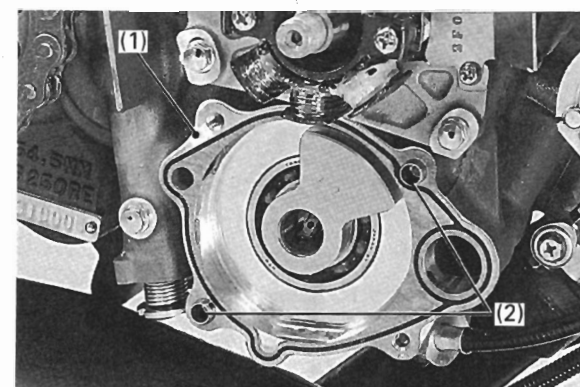
トランスミッションオイルを排出する。(⇒ 3-4)

以下の部品を取り外す。

- －ボルト、ウォーターポンプカバー
- －ガスケット、ノックピン
- －インペラ、ワッシャ



(1) ボルト (2) ポンプボディ

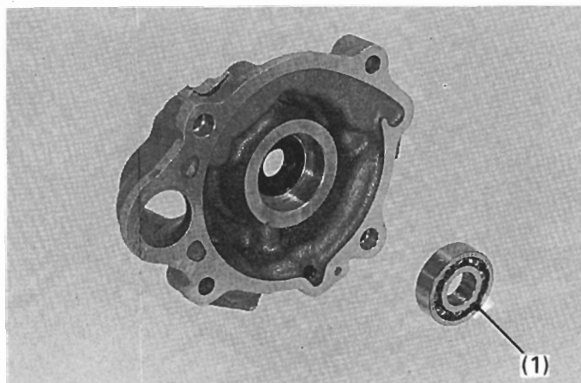


(1) ガasket (2) ノックピン

以下の部品を取り外す。

- －フライホイール(⇒ 15-8)
- －ボルト、ウォーターポンプボディ
- －ガスケット、ノックピン

ウォーターポンプシャフトをポンプボディから取り外す。



(1) ポンプベアリング

ウォーターポンプベアリングの交換

ウォーターポンプボディのベアリングのインナレースを指で回し、滑らかに回るか点検する。
滑らかに回らない、またはアウトレースとボディに異常なガタのあるものは交換する。

下記の工具を使用してウォーターポンプボディからベアリングを取り外す。

専用工具

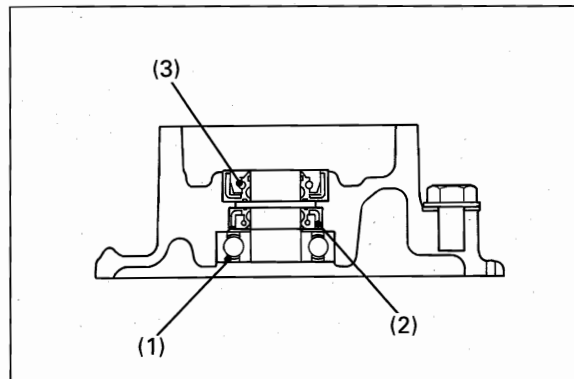
ベアリングリムーバセット、12mm	07936-1660101
ーリムーバシャフト	07936-1660120
ーリムーバウエイト	07741-0010201

下記の工具を使用して、新品のベアリングをポンプボディに打ち込む。

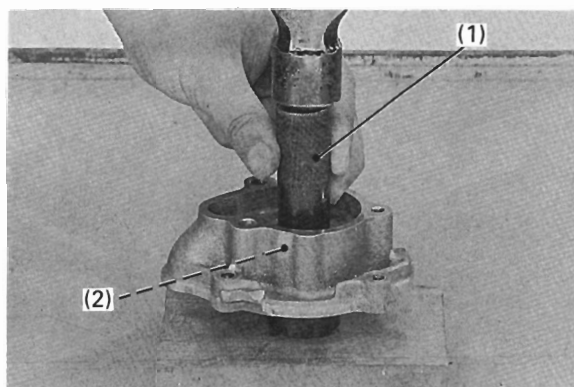
専用工具

ドライバハンドル A	07749-0010000
アウトドライバ、28×30mm	07946-1870100
パイロット、12mm	07746-0040200

ベアリング転動部にトランスミッションオイルを塗布する。



(1) ベアリング (2) オイルシール
(3) ウォータシール

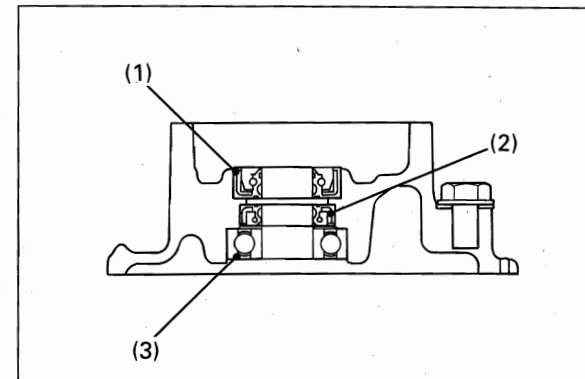


(1) ウォータシールドライバ

ウォータシール／オイルシールの交換

ウォーターポンプボディからベアリングを取り外す。

ウォータシール、オイルシールを取り外す。



(1) ウォータシール (2) オイルシール
(3) ベアリング

新品のウォータシールを以下の工具を使用してポンプボディに打ち込む。

専用工具

ウォータシールドライバ

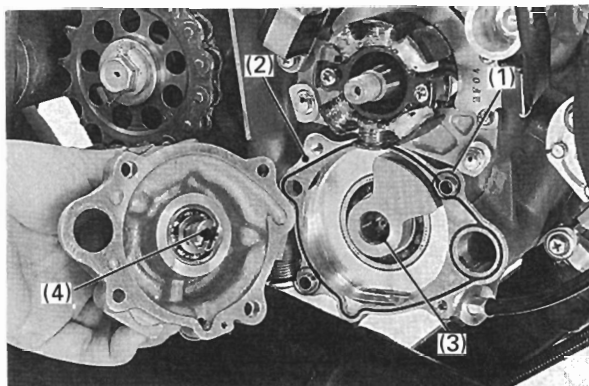
07945-KA30000

新品のオイルシールを取り付ける。

ウォータシール、オイルシールのリップ部にグリスを充填する。グリスを塗布しない場合は、ウォータシールの劣化が早くなる。

新品のベアリングをポンプボディに打ち込む。

- 取り付け時、ウォータシール、オイルシールのリップ部を損傷しないように注意すること。
- ウォータシール、オイルシールは、リップの向きに注意して取り付けること。

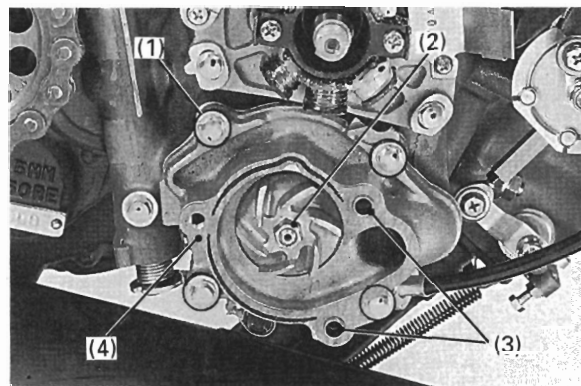


(1) ノックピン (2) ガスケット (3) 凸部
(4) 凹部

組み立て

ウォーターポンプボディにポンプシャフトを取り付ける。
ノックピン、新品のガスケットをクランクケースに取り付ける。
ポンプボディを取り付ける。

ウォーターポンプシャフトの凹部とバランスシャフトの凸部を合わせポンプボディを取り付ける。

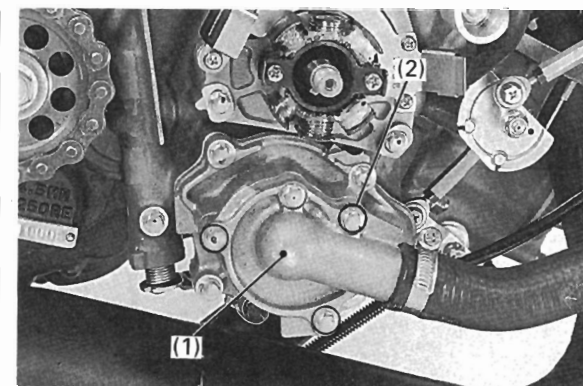


(1) ボルト (2) ワッシャ／インペラ (3) ノックピン
(4) ガスケット

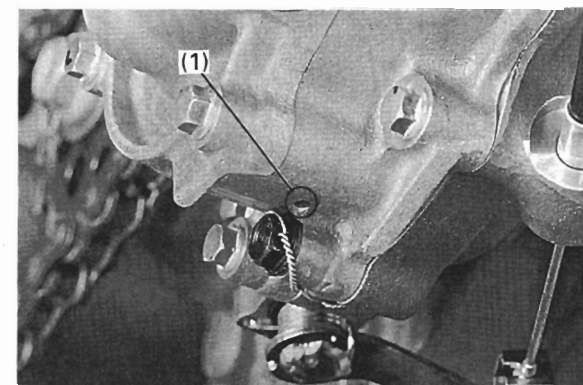
ポンプボディボルトを取り付け、締め付ける。
ポンプシャフトにワッシャ、インペラを取り付け、締め付ける。

トルク：12N・m(1.2kgf・m)

ノックピン、新品のガスケットを取り付ける。



(1) カバー (2) ボルト



(1) 点検穴

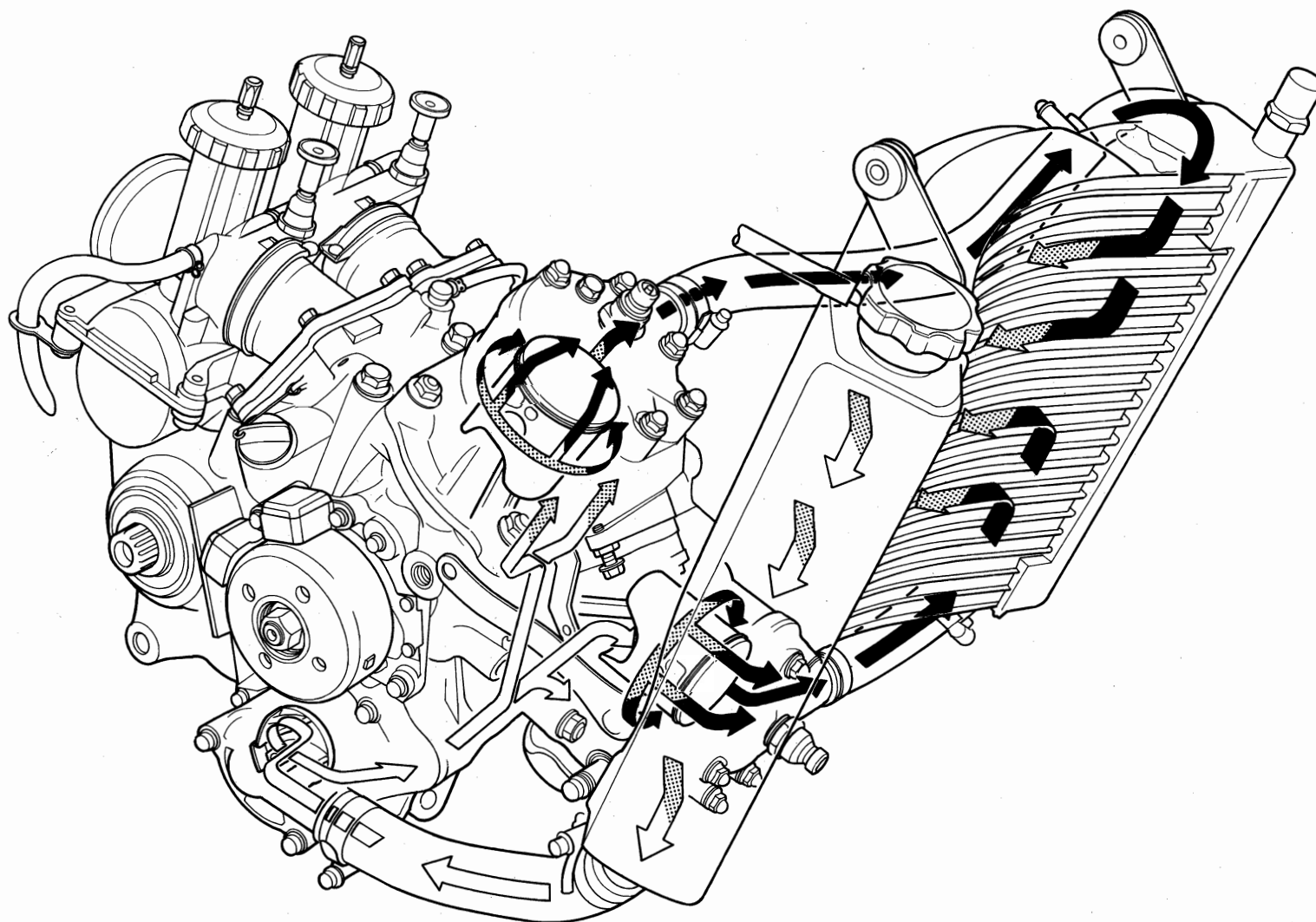
ウォーターポンプカバーを取り付けカバーボルトを締め付ける。

フライホイールを取り付ける。(⇒ 15-8)

冷却液を注入する。(⇒ 1-2)

トランスミッションオイルを注入する。(⇒ 3-4)

注入後、ウォーターポンプ下部点検穴から冷却液、オイルが漏れていないことを点検する。



作業上の注意	6-1
故障診断	6-1
取り外し	6-2
点検	6-3
ピストンの交換	6-3
取り付け	6-5

作業上の注意

- ピストン交換時、ピストンは必ずHRC純正部品を使用すること。
- 慣らし走行後、点検しメカニカルスティックが発生した場合にはピストンリング溝の面取りを行うこと。
- 本章の作業はエンジン搭載状態で行える。
- 取り外した部品は取り付け前に清掃を行うこと。
- RCバルブの脱着は7章を参照する。
- 取り外した部品は、取り付け前に摺動面に2サイクルエンジンオイルを塗布すること。

故障診断

始動困難または低速で力がない(圧縮圧力が低すぎる)

- シリンダヘッドO-リングの劣化、損傷
- スパークプラグのゆるみ
- ピストンリングの摩耗、こう着(スティック)または折損
- シリンダ、ピストンの摩耗、または損傷
- リードバルブの不良
- クランクシャフトオイルシールの漏れ

オーバーヒートまたはノッキング(圧縮圧力が高すぎる)

- ピストン、燃焼室のカーボン堆積

ピストンの異音

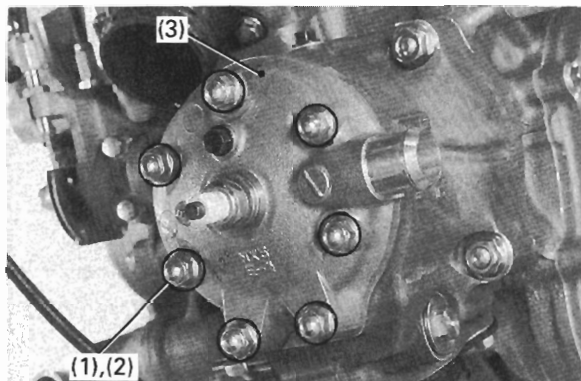
- ピストン、シリンダの摩耗、損傷
- ピストンピン、ピストンピン穴の摩耗
- コンロッド小端ベアリングの摩耗

ピストンリングの異音

- ピストンリングの摩耗、こう着(スティック)または折損
- シリンダの摩耗、損傷

冷却液の混濁

- シリンダヘッドO-リングの劣化、損傷



(1) シリンダヘッドナット (2) 銅ワッシャ
(3) シリンダヘッド

取り外し

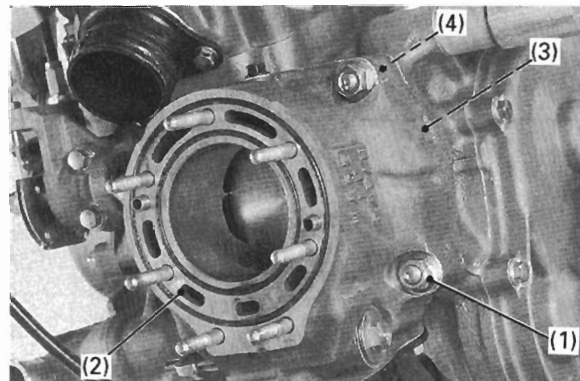
冷却液を抜く。(⇒ 1-3)
ラジエータを前方にスイングさせる。

以下の部品を取り外す。

- －エキゾーストパイプ
- －RCバルブリンケージ(⇒ 7-3)
- －スパークプラグ
- －ナット
- －銅ワッシャ
- －シリンダヘッド

シリンダヘッドの歪みを防ぐため、ナットは2-3回に分けてゆるめる。

ノックピン、O-リングを取り外す。

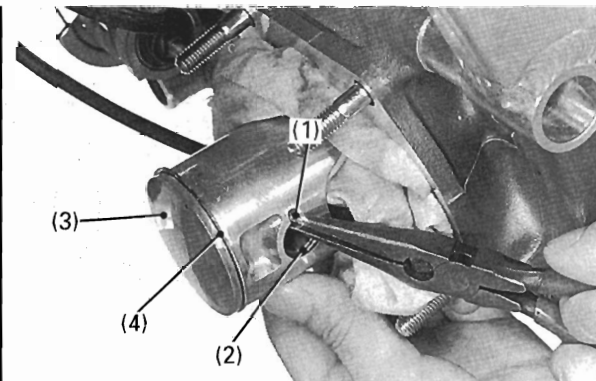


(1) シリンダナット (2) シリンダ (3) ガスケット
(4) ノックピン

シリンダナットを外し、シリンダを取り外す。

シリンダの歪みを防ぐため、ナットは2-3回に分けてゆるめる。

ガスケット、ノックピンを取り外す。



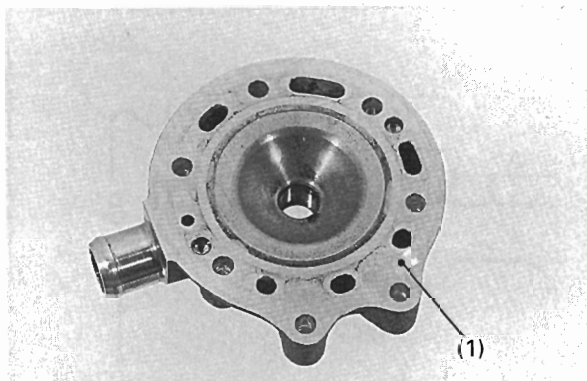
(1) クリップ (2) ピストンピン (3) ピストン
(4) ピストンリング

ピストンピンクリップを外し、ピストンピン、ピストンを取り外す。

ピストンピンクリップをクランクケース内に落とさないようにクランクケース上部をウエス等でふさいで取り外す。

コンロッド小端部ベアリングを取り外す。

ピストンからピストンリングを取り外す。



(1) シリンダヘッド

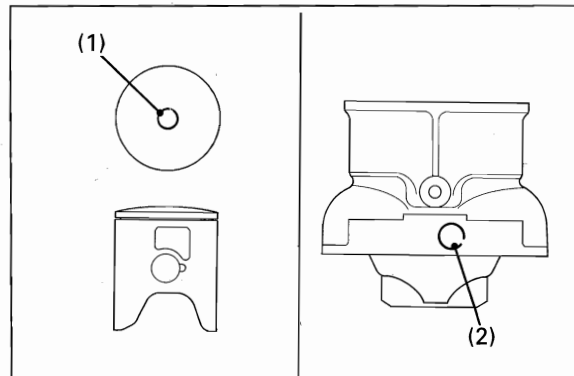
点検

シリンダヘッド

シリンダヘッド燃焼室のカーボンを耐水ペーパーまたはアルコール及び洗浄液を使用し、取り除く。
ピンホール、クラックなどの異常がないか点検する。
異常がある場合は、修正または交換する。

シリンダ

シリンダ内面に、いちじるしい摩耗、損傷のある場合は、シリンダを交換する。



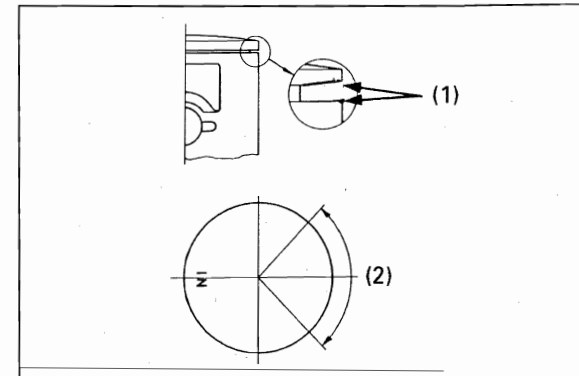
(1) ピストン識別マーク (2) シリンダ識別マーク

ピストンの交換

ピストンまたはシリンダの交換を行う場合は、以下の手順に従って行う。
ピストン識別マーク(1または2)を記録する。
シリンダ識別マーク(AまたはB)を記録する。
ピストン、シリンダの適合表から正しい組み合わせを行う。

ピストン、シリンダ適合表

ピストン識別マーク	シリンダ識別マーク	
	A	B
1	○	×
2	×	○



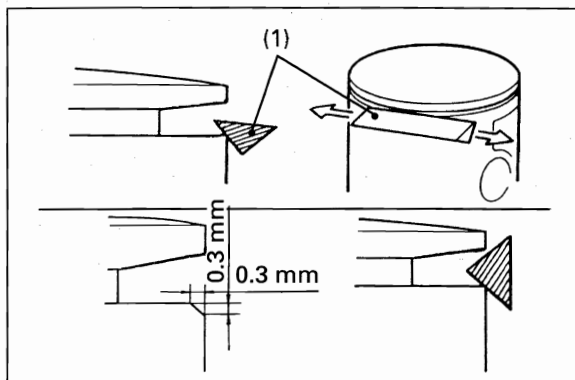
(1) 面取り部 (2) 面取り範囲

ピストン、ピストンリング

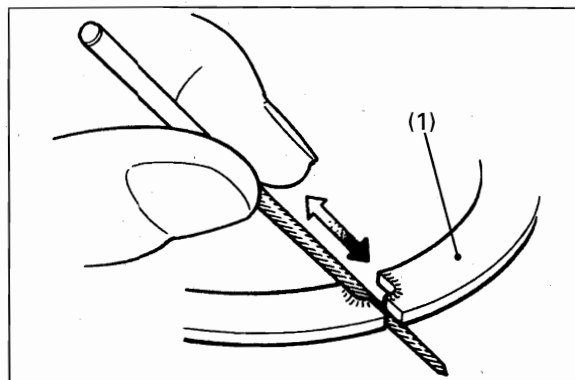
🔧 アドバイス

交換するピストンは必ず指定のものを使用すること。
慣らし走行後、点検しメカニカルスティックが発生した場合にはピストンリング溝の面取りを行なう。

ピストンの面取りを行う場合は、切削油をピストンに塗布し、三角オイルストーンを使用して次の手順で行う。



(1) オイルストーン



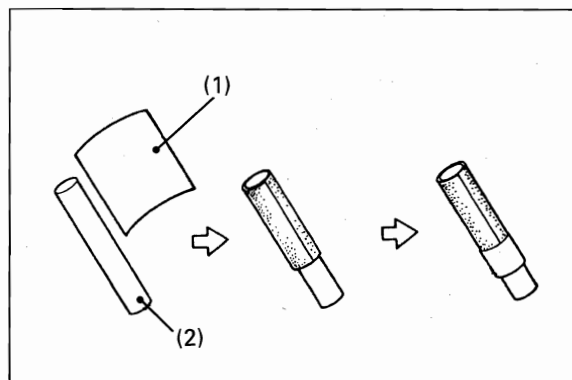
(1) ピストンリング

1. リング溝の上下を片側ずつ切削油を塗布しながら、三角オイルストーンで面取りする。
2. 三角オイルストーンの角の部分でリング溝の上下両方の仕上げ面取りを行う。

面取り範囲：0.3mm

3. ピストンリングの合い口隙間を丸やすり等を使用して、面取りする。

面取り範囲：0.2mm



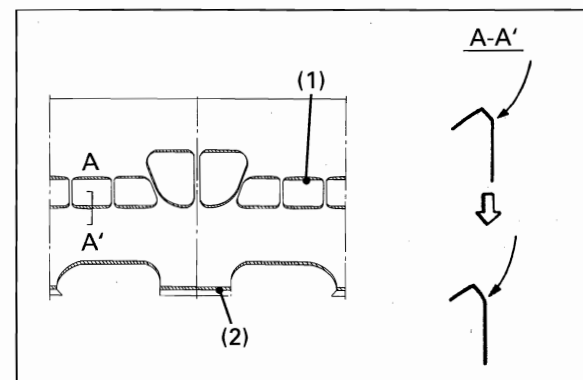
(1) 耐水ペーパー (2) 丸い棒

ピストンの点検及び交換時のシリンダメンテナンス

ピストンの点検及び交換時、シリンダのメンテナンスを行うと、ピストンの当たりが良くなり、トラブル防止になる。

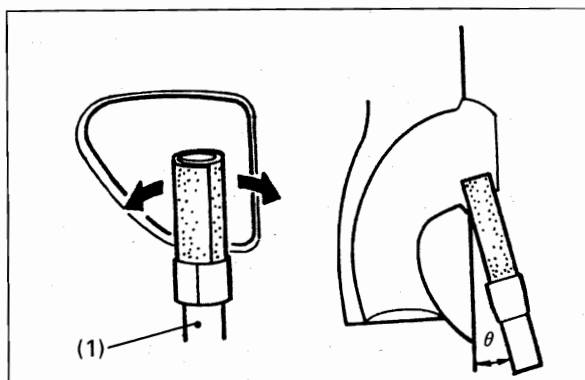
シリンダ内面を傷つける恐れがあるため、耐水ペーパーは必ず # 600-800 を使用すること。

1. 耐水ペーパー(# 600-800)を25×60mmに切り、丸い棒に巻き付けテープで止める。



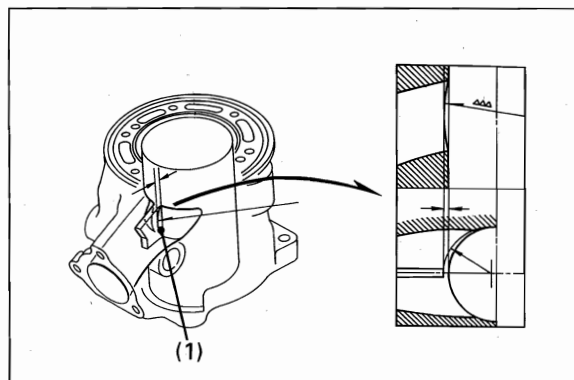
(1) シリンダポート (2) シリンダスカートのボア面

2. 耐水ペーパー部に洗浄油を塗布し、シリンダの以下の部分の面取りおよび異物の除去を行う。
—シリンダスカート部のボア面につながる部分
—シリンダ各ポート上下面

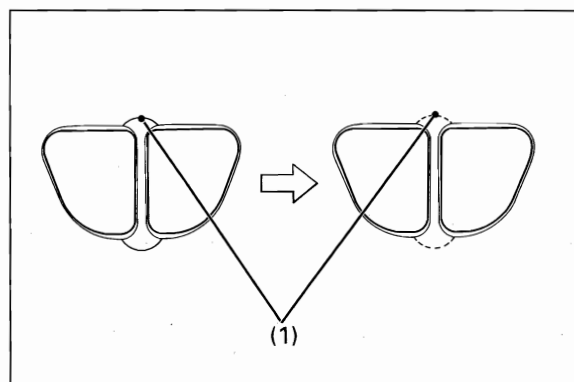


(1) 耐水ペーパーを巻き付けた棒

耐水ペーパーを巻き付けた棒は、シリンダとの角度が小さくなるようにする。
耐水ペーパーを巻き付けた棒は、面取り面に沿って左右に動かす。
シリンダ内面を傷つける恐れがあるので、強い力で面取りは行わない。

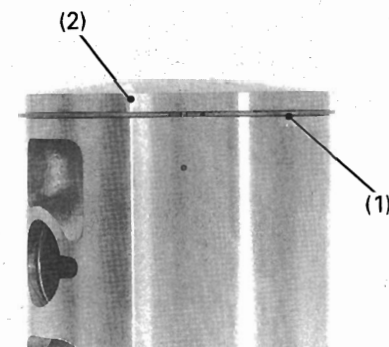


(1) 逃がし加工部



(1) 逃がし加工部とボア面の境目

3. シリンダポート中心の柱は高温の排気にさらされ中心方向に張り出すため、あらかじめ逃がし加工を行っている。ピストンの点検及び交換時この加工部とシリンダボア面の境目が出ている場合は、この部分に# 600-800の耐水ペーパーを使用して角をボカす。
4. シリンダーのならし走行後、境目の初期アタリ及びEXポート上部面取り部の初期アタリが強い場合、この部分に#600~800の耐水ペーパーを使用して角をボカす。

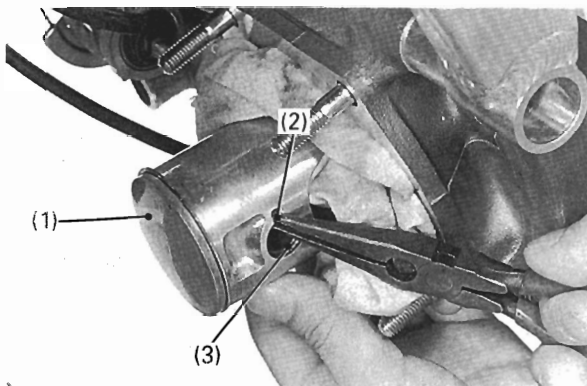


(1)ピストンリング (2) ピストン

取り付け

ピストンにピストンリングを取り付ける。

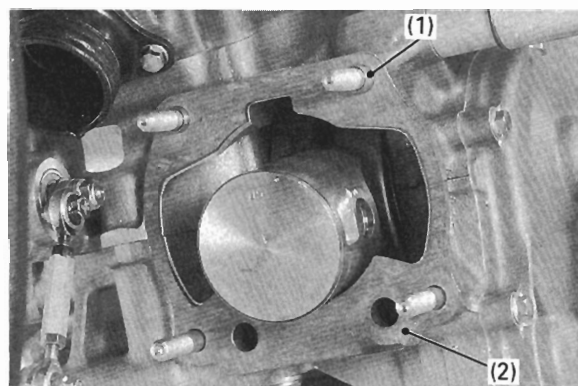
ピストンリングはマーク面を上に向けて取り付ける。
ピストンリングの合い口をリング溝のピストンリングストップに合わせる。



(1) ピストン (2) ピストンピン (3) クリップ

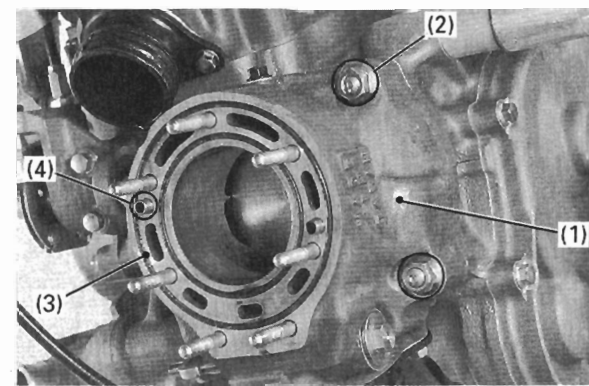
コンロッド小端部ベアリング、ピストンを取り付ける。
ピストンピンを取り付ける。
新品のピストンピンクリップを取り付ける。

ピストン取り付け時、“IN”マークをインテーク側に向ける。
ピストンピンクリップをクランクケース内に落とさないように
クランクケース上部をウエスなどでふさいで取り付け。



(1) ノックピン (2) ガasket

ノックピン、ガスケットを取り付ける。



(1) シリンダ (2) シリンダナット (3) O-リング
(4) ノックピン

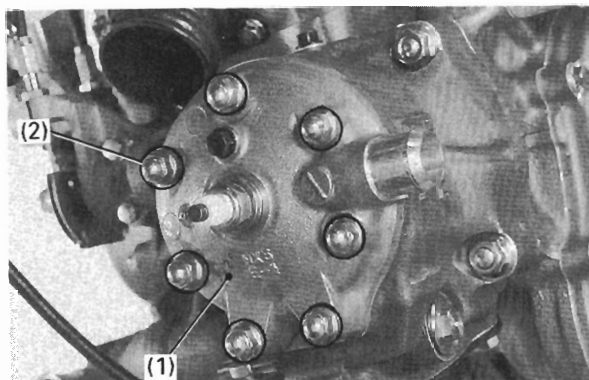
シリンダ内面にオイルを塗布し、シリンダを取り付ける。
シリンダナットにオイルを塗布し、ナットを指定トルクで締め
付ける。

トルク：25N・m (2.5kgf・m)

⚙️ アドバイス

シリンダが滑らかに取り付けられない場合は、ピストンリングがインテークポートに引っかかっている場合がある。そのまま無理に取り付けるとリングを破損してしまう恐れがあるので、シリンダを取り外し、ピストンリングの合い口をストップに合わせ直し、再度取り付けること。

O-リングを新品に交換し、取り付け。
ノックピンを取り付ける。



(1) シリンダヘッド (2) シリンダヘッドナット／銅ワッシャ

シリンダヘッドを取り付ける。
銅ワッシャを取り付け、ナットを締め付ける。

シリンダヘッドナットは、対角に2-3回に分けて締め付ける。

トルク：12N・m (1.2kgf・m)

スパークプラグを取り付け、指定トルクで締め付ける。

トルク：18N・m (1.8kgf・m)

以下の部品を取り付ける。

- スパークプラグキャップ
- エキゾーストパイプ
- RCバルブリンケージ(⇒ 7-4)
- ラジエータ(⇒ 5-4)

メモ

作業上の注意	7-1
故障診断	7-1
エンジンコントロールユニット	7-2
RCバルブリンケージ	7-3
フラップバルブ	7-4
RCバルブの調整	7-7

作業上の注意

- 本章の作業はエンジン搭載状態で行える。
- 以下の状態になった場合、RCバルブの調整を行う。
 - －フラップバルブが全閉にならない
 - －バルブリンケージが動かない
 - －構成部品の取り外し、または交換を行った場合

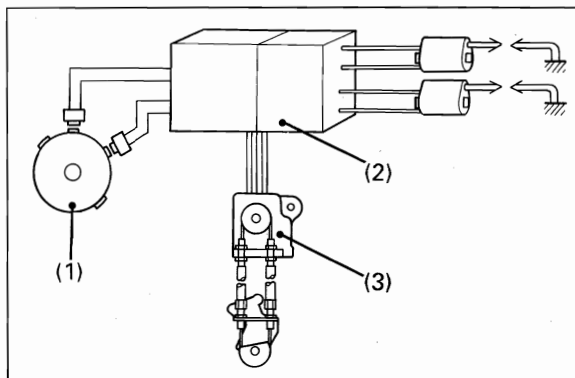
故障診断

低速時、力がでない

- フラップバルブが全閉にならない
 - －調整不良
 - －フラップバルブニードルベアリングの損傷
 - －バルブロッドの曲がり
 - －サーボモータの不良
- フラップバルブのカーボン堆積
- フラップバルブシャフトの曲がり、損傷

高速時、力がでない

- フラップバルブが全開にならない
 - －取り付け不良
 - －フラップバルブニードルベアリングの損傷
 - －バルブロッドの曲がり
 - －サーボモータの不良
- フラップバルブのカーボン堆積
- フラップバルブシャフトの曲がり、損傷



- (1) ACジェネレータ
(2) エンジンコントロールユニット
(3) RCサーボモータ

エンジンコントロールユニット

CDIユニットとRCバルブコントロールユニットを統合し、エンジンコントロールユニット (PGM-II) とした。

エンジンコントロールユニット (PGM-II) は、PGMコントロール部とCDIコンバータにて構成されている。

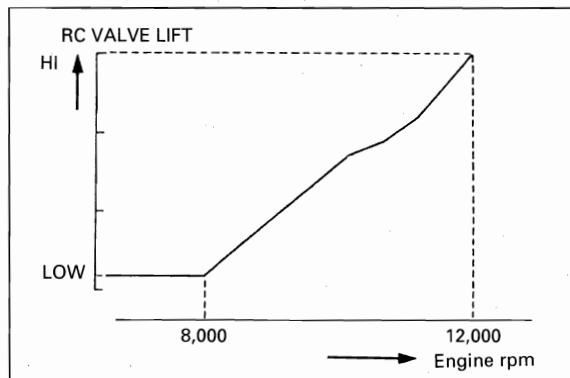
PGMコントロール部は

- PGM-CDI：点火時期調整
- PGM-RCバルブ：バルブ調整を行っている。

PGM-RCバルブ

シリンダの排気ポート部にバルブを設け、バルブがエンジン回転数に応じて上下に移動し、排気ポートの高さを変化させることによって排気タイミングを変化させ、低回転域から高回転域にわたって出力の向上を図っている。

PGM-RCバルブは、ACジェネレータのパルスジェネレータの信号を受け、PGMコントロール部によってサーボモータを作動させ、RCバルブの開度を制御している。



PGM-RCバルブ開度特性

上図参照。

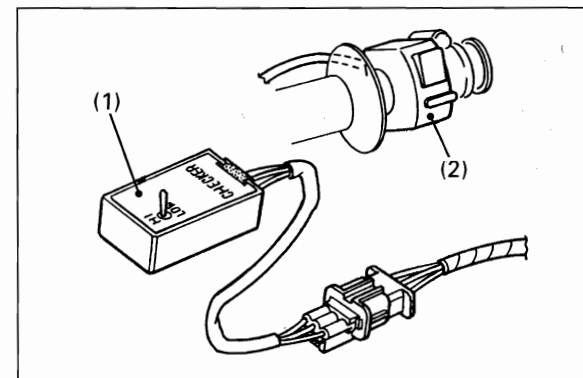
作動点検

バルブチェッカユニットはエンジンを始動させずにRCバルブまわりの作動点検やRCバルブケーブルの張りの調整を行う場合に使用する。

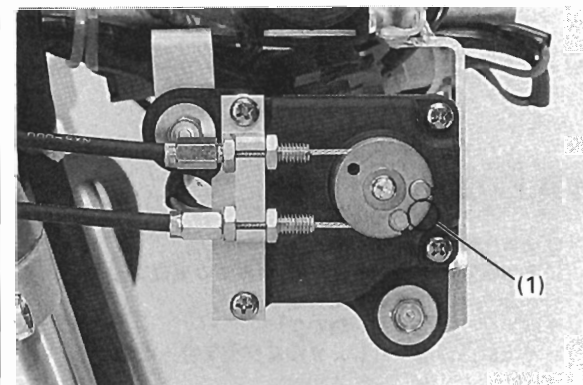
専用工具：

バルブチェッカユニットAssy.	31850-NF5-950
バッテリーサブハーネス	32120-NX5-000
サブバッテリー	31500-NF5-950

1. 3P (灰) 防水カプラの防水キャップを取り外し、バルブチェッカを接続する。
2. キルスイッチがOFFになっていることを確認する。コンデンサ2Pカプラの接続を外し、同梱のバッテリーサブハーネスを接続し、12Vバッテリーを接続する。(赤：＋、緑：－)
3. バルブチェッカのスイッチをH iにする。

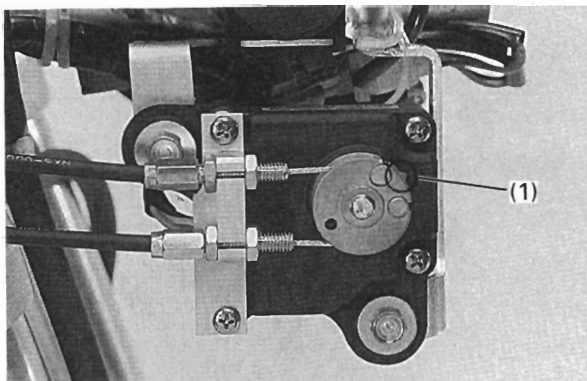


- (1) バルブチェッカ (2) キルスイッチ



- (1) Hi位置

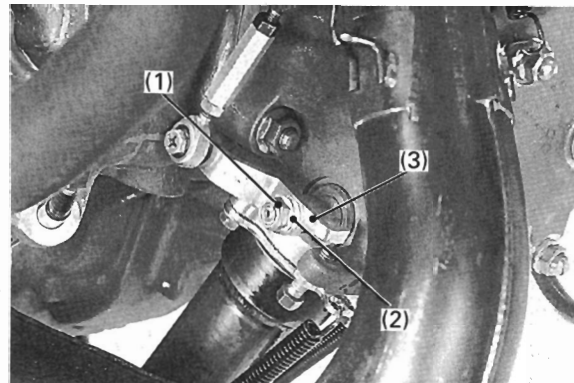
4. キルスイッチをRUNにすると、サーボモータプーリはHi位置に回転する。



(1) Lo位置

5. キルスイッチをOFFにし、バルブチェッカのスイッチをLoにする。コントロールスイッチをRUNにした時、サーボモータプーリがLo位置に回転することを確認する。
6. キルスイッチがRUNのままでバルブチェッカのスイッチをHiにした時、サーボモータは作動しないことを確認する。
7. キルスイッチがRUNのままでバルブチェッカのスイッチをLoにした時、サーボモータは作動しないことを確認する。

作動点検後、キルスイッチをOFFにし、バッテリーサブハーネス、バルブチェッカの接続を外し、3P(灰)防水カブラの防水キャップを取り付ける。



(1) バルブアームナット (2) ワッシャ (3) バルブアーム

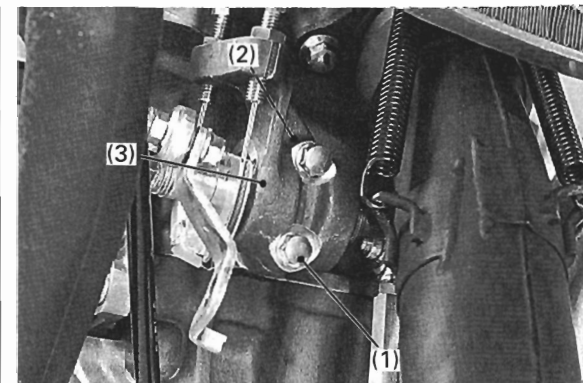
RCバルブリンケージ

取り外し

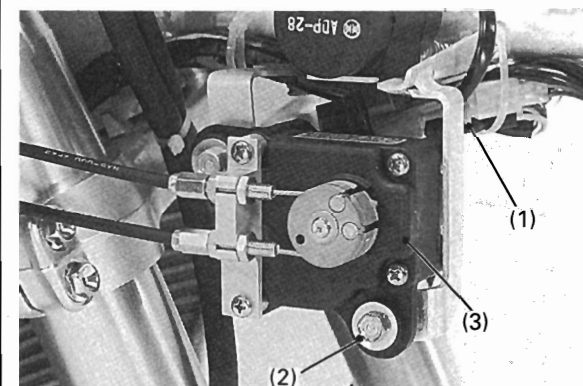
⚙️ アドバイス

- バルブリンケージの脱着はサーボモータを取り外さず、コントロールケーブルの接続を外しても行える。コントロールケーブルの接続を外した場合は、コントロールケーブルの調整を行う。(⇒ 7-7)
- フラップバルブシャフトの脱落防止のため、バルブアームナットはバルブアーム取り外し後、フラップバルブシャフトに仮付けしておく。

バルブアームナット、ワッシャを取り外す。
バルブアームを取り外す。

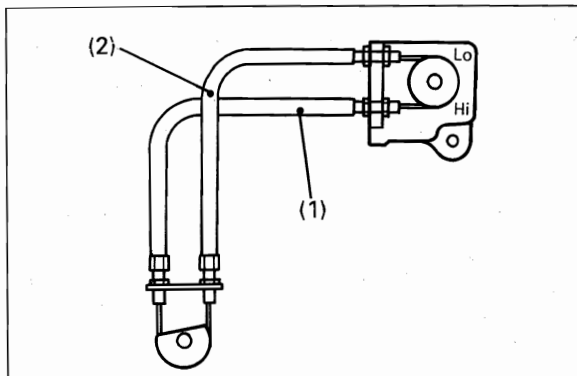


(1) プーリホルダボルト (2) ノックピン (3) プーリホルダ



(1) 4P(ナチュラル)カブラ/コネクタ (2) サーボモータボルト/ナット (3) サーボモータ

プーリホルダボルト、ノックピン、プーリホルダを取り外す。
サーボモータ 4P(ナチュラル)カブラ、コネクタの接続を外す。
サーボモータボルト、ナットを外し、サーボモータを取り外す。

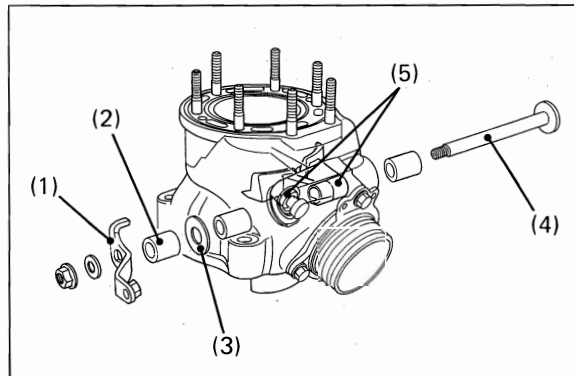


(1) コントロールケーブル (Hi)
(2) コントロールケーブル (Lo)

取り付け

取り付けは、取り外しの逆手順で行う。
取り付け後、RCバルブの作動を点検する。

コントロールケーブルは正しい位置を通す。



(1) バルブアーム (2) ディスタンスカラー (3) ワッシャ
(4) フラップバルブシャフト (5) フラップバルブ

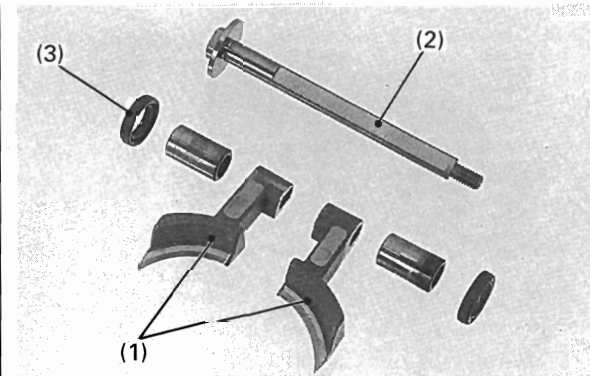
フラップバルブ

取り外し

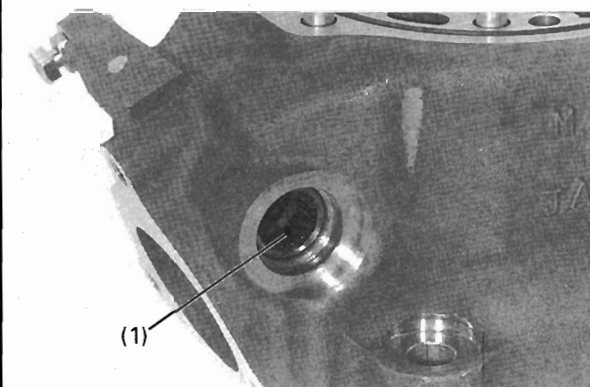
シリンダを取り外す。(⇒ 6-2)

以下の部品を取り外す。

- －バルブアーム
- －ディスタンスカラー
- －ワッシャ
- －フラップバルブシャフト
- －フラップバルブ



(1) フラップバルブ (2) フラップバルブシャフト
(3) オイルシール

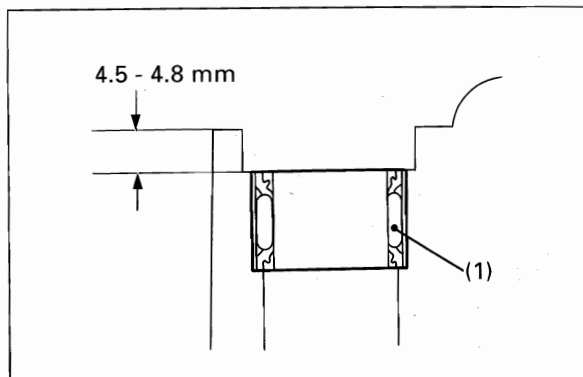


(1) ニードルベアリング

点検

以下の点検を行う。

- －フラップバルブのカーボン堆積
- －フラップバルブシャフトのカーボン堆積、シャフトの曲がり
- －オイルシールの劣化、損傷
- －ニードルベアリングの損傷

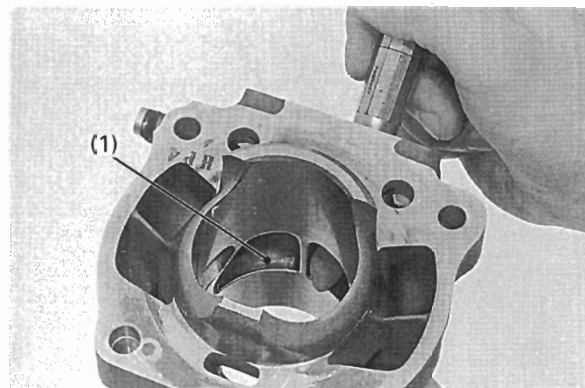


(1) ニードルベアリング

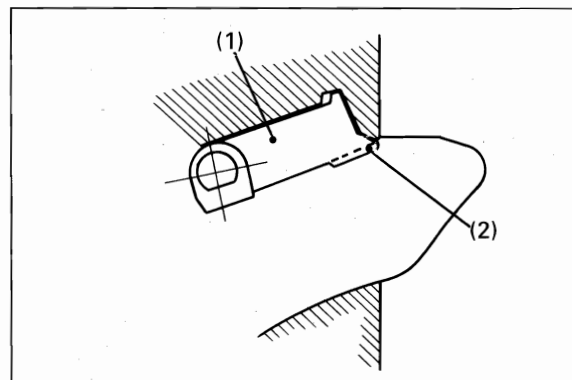
ニードルベアリングの交換

市販の適当な工具を使用し、ニードルベアリングを取り外す。
市販の適当な工具を使用し、ニードルベアリングを指定の深さまで圧入する。

指定深さ：4.5—4.8mm



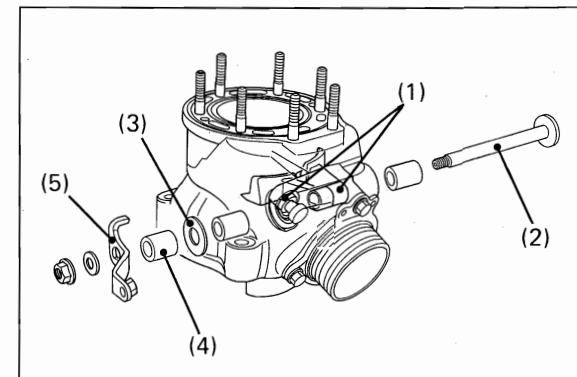
(1) フラップバルブ



(1) フラップバルブ (2) 面取り範囲

フラップバルブの交換

フラップバルブを新品に交換する場合、以下の手順に従い面取りを行う。
フラップバルブをシリンダに取り付け、全開位置にする。
リユータなどを使用し、上図の範囲を面取りする。



(1) フラップバルブ (2) フラップバルブシャフト
(3) ワッシャ (4) ディスタンスカラー (5) バルブアーム

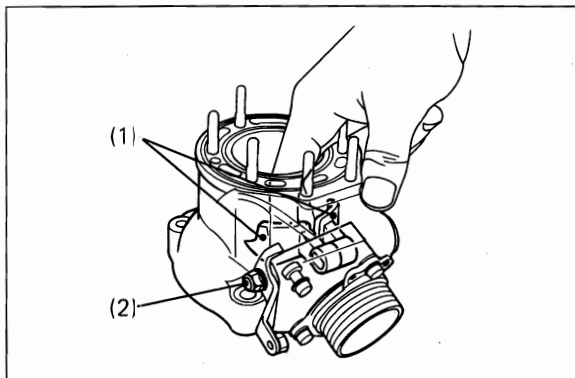
取り付け

以下の部品にモリブデングリスを塗布する。

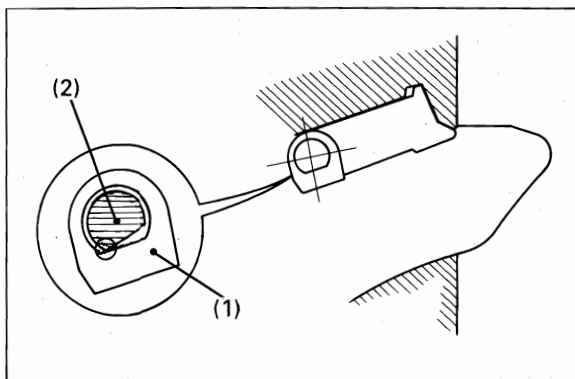
- フラップバルブシャフト
- カラー(カラー側)
- ワッシャ
- ニードルベアリング

以下の部品を取り付ける。

- フラップバルブ
- フラップバルブシャフト
- ワッシャ
- ディスタンスカラー
- バルブアーム

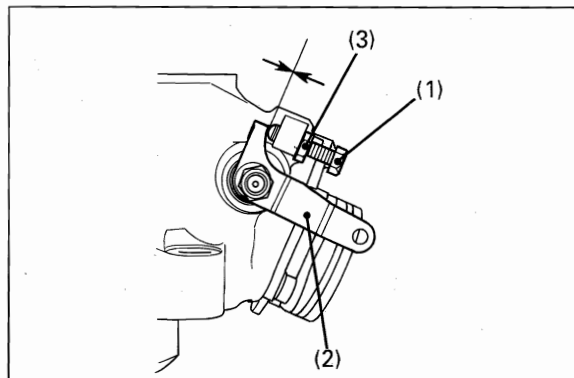


(1) フラップバルブ (2) バルブアームナット



(1) フラップバルブ (2) フラップバルブシャフト

バルブアームナットのねじ部にネジロック剤を塗布し、仮付けする。
フラップバルブを指でいっぱいまで持ち上げ(全開位置)、固定する。
フラップバルブシャフトを全開位置方向にいっぱいまで回し、固定する。

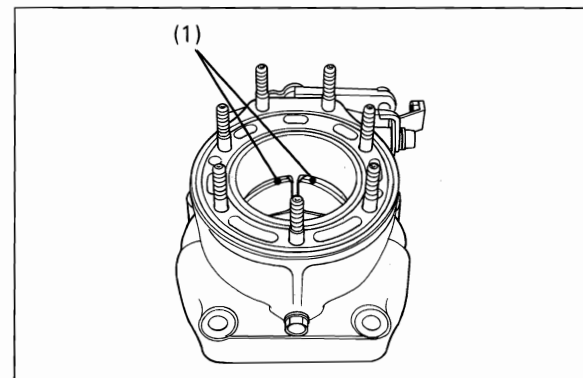


(1) ストップボルト (2) バルブアーム
(3) ロックナット

バルブアームナットを指定トルクで締め付ける。

トルク：18N・m(1.8kgf・m)

フラップバルブを指でいっぱいまで持ち上げ(全開位置)、固定する。その状態でストップボルトをバルブアームに突き当たるまで締め込む。
ロックナットを締め付け、バルブアームを動かし、フラップバルブが滑らかに作動することを確認する。

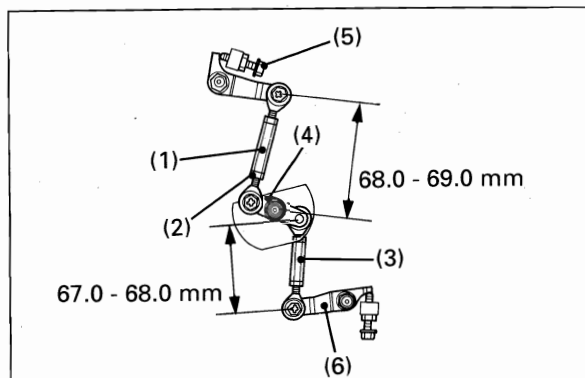


(1) フラップバルブ

以下の点検を行う。

- －作動が滑らかで引っかかりがない。
- －左右のフラップバルブの高さがあっている。

シリンダを取り付ける。(⇒ 6-5)



(1) リヤロッド (2) ロックナット (3) フロントロッド
(4) プーリアーム (5) ボルト (6) バルブアーム

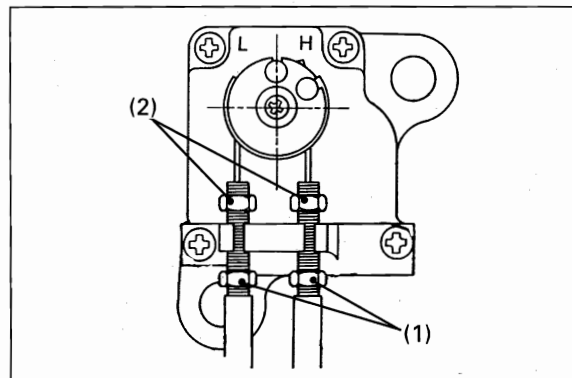
RCバルブの調整

リンクの調整

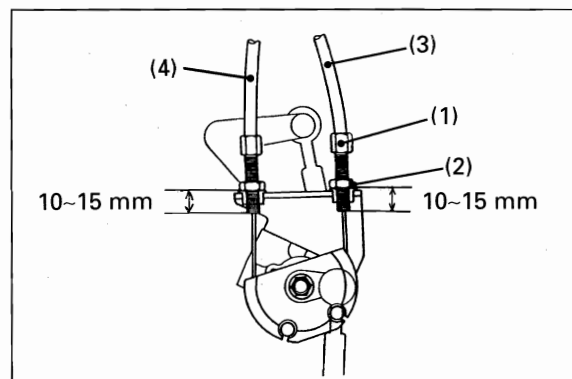
1. リヤロッド軸間を68.0-69.0mmに調整し、リヤロッドロックナットを締め付ける。
2. フロントロッド軸間を67.0-68.0mmに調整する。フロント、リヤロッドをプーリアームに取り付ける。(ロックナットは締め付けない。)
プーリアームボルトのねじ部にネジロック剤を塗布し、指定トルクで締め付ける。

トルク：5N・m(0.5kgf・m)

3. プーリを手で回し、リヤのフラップバルブを全開位置にする。(バルブアームとストップボルトが当たった状態)にする。
この状態で、フロントのロッド長を調整し、全開位置にし、フロントロックナットを締め付ける。
4. 1-3の作業が完了後、全開位置でフロントおよびリヤのバルブアームがストップボルトに突き当たっているか目視で点検する。



(1) アジャストナット (2) ロックナット



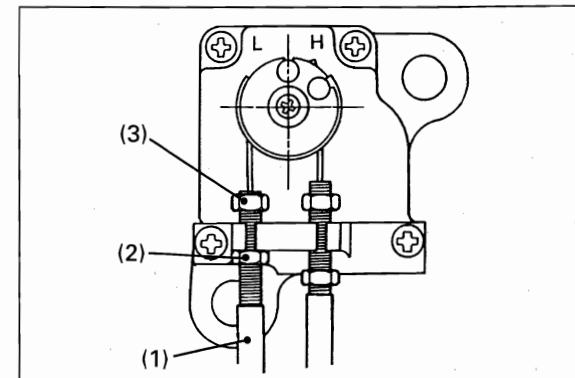
(1) アジャストボルト (2) ロックナット
(3) コントロールケーブル (Lo側)
(4) コントロールケーブル (Hi側)

ケーブルの調整

1. サーボモータ側のコントロールケーブルアジャストナット、ロックナットをHi側、Lo側それぞれゆるめる。
2. プーリホルダ側のアジャストボルトを調整する。

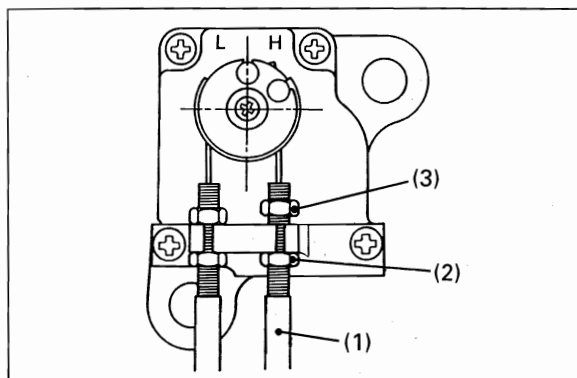
規定値：10-15mm

3. ロックナットを締め付ける。
4. バルブチェックシステムを使用し、サーボモータをHiにする。



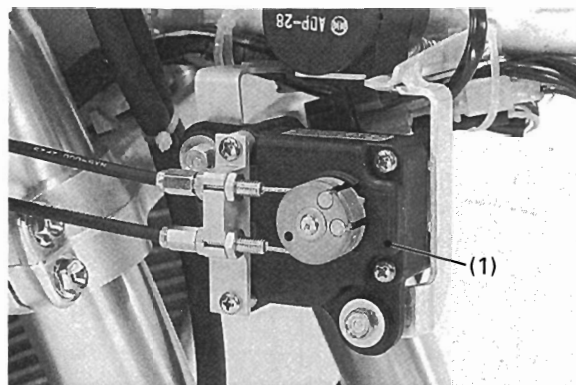
(1) コントロールケーブル (Lo側) (2) アジャストナット
(3) ロックナット

5. サーボモータ側のLo側コントロールケーブルアジャストナットを締め込み、モータが小さな振動を始めた位置からさらに1/2回転アジャストナットを締め込み、ロックナットを締め付ける。
ロックナット締め付け後、バルブアームとストップボルトが突き当たっていることを確認する。



(1) コントロールケーブル (Hi側) (2) アジャストナット
(3) ロックナット

6. サーボモータ側のHi側コントロールケーブルアジャストナットを締め込み、モータの小さな振動が止まった位置からさらに1/3回転アジャストナットを締め込み、ロックナットを締め付ける。
ロックナット締め付け後、バルブアームとストップボルトが突き当たっていることを確認する。



(1) サーボモータ

7. バルブチェッカユニットを使用して、以下の項目を確認する。
- Hi位置にした時、バルブアームとストップボルトが突き当たっていること。
 - Lo位置にした時、プーリの回転方向のガタがないこと。
 - 再度Hi位置にした時、プーリの回転方向のガタがないこと。
 - モータが小さな振動をしていないこと。
 - 滑らかに作動すること。

ケーブルの調整中にサーボモータが回転しなくなったり、異常な回転をした場合は、バッテリー上がりが原因でないか点検し、バッテリーが上がっている場合は満充電のバッテリーと交換する。

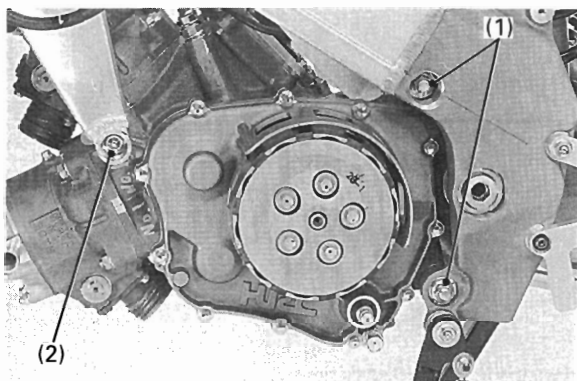
作業上の注意	8-1
エンジンの取り外し	8-2
エンジンの取り付け	8-2

作業上の注意

ジャッキをバラサシャフトに掛けないこと。

- エンジン脱着作業を行う場合は、車体を確実に支え、フレーム、エンジン本体、ケーブル、ハーネスなどに損傷を与えないように注意すること。
- ジャッキなどでエンジン下部を支えて脱着作業を行うこと。
- 以下の作業は、エンジン車載状態で行える。
 - －ACジェネレータ
 - －パルスジェネレータ
 - －クラッチ
 - －ギヤシフトリンケージ／トランスミッション
 - －シフトフォーク／シフトドラム
 - －シリンダヘッド／シリンダ／ピストン
 - －RCバルブ

- エンジン脱着を行うために以下の部品を取り外すこと。
 - －エキスパンションチャンバ
 - －キャブレター
 - －ACジェネレータカブラ
 - －パルスジェネレータカブラ
 - －ドライブスプロケット
 - －スパークプラグ
 - －ラジエータホース
 - －シフトペダルジョイント
 - －クラッチケーブル
 - －RCバルブリンケージ



(1) ハンガナット (2) ハンガボルト (両側)

エンジンの取り外し

- ・ハーネス、ケーブル類を損傷させないように注意する。
- ・バラサシャフトでエンジンを支えないこと。
- ・ジャッキを調整し、エンジンハンガボルトにストレスがかからないように注意して作業すること。

作業上の注意(⇒8-1)に従って、事前に必要な作業を完了しておく。

トランスミッションオイルを排出する。(⇒3-4)

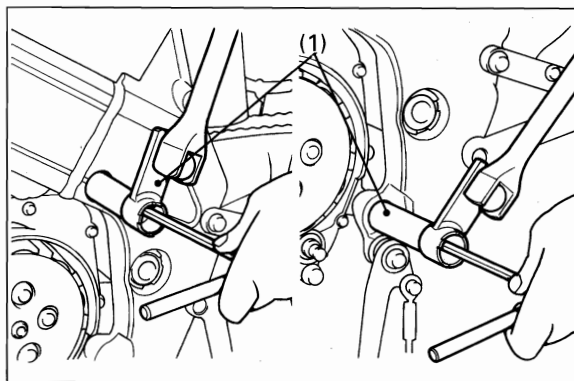
R.エンジンハンガボルト、シムを取り外す。

L.エンジンハンガボルト、ディスタンスカラー、シムを取り外す。

アッパ、ロアエンジンハンガナットを取り外す。

🔧 アドバイス

エンジンとフレーム間のシムは、取り付けいていた位置が解るように記録、整理をすること。シムが正しく取り付けられていない場合、フレームの歪み、クラックの原因となる。



(1) ロックナットレンチ

アッパアジャストボルトロックナットをアジャストボルトを保持した状態でゆるめる。

専用工具

ロックナットレンチ

07907-NX5-010

ロアアジャストボルトロックナットをアジャストボルトを保持した状態でゆるめる。

専用工具

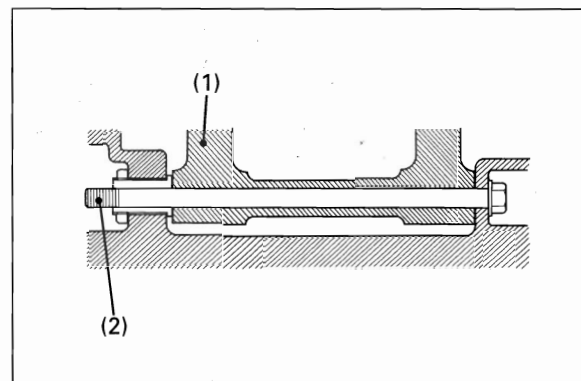
ロックナットレンチ

07907-NX5-010

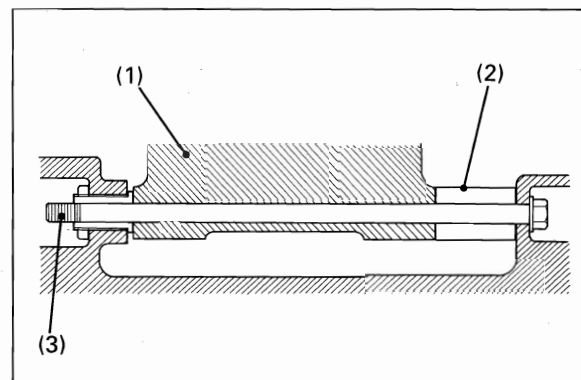
アジャストボルトをゆるめ、ロアエンジンハンガボルト、ディスタンスカラー、シムを取り外す。

アジャストボルトをゆるめアッパエンジンハンガボルトを取り外す。

ジャッキを徐々に下げエンジンを取り外す。



(1) エンジン (2) アッパハンガボルト

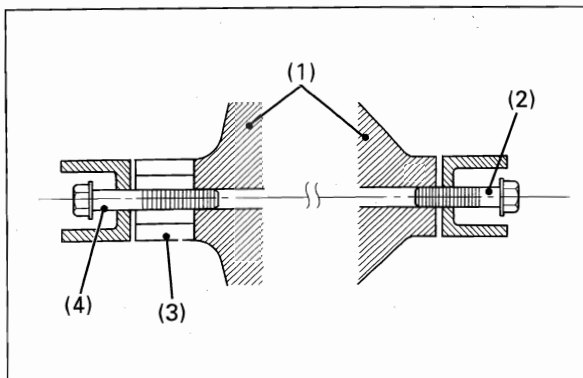


(1) エンジン (2) カラー
(3) ロアハンガボルト

エンジンの取り付け

アジャストボルトの中心部にマルチパーパスグリスを塗布する。
ジャッキを調整し、エンジンをフレーム内へ取り付ける。
アッパエンジンハンガボルトを取り付ける。
ロアエンジンハンガボルト、ディスタンスカラーを取り付ける。

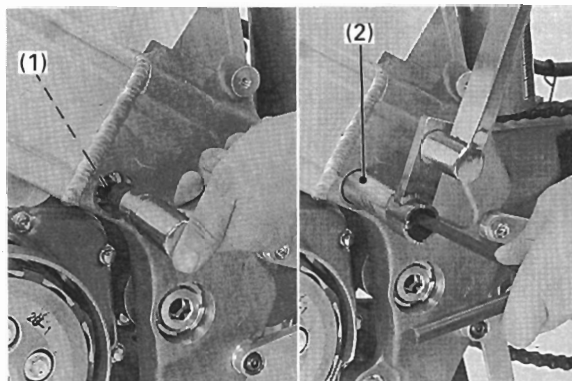
この時点でアジャストボルトを締め付けない。



(1) エンジン (2) R.ハンガボルト
(3) カラー (4) L.ハンガボルト

R.エンジンハンガボルトを取り付ける。
L.エンジンハンガボルト、ディスタンスカラーを取り付ける。

この時点でハンガボルトを締め付けない。



(1) アジャストボルト (2) ロックナットレンチ

⚙️ アドバイス

エンジン後部上の右側(ドライブチェーン側)をフレームとの基準にすること。

アッパアジャストボルトを締め付け、すき間をゼロに調整する。

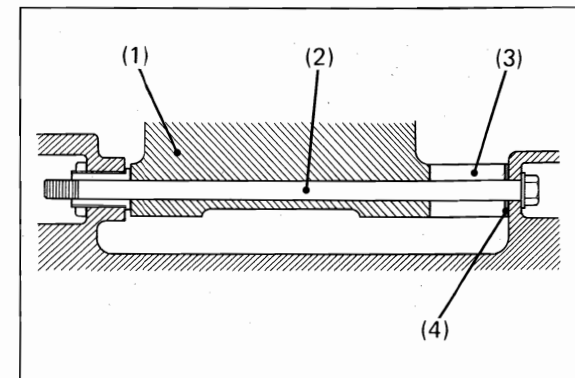
トルク：4N・m(0.4kgf・m)

アッパアジャストボルトを固定し、アッパアジャストボルトロックナットを締め付ける。

トルク：25N・m(2.6kgf・m)

専用工具
ロックナットレンチ

07907-NX5-010



(1) エンジン (2) ロアハンガボルト
(3) カラー (4) シム

R.ロアエンジンハンガとディスタンスカラーのすき間をシクネスゲージを使用して測定する。
取り付いていたシムの厚さを確認し、シムを調整してすき間を0.2mm未満に調整する。

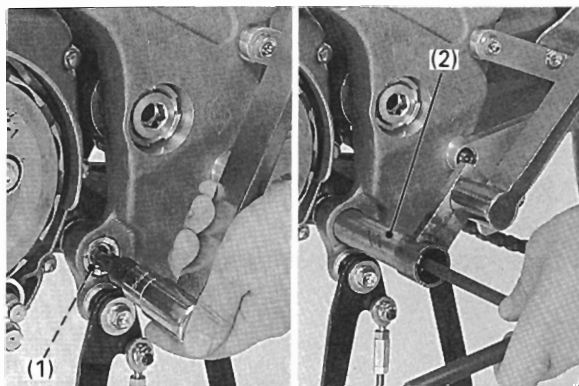
エンジンマウントシム：

0.2mm：90510-NX4-000

0.6mm：90511-NX4-000

1.0mm：90512-NX4-000

1.5mm：90513-NX4-000



(1) アジャストボルト (2) ロックナットレンチ

ロアアジャストボルトを締め付け、すき間をゼロに調整する。

トルク：4N・m(0.4kgf・m)

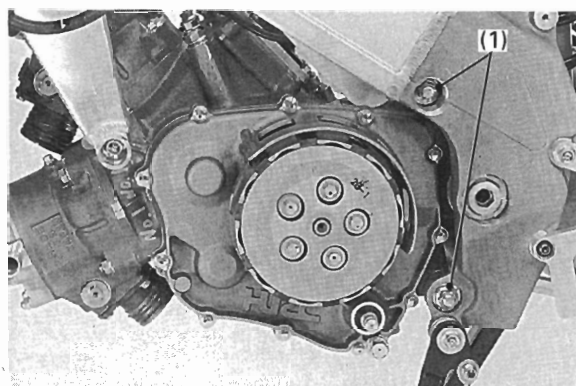
ロアアジャストボルトを固定し、アッパアジャストボルトロックナットを締め付ける。

トルク：25N・m(2.6kgf・m)

専用工具

ロックナットレンチ

07907-NX5-010



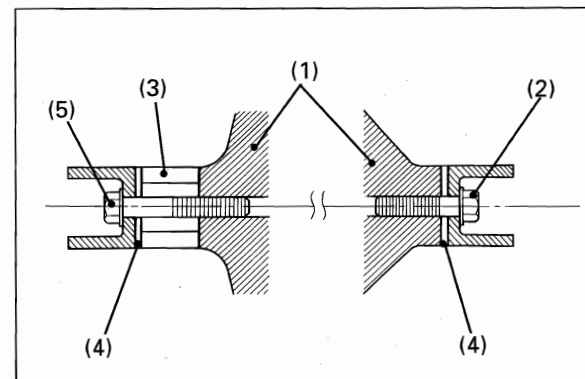
(1) ハンガナット

アッパハンガナットを締め付ける。

トルク：39N・m(4.0kgf・m)

ロアハンガナットを締め付ける。

トルク：39N・m(4.0kgf・m)



(1) エンジン (2) R.ハンガボルト
(3) カラー (4) シム (5) L.ハンガボルト

R.エンジンハンガパイプとエンジンのすき間をシックスゲージを使用して測定する。
取り付いていたシムの厚さを確認し、シムを調整してすき間を0.2mm未満に調整する。

L.エンジンハンガパイプとディスタンスカラーのすき間をシックスゲージを使用して測定する。
取り付いていたシムの厚さを確認し、シムを調整してすき間を0.2mm未満に調整する。

エンジンマウントシム：

0.2mm：90510-NX4-000

0.6mm：90511-NX4-000

1.0mm：90512-NX4-000

1.5mm：90513-NX4-000

ハンガボルトを締め付ける。

トルク：39N・m(4.0kgf・m)

取り外した部品を取り付ける。(⇒ 8-1)

9. クラッチ／プライマリドライブギヤ／バランサ

作業上の注意	9-1
故障診断	9-1
クラッチ	9-2
L.クランクケースカバー	9-5
プライマリドライブギヤ	9-6
バランサ	9-8

作業上の注意

- この章の整備は、エンジン搭載状態で行える。
- クラッチディスク、クラッチプレートに油脂類を付着させないこと。

故障診断

ギヤが入りにくい

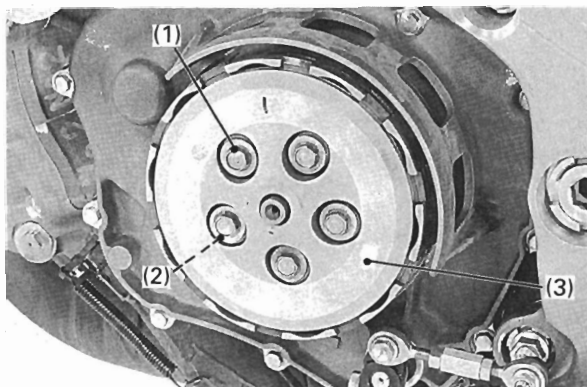
- クラッチケーブル、クラッチシムの調整不良

加速時クラッチが滑る

- クラッチケーブル、クラッチシムの調整不良
- クラッチディスクの摩耗
- クラッチスプリングのヘタリ

エンジン振動

- バランサドライブ、ドリブンギヤの取り付け不良



(1) ボルト (2) スプリング
(3) プレッシャプレート

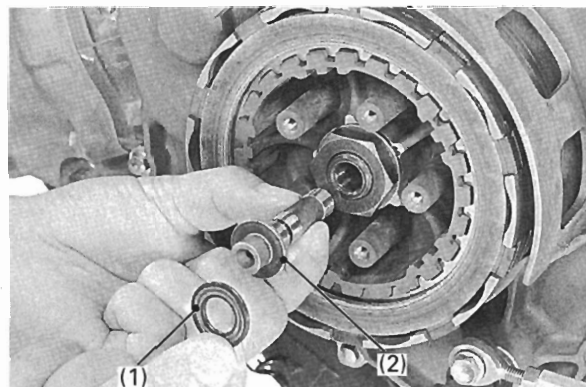
クラッチ

取り外し

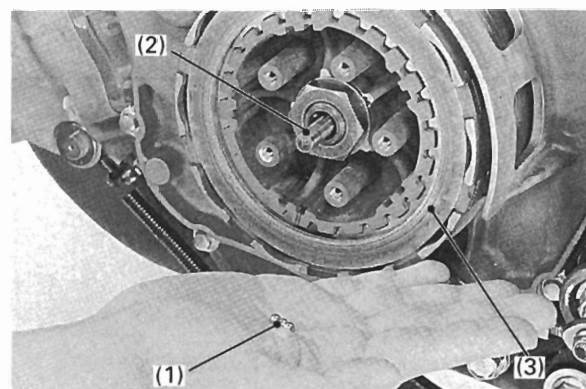
クラッチディスク、プレートに油脂類を付着させないように注意して作業する。

クラッチスプリングボルトを外し、ワッシャ、クラッチスプリング、プレッシャプレートを取り外す。

クラッチスプリングボルトは対角に、2-3回に分けてゆるめる。



(1) シム (2) リフタ

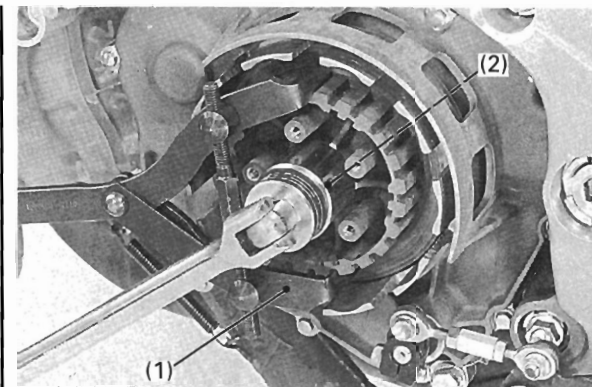


(1) スチールボール (2) ロッド
(3) ディスク/プレート

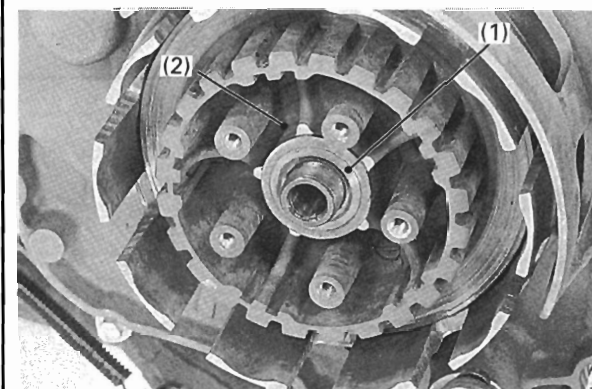
以下の部品を取り外す。

- クラッチシム
- クラッチリフタ

- スチールボール3個
- リフタロッド
- クラッチディスクA2枚
- クラッチディスクB4枚
- クラッチプレート5枚



(1) クラッチセンタホルダ (2) ナット



(1) ロックワッシャ、ワッシャ (2) クラッチセンタ

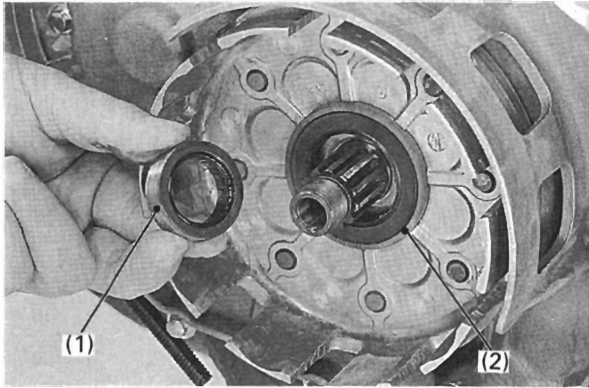
クラッチセンタホルダでクラッチセンタを固定し、クラッチセンタナットを取り外す。

専用工具

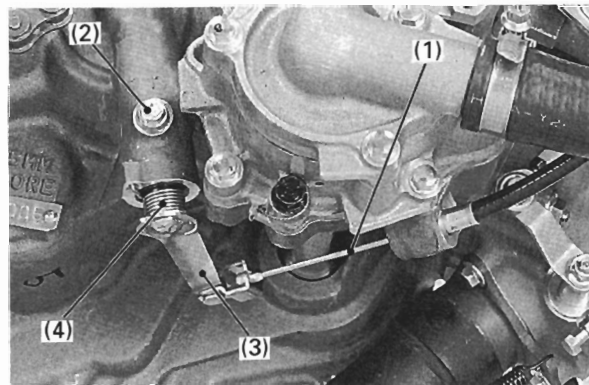
クラッチセンタホルダ

07724-0050002

クラッチセンタホルダを取り外す。
ロックワッシャ、スラストワッシャ、クラッチセンタを取り外す。



(1) カラー/O-リング (2) クラッチアウト

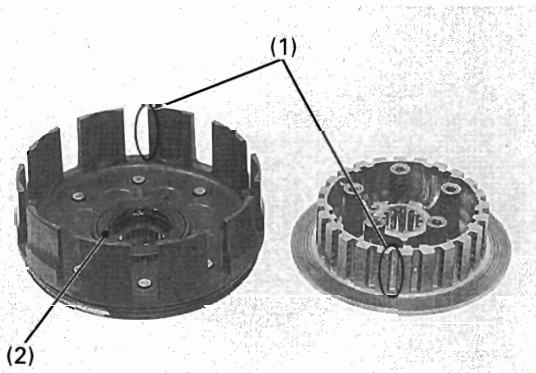


(1) クラッチケーブル (2) ストップボルト/ワッシャ
(3) リフターアーム (4) リターンズプリング

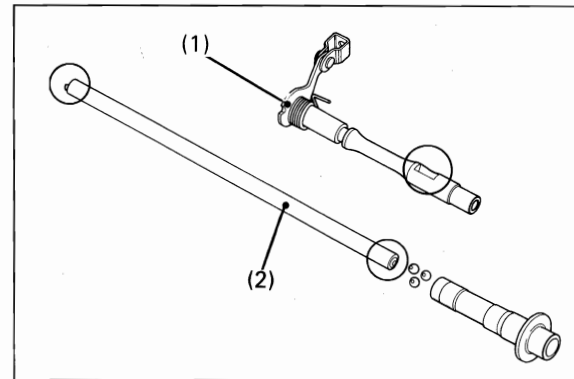
以下の部品を取り外す。

- カラー、O-リング
- クラッチアウト

ロックナット、アジャストナットをゆるめ、クラッチケーブルの接続をクラッチリフターアームから外す。
リフターアームストップボルト、シーリングワッシャを外し、クラッチリフターアーム、リターンズプリングを取り外す。



(1) 溝部 (2) オイルシール



(1) クラッチリフターアーム (2) リフタロッド

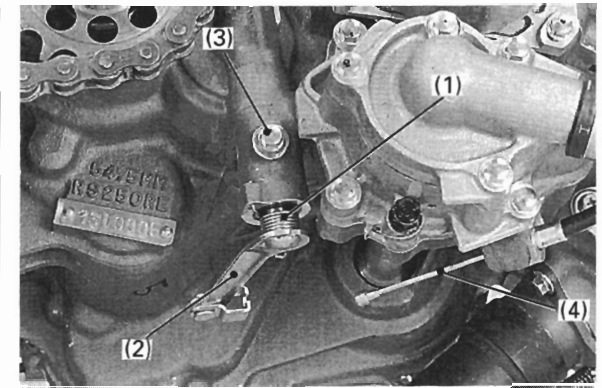
点検

クラッチアウト、クラッチセンタ

クラッチアウト、クラッチセンタの溝部に段付き摩耗、損傷、亀裂→交換
クラッチアウトオイルシールの損傷、劣化→交換

クラッチリフターアーム、リフタロッド

クラッチリフターアームのカム部に摩耗、損傷、亀裂→交換
リフタロッドのリフターアーム接触部及びボール転動部に摩耗、損傷、亀裂→交換



(1) リターンズプリング (2) リフターアーム
(3) ボルト/ワッシャ (4) クラッチケーブル

取り付け

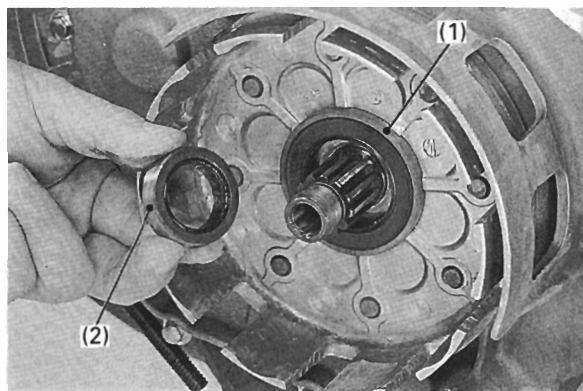
クラッチリフターアームのカム部(リフタロッド接触部)にモリブデンペーストを塗布する。

リフターアームストップボルトのねじ部にネジロック剤を塗布する。

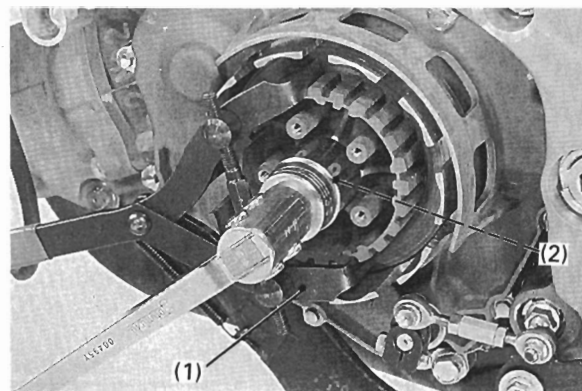
クラッチリフターアーム、リターンズプリングをクランクケースに取り付け、シーリングワッシャ、リフターアームストップボルトを締め付ける。

トルク：10N・m(1.0kgf・m)

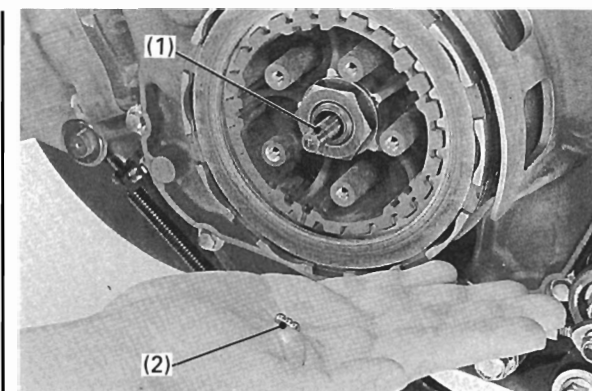
クラッチケーブルをクラッチリフターアームに接続する。



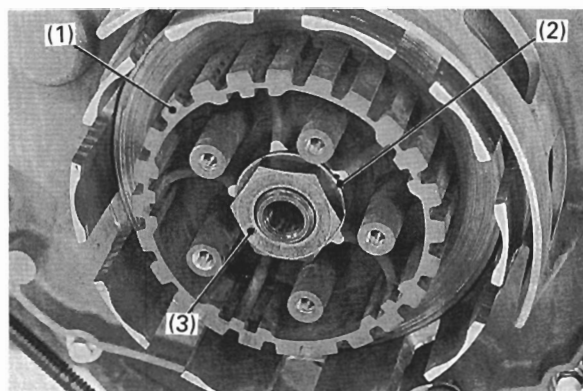
(1) クラッチアウト (2) カラー/O-リング



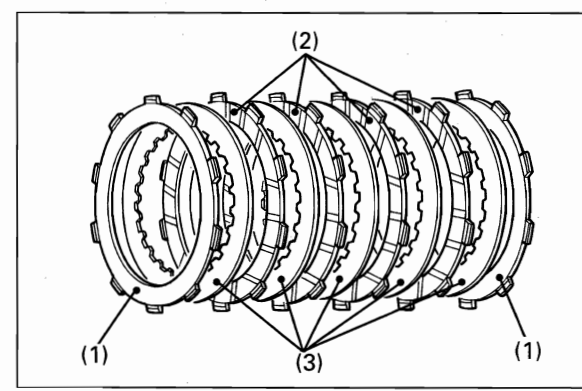
(1) クラッチセンタホルダ (2) ナット



(1) ロッド (2) スチールボール



(1) クラッチセンタ (2) ロックワッシャ (3) ナット



(1) ディスクA (2) ディスクB
(3) プレート

クラッチアウトオイルシールのリップ部、O-リングにグリスを塗布する。

以下の部品をメインシャフトに取り付ける。

- ークラッチアウト
- ーカラー、O-リング

クラッチセンター、スラストワッシャとロックワッシャを取り付け、メインシャフトのねじ部にネジロック剤を塗布する。クラッチセンタナットを取り付ける。

クラッチセンタホルダをクラッチセンタに取り付け、ナットを締め付ける。

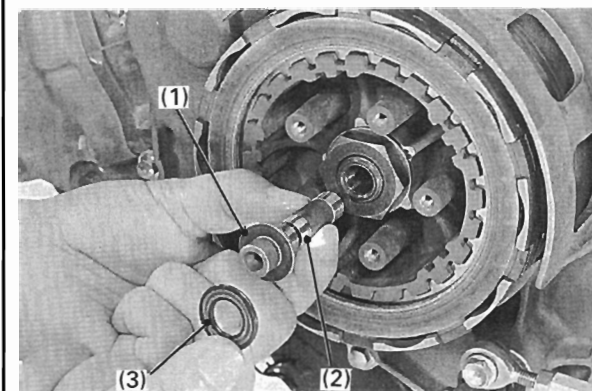
専用工具

クラッチセンタホルダ

07724-0050002

トルク：80N・m (8.2kgf・m)

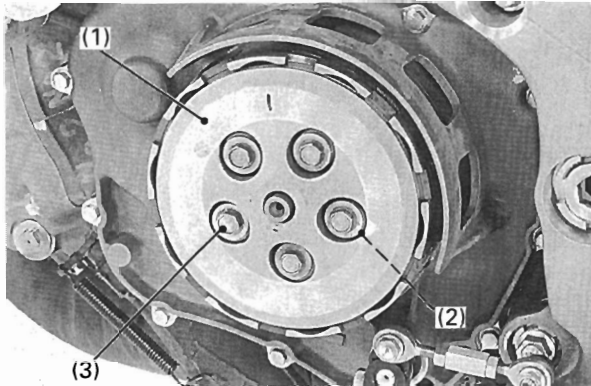
クラッチディスクA2枚、クラッチディスクB4枚、クラッチプレート5枚をイラストに示す順序でクラッチセンタに取り付ける。



(1) クラッチリフタ (2) O-リング (3) シム

スチールボールにグリスを塗布し、クラッチリフタロッド、スチールボールをメインシャフトの中に取り付ける。

クラッチリフタのO-リングにグリスを塗布する。クラッチリフタ、クラッチシムをメインシャフトへ取り付ける。

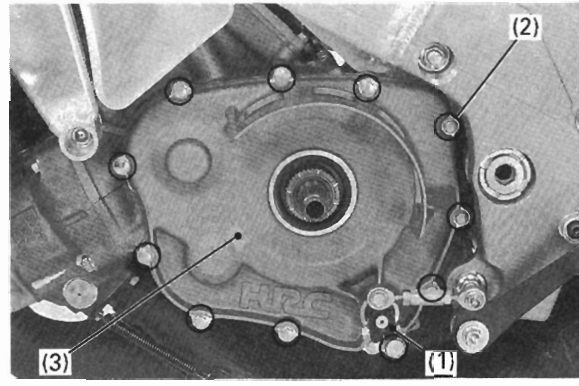


(1) プレッシャプレート (2) スプリング (3) ボルト

プレッシャプレート、クラッチスプリングを取り付け、クラッチスプリングボルトを締め付ける。

ボルトは対角に、2-3回に分けて締め付けること。

クラッチをオーバーホールした場合は、クラッチシムを調整する。(⇒3-7)
クラッチレバーの遊びを点検する。(⇒3-7)



(1) ペダルジョイント (2) ボルト (3) クランクケースカバー

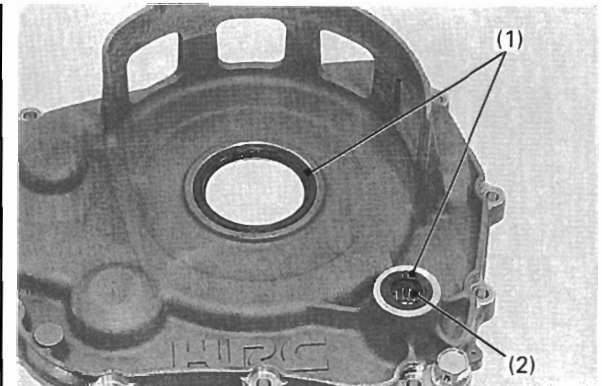
L. クランクケースカバー

取り外し

トランスミッションオイルを排出する。(⇒3-4)

以下の部品を取り外す。

- クラッチ(⇒9-2)
- ギヤシフトペダルジョイント
- L. クランクケースカバー取り付けボルト
- L. クランクケースカバー
- ガasket
- ノックピン

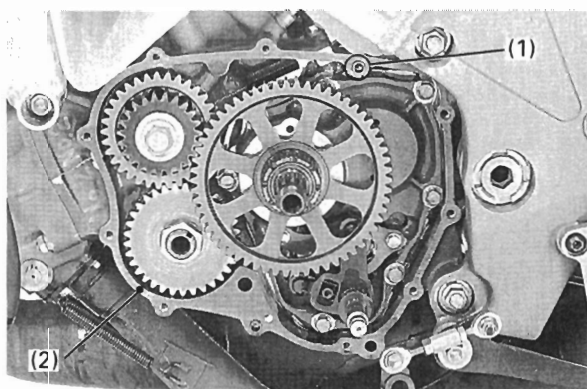


(1) オイルシール (2) ベアリング

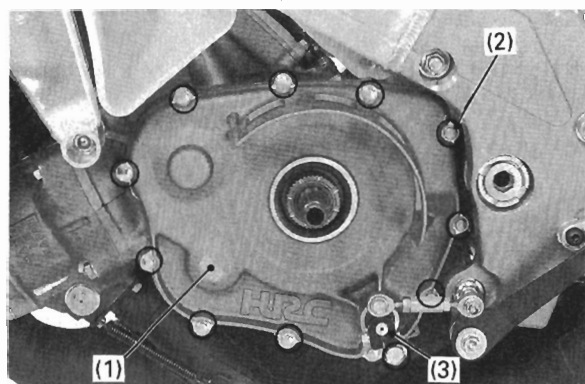
点検

ギヤシフトスピンドルオイルシール、L. クランクケースカバーオイルシールの損傷→交換

ギヤシフトスピンドルニードルベアリングのがた、損傷→交換



(1) ノックピン (2) ガasket



(1) クランクケースカバー (2) ボルト
(3) ペダルジョイント

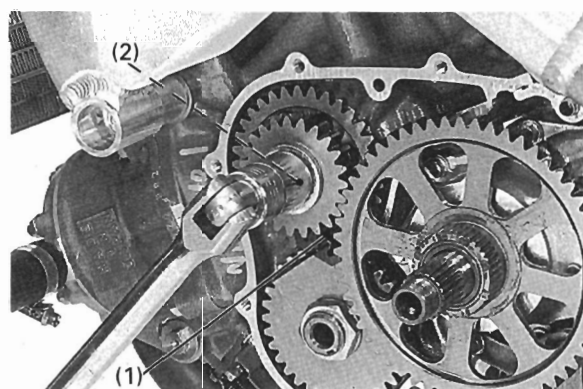
取り付け

ノックピン、新品のガスケットを取り付ける。
オイルシールのリップにグリスを塗布する。
L.クランクケースカバーを取り付け、ボルトを対角に2-3回に分けて締め付ける。
ギヤシフトペダルジョイントをギヤシフトスピンドルへ取り付け。

トルク：17N-m (1.7kgf-m)

クラッチを取り付ける。(⇒ 9-3)

トランスミッションオイルを注入する。(⇒ 3-3)



(1) ギヤホルダ (2) ドライブギヤボルト

プライマリドライブギヤ

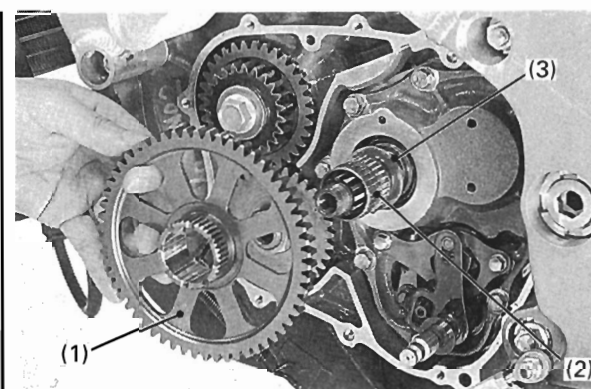
取り外し

L.クランクケースカバーを取り外す。(⇒ 9-5)

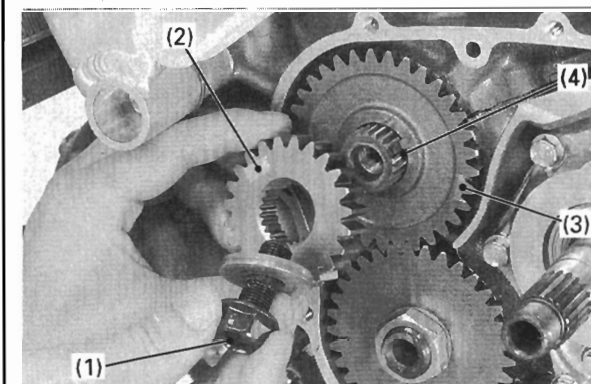
ギヤホルダをプライマリドライブギヤとドリブンギヤの間に取り付け、プライマリドライブギヤボルトをゆるめる。

専用工具
ギヤホルダ

07724-0010100



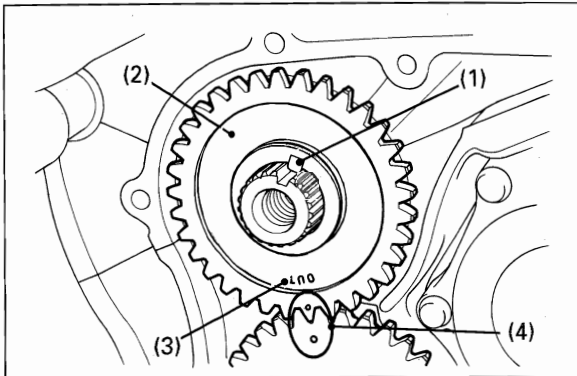
(1) ドリブンギヤ (2) ベアリング (3) ガイド



(1) ボルト/ワッシャ (2) プライマリドライブギヤ
(3) バランサドライブギヤ (4) キー

以下の部品を取り外す。

- ープライマリドリブンギヤ
- ーニードルベアリング
- ープライマリドリブンギヤガイド
- ープライマリドライブギヤボルト
- ーワッシャ
- ープライマリドライブギヤ
- ーバランサドライブギヤ
- ーキー



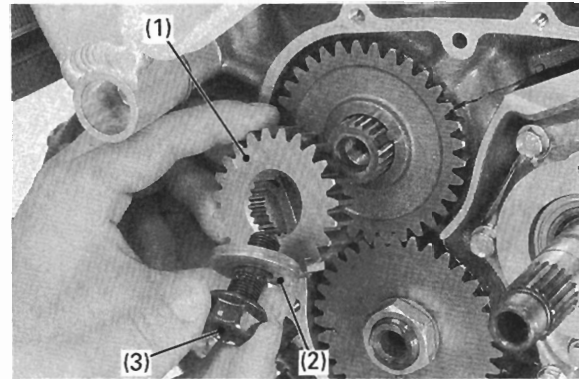
(1) キー (2) バランサドライブギヤ
(3) "OUT"マーク (4) ポンチマーク

取り付け

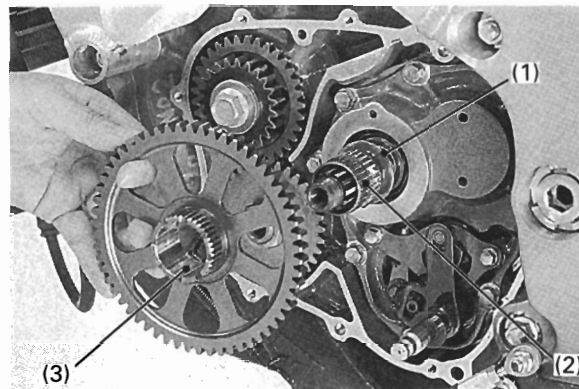
キーをクランクシャフトに取り付ける。
バランサドライブギヤをクランクシャフトに取り付ける。

⚙️ アドバイス

- バランサドライブギヤの"OUT"マークを表に向け、ドライブギヤのポンチマークとドリブンギヤのポンチマークを合わせて取り付けること。
- キーが損傷、変形している場合は交換すること。



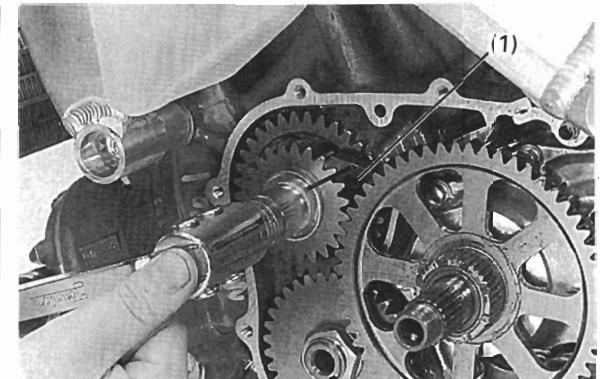
(1) プライマリドライブギヤ (2) ワッシャ (3) ボルト



(1) ガイド (2) ベアリング (3) ドリブンギヤ

プライマリドライブギヤをクランクシャフトに取り付ける。
プライマリドライブギヤボルトのねじ部にネジロック剤を塗布する。
スラストワッシャ、プライマリドライブギヤボルトを取り付ける。

プライマリドリブンギヤガイド、ニードルベアリングにトランスミッションオイルを塗布する。
プライマリドリブンギヤガイド、ニードルベアリング、プライマリドリブンギヤをメインシャフトに取り付ける。



(1) ギヤホルダ

ギヤホルダをプライマリドライブギヤとドリブンギヤの間に取り付け、ドライブギヤボルトを締め付ける。

専用工具
ギヤホルダ

07724-0010100

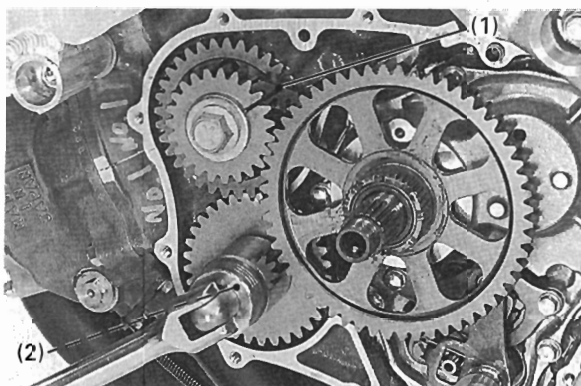
トルク：59N・m(6.0kgf・m)

ギヤホルダを取り外す。

L.クランクケースカバーを取り付ける。(⇒ 9-6)
クラッチを取り付ける。(⇒ 9-3)
トランスミッションオイルを注入する。(⇒ 3-4)

📖 知識

必要以上にネジロック剤を塗布しないこと。ネジロック剤がエンジン内に浸透し、トラブルの原因となる場合がある。



(1) ギヤホルダ (2) ナット

バランス

取り外し

⌒ クランクケースカバーを取り外す。(⇒ 9-5)

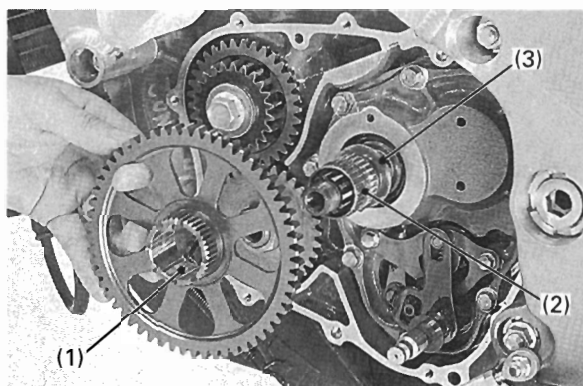
ウォーターポンプボディを取り外す。(⇒ 5-3)

ギヤホルダをプライマリドライブギヤとドリブンギヤの間に
取り付け、バランスドリブンギヤナットをゆるめる。

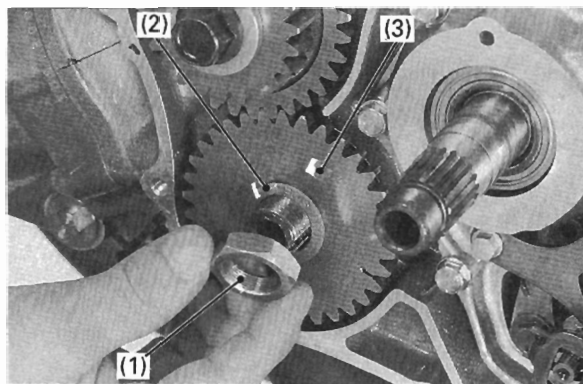
専用工具

ギヤホルダ

07724-0010100



(1) プライマリドリブンギヤ (2) ベアリング
(3) カラー

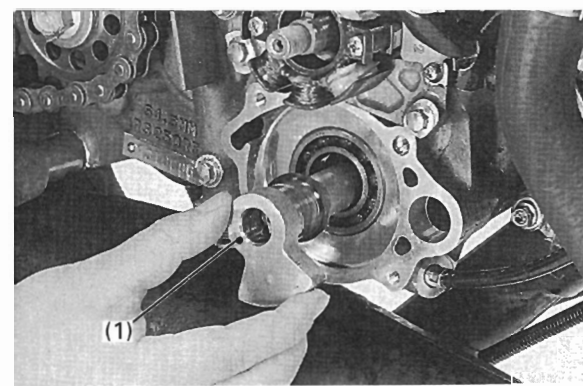


(1) バランスドリブンギヤナット (2) スプリングワッシャ
(3) バランスドリブンギヤ

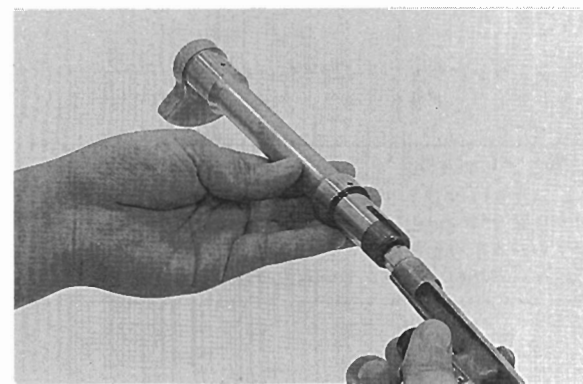
以下の部品を取り外す。

- －プライマリドリブンギヤ
- －ニードルベアリング
- －プライマリドリブンギヤカラー

- －バランスドリブンギヤナット
- －スプリングワッシャ
- －バランスドリブンギヤ
- －キー



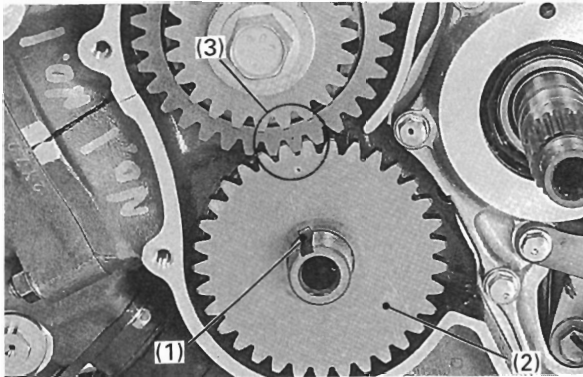
(1) バランスシャフト



バランスシャフトを右側へ取り外す。

クランクケースのバランスシャフトベアリングのインナレース
を指で回し、滑らかに回るか点検する。
滑らかに回らない、またはアウトレースとクランクケースに異
常なガタのあるものは交換する。(⇒ 11-4)

バランスシャフトの油路を圧さく空気で清掃する。



(1) キー (2) バランサドリブンギヤ (3) ポンチマーク

取り付け

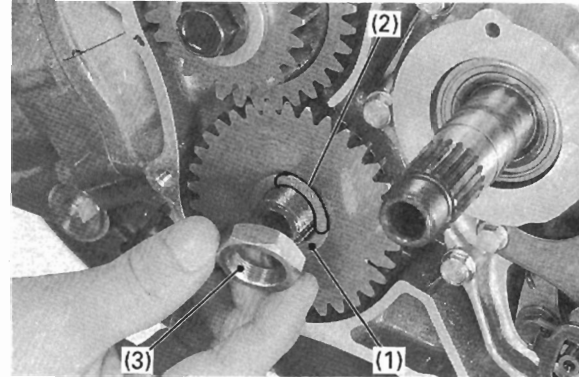
バランサシャフトをクランクケースへ取り付ける。

キーをバランサシャフトに取り付ける。
バランサドリブンギヤとドライブギヤのポンチマークを合わせ、ドリブンギヤをバランサシャフトに取り付ける。

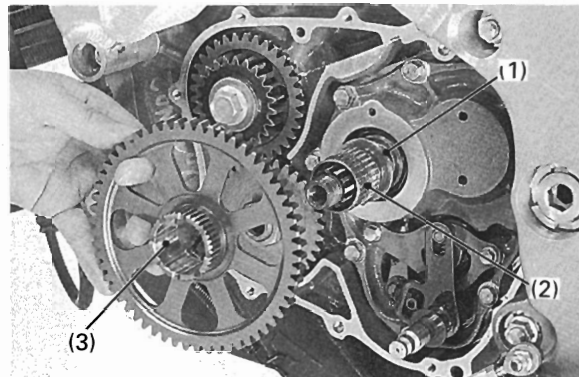
キーが損傷・変形している場合は交換する。

知識

必要以上にネジロック剤を塗布しないこと。ネジロック剤がエンジン内に浸透し、トラブルの原因となる場合がある。



(1) スプリングワッシャ (2) "OUTSIDE"マーク
(3) バランサドリブンギヤナット

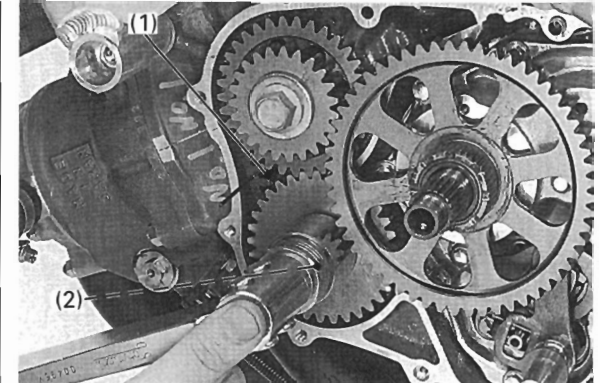


(1) カラー (2) ベアリング (3) プライマリドリブンギヤ

スプリングワッシャの"OUTSIDE"マークを表に向け、取り付ける。

バランサシャフトのねじ部にネジロック剤を塗布し、バランサドリブンギヤナットを取り付ける。

プライマリドリブンギヤカラー、ニードルベアリング、プライマリドリブンギヤをメインシャフトへ取り付ける。



(1) ギヤホルダ (2) バランサドリブンギヤナット

ギヤホルダをバランサドライブギヤとドリブンギヤの間に取り付け、バランサドリブンギヤナットを締め付ける。

専用工具
ギヤホルダ

07724-0010100

トルク：80N・m (8.2kgf・m)

L.クランクケースカバーを取り付ける。(⇒ 9-6)

クラッチを取り付ける。(⇒ 9-3)

トランスミッションオイルを注入する。(⇒ 3-4)

メモ

10. ギヤシフトリンケージ／トランスミッション

作業上の注意	10-1
故障診断	10-1
ギヤシフトリンケージ	10-2
トランスミッション	10-4

作業上の注意

- この章の整備は、エンジン搭載状態でできる。

故障診断

ギヤが入りにくい

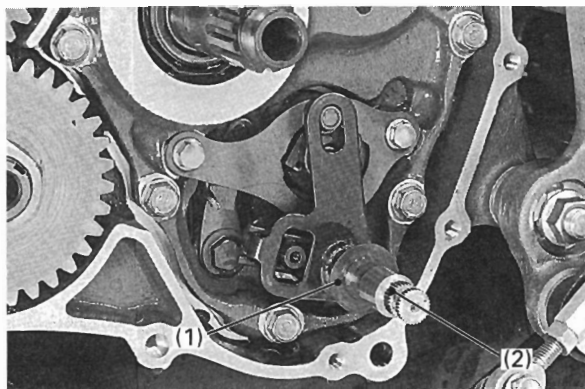
- クラッチケーブル、クラッチシムの調整不良
- ギヤシフトスピンドルの損傷
- シフトフォークの曲がり
- シフトフォークシャフトの曲がり
- シフトドラム溝の損傷
- シフトドラムベアリング(クランクケース側)の損傷

ギヤ抜け

- ストップアームの損傷
- ストップアームリターン Springs の損傷
- ギヤのドッグ部の摩耗
- クラッチ Springs のヘタリ
- ギヤシフトスピンドルリターン Springs の損傷
- シフトフォークの曲がり
- シフトフォークシャフトの曲がり

ギヤシフトペダルが戻らない

- ギヤシフトスピンドルリターン Springs の損傷
- ギヤシフトスピンドルの曲がり



(1) ワッシャ (2) ギヤシフトスピンドル

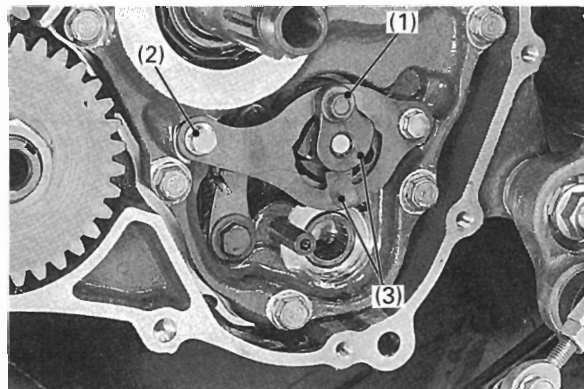
ギヤシフトリンケージ

取り外し

トランスミッションオイルを排出する。(⇒ 3-4)

以下の部品を取り外す。

- －クラッチ(⇒ 9-2)
- －L.クランクケースカバー(⇒ 9-5)
- －プライマリドリブンギヤ、ニードルベアリング、ガイド(⇒ 9-6)
- －ワッシャ2枚、ギヤシフトスピンドル



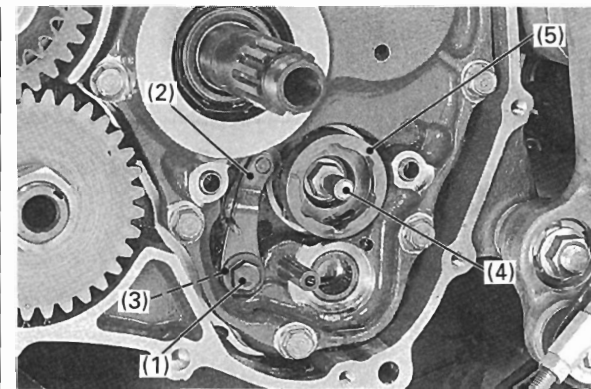
(1) シフトカラー (2) ボルト
(3) ガイドプレート/ドラムシフト Assy.

シフトカラーを取り外す。

ガイドプレートマウントボルト2本を外し、ガイドプレートとドラムシフトを組み合わせた状態で取り外す。

ドラムシフトを取り外し時、ラチェットボール、プランジャを落とさないこと。

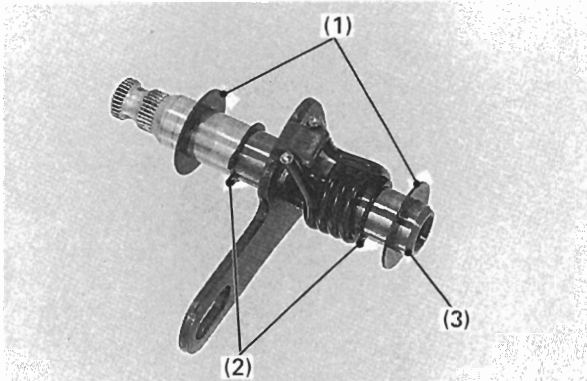
ドラムシフトに組み付けられている2個のラチェットボールが脱落しないように指でおさえ、ガイドプレートとドラムシフトを分離する。



(1) ボルト (2) ストップアーム (3) リターンズプリング
(4) シフトピン (5) シフトドラムセンタ

以下の部品を取り外す。

- －ストップアームピボットボルト
- －ストップアーム
- －ワッシャ
- －リターンズプリング
- －シフトピン
- －シフトドラムセンタ
- －ドラムピン



(1) ワッシャ (2) スナップリング (3) リターンスプリング

点検

ギヤシフトスピンドル

ギヤシフトスピンドルの曲がり、損傷→交換

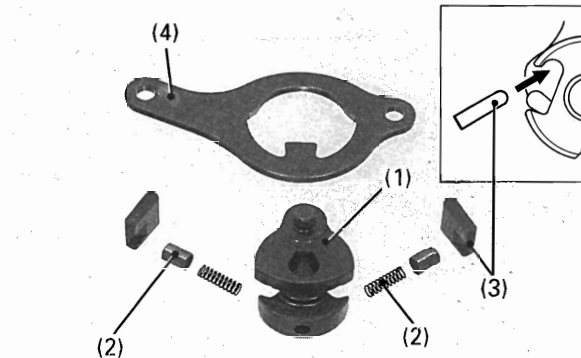
ギヤシフトリターンスプリングの曲がり、損傷→交換

リターンスプリング交換時、スプリングの取り付け方向を確認し組み付ける。

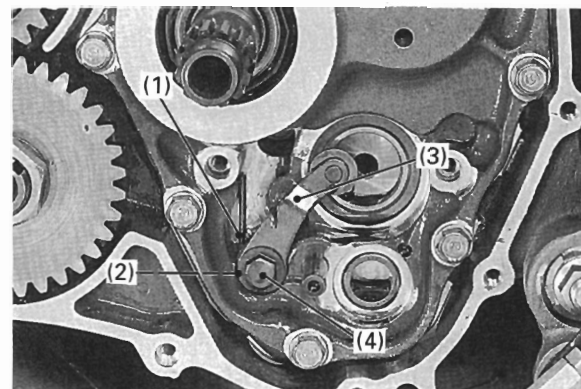
スナップリングのプレスだれ側をワッシャー側に向けてスピンドルの溝へ確実に取り付け。

ギヤシフトスピンドルニードルベアリング

ギヤシフトスピンドルベアリングのガタ、損傷→交換



(1) ドラムシフタ (2) ブランジャ/スプリング
(3) ラチェットボール (4) ガイドプレート



(1) リターンスプリング (2) ワッシャ
(3) ストップアーム (4) ボルト

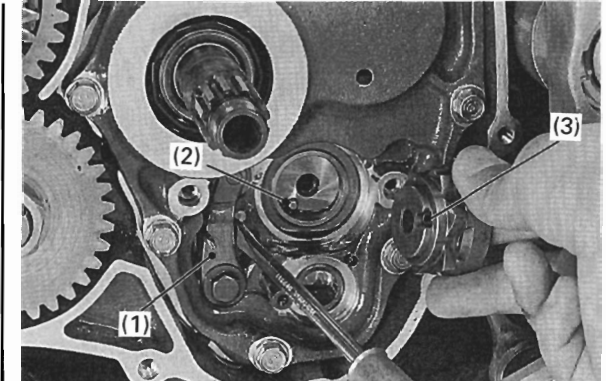
取り付け

ラチェットボール、ブランジャ、スプリング、ドラムシフタをきれいなトランスミッションオイルで洗浄し、組み立てる。

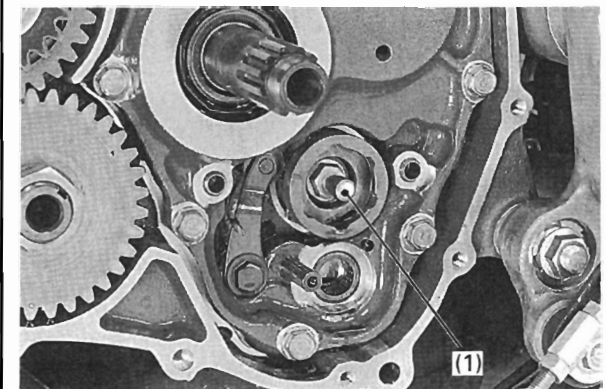
ストップアームをワッシャ、リターンスプリングと共に取り付け、ピボットボルトを締め付ける。

トルク：12N・m (1.2kgf・m)

ストップアームの作動を点検する。



(1) ストップアーム (2) ドラムピン
(3) 切り欠き



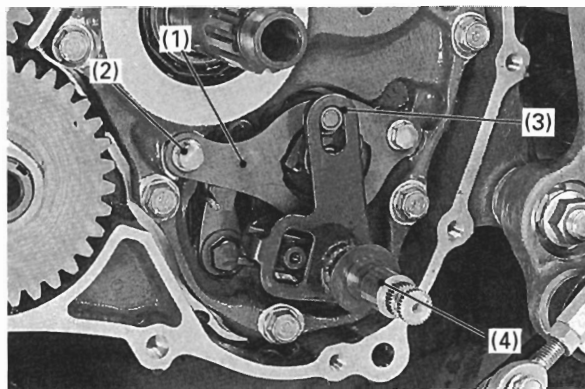
(1) シフトピン

ストップアームをドライバ等で固定し、ドラムセンタの切り欠きをドラムピンに合わせて取り付け。
シフトピンのねじ部にネジロック剤を塗布し、締め付ける。

トルク：23N・m (2.3kgf・m)

知 識

必要以上にネジロック剤を塗布しないこと。ネジロック剤がエンジン内に浸透し、トラブルの原因となる場合がある。



(1) ガイドプレート／ドラムシフト Assy.
(2) ボルト (3) シフトカラー
(4) ギヤシフトスピンドル

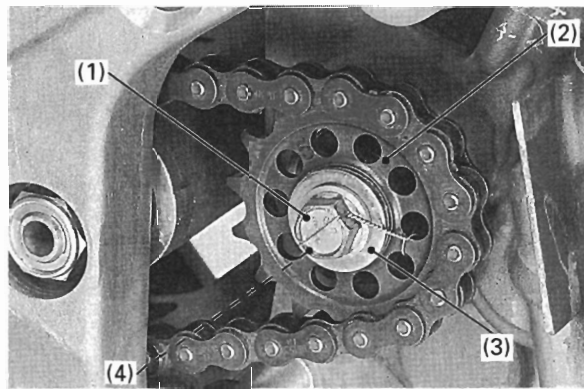
ガイドプレートとラチェットボールをドラムセンタに取り付け、ボルトで締め付ける。

ドラムシフトのラチェットボールを指でおさえながら組み付ける。

シフトカラーを取り付ける。
ギヤシフトスピンドルにワッシャを取り付ける。
リターンスプリングをピンボルトに合わせ、シフトアームの穴をシフトカラーに合わせてギヤシフトスピンドルを取り付ける。

以下の部品を取り付ける。
－プライマリドリブンギヤカラー、ニードルベアリング、プライマリドリブンギヤ(⇒ 9-7)
－L.クランクケースカバー(⇒ 9-6)
－クラッチ(⇒ 9-3)

トランスミッションオイルを注入する。(⇒ 3-4)



(1) スプロケットボルト (2) スプロケット (3) ワッシャ
(4) カウンタシャフトカラー

トランスミッション

取り外し

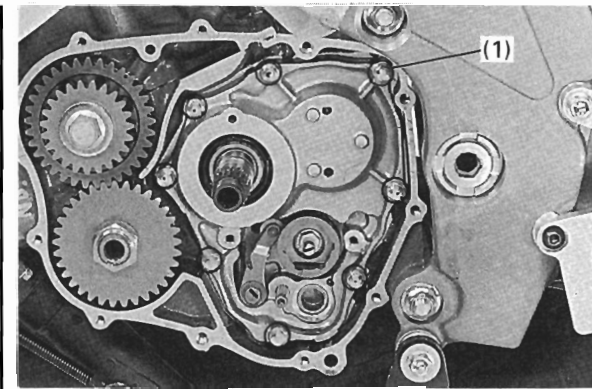
トランスミッションオイルを排出する。(⇒ 3-4)

ワイヤロックを外し、ドライブスプロケットボルトをゆるめる。(⇒ 3-11)

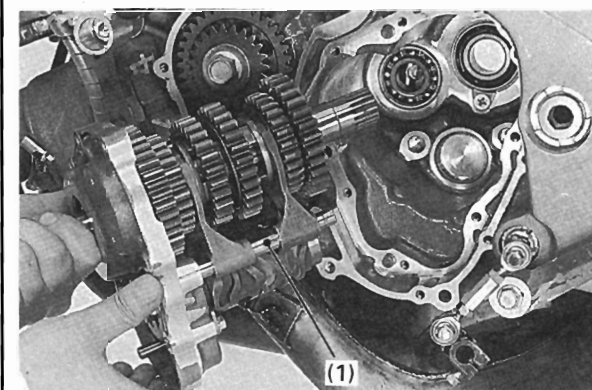
以下の部品を取り外す。
－ドライブスプロケットボルト
－ワッシャ
－ドライブスプロケット
－カウンタシャフトカラー、O-リング

以下の部品を取り外す。
－クラッチ(⇒ 9-2)
－L.クランクケースカバー(⇒ 9-5)
－プライマリドリブンギヤ、ニードルベアリング、ガイド(⇒ 9-6)
－ギヤシフトスピンドル(⇒ 10-2)
－ガイドプレート／ドラムシフト Assy.(⇒ 10-2)

シフトピンをゆるめる。(⇒ 10-2)



(1) ボルト

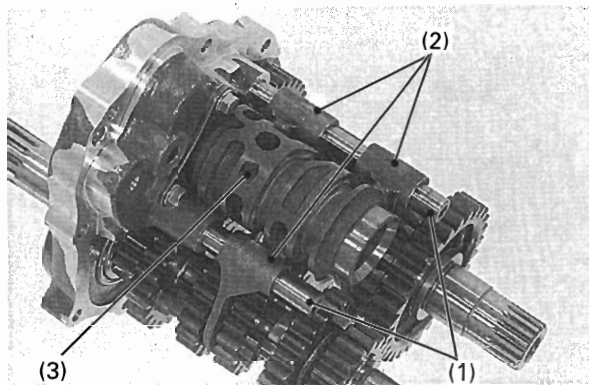


(1) トランスミッション／ホルダ Assy.

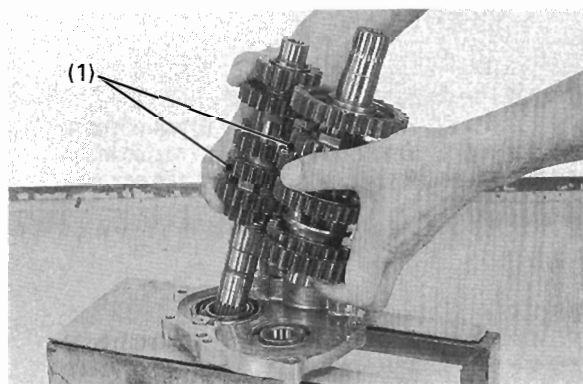
トランスミッションベアリングホルダマウントボルト8本を外す。

カウンタシャフトをドライブスプロケット側から軽くたたきながらトランスミッションをベアリングホルダと Assy. で取り外す。

ノックピンを取り外す。
クランクケース内のメインシャフト、カウンタシャフト、シフトドラムの各ベアリングにがた、損傷が無い点検し、異常がある場合は交換する。(⇒ 11-3)



(1) フォークシャフト (2) フォーク (3) シフトドラム



(1) メインシャフト/カウンタシャフト Assy.

以下の部品を取り外す。

- ストップアーム、シフトピン、シフトドラムセンタ(⇒ 10-2)
- シフトフォークシャフトシャフトC、R.シフトフォーク、L.シフトフォーク
- シフトフォークシャフトシャフトM、センタシフトフォーク
- シフトドラム

メインシャフトとカウンタシャフトを Assy. でトランスミッションベアリングホルダから取り外す。

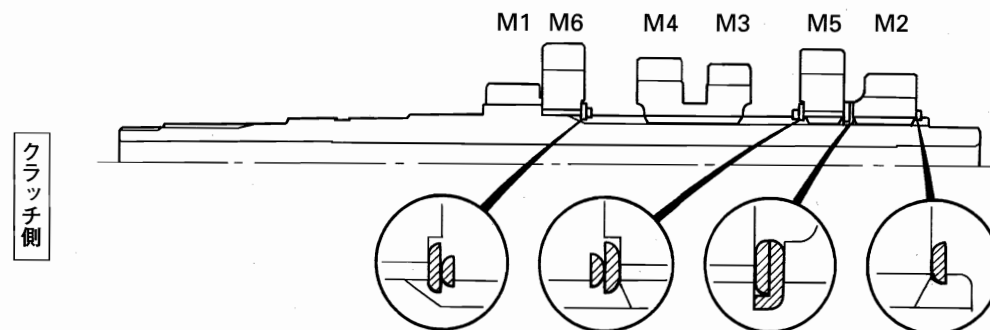
分解/組み立て

各ギヤをシャフトより分離し、各ギヤ面、およびダボ部の損傷の有無を点検する。

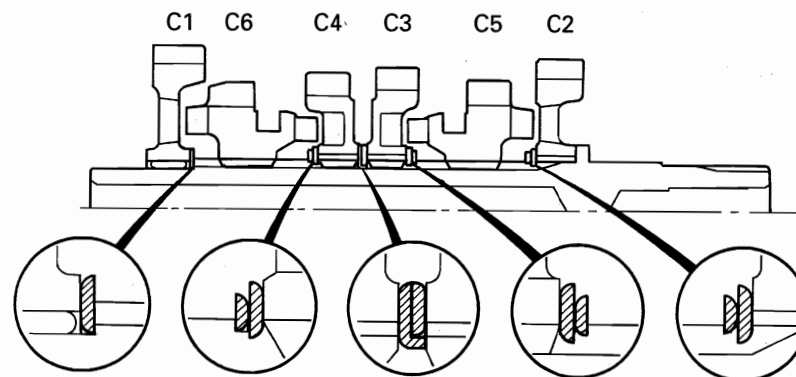
⚙️ アドバイス

- 回転部分と接触するワッシャは、面取り側を回転部に向けて組み付けること。
- スナップリングは、面取り側を荷重のかかる側に向けて取り付けること。

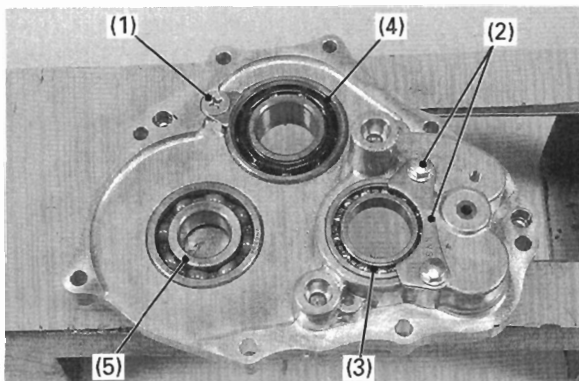
メインシャフト



カウンタシャフト



スプロケット側
ドライブ



- (1) スクリュー/セットプレート (2) ボルト/セットプレート
(3) シフトドラムベアリング (4) メインシャフトベアリング
(5) カウンタシャフトベアリング

トランスミッションホルダベアリングの交換

L.カウンタシャフトベアリング、L.メインシャフトベアリング、シフトドラムベアリングのインナレースを指で回し、がたがなく滑らかに回るか点検する。
滑らかに回らない、またはベアリングホルダとアウトレースにがたがある場合は交換する。

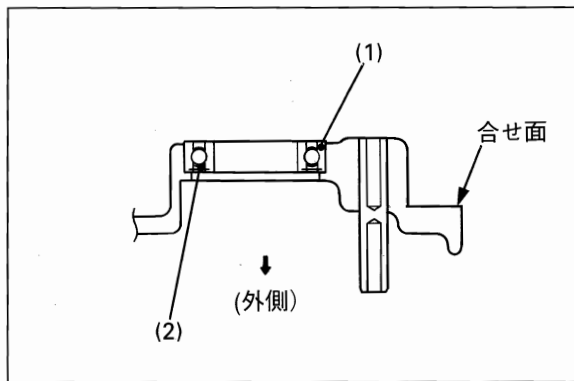
以下の部品を取り外す。

- セットプレートスクリュー
- メインシャフトベアリングセットプレート
- セットプレートボルト
- シフトドラムベアリングセットプレート
- メインシャフトベアリング
- シフトドラムベアリング

カウンタシャフトベアリングを以下の工具を使用して取り外す。

専用工具

ベアリングリムーバセット	07936-3710001
—リムーバハンドル	07936-3710100
—ベアリングリムーバ	07936-3710600
—リムーバウエイト	07741-0010201



- (1) シフトドラムベアリング (2) シール側

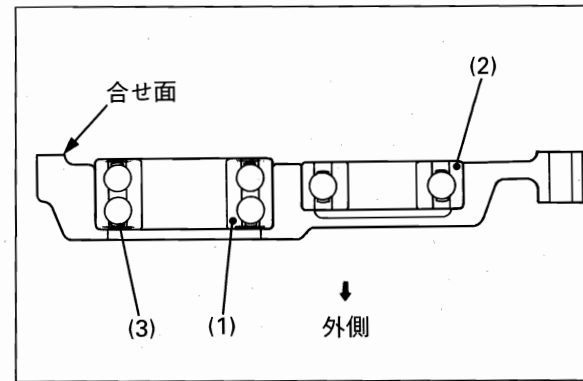
以下の工具を使用して新品のシフトドラムベアリングを打ち込む。

専用工具

ドライバハンドルA	07749-0010000
アウトドライバ、42×47mm	07746-0010300
パイロット、25mm	07746-0040600

🏍️ アドバイス

ベアリングは、シール面の向きを外側にして打ち込むこと。



- (1) メインシャフトベアリング (2) カウンタシャフトベアリング (3) シールド側

以下の工具を使用して新品のメインシャフトベアリングを打ち込む。

専用工具

ドライバハンドルA	07749-0010000
アウトドライバ、52×55mm	07746-0010400
パイロット、25mm	07746-0040600

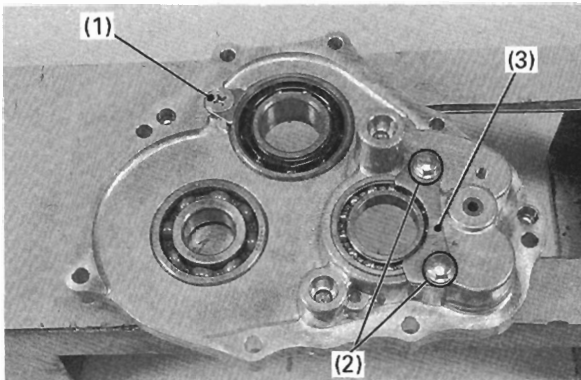
以下の工具を使用して新品のカウンタシャフトベアリングを打ち込む。

専用工具

ドライバハンドルA	07749-0010000
アウトドライバ、42×47mm	07746-0010300
パイロット、20mm	07746-0040500

🏍️ アドバイス

メインシャフトベアリングは、シールド面の向きを外側にして打ち込むこと。

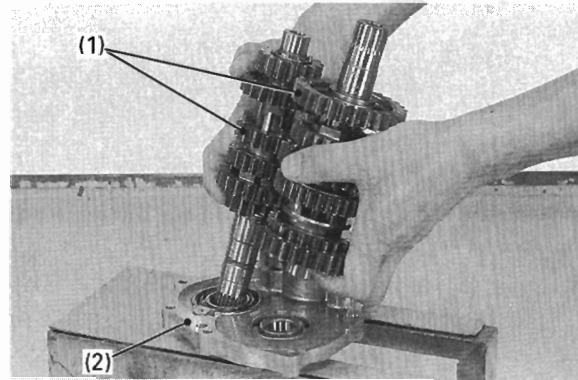


(1) スクリュ/セットプレート (2) ボルト/セットプレート
(3) "KV3"マーク

メインシャフトベアリングセットプレートスクリュのねじ部にネジロック剤を塗布し、セットプレートと共に締め付ける。シフトドラムベアリングセットプレートボルトのねじ部にネジロック剤を塗布する。セットプレートの"KV3"マークを表に向けて取り付け、ボルトを締め付ける。

知識

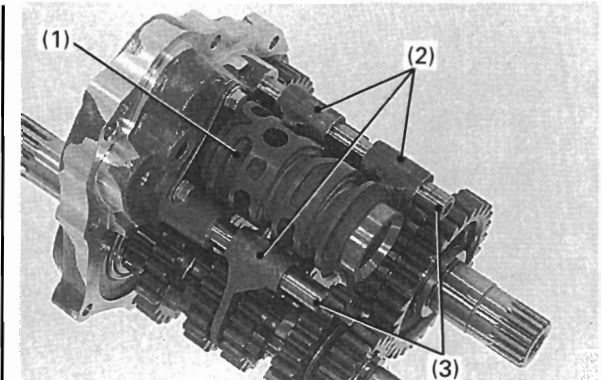
必要以上にネジロック剤を塗布しないこと。ネジロック剤がエンジン内に浸透し、トラブルの原因となる場合がある。



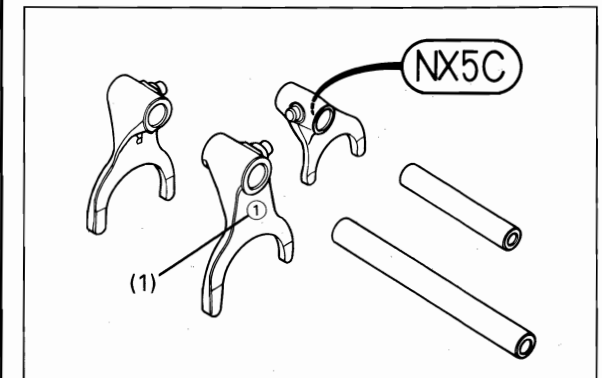
(1) メインシャフト/カウンタシャフト Assy.
(2) ベアリングホルダ

取り付け

各製品の摺動部、噛み合い部にトランスミッションオイルを塗布する。
メインシャフトとカウンタシャフトを Assy. でベアリングホルダに取り付ける。



(1) シフトドラム (2) シフトフォーク (3) フォークシャフト



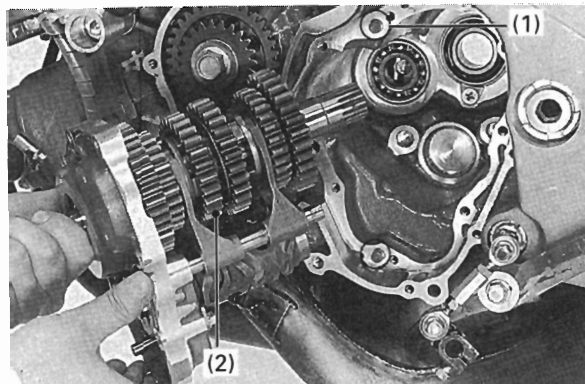
(1) マーク

シフトドラムを取り付ける。
シフトフォークをシフトギヤへ取り付ける。

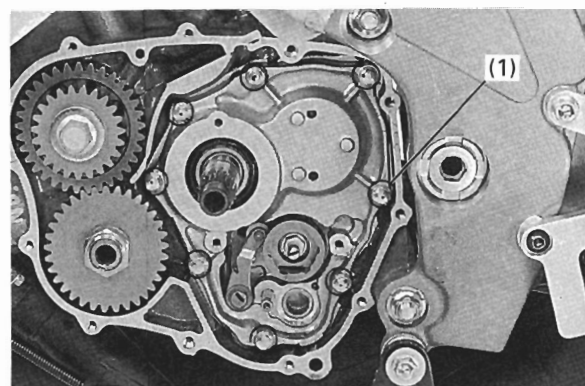
マークR/Lフォークはベアリングホルダ側で、マークCフォークは、ベアリングホルダの逆方向で取り付ける。

シフトフォークシャフトを取り付ける。
シフトドラムセンタ、シフトピン、ストップアームを取り付ける。(⇒ 10-3)

各部品が滑らかに作動するか点検する。



(1) ノックピン
(2) トランスミッション/ホルダ Assy.

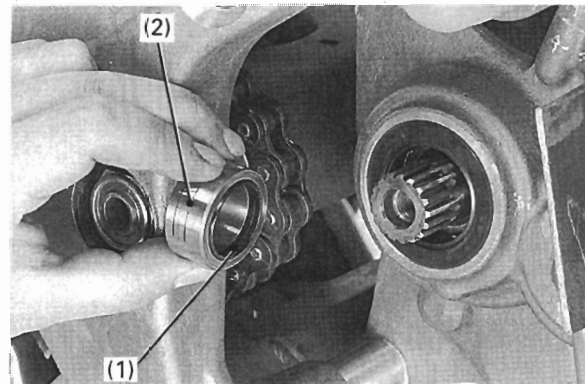


(1) ボルト

ノックピンを取り付ける。
トランスミッションをベアリングホルダと Assy. でクランクケースに取り付ける。

ボルト8本を対角に2-3回に分けて締め付ける。

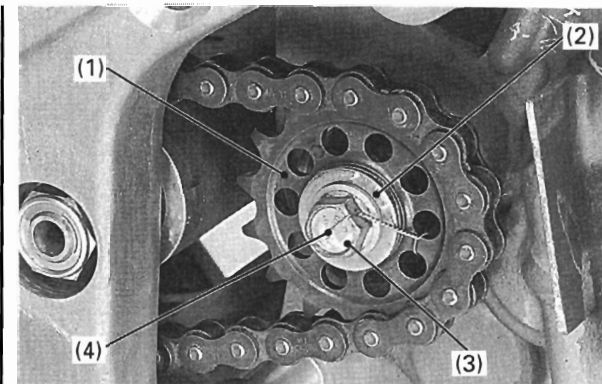
トルク : 12N・m (1.2kgf・m)



(1) オイルシール (2) カウンタシャフトカラー

カウンタシャフトカラーのオイルシールにグリスを塗布し、カラーに取り付ける。
カウンタシャフトカラーをカウンタシャフトへ取り付ける。

カウンタシャフトカラー取り付け時、オイルシールのリップ部が内側に入らないように注意する。



(1) スプロケット (2) ワッシャ
(3) スプロケットボルト (4) ワイヤロック

ドライブスプロケットをドライブチェーンと共に取り付ける。
ワッシャ、ドライブスプロケットボルトを取り付ける。(⇒3-11)

以下の部品を取り付ける。

- ガイドプレート/ドラムシフタ Assy. (⇒ 10-4)
- ギヤシフトスピンドル (⇒ 10-4)
- ニードルベアリング、ガイド、プライマリドリブンギヤ (⇒ 9-7)
- L. クランクケースカバー (⇒ 9-6)
- クラッチ (⇒ 9-3)

ドライブチェーンを調整する。(⇒ 3-10)

ドライブスプロケットボルトを締め付ける。(⇒ 3-11)

トルク : 59N・m (6.0kgf・m)

ドライブスプロケットボルトをワイヤロックする。

トランスミッションオイルを注入する。(⇒ 3-4)

作業上の注意	11-1
故障診断	11-1
クランクケースの分割	11-2
クランクシャフトの点検	11-2
クランクシャフトベアリングの交換	11-2
クランクケースベアリングの交換	11-3
クランクケースの組み合わせ	11-5

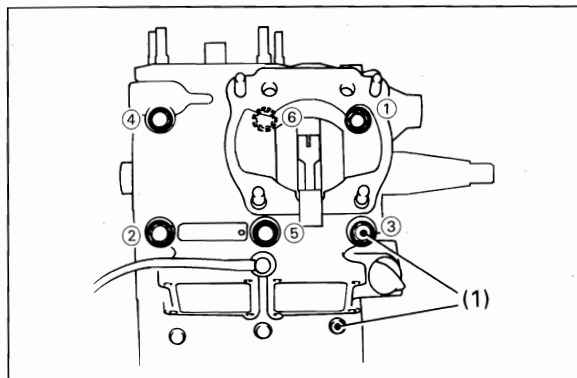
作業上の注意

- エンジン取り外し後(⇒8章)、以下の部品を取り外すこと。
 - －ACジェネレータ(⇒15章)
 - －トランスミッション(⇒10章)
 - －シリンダヘッド／シリンダ／ピストン(⇒6章)
 - －プライマリドライブギヤ(⇒9章)

故障診断

エンジン異音

- クランクピンベアリングの摩耗
- トランスミッションベアリングの摩耗
- クランクシャフトベアリングの摩耗



(1) ボルト

クランクケースの分割

作業上の注意(⇒ 11-1)に従って、事前に必要な作業を完了しておく。

クランクケースボルトを取り外す。

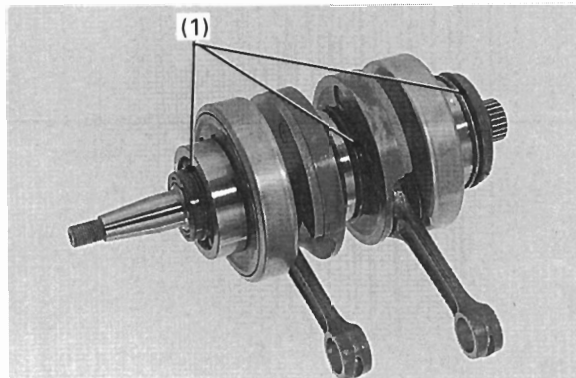
ボルトは、2-3回に分けて、図に示す順序でゆるめる。

ロアクランクケースを下にし、アッパクランクケースを取り外す。

クランクケースの合わせ面をドライバなどでこじらない。

ノックピン、O-リングを取り外す。

クランクシャフトの両端を持ち、引き上げてクランクシャフトアセンブリをロアクランクケースから取り外す。



(1) オイルシール

クランクシャフトの点検

オイルシールの点検

オイルシールの劣化、損傷を点検する。特にオイルシールのリップ部に損傷がみられる場合は、エンジン出力低下を招くことになるため必ず新品に交換する。

クランクシャフト中央のオイルシールに劣化、損傷がみられる場合は、クランクシャフトアセンブリで交換する。

⚠ 注意

クランクシャフトCompとオイルシールは年式に合わせてセットで使用する。

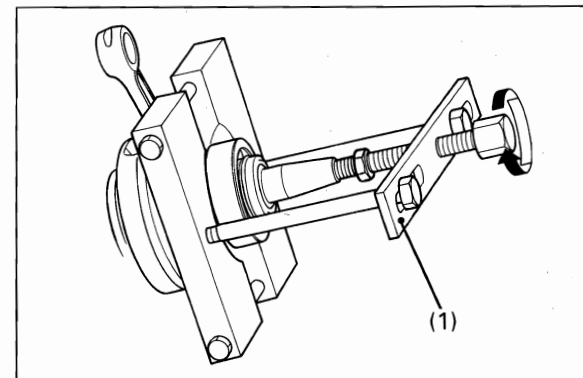
ベアリングの点検

クランクシャフトベアリングのアウタレースを指で回し、滑らかに回転するか点検する。

異常のある場合は、ベアリングを新品に交換する。

コンロッド大端部のサイドクリアランス、クランクシャフトの振れを点検し(⇒ 2-2)、使用限度以上の場合はクランクシャフトアセンブリを交換する。

クランクシャフト中央のベアリングに異常がある場合は、クランクシャフトアセンブリで交換する。



(1) ベアリングプーラ

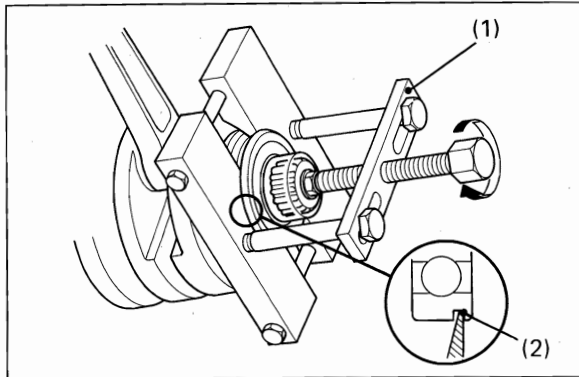
クランクシャフトベアリングの交換

取り外し

R.クランクシャフトベアリング

クランクシャフトにフライホイールナットを取り付ける。

ベアリングとクランクウエイトのすき間へ図のようにベアリングプーラ(一般市販工具)を取り付け、R.ベアリングを取り外す。

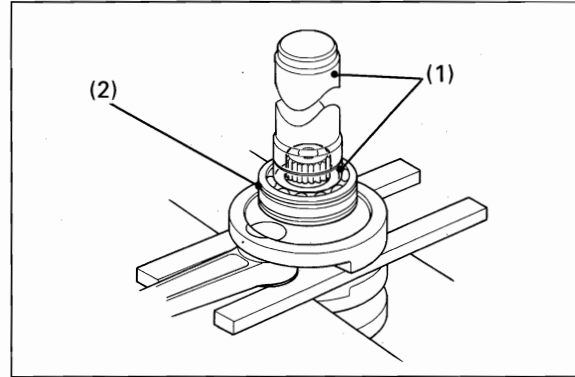


(1) ベアリングプーラ (2) 溝

L.クランクシャフトベアリング

クランクシャフトにプライマリドライブギヤボルトを取り付ける。

ベアリングのセッティング溝へ図のようにベアリングプーラ (一般市販工具) を取り付け、L.ベアリング、プライマリドライブギヤカラーを取り外す。



(1) 圧入工具 (2) L.ベアリング

取り付け

⚠️ アドバイス

ベアリングを圧入する場合、必ず圧入する側のウエイトで荷重を受けるようにセットすること。間違った位置で荷重を受けると、クランクの振れ、バランスの狂いの原因となる。

R.クランクシャフトベアリング

クランクシャフトを図のように油圧プレスへセットする。新品のベアリングを以下の工具を使用して圧入する。

専用工具

インナドライバ、30mm
ハンドルC

07746-0030300
07746-0030100

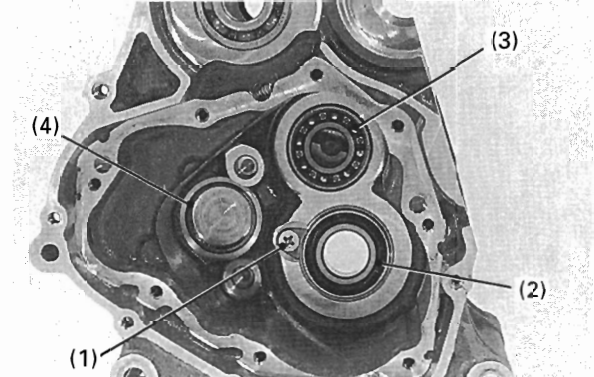
L.クランクシャフトベアリング

クランクシャフトを図のように油圧プレスへセットする。新品のベアリングを以下の工具を使用して圧入する。プライマリドライブギヤカラーを圧入する。

専用工具

インナドライバ、30mm
ハンドルC

07746-0030300
07746-0030100



(1) スクリュー/セットプレート
(2) カウンタシャフトベアリング
(3) メインシャフトベアリング (4) シフトドラムベアリング

クランクケースベアリングの交換

トランスミッションベアリングの交換

カウンタシャフトベアリング、メインシャフトベアリングのインナレースを指で回し、ガタがなく滑らかに回るか点検する。滑らかに回らない、またはクランクケースとアウトレースにガタがある場合は交換する。

カウンタシャフトオイルシール、ベアリングセットプレートを取り外す。カウンタシャフトベアリングをロアクランクケースから取り外す。

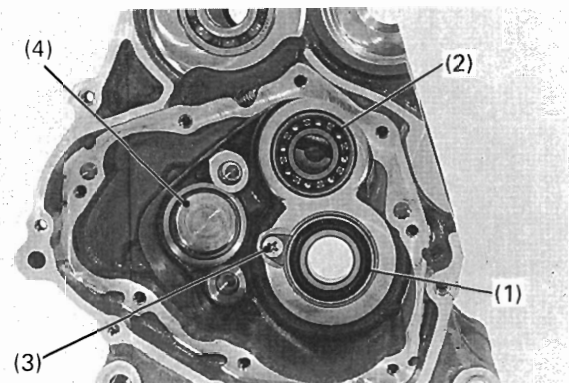
シフトドラムベアリングをロアクランクケースから取り外す。

メインシャフトベアリングを以下の工具を使用して取り外す。

専用工具

ベアリングリムーバセット
ーリムーバハンドル
ーベアリングリムーバ
ーリムーバウエイト

07936-3710001
07936-3710100
07936-3710600
07741-0010201



- (1) カウンタシャフトベアリング
(2) メインシャフトベアリング (3) セットプレート/スクリュ
(4) シフトドラムベアリング

以下の工具を使用して新品のカウンタシャフトベアリングを打ち込む。

専用工具

ドライバハンドルA	07749-0010000
アウトドライバ、52×55mm	07746-0010400
パイロット、25mm	07746-0040600

以下の工具を使用して新品のメインシャフトベアリングを打ち込む。

専用工具

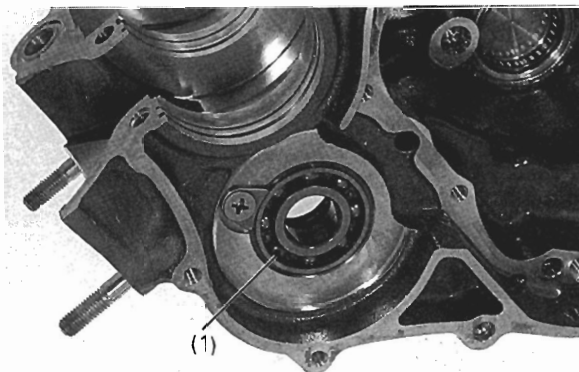
ドライバハンドルA	07749-0010000
アウトドライバ、42×47mm	07746-0010300
パイロット、20mm	07746-0040500

ベアリングセットプレートスクリュのねじ部にネジロック剤を塗布して締め付ける。
カウンタシャフトオイルシールのリップ部にグリスを塗布し、取り付け。

以下の工具を使用して新品のシフトドラムベアリングを打ち込む。

専用工具

ドライバハンドルA	07749-0010000
アウトドライバ、42×47mm	07746-0010300



- (1) バランサベアリング

バランサベアリングの交換

バランサベアリングのインナレースを指で回し、ガタがなく滑らかに回るか点検する。
滑らかに回らない、またはクランクケースとアウトレースにガタがある場合は交換する。

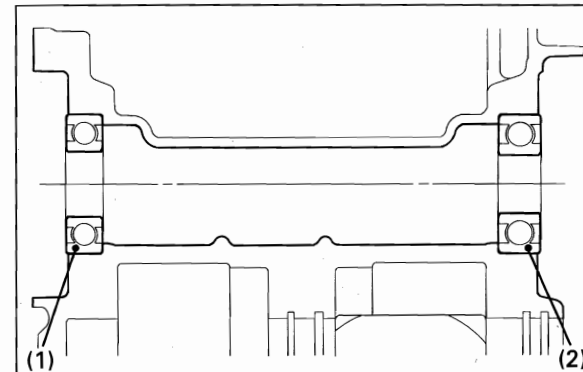
バランサベアリングを以下の工具を使用して取り外す。

専用工具

L.側:	
ベアリングリムーバ、25mm	07936-ZV10100
リムーバウエイト	07741-0010201

R.側:

ベアリングリムーバセット	07936-3710001
ーリムーバハンドル	07936-3710100
ーベアリングリムーバ	07936-3710600
ーリムーバウエイト	07741-0010201



- (1) L.バランサベアリング (2) R.バランサベアリング

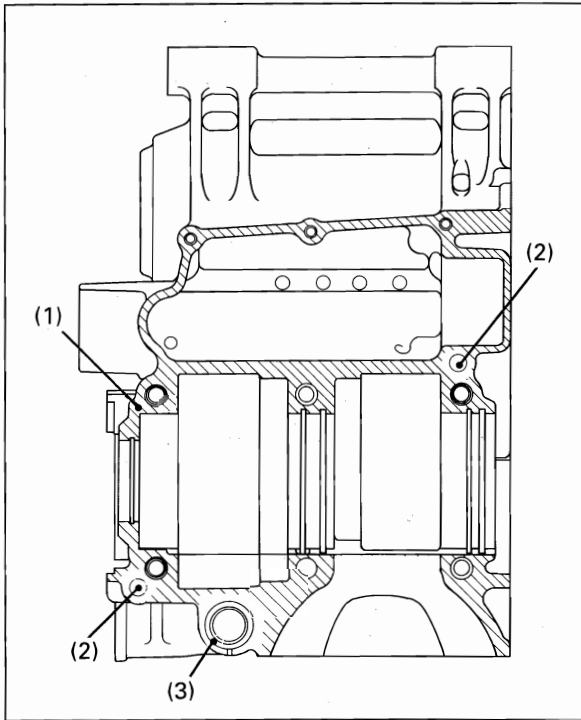
以下の工具を使用して新品のバランサベアリングを打ち込む。

専用工具

L.側:	
ドライバハンドルA	07749-0010000
アウトドライバ、42×47mm	07746-0010300
パイロット、25mm	07746-0040600

R.側:

ドライバハンドルA	07749-0010000
アウトドライバ、42×47mm	07746-0010300
パイロット、20mm	07746-0040500



(1) 液体パッキン塗布箇所 (2) ノックピン
(3) O-リング

クランクケースの組み合わせ

クランクケースを洗油で洗浄し、各部の亀裂や損傷の有無を確認する。

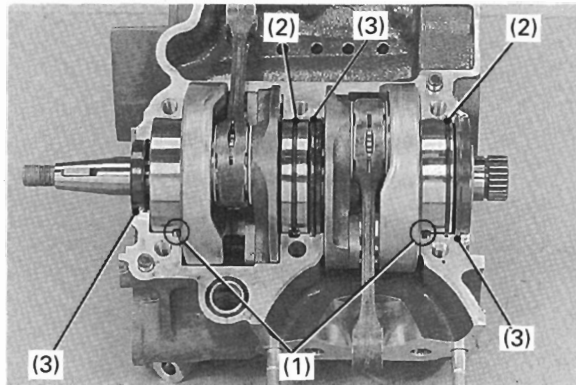
⚙️ アドバイス

ケースやカバー合わせ面に付着したシール剤、ガスケットをきれいに落とし、傷のある箇所は、オイルストーンで修正すること。

クランクケース合わせ面に液体パッキン(スリーボンド1207Bまたは相当品)を塗布する。

ノックピン穴、冷却水通路に塗布しない。

クランクケースにノックピン、新品のO-リングを取り付ける。

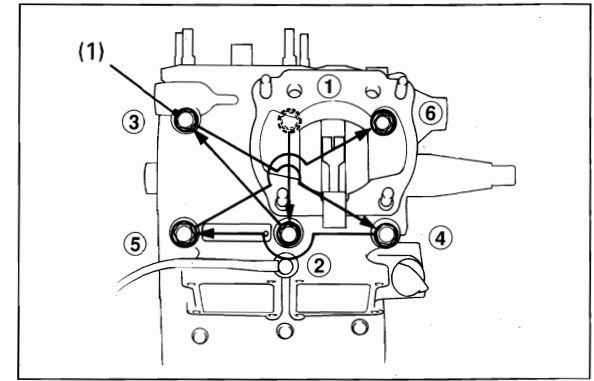


(1) ノックピン (2) セットリング (3) 突起部

クランクシャフトベアリング、コンロッド大端部に2サイクルオイルを塗布する。

クランクシャフトをロアクランクケースに取り付ける。

- クランクシャフトベアリングのノックピンとセットリングをロアクランクケースの凹部と溝に合わせること。
- クランクシャフトオイルシールの突起部をロアクランクケースの溝に合わせること。
- 液体パッキン部品番号：88887-NX4-000



(1) ボルト

ロアクランクケース上にアッパクランクケースを合わせ、ノックピン、ストップリング類の合わせに注意しながら、クランクケースを組み合わせる。

アッパクランクケースが取り付けにくい時は、無理やりに取り付けず、アッパクランクケースを一度外し、クランクケース内の各部品が正しく取り付けられているかを確認する。

クランクケースボルト(9mm)のねじ部、座面にトランスミッションオイルを塗布し、ワッシャと共に取り付け、締め付ける。

トルク：32N・m(3.3kgf・m)

- ボルトは3回に分けて、図に示す順序に締め付けること。
(20N・m→25N・m→32N・m)
- クランクケース組み付け時、ケースからシリンダ取り付け面にはみ出たシール剤は、拭き取ること。

クランクケースボルト(6mm)を締め付ける。

ボルトは2-3回に分けて、締め付ける。

クランクシャフトが滑らかに回転するかを点検する。
取り外した部品を取り付ける。

メモ

12. フロントホイール／サスペンション／ステアリング

作業上の注意	12-1
故障診断	12-1
フロントホイール	12-2
フォーク	12-5
ハンドルバー	12-15
ステアリングシステム	12-16

作業上の注意

- この章はフロントホイール、フォーク、ハンドルバー、ステアリングシステムの整備について案内している。
- オプションスプリングについては16章のサスペンションセッティングを参照する。
- 車体を支える場合は、メンテナンススタンドを使用する。
- フォークの性能を十分発揮させるため、約3時間走行後にフォークを分解し、オイル交換をすることを推奨する。
- ブレーキ装置の点検は14章を参照する。

故障診断

ハンドルが重い

- ステアリングヘッドトップスレッドの締めすぎ
- ステアリングヘッドベアリングの損傷
- タイヤ空気圧が低い
- ステアリングダンパの損傷

ハンドルを取られる

- フォークチューブの曲がり
- フロントアクスルの曲がり
- ホイールの取り付け不良
- フォークオイル量が左右で異なる
- ステアリングヘッドベアリングの損傷
- フレームの曲がり
- ホイールベアリングの損傷
- スイングアームピボット構成部品の損傷

フロントホイールの振れ

- ホイールの損傷
- ホイールベアリングの損傷
- タイヤの不良
- ホイールの取り付け不良

フロントサスペンションが柔らかい

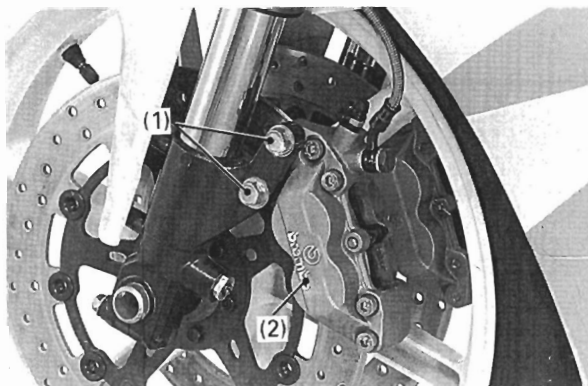
- フォークオイル量の不足
- オイル粘度が低い

フロントサスペンションが硬い

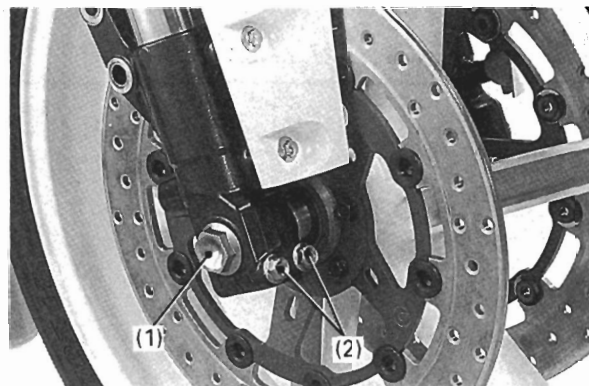
- オイルレベルが高すぎる
- オイル粘度が高い
- アウタチューブの曲がり/フォークスライドの損傷

フロントサスペンションの異音

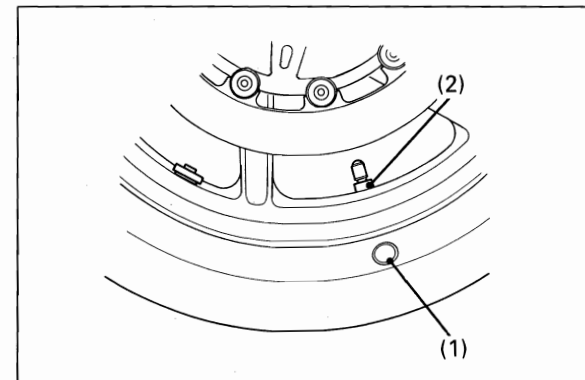
- フォークスライドの曲がり
- フォークオイルが少ない
- フォーク取り付け各部のゆるみ



(1) ボルト (2) ブレーキキャリパ



(1) アクスルボルト (2) アクスル割り締めボルト



(1) バランスマーク (2) バルブステム

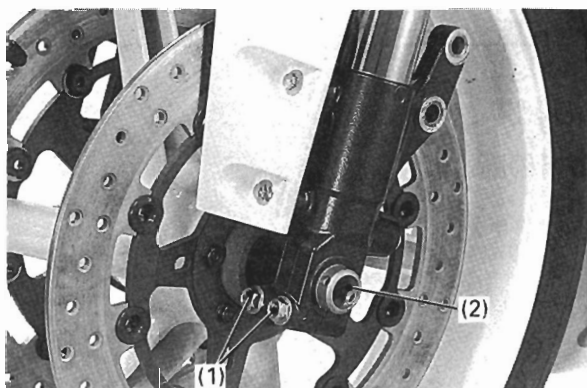
フロントホイール

取り外し

ブレーキキャリパ取り付けボルトを外し、左右のブレーキキャリパを取り外す。

知識

- ブレーキキャリパをブレーキホースで支えないこと。
- キャリパ取り外し後、ブレーキレバーを操作しないこと。キャリパピストンが押し出され、ホイールの取り付けが困難になる。



(1) アクスル割り締めボルト (2) アクスル

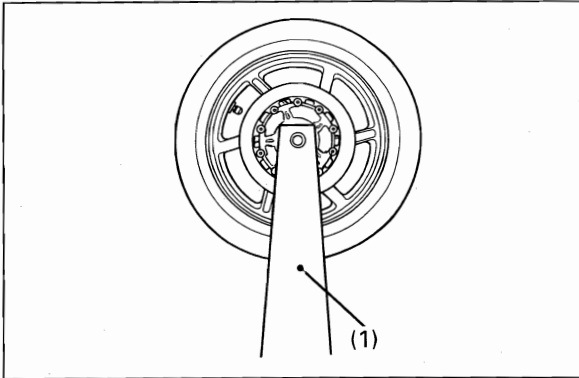
アクスルボルトを取り外す。
アクスル割り締めボルトをゆるめる。

車体を支え、フロントホイールを浮かせる。
アクスル、サイドカラーを外し、フロントホイールを取り外す。

ホイールバランス

アドバイス

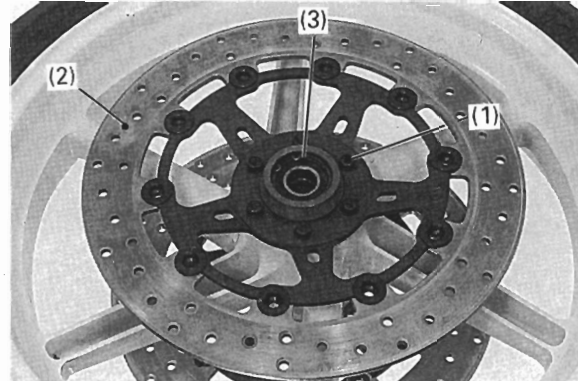
- ホイールバランスはマシンの安全性、ステアリング操作、全体的な安全性に直接影響を与える。タイヤをホイールから取り外した場合は、必ずホイールバランスを点検、調整すること。
- タイヤのバランスマーク(サイドウォールの塗装点)がホイールのバルブに合っていることを確認すること。



(1) 点検スタンド

ホイールAssy.(ブレーキディスクも含む)を点検スタンドに取り付ける。
ホイールを回転させ、止まった位置の最も軽い位置にチョークなどでマークする。
この作業を2～3回繰り返し、最も軽い位置を確認する。
ホイールバランスがとれている場合は、ホイールは同じ位置で止まらない。

マークした位置(最も高い位置)にバランスウエイトを取り付ける。
バランスウエイトを取り付ける面を清掃し、バランスウエイトを取り付ける。
ホイールを回転させたとき、同じ位置に止まらないようにバランスウエイトの重量を選択する。
60g以上のウエイトを取り付けない。



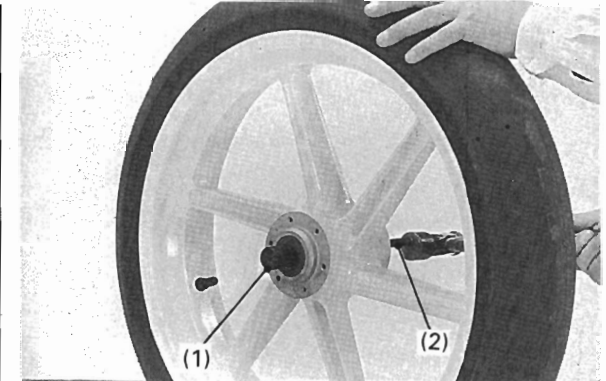
(1) ボルト (2) ブレーキディスク (3) ストップリング

分解/ホイールベアリングの交換

⚙️アドバイス

- ブレーキ性能を失うため、ブレーキディスク、パッドに油脂類を付着させないこと。万一付着した場合は、ブレーキパッドを新品に交換し、ブレーキディスクを脱脂すること。
- ブレーキパッドはセットで交換すること。

フランジボルトを外し、ブレーキディスクを取り外す。
ストップリングを取り外す。



(1) リムーバヘッド (2) リムーバシャフト

ベアリングのインナレースを指で回転させ、異音、ガタが無いのか点検する。
また、ベアリングのアウタレースがホイールハブに確実に圧入されているか点検する。
異常がある場合はベアリングを新品に交換する。

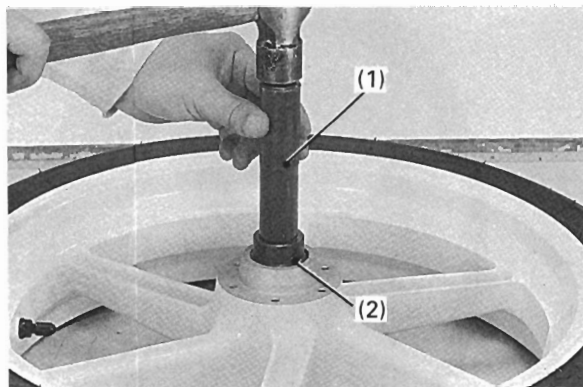
⚙️アドバイス

- ベアリングはセットで交換すること。
- 取り外したベアリングは再使用しないこと。

下記の工具を使用してホイールベアリング、ディスタンスカラーを取り外す。

専用工具

ベアリングドライバヘッド、20mm 07746-0050600
ベアリングリムーバシャフト 07746-0050100



(1) ドライバハンドルA (2) アウタドライバ/パイロット

組み立て

ホイールベアリングアウタ外周面にオイルを塗布する。
L.ホイールベアリングをホイールハブに打ち込む。

専用工具

ドライバハンドルA

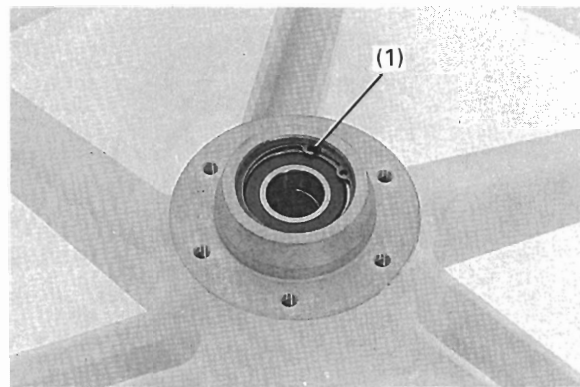
アウタドライバ、42×47mm

パイロット、20mm

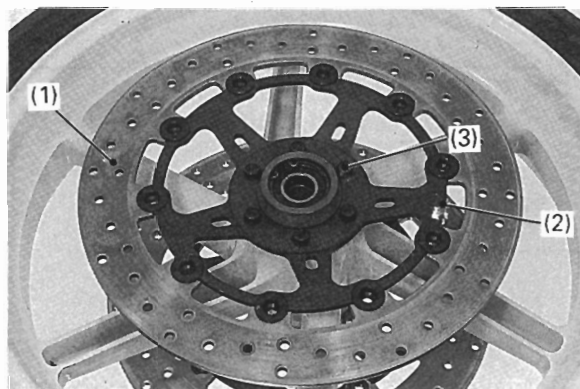
07749-0010000

07746-0010300

07746-0040500



(1) ストップリング

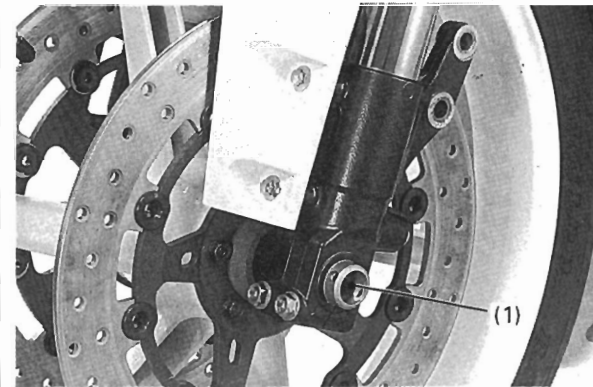


(1) ブレーキディスク (2) マーク (3) ボルト

ストップリングをホイールハブの溝に確実に取り付ける。

ディスタンスカラーを取り付け、R.ホイールベアリングを打ち込む。

マーク側を上にしてブレーキディスクを取り付ける。
ディスクボルトを取り付け、締め付ける。

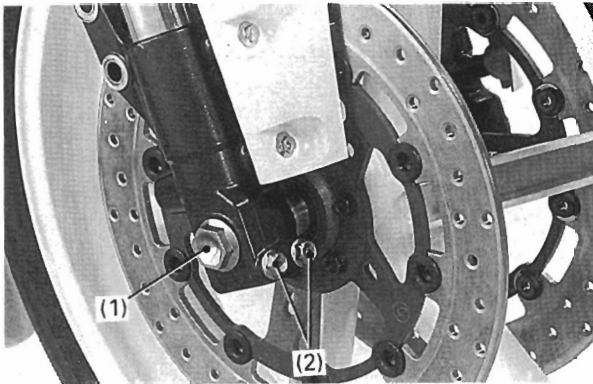


(1) アクスル

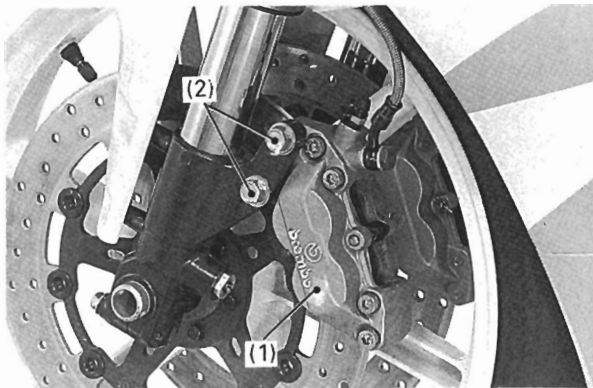
取り付け

アクスル、アクスルホルダ内周面を清掃する。
フロントホイールをフォークの間に入れる。

アクスルのホイール接触面に薄くグリスを塗布する。
R.フォークとホイールの間にサイドカラーを入れ、アクスルを左側から取り付ける。



(1) アクスルボルト (2) アクスル割り締めボルト



(1) ブレーキキャリパ (2) ボルト

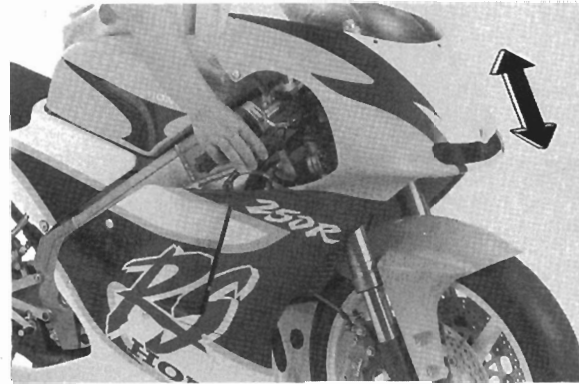
アクスを保持し、アクスルボルトを指定トルクで締め付ける。

トルク：59N・m (6.0kgf・m)

R.アクスル割り締めボルトを指定トルクで締め付ける。

トルク：22N・m (2.2kgf・m)

ブレーキキャリパを取り付け、マウントボルトを締め付ける。

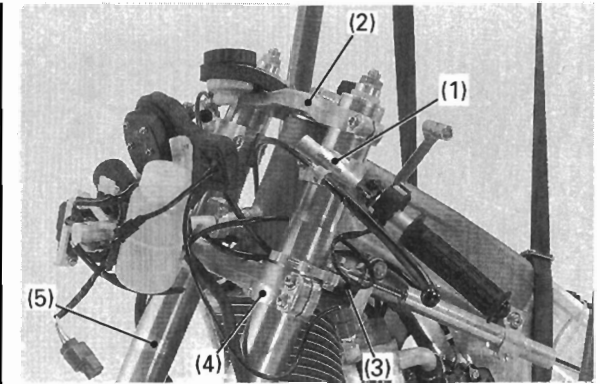


(1) アクスル割り締めボルト

フロントブレーキを掛け、フォークを上下に圧縮しフロントフォークの平行度をだす。
同時にブレーキの効き具合を点検する。

L.アクスル割り締めボルトを指定トルクで締め付ける。

トルク：22N・m (2.2kgf・m)



(1) ハンドルバー (2) トップブリッジ
(3) ステアリングダンパ (4) ボトムブリッジ
(5) フォーク

フォーク

取り外し

フロントホイールを取り外す。(⇒ 12-2)
ボルトを外し、フロントフェンダを取り外す。

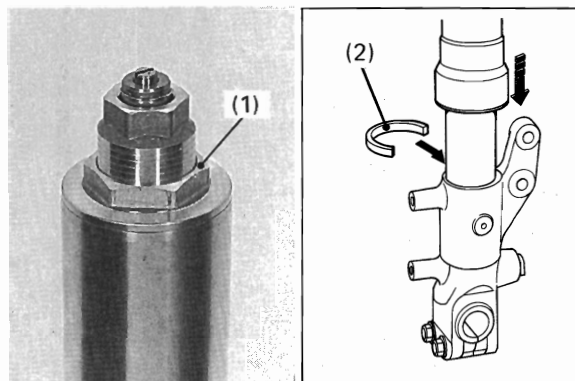
ハンドルバー割り締めボルトをゆるめる。
トップブリッジ割り締めボルトをゆるめる。

フォークを分解する場合はフォークボルトをゆるめる。

フォークボルトを損傷するため、フォークボルトをゆるめる場合、モンキーレンチなどを使用しない。フォークボルトをゆるめる前にトップブリッジ割り締めボルトをゆるめる。

ステアリングダンパランプボルトをゆるめる。

ボトムブリッジ割り締めボルトをゆるめ、フォークを下方へ抜き取る。



(1) フォークボルト (2) フォークセットカラー

分解

フォークを分解する前に、フォーク(スライダ摺動面、ソケットボルト周辺部)を清掃する。

オイル漏れの原因となるためスライダ摺動面、ダストシールを損傷しないように注意する。

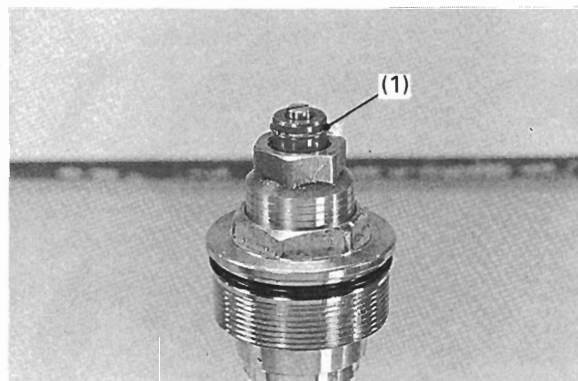
フォークセットカラーをアクスルホルダ上に取り付ける。
アウトチューブを保持し、フォークボルトを取り外す。
アウトチューブをゆっくりとフォークセットカラーに当てる。

専用工具

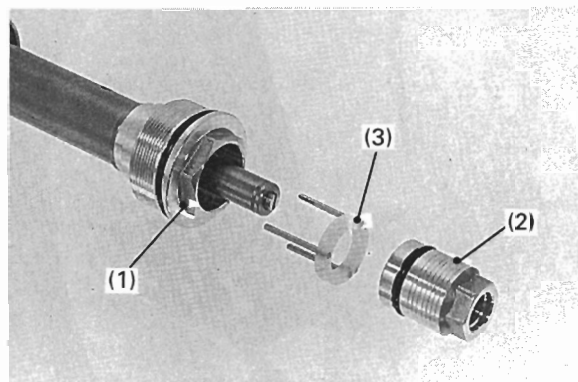
フォークセットカラー

51481-NF5-630

フォークボルトをダンパロッドから取り外した後、アウトチューブのみを持つとスライダがアウトチューブから抜け出て、ブッシュやオイルシールの損傷もしくは、スライダ横穴からのオイル流出の原因となる。必ず、アウトチューブとスライダを両手で保持する。



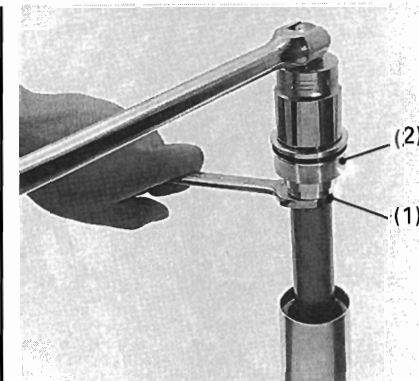
(1) ストップリング



(1) フォークボルト (2) プリロードアジャスタ
(3) アジャストプレート

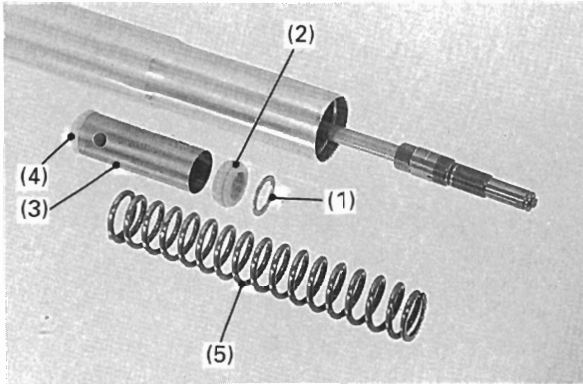
ストップリングを取り外す。

フォークボルトを保持し、プリロードアジャスタを反時計方向に回して取り外す。
スプリングアジャストプレートを取り外す。

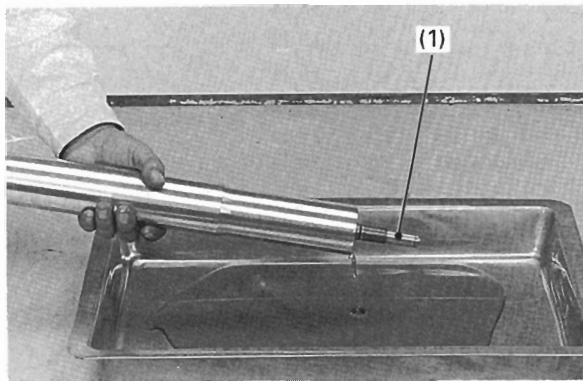


(1) スプリングシート (2) フォークボルト

フォークスプリングシートを押し下げ、リバウンドアジャスタの切り欠きに17mmスパナを掛ける。
リバウンドアジャスタを保持し、フォークボルトをダンパロッドから取り外す。



(1) スプリングシート (2) スプリングシートストッパ
(3) スプリングカラー (4) ジョイントプレート
(5) フォークスプリング



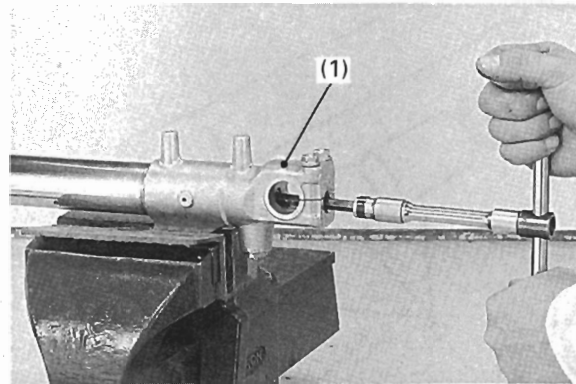
(1) ダンパロッド

以下の部品を取り外す。

- －スプリングシート
- －スプリングシートストッパ
- －スプリングカラー
- －スプリングジョイントプレート
- －フォークスプリング

フォークオイルを抜き取る。

ダンパロッドを8～10回圧縮してダンパロッド内のフォークオイルを抜き取る。



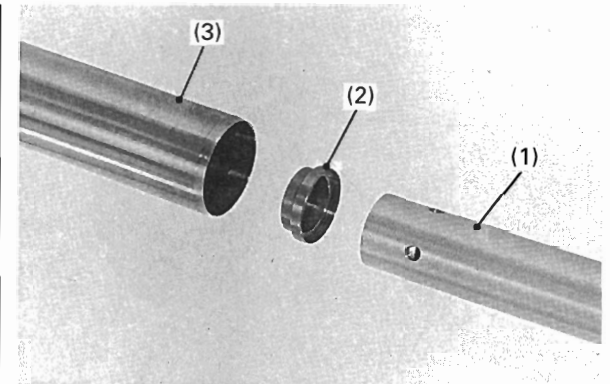
(1) キャリバブラケット

アクスルホルダのキャリバブラケット部を木片またはウエス等で保護し、パイプで固定する。

強くはさみすぎないように注意する。

ソケットボルトをゆるめ、取り外す。

フォークダンパが共回りしてソケットボルトがゆるまない場合は、フォークスプリング、フォークボルトを仮付けし、取り外す。



(1) フォークダンパ (2) センタリングプレート
(3) アウタチューブ

以下の部品を取り外す。

- －フォークダンパ
- －センタリングプレート

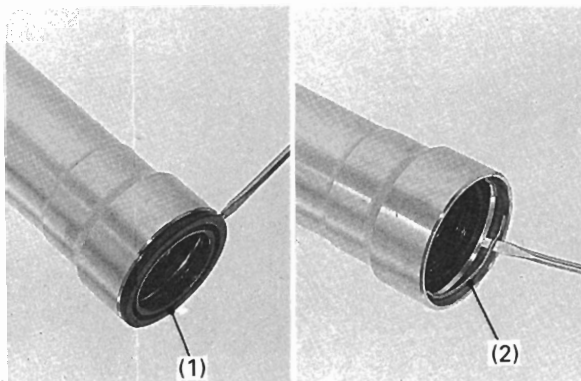
ダンパロッドからリバウンドアジャスタを取り外さない。

⚙️ アドバイス

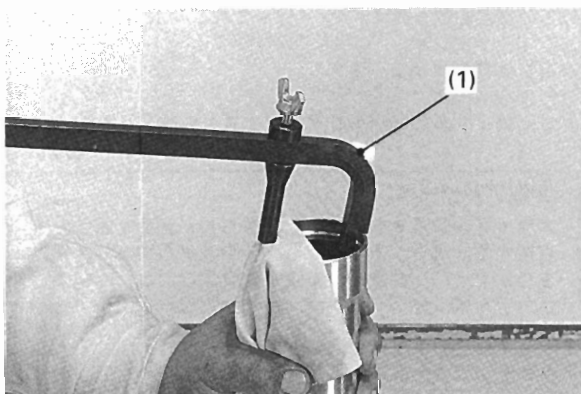
スライダがアウタチューブ内を滑らかに摺動することを点検する。異常がある場合は、スライダの曲がり、損傷またはブッシュの摩耗、損傷を点検すること。

フォークセットカラーを取り外す。

アウタチューブからスライダを取り外す。



(1) ダストシール (2) ストップリング

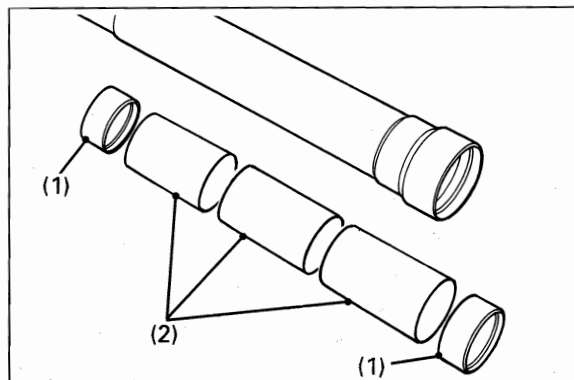


(1) オイルシールリムーバ(市販品)

以下の部品を取り外す。

- ーダストシール
- ーオイルシールストップリング

オイルシール、バックアップリングを取り外す。

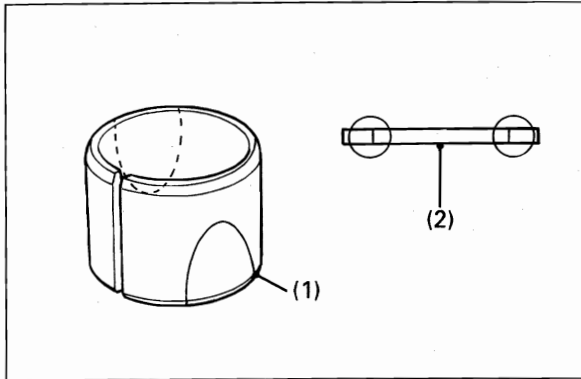


(1) ガイドブッシュ (2) ディスタンスカラー

以下の部品を取り外す。

- ーアウトガイドブッシュ
- ースペーサ3個
- ーインナガイドブッシュ

ガイドブッシュのテフロンコート部を傷つけないように注意する。
インナガイドブッシュを外径43mmのパイプで押して取り外す。

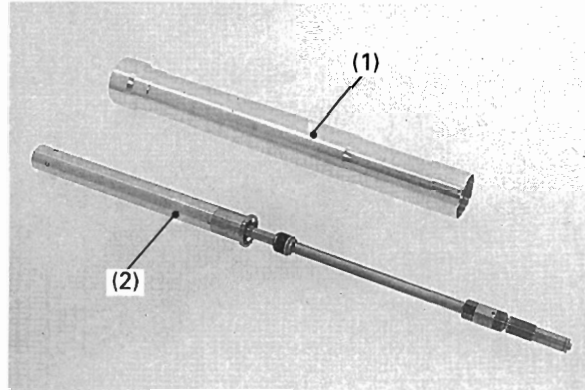


(1) ブッシュ (2) バックアップリング

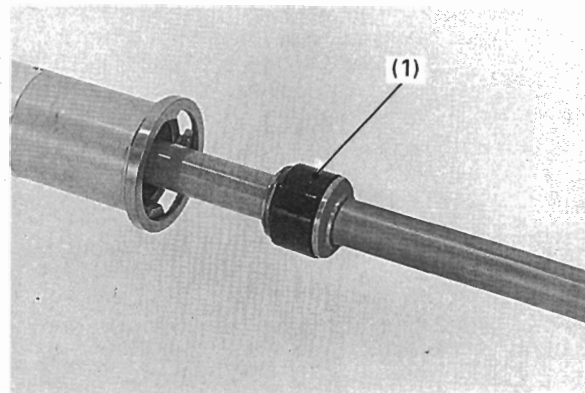
ブッシュ/バックアップリング

ガイドブッシュの摺動面の摩耗、傷を点検する。
ガイドブッシュに金属粉が付着している場合は、ナイロンブラシとクッションオイルを使用して取り除く。
摺動面の当たり部分に一部でも銅部分(金色)が表れている(テフロンがはがれている状態)、あるいは著しいかき傷がある場合は交換する。

バックアップリングを点検し、変形のあるものは交換する。
(上図参照)



(1) アウタチューブ (2) フォークダンパ

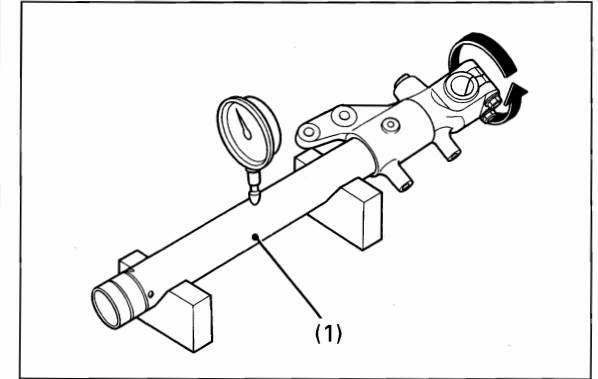


(1) オイルロックバルブ

アウタチューブ/フォークダンパ

アウタチューブの損傷、変形を点検する。
ダンパロッドの曲がり、摩耗、損傷を点検する。

オイルロックバルブの摩耗損傷を点検する。



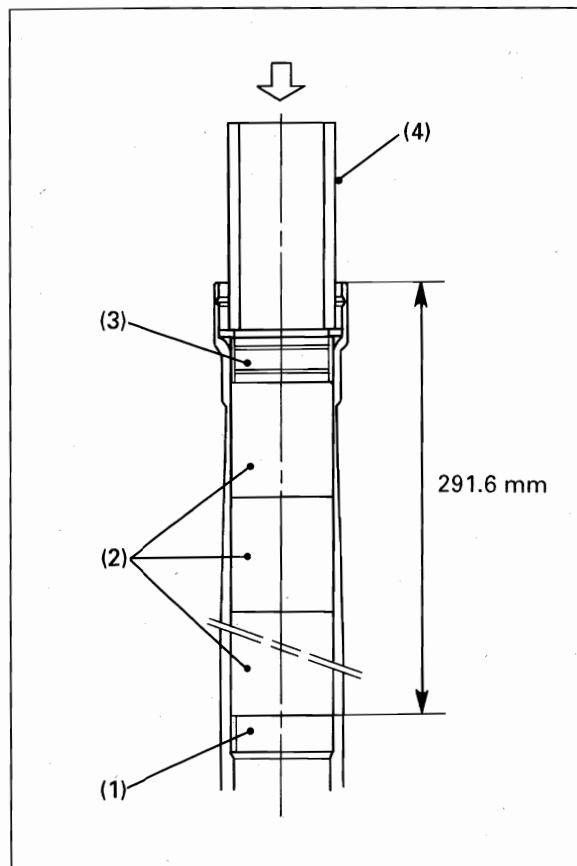
(1) フォークスライダ

フォークスライダ

スライダの傷つき、異常摩耗を点検する。

Vブロック上にスライダを乗せ、ダイヤルゲージでスライダの曲がりを測定する。
ダイヤルゲージの読みの1/2を曲がりの値とする。

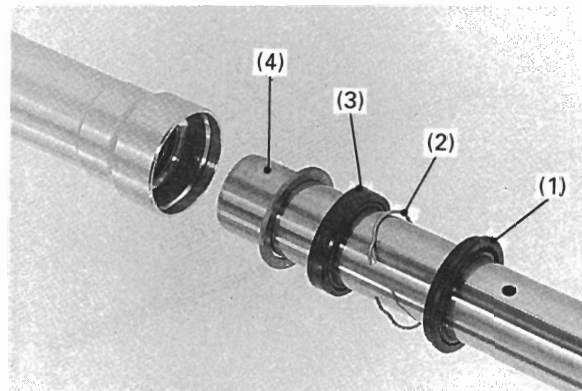
使用限度：0.2mm 以上交換



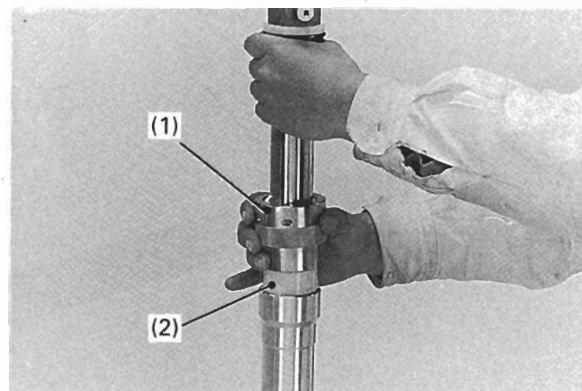
(1) インナガイドブッシュ (2) ディスタンスカラー
(3) アウタガイドブッシュ (4) 外径43mmパイプ

ガイドブッシュに指定クッションオイルを塗布する。
インナガイドブッシュを外径43mmのパイプを使用し、アウタチューブ端から291.6mmの位置まで圧入する。

ディスタンスカラー3個を取り付ける。
アウタガイドブッシュを外径43mmのパイプを使用し、圧入する。



(1) 新品のダストシール (2) ストップリング
(3) 新品のオイルシール (4) フォークスライダ



(1) フォークシールドライバ (2) アタッチメント

新品のダストシール、オイルシールストップリング、新品のオイルシール、バックアップリングをフォークスライダに取り付ける。

スライダをアウタチューブに取り付ける。

下記の工具を使用してバックアップリング、オイルシールを打ち込む。

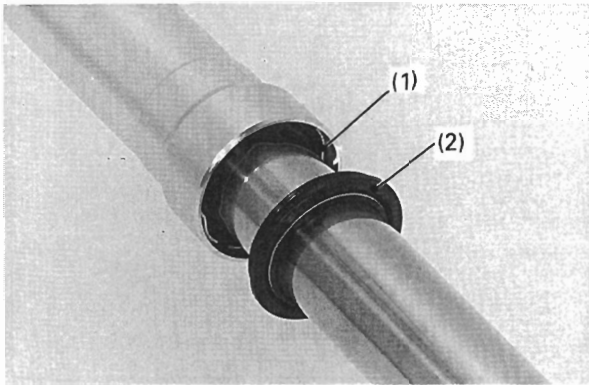
専用工具

フォークシールドライバ

07KMD-KZ30100

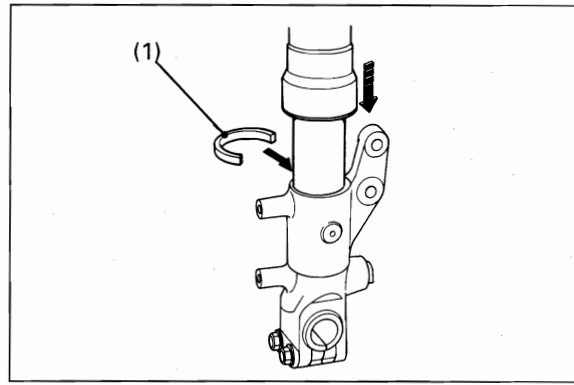
フォークシールドライバアタッチメント

07NMD-KZ30100



(1) ストップリング (2) ダストシール

オイルシールストップリングをリング溝に確実に取り付ける。
ダストシールを取り付ける。



(1) フォークセットカラー

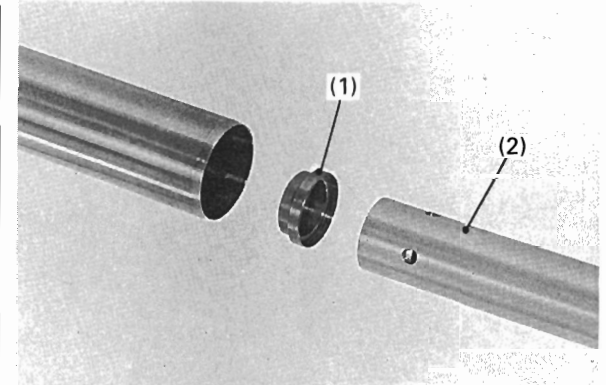
アウトチューブのみを持つとスライダがアウトチューブから抜け出て、ブッシュやオイルシールの損傷、オイル漏れの原因となる。必ず、アウトチューブとスライダを両手で保持する。

フォークセットカラーをアクスルホルダ上に取り付ける。
アウトチューブをゆっくりとフォークセットカラーに当てる。

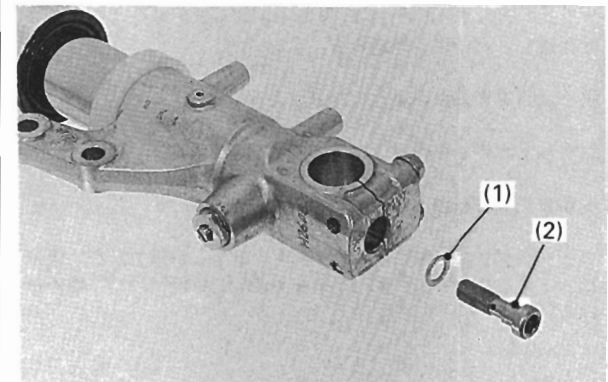
専用工具

フォークセットカラー

51481-NF5-630



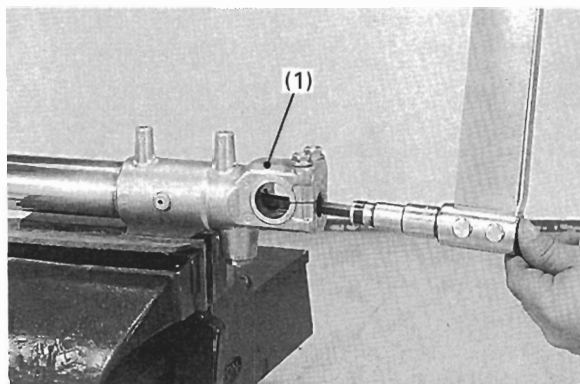
(1) センタリングプレート (2) フォークダンパ



(1) 新品のシーリングワッシャ (2) ソケットボルト

センタリングプレートをフォークダンパに取り付ける。
フォークダンパをスライダに取り付ける。

新品のシーリングワッシャ、ソケットボルトを取り付ける。



(1) キャリパブラケット

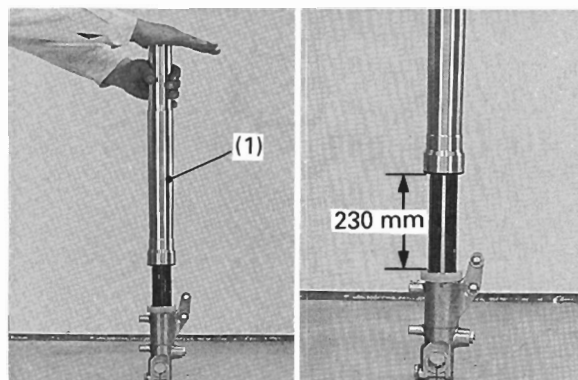
アクスルホルダのキャリパブラケット部を木片またはウエス等で保護し、バイスで固定する。

強くはさみすぎないように注意する。

ソケットボルトを指定トルクで締め付ける。

トルク：34N・m (3.5kgf・m)

フォークダンパが共回りしてソケットボルトが締まらない場合は、フォークスプリング、フォークボルトを仮付けし、締め付ける。



(1) アウタチューブ

知識

オイルレベルを測定する場合は、フォークセットカラーを取り付け、フォークを全屈状態にすること。

指定クッションオイルを半分程度フォーク内に注入する。

指定クッションオイル：

ホンダウルトラクッションオイルスペシャル(SAE5W)
ショーワSS05作動油または相当品

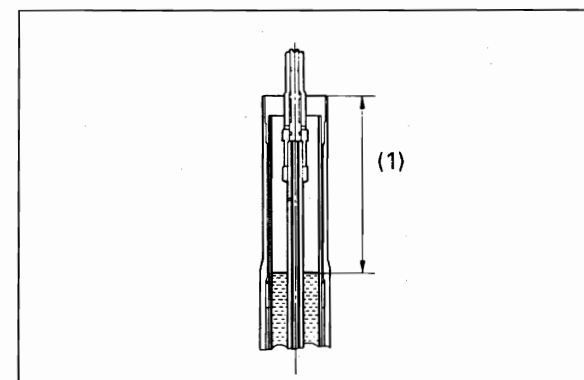
以下の手順でエア抜きを行う。

1. フォークを伸ばす。アウタチューブのフォークボルト穴を手のひらで塞ぎ、アウタチューブを静かに圧縮する。フォークボルト穴から手を放し、フォークを伸ばす。上記の動作を2～3回繰り返す。(フォーク内のエアを圧縮し、オイルに圧力を掛けることによりフォークダンパ内にオイルを入れるための作業)

アドバイス

フォークオイルが流出するため、フォークを伸ばす場合は、アウタチューブをアクスルホルダ部から230mm以上引き上げないこと。

2. アウタチューブとダンパロッドをそれぞれ8～9回静かに圧縮し、フォーク内のエアを抜く。
3. 残りのフォークオイルを注入し、2の作業を再度行う。アウタチューブとスライダ間のオイルレベルを安定させるため約5分間放置する。



(1) オイルレベル

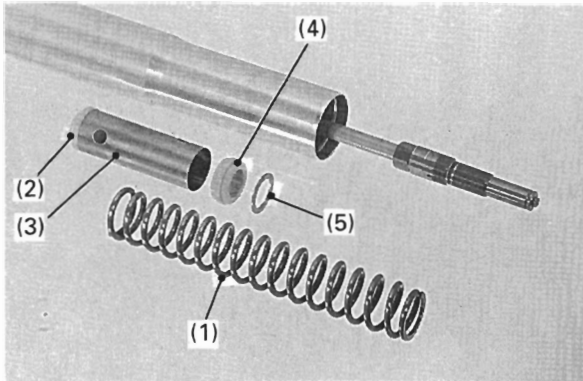
アウタチューブ上端面からのオイルレベルを測定する。

標準オイルレベル：136mm フォークセットカラー
(t11mm) 使用時

標準オイル量： 391cm³ ”

<ショーワのクッションオイルの部品番号>

SAE(W)			
作動油	相当	容量(ℓ)	部品番号
SS05	5	1	88885-050-000
SS05	5	4	88885-050-004
SS07	10	1	88885-070-000
SS07	10	4	88885-070-004
SS08	15	1	88885-080-000
SS08	15	4	88885-080-004
SS15	5以下	1	88885-150-000
SS15	5以下	4	88885-150-004
SS25	5以下	1	88885-250-000
SS25	5以下	4	88885-250-004

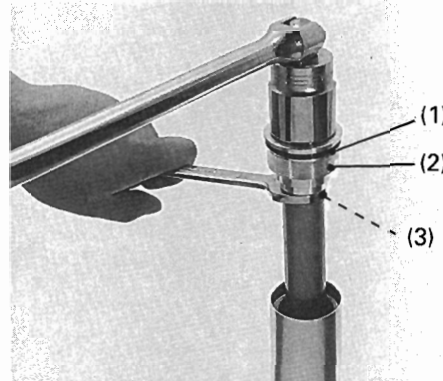


(1) フォークスプリング (2) ジョイントプレート
(3) スプリングカラー (4) スプリングシートストッパ
(5) スプリングシート

テーパー側を上に向けてフォークスプリングを取り付ける。

以下の部品を取り付ける。

- スプリングジョイントプレート
- スプリングカラー
- スプリングシートストッパ
- スプリングシート



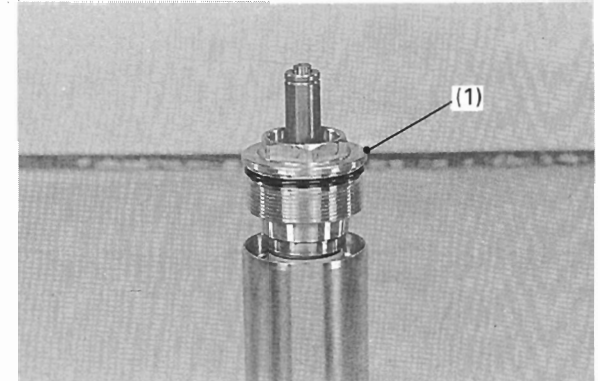
(1) 新品のO-リング (2) フォークボルト
(3) 切り欠き

フォークボルトに新品のO-リングを取り付ける。
フォークボルトをダンパロッドに取り付ける。

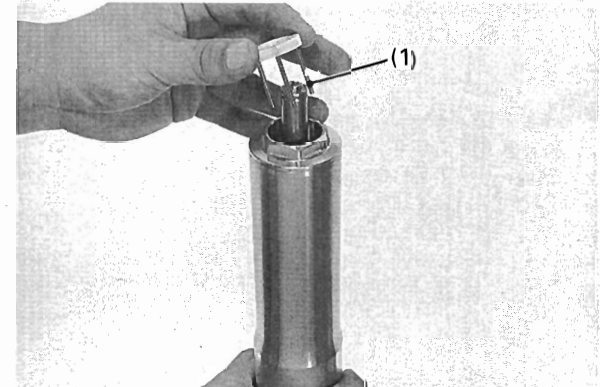
ダンパロッドを保持しながらスプリングカラーを押し下げ、
フォークボルトをダンパロッドに取り付ける。

フォークスプリングシートを押し下げ、ダンパロッドの切り欠き
に17mmスパナを掛ける。
ダンパロッドを保持し、フォークボルト締め付ける。

トルク：34N・m (3.5kgf・m)



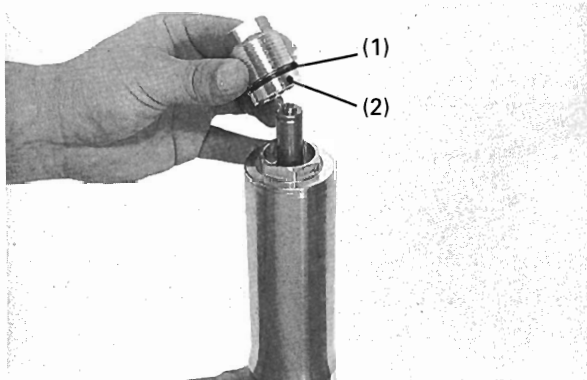
(1) フォークボルト



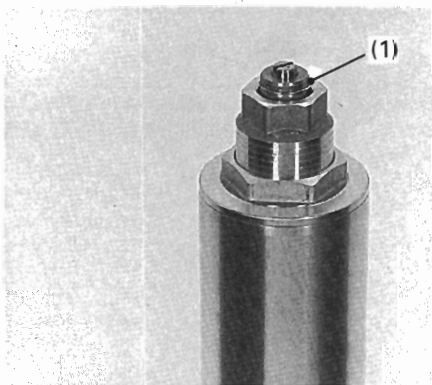
(1) アジャストプレート

フォークボルトO-リングに指定クッションオイルを塗布する。
フォークボルトをアウトチューブに取り付ける。

穴位置を合わせ、スプリングアジャストプレートを取り付ける。



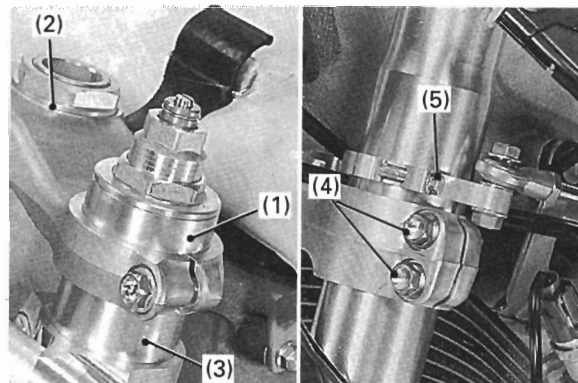
(1) 新品のO-リング (2) プリロードアジャスタ



(1) ストップリング

新品のO-リングに指定クッションオイルを塗布し、プリロードアジャスタをフォークボルトに取り付ける。
フォークボルトを保持し、プリロードアジャスタを締め込む。

ストップリングを取り付ける。



(1) アウタチューブ (2) トップブリッジ (3) フォーク
(4) ボトム割り締めボルト
(5) ステアリングダンパクランプボルト

取り付け

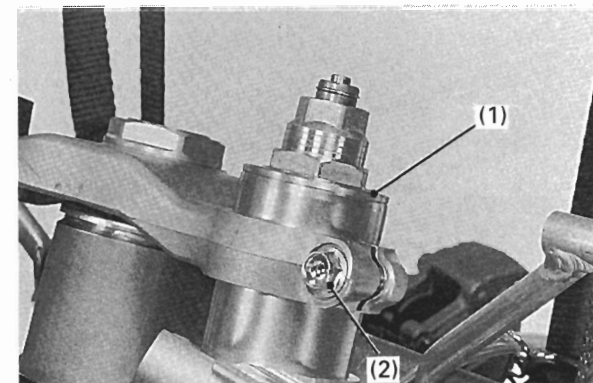
ボトムブリッジ、ステアリングダンパブラケット、ハンドルバー、トップブリッジを通し、フォークを取り付ける。

アウタチューブ上端部がトップブリッジ上面から14mmの位置になるようにフォーク取り付け位置を調整する。
ボトム割り締めボルトを指定トルクで締め付ける。

トルク：23N・m (2.3kgf・m)

アウタチューブの変形を防止するため、割り締めボルトを締めすぎない。
変形したアウタチューブは新品に交換する。

ステアリングダンパブラケット位置を調整し、ボルトを締め付ける。



(1) フォークボルト (2) トップブリッジ割り締めボルト

フォークボルトを指定トルクで締め付ける。

トルク：34N・m (3.5kgf・m)

トップブリッジ割り締めボルトを締め付ける。

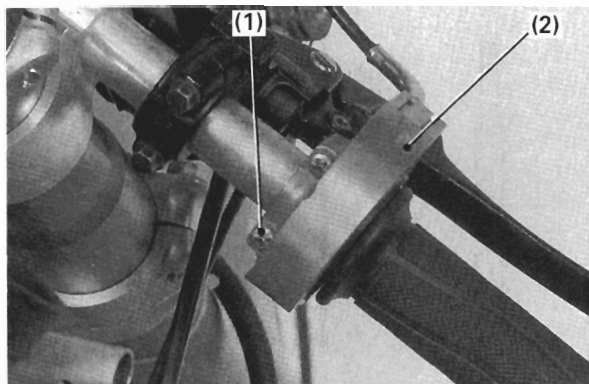
トルク：23N・m (2.3kgf・m)

ハンドルバーの位置を調整し、割り締めボルトを締め付ける。
(⇒ 12-15)
スプリングプリロードアジャスタ、コンプレッション／リバウンドアジャスタを分解時に記録した位置に戻す。

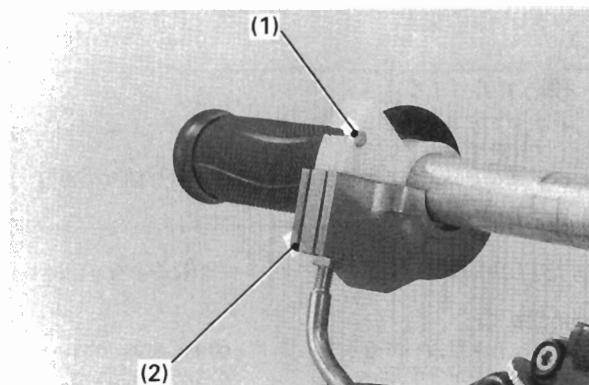
以下の部品を取り付ける。

－フロントフェンダ

－フロントホイール(⇒ 12-2)



(1) スクリュ (2) スロットルハウジングA



(1) スロットルケーブル (2) スロットルハウジング

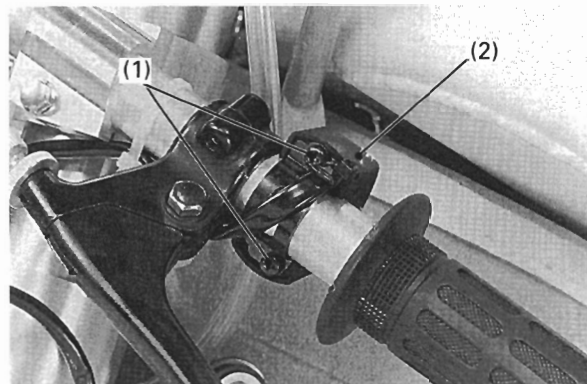
ハンドルバー

取り外し

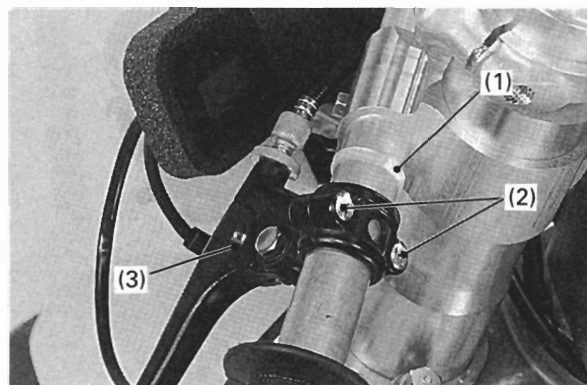
スクリュを外し、スロットルハウジングAを取り外す。

スロットルケーブルをスロットルパイプから取り外し、スロットルハウジングを取り外す。
スロットルパイプを取り外す。

ブレーキマスタシリンダを取り外す。(⇒ 14-8)



(1) スクリュ (2) キルスイッチ

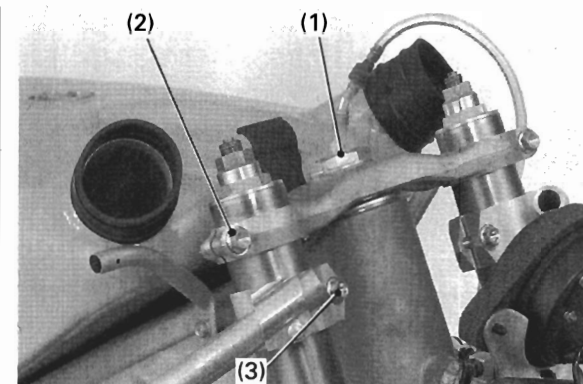


(1) タイラップ (2) スクリュ
(3) クラッチレバーブラケット

スクリュを外し、キルスイッチを取り外す。

以下の部品を取り外す。

- キルスイッチワイヤタイラップ
- スクリュ
- クラッチレバーブラケット



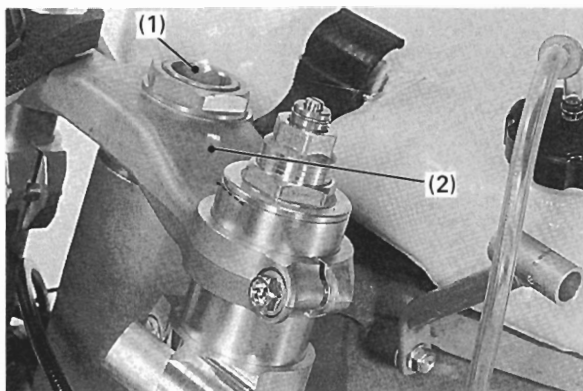
(1) ステムナット (2) トップブリッジ割り締めボルト
(3) ハンドルバー割り締めボルト

ステアリングステムナットを取り外す。
トップブリッジ割り締めボルトをゆるめ、トップブリッジを取り外す。

ハンドルバー割り締めボルトをゆるめ、ハンドルバーを取り外す。

取り付けは、取り外しの逆手順で行う。

標準取り付け位置：トップブリッジ下面から22.5mm



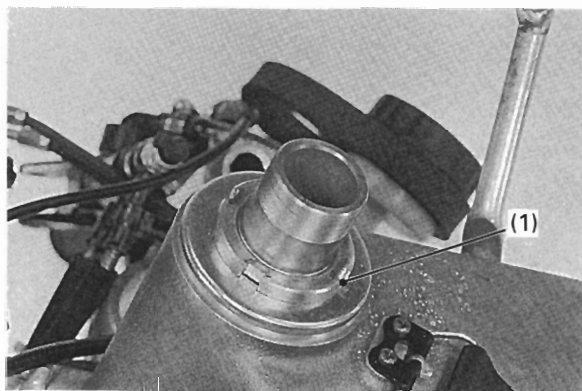
(1) ステアリングステムナット (2) トップブリッジ

ステアリングステム

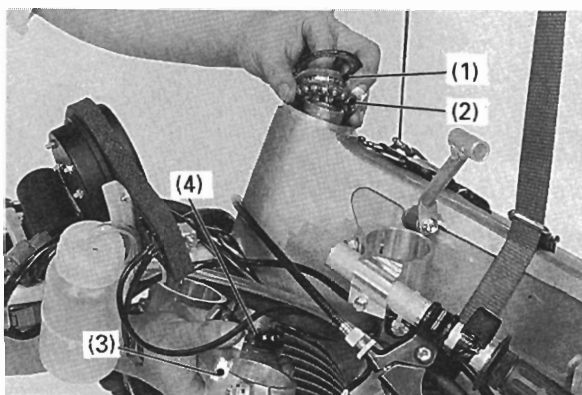
取り外し

以下の部品を取り外す。

- －アッパカウル
- －フロントホイール(⇒ 12-2)
- －ステアリングステムナット
- －フォーク(⇒ 12-5)
- －トップブリッジ



(1) ステアリングヘッドトップスレッド



(1) アッパインナレース (2) アッパベアリング
(3) ステアリングステム (4) ロアベアリング

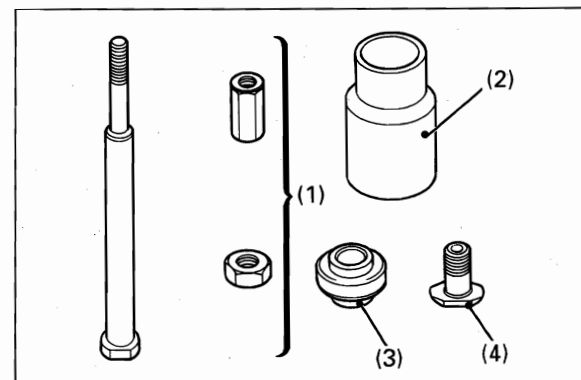
ステアリングヘッドトップスレッドを取り外す。

専用工具

ステアリングステムソケット 07HMA-MR70100

以下の部品を取り外す。

- －アッパインナレース
- －アッパベアリング
- －ステアリングステム/ロアベアリング



(1) ドライバシャフト Assy. (2) アッセンブリベース
(3) アタッチメント (4) リム

アウトレースの交換

⚙️ アドバイス

- ステアリングベアリング、ベアリングレースはセットで交換すること。
- 転倒などによるステアリングヘッドパイプ回りの損傷がないか点検すること。

以下の工具を使用してベアリングレースの脱着を行う。

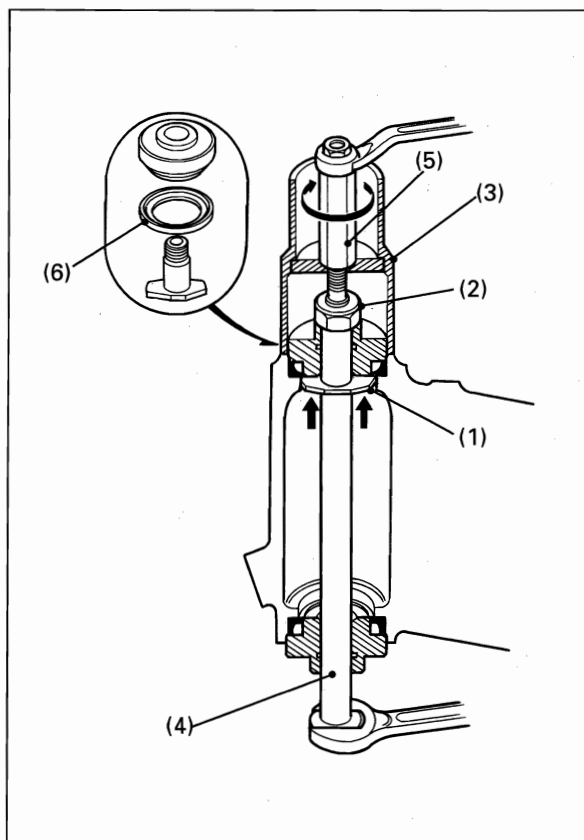
専用工具

ボールレースリムーバセット
ードライバシャフト Assy.
－アッセンブリベース

07946-KM90001
07946-KM90300
07946-KM90600
(2個必要)

ードライバアタッチメント A
ードライバアタッチメント B
－ベアリングリムーバ A
－ベアリングリムーバ B

07946-KM90100
07946-KM90200
07946-KM90401
07946-KM90500



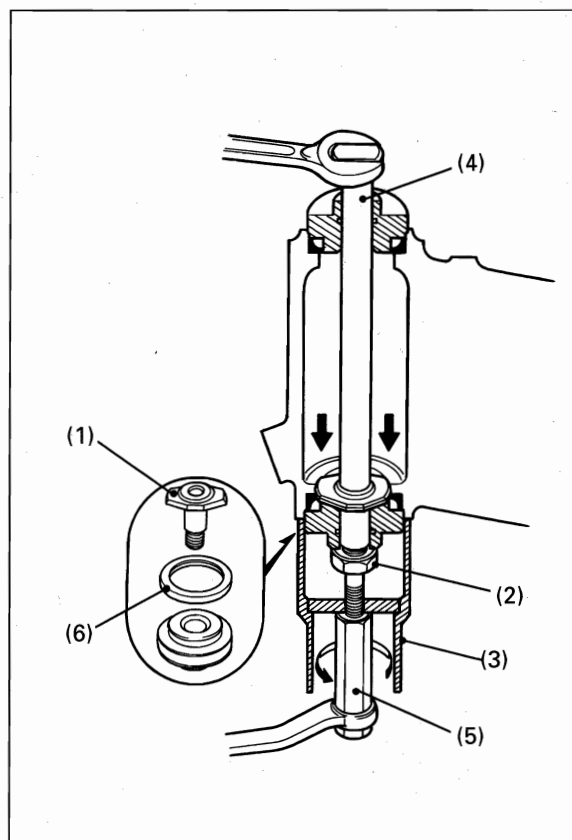
- (1) ベアリングリムーバ (2) ナットB
(3) アッセンブリベース (4) ドライバシャフト
(5) ナットA (6) アッパアウトレース

図のように工具をヘッドパイプにセットする。

ヘッドパイプの切り欠きにベアリングリムーバ(1)を合わせて取り付ける。

ナットB(2)をスパナなどで軽く締め付ける。
アッセンブリベース(3)の取り付け方向に注意する。

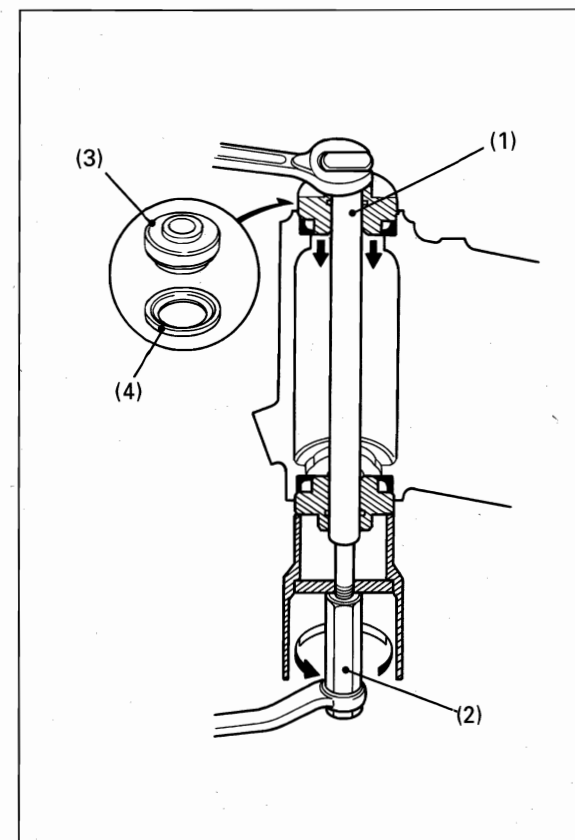
ドライバシャフト(4)をスパナなどで保持し、ナットA(5)を徐々に回してアッパアウトレース(6)を取り外す。



- (1) ベアリングリムーバB (2) ナットB
(3) アッセンブリベース (4) ドライバシャフト
(5) ナットA (6) ロアアウトレース

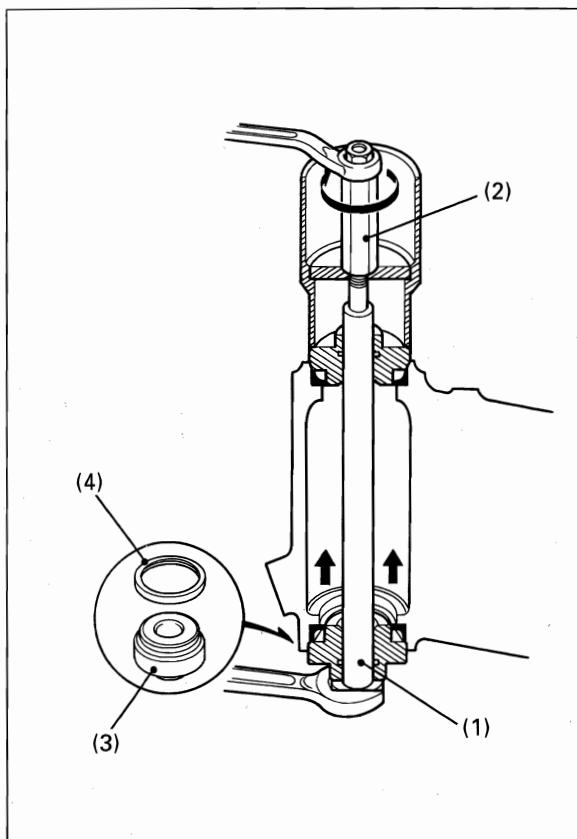
ベアリングリムーバBを図の様にセットし、アッパアウトレースの取り外しと同様の手順でロアアウトレース(6)を取り外す。

ヘッドパイプの切り欠きにベアリングリムーバ(1)を合わせて取り付ける。



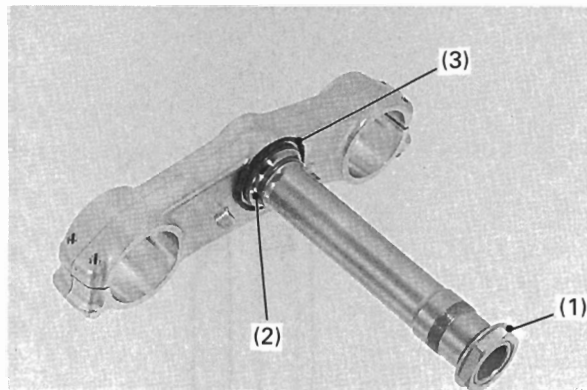
- (1) ドライバシャフト (2) ナットA
(3) ドライバアタッチメントA (4) アッパアウトレース

新品のアッパアウトレースと工具を図の様にに取り付ける。
ドライバシャフト(1)をスパナなどで保持し、ナットA(2)を徐々に回し、ドライバアタッチメントA(3)の溝がステアリングヘッドパイプの上端部に合う位置まで締め込み、アッパアウトレースを取り付ける。



(1) ドライバシャフト (2) ナットA
(3) ドライバアタッチメントB (4) ロアアウトレース

新品のロアアウトレースと工具を図の様に取り付ける。
ドライバシャフト(1)をスパナなどで保持し、ナットA(2)を徐々に回し、ドライバアタッチメントB(3)の溝がステアリングヘッドパイプの下端部に合う位置まで締め込み、ロアアウトレースを取り付ける。

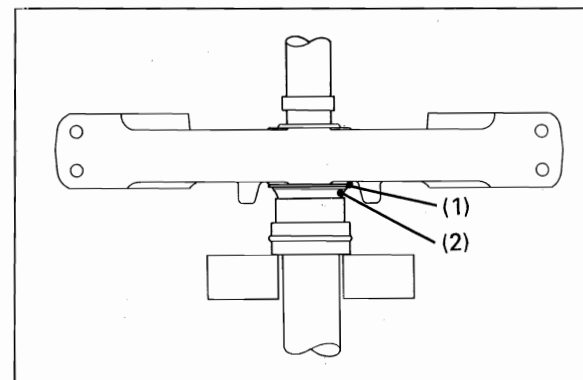


(1) ステムナット (2) ロアインナレース
(3) ダストシール

ロアインナレースの交換

ステアリングシステムのねじ部を保護するため、ステアリングシステムナットを仮付けする。

ロアインナレース、ダストシールを取り外す。

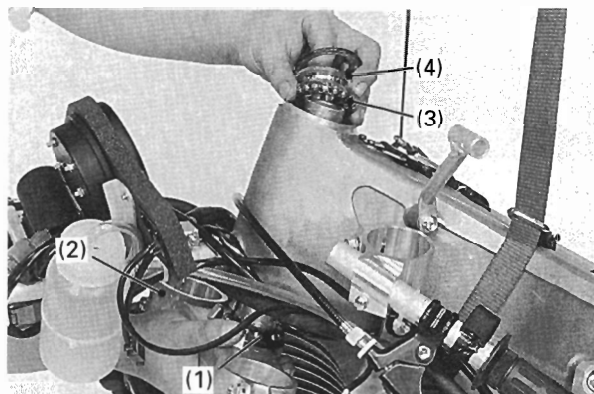


(1) 新品のダストシール (2) 新品のインナレース

以下の部品を取り付ける。

- 新品のダストシール
- 新品のインナレース

油圧プレスを使用してロアインナレースをステアリングシステムに圧入する。

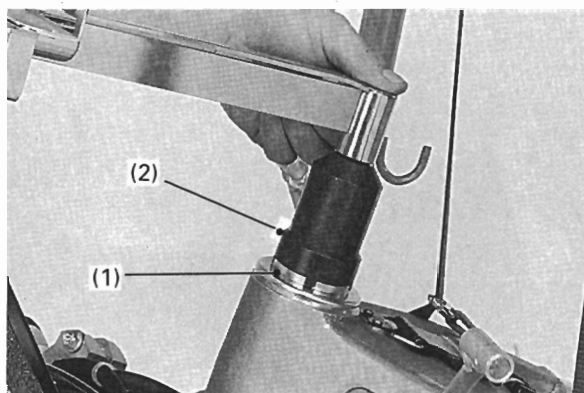


(1) ロアベアリング (2) ステアリングステム
(3) アップベアリング (4) アップインナレース

取り付け

アップ、ロアベアリング、ベアリングレースにグリスを塗布する。

ロアベアリングをステアリングステムに取り付ける。
ステアリングステムをヘッドパイプに取り付ける。
アップベアリング、インナレースを取り付ける。



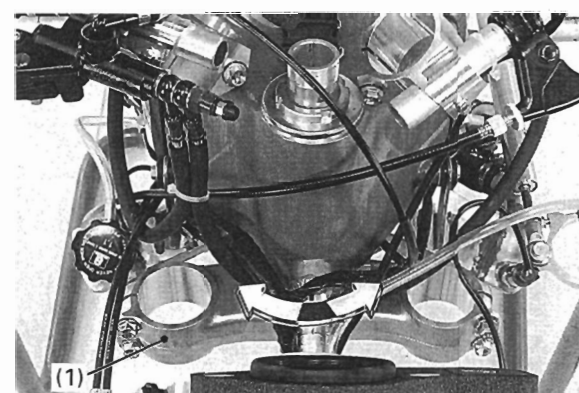
(1) ステアリングヘッドトップスレッド
(2) ステアリングステムソケット

ステアリングヘッドトップスレッドのねじ部にエンジンオイルを塗布する。
トップスレッドを指定トルクで締め付ける。

専用工具

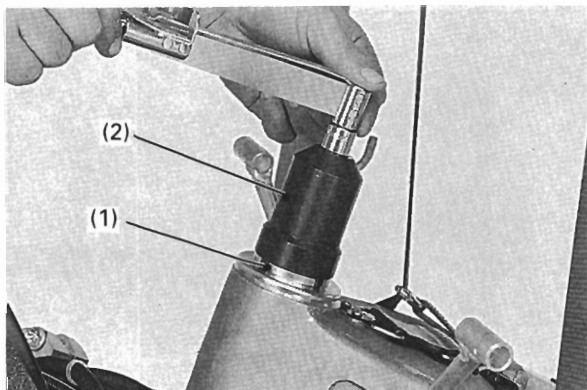
ステアリングステムソケット **07HMA-MR70100**

トルク：23～26N・m (2.3～2.7kgf・m)



(1) ステアリングステム

ステアリングステムをロックからロックへ左右に数回作動させベアリングをなじませる。
ステアリングステムに遊びがなくスムーズに作動することを確認し、一旦アジャストナットをゆるめる。



(1) ステアリングヘッドトップスレッド
(2) ステアリングステムソケット

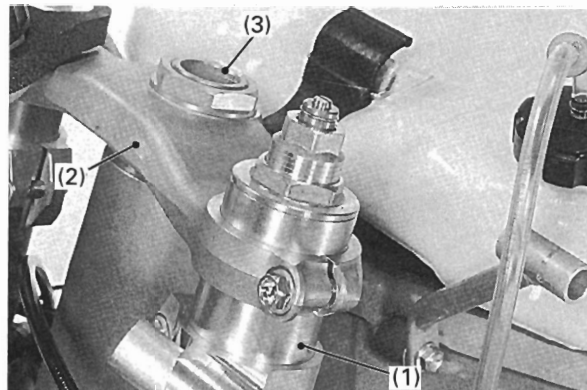
再度ステアリングヘッドトップスレッドを指定トルクで締め付ける。

専用工具

ステアリングステムソケット

07HMA-MR70100

トルク：3～5N・m (0.3～0.5kgf・m)



(1) フォーク (2) トップブリッジ
(3) ステムナット

以下の部品を取り付ける。

- －フォーク
- －トップブリッジ
- －ステアリングステムナット

ステアリングステムナットを指定トルクで締め付ける。

トルク：64N・m (6.5kgf・m)

フロントホイールを取り付ける。(⇒ 12-4)
アッパカウルを取り付ける。

作業上の注意	13-1
故障診断	13-1
リヤホイール	13-2
リヤアクスル／エキセントリックボディ	13-3
リヤクッション	13-9
クッションリンケージ	13-11
スイングアーム	13-14

作業上の注意

- サスペンションリンケージボルト、リヤクッション取り付けボルトは必ず純正品を使用し、取り付け方向に注意すること。
- サスペンションの機能を十分発揮するため、毎レース後にスイングアーム、サスペンションリンケージを分解、清掃することを推奨する。取り付け時は、ベアリングにグリスを塗布すること。
- オプションのホイール、スプロケット、ドライブチェーン、クッションスプリングについてはオプションパーツリスト(⇒2-4)を参照する。
- ブレーキ装置の点検は14章を参照する。

故障診断

サスペンションが柔らかい

- リヤクッションスプリングのへたり
- ダンパユニットのオイル漏れ

サスペンションが硬い

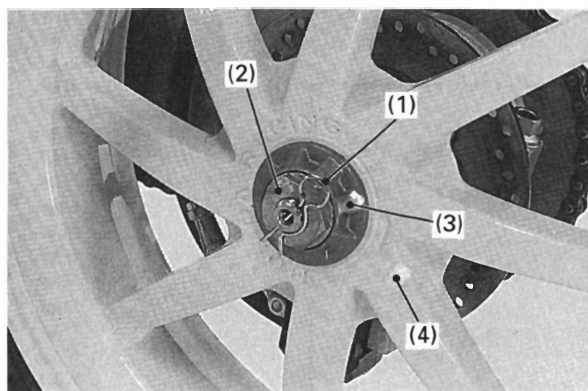
- サスペンションの取り付け不良
- スイングアームピボットの曲がり
- スイングアーム／サスペンションリンケージベアリングの損傷

ハンドルが取られる、直進性が悪い

- スイングアームピボットベアリングの損傷
- フレームの曲がり

リヤホイールの振れ

- ホイールリムの曲がり
- アクスルホルダベアリングの損傷
- タイヤの不良



(1) ロックピン (2) ホイールナット
(3) センタロックスペーサ (4) リヤホイール

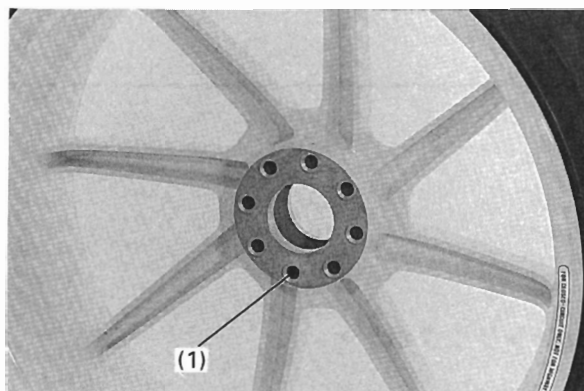
リヤホイール

取り外し

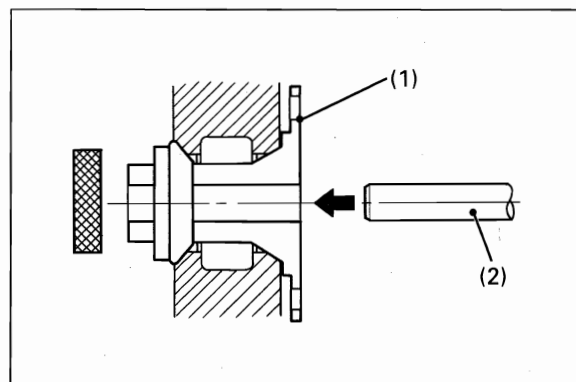
ロックピンを取り外し、ホイールナットをゆるめる。
車体をメンテナンススタンドで支え、ホイールを浮かせる。

以下の部品を取り外す。

- ーホイールナット
- ーワッシャ
- ーセンタロックスペーサ
- ーリヤホイール



(1) ドライブピン穴



(1) ホイールバランスアタッチメント
(2) 外径20mmシャフト

点検

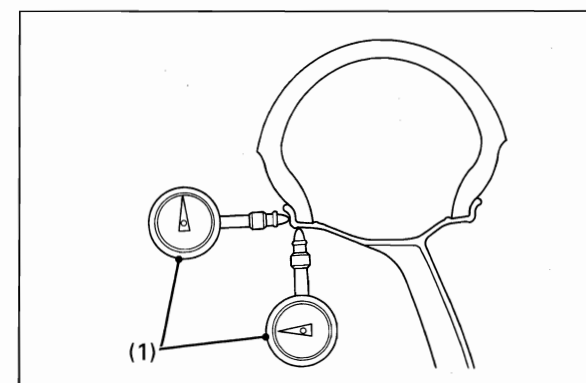
ドライブピン穴の摩耗、亀裂、損傷を点検する。
ドリブンフランジのリヤホイール取り付け面は面の荒れが生じる場所がある為、平面の出ているオイルストーン(細目)などを使用して定期的に清掃すること。

ホイールリム

下記の工具を使用してリヤホイールを点検スタンドに取り付ける。

専用工具

ホイールバランスアタッチメント KFL-50-3-N



(1) ダイアルゲージ

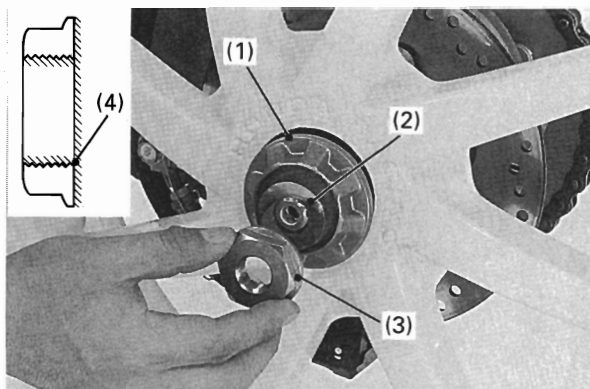
リヤホイールをゆっくり回転させ、ホイールの振れをダイアルゲージで測定する。

⚙️ アドバイス

キャストイングホイールの修正は出来ない。損傷がある場合、振れが使用限度を越える場合はホイールを新品に交換する。

使用限度：0.5mm

ホイールバランスを点検する。(⇒ 12-2)



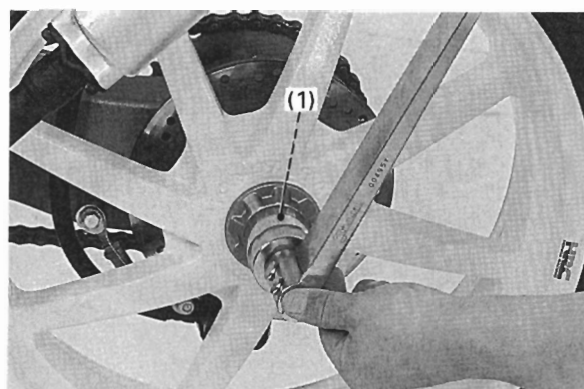
(1) センタロックスペーサ (2) ワッシャ (3) ホイールナット
(4) 塗布位置

取り付け

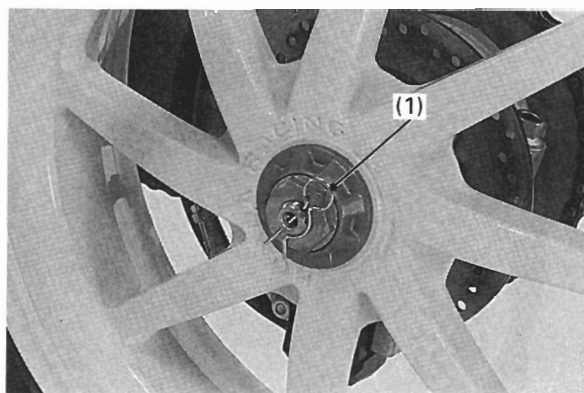
ホイールのピン穴をリヤアクスルドライブピンに合わせ、リヤホイールを取り付ける。

以下の部品を取り付ける。
ーセンタロックスペーサ
ーワッシャ

ホイールナットのねじ部、座面にモリブデングリスを塗布し、
取り付ける。
ホイールナットを仮締めする。



(1) ホイールナット



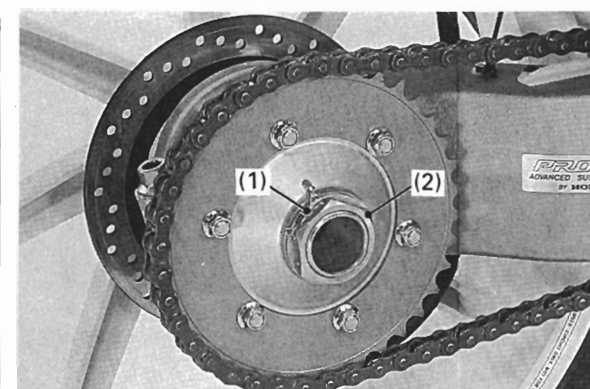
(1) ロックピン

リヤホイールを接地させ、リヤブレーキをかける。
ホイールナットを指定トルクで締め付ける。

トルク：118N・m (12.0kgf・m)

ホイールナットは規定トルクで確実に締め付ける。

ロックピンを取り付ける。



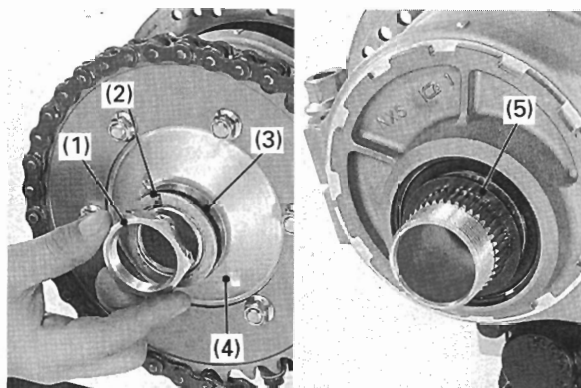
(1) ワイヤロック (2) アクスルナット

リヤアクスル／エキセントリックボディ

取り外し

ドライブチェーンの遊びを最大にする。(⇒ 3-10)

アクスルナットのワイヤロックを切断し、取り外す。
リヤホイールを接地させ、リヤブレーキをかける。
アクスルナットをゆるめる。
リヤホイールを取り外す。(⇒ 13-2)

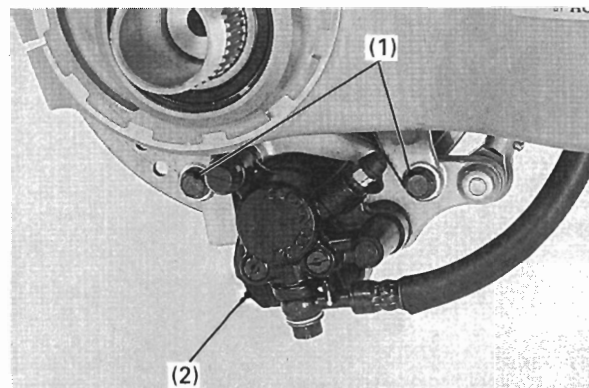


(1) アクスルナット (2) コニカルワッシャ (3) シム
(4) ドリブンフランジ (5) アクスルカラー

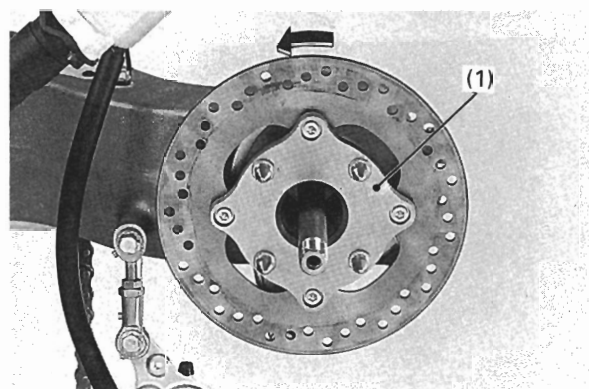
以下の部品を取り外す。

- －アクスルナット
- －コニカルワッシャ
- －ドリブンフランジシム
- －ドリブンフランジ
- －アクスルカラー

ドリブンスプロケットの脱着はドリブンフランジを取り外す必要はない。



(1) ボルト (2) リヤキャリパ



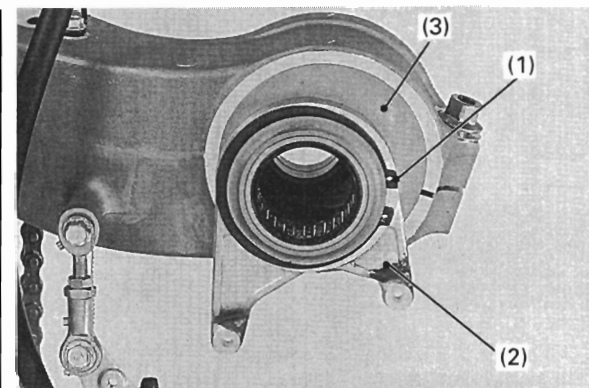
(1) リヤアクスルハブ

以下の部品を取り外す。

- －リヤブレーキキャリパ取り付けボルト
- －リヤキャリパ
- －リヤアクスルハブ

🏍️ アドバイス

- リヤアクスルハブを反時計方向に回転させながら取り外すこと。
- キャリパ取り外し後、ブレーキペダルを操作しないこと。ピストンが突出し、取り付けが困難になる。

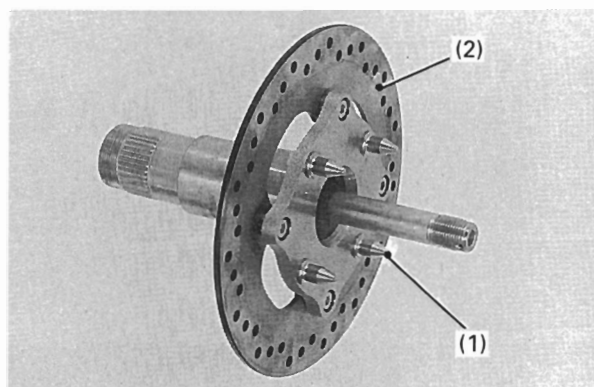


(1) サークリップ (2) キャリパブラケット
(3) エクセントリックボディ

エクセントリックボディの取り外し

以下の部品を取り外す。

- －サークリップ
- －ブレーキキャリパブラケット
- －エクセントリックボディアッセンブリ



(1) ドライブピン (2) ブレーキディスク

点検

リヤアクスルハブ

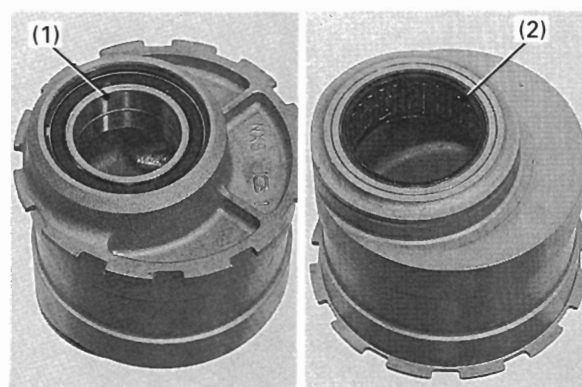
ドライブピンボルトの損傷を点検する。
ブレーキディスクを交換する場合はディスクボルトを外し、取り外す。

ブレーキディスク

ブレーキディスクの摩耗、損傷を点検する。
ブレーキディスクの厚みを点検する。(⇒ 3-13)

ブレーキディスクの振れを点検する。
点検はリヤアクスルハブに取り付けた状態で行うこと。

使用限度：0.3mm以上交換



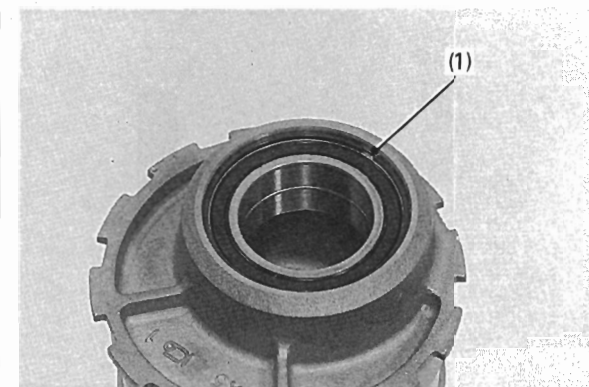
(1) ラジアルベアリング (2) ニードルベアリング

アクスルベアリング

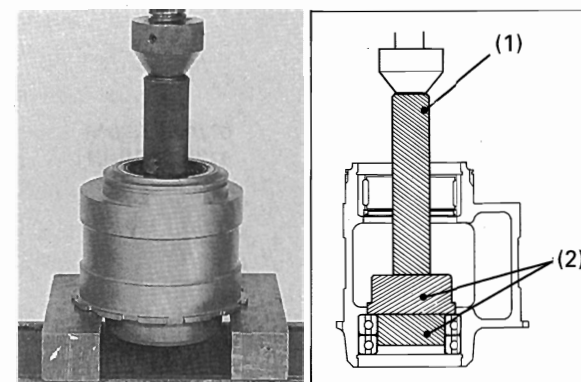
R.ラジアルベアリングのインナレースを指で回転させ、異音、ガタが無い点検する。
L.ニードルベアリングローラの摩耗、損傷を点検する。
また、ベアリングのアウタレースがエキセントリックボディに確実に圧入されている点検する。

異常がある場合はベアリングを新品に交換する。

エキセントリックボディベアリングはセットで交換すること。



(1) サークリップ



(1) ドライバハンドルA
(2) アウタドライバ／パイロット

エキセントリックボディベアリングの交換

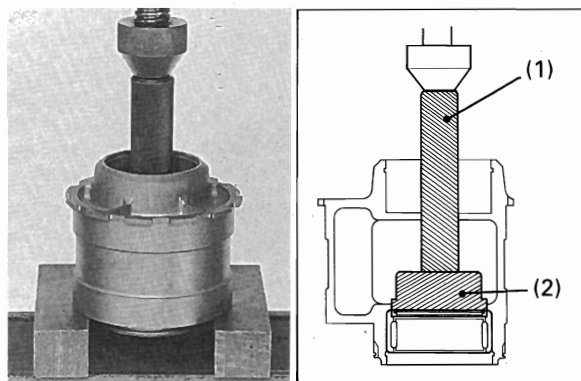
サークリップを取り外す。

下記の工具、油圧プレスを使用してR.ラジアルベアリングを取り外す。

専用工具

ドライバハンドルA
アウタドライバ、42×47mm
パイロット、40mm

07749-0010000
07746-0010300
07746-0040900



(1) ドライバハンドルA (2) アウタドライバ

下記の工具、油圧プレスを使用してL.ニードルベアリングを取り外す。

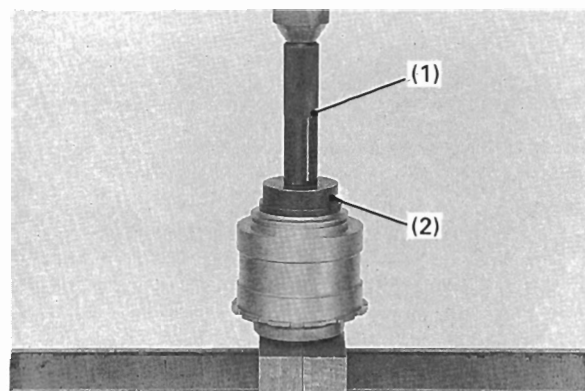
専用工具

ドライバハンドルA

07749-0010000

アウタドライバ、52×55mm

07746-0010400



(1) ドライバハンドルA (2) アウタドライバ

L.ニードルベアリングはシール側をエキセントリックボディ内側に向けて取り付け。

下記の工具、油圧プレスを使用してL.ニードルベアリングをエキセントリックボディに圧入する。

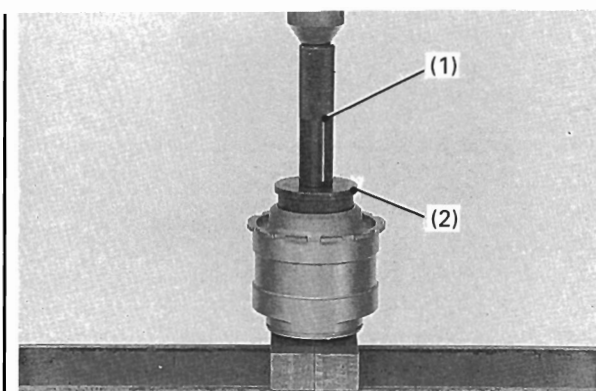
専用工具

ドライバハンドルA

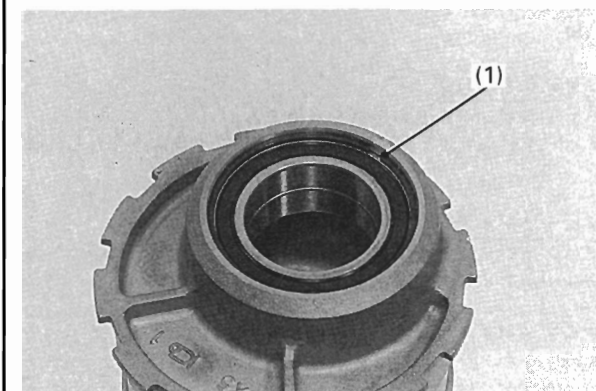
07749-0010000

アウタドライバ、62×68mm

07746-0010500



(1) ドライバハンドルA
(2) アウタドライバ／パイロット



(1) サークリップ

下記の工具、油圧プレスを使用してR.ラジアルベアリングをエキセントリックボディに圧入する。

専用工具

ドライバハンドルA

07749-0010000

アウタドライバ、62×68mm

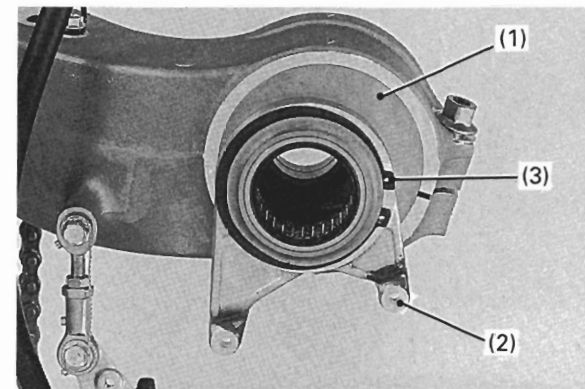
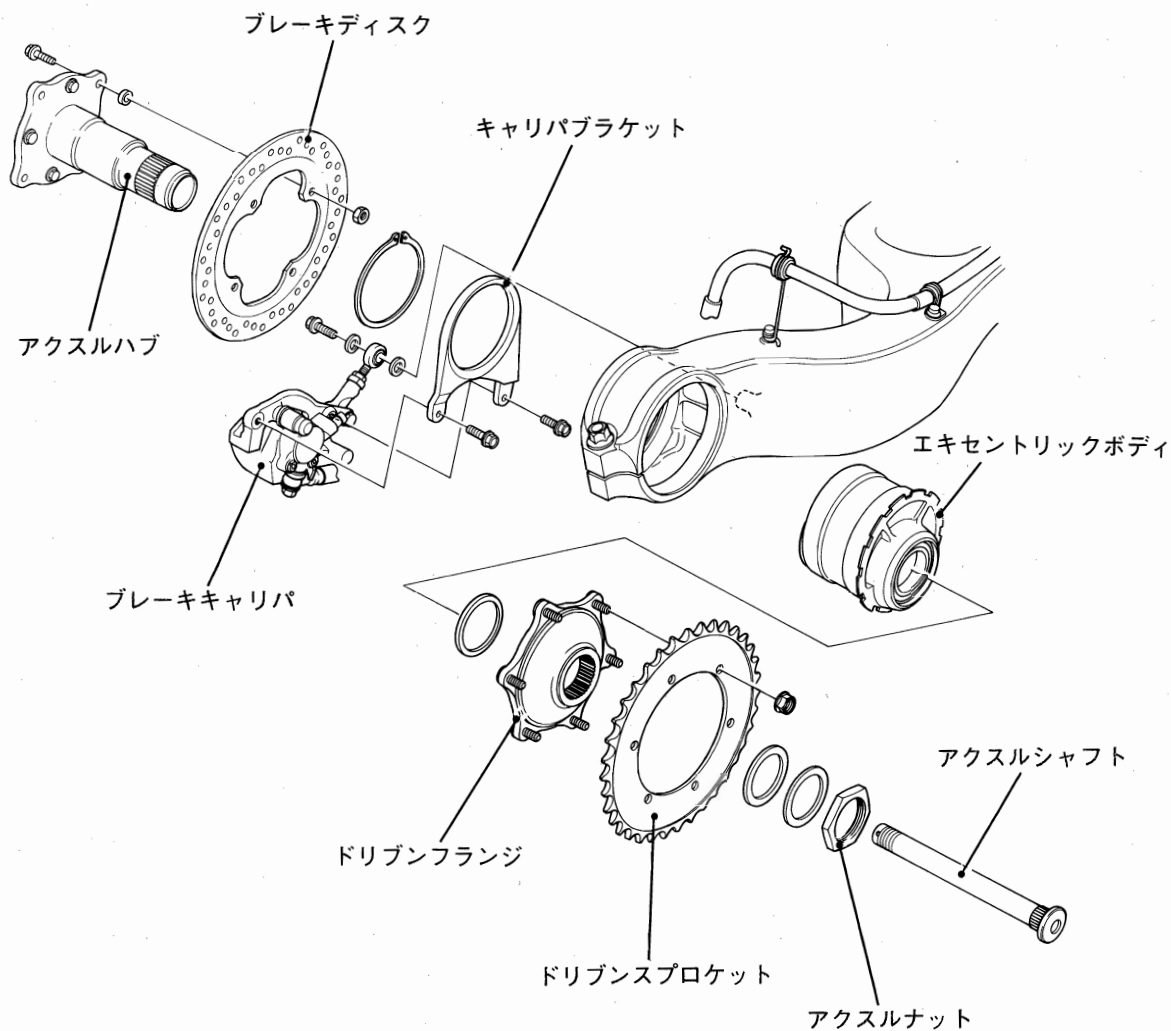
07746-0010500

パイロット、40mm

07746-0040900

サークリップをエキセントリックボディの溝に確実に取り付ける。
ベアリングにグリスを塗布する。

エキセントリックホルダの構成



(1) エキセントリックボディ (2) キャリパブラケット
(3) サークリップ

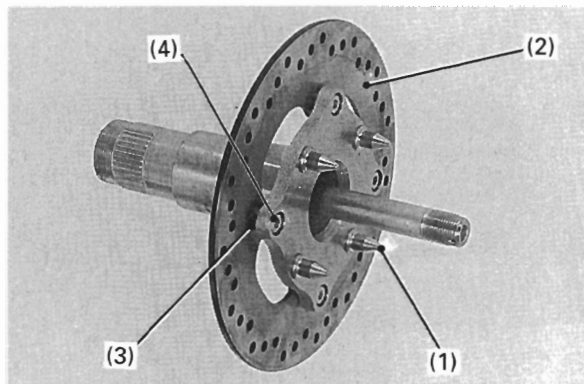
エキセントリックボディの取り付け

スイングアーム右側からエキセントリックボディを取り付ける。

ブレーキキャリパブラケットを取り付ける。

キャリパブラケットの取り付け方向に注意する。

サークリップをエキセントリックボディの溝に確実に取り付け。



(1) ドライブピン (2) ブレーキディスク (3) スペーサ
(4) ボルト

リヤアクスルの取り付け

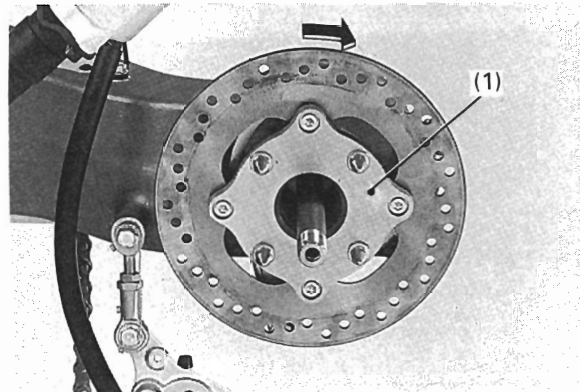
ドライブピンボルトのねじ部にネジロック剤を塗布する。
ドライブピンボルトを取り付け、指定トルクで締め付ける。

トルク：15N・m (1.5kgf・m)

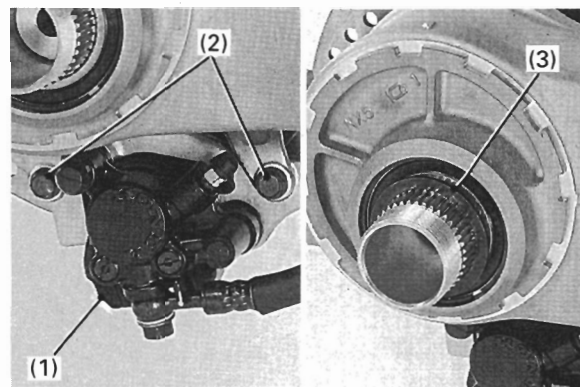
ブレーキディスク、スペーサを取り付ける。

ブレーキディスクのマーク側をリヤホイールに向けて取り付ける。

ブレーキディスクボルト/ナットを取り付け、ナットを締め付ける。



(1) リヤアクスルハブ



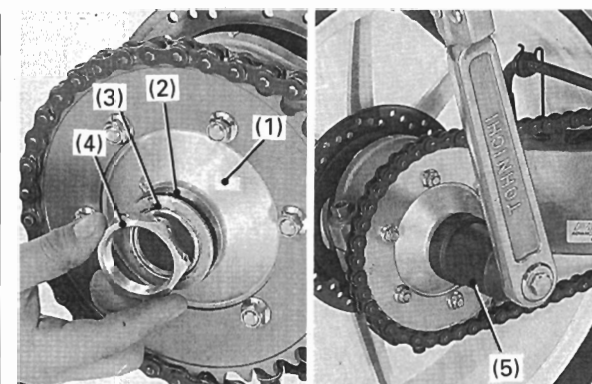
(1) キャリパ (2) ボルト (3) アクスルカラー

リヤアクスルハブのベアリング摺動面にグリスを塗布し、エキセントリックボディに取り付ける。

リヤアクスルハブを時計方向に回転させながら取り付ける。

リヤブレーキキャリパを取り付け、ボルトを締め付ける。

アクスルカラーを取り付ける。



(1) ドリブンフランジ (2) シム (3) コニカルワッシャ
(4) アクスルナット (5) ロックナットレンチ

以下の部品を取り付ける。

- ー ドリブンフランジ
- ー ドリブンフランジシム
- ー コニカルワッシャ(凹側を内側に向ける)

アクスルナットのねじ部にモリブデングリスを塗布し、取り付ける。

アクスルナットを仮締めする。

リヤホイールを取り付ける。(⇒ 13-3)

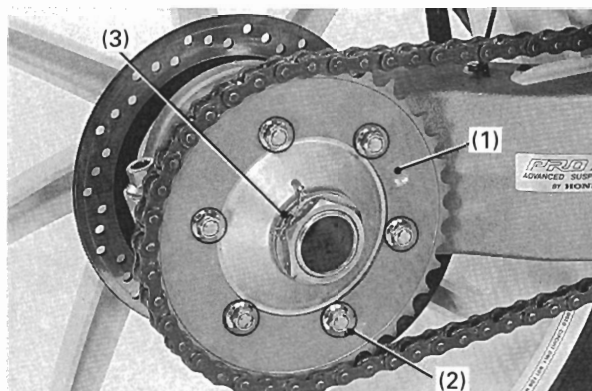
リヤホイールを接地させ、リヤブレーキを掛け、アクスルナットを指定トルクで締め付ける。

専用工具

ロックナットレンチ

07JMA-MN50100

トルク：235N・m (24.0kgf・m)



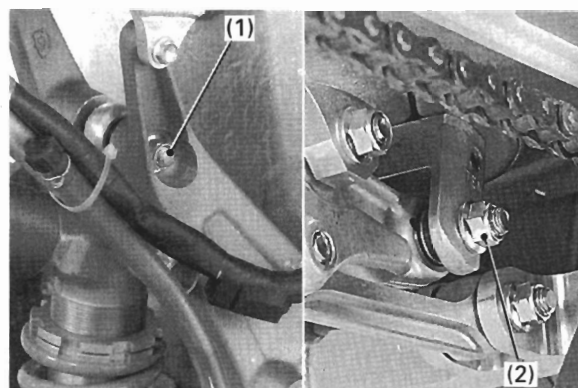
(1) ドリブスプロケット (2) ナット (3) ワイヤロック

ドリブスプロケットボルトを取り外した場合は、ナットを指定トルクで締め付ける。(⇒ 3-12)
ドライブチェーンの遊びを調整する。(⇒ 3-10)

エキセントリックホルダ割り締めボルトを締め付ける。

トルク：54N・m (5.5kgf・m)

アクスルナットをワイヤロックする。



(1) アップマウントボルト／ナット
(2) ロアマウントボルト／ナット

リヤクッション

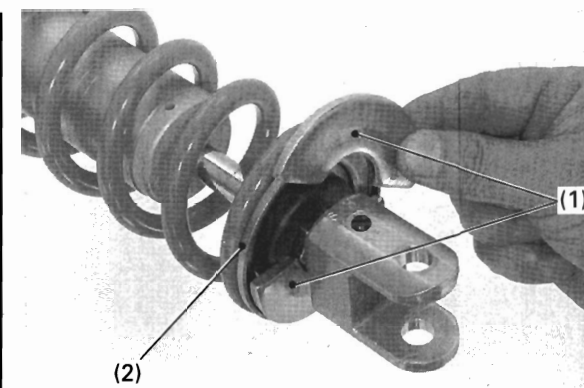
取り外し

シートカウルを取り外す。
車体をメンテナンススタンドで支える。

クッションスプリングを交換する場合は、リヤクッションを取り外す前にロックナット、アジャスタをゆるめる。

リヤクッションアップ取り付けナット／ボルトを取り外す。

リヤクッションロア取り付けナット／ボルトを外し、リヤクッションを取り外す。
リヤクッションロアカラーを取り外す。



(1) スプリングシートストッパ (2) スプリングシート

分解

スプリングロックナット、アジャスタをゆるめる。

スプリングシートストッパ、スプリングシート、クッションスプリングを取り外す。

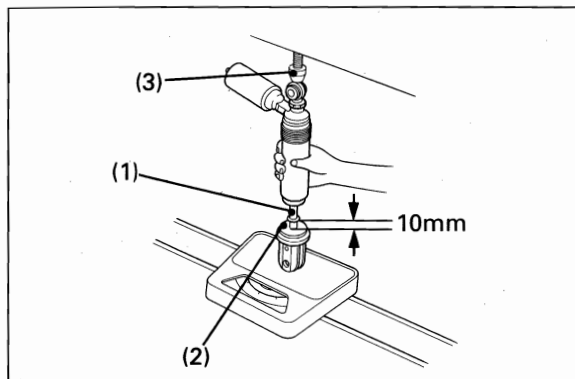
点検

スヘリカルベアリング

スヘリカルベアリングの作動、損傷を点検する。
スヘリカルベアリングに異常のある場合は、アップジョイントを交換する。

スプリング

スプリングのへたり、変形を点検する。



(1) ダンパロッド (2) マーク (3) 油圧プレス

ダンパ

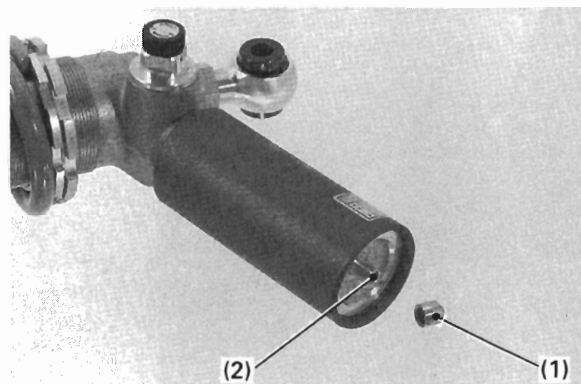
ダンパロッドからオイル漏れがないか確認する。
オイル漏れがある場合は、ダンパを交換する。

ダンパユニットを一杯に伸ばし、ダンパ端面から10mmにマークする。
ダンパを垂直にはかりに寄せ、油圧プレスでマークした場所まで押し下げたときの荷重の増加分を測定する。

ダンパ圧縮力：15.4～20.0kgf

ダンパの圧縮力が20.1kgf以下(ガス漏れ)の場合は窒素ガスを規定圧注入する。

規定圧力：10.0kgf/cm²



(1) バルブキャップ (2) バルブコア

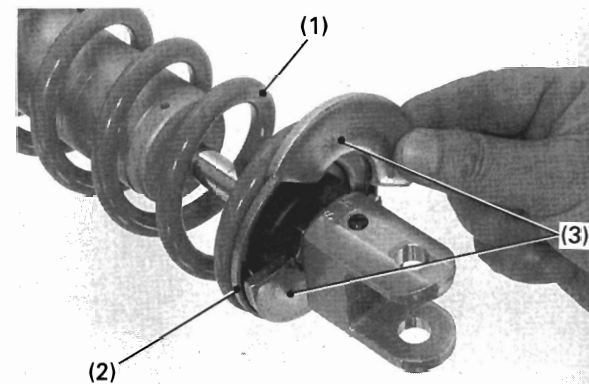
ダンパユニットのガス抜き

⚠ 警告

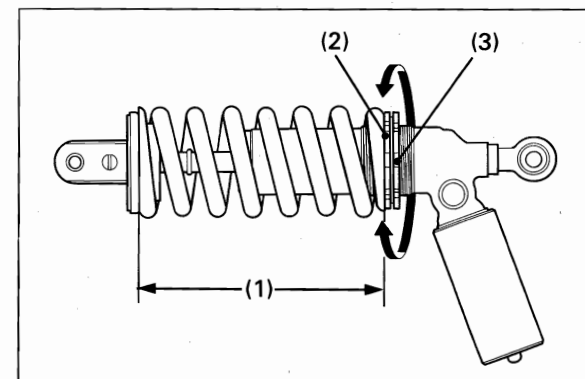
ダンパユニットには高圧の窒素ガスが封入されているため、取扱いを誤ると傷害が起きる可能性がある。

- ・作業時は防塵眼鏡を着用すること。
- ・爆発やオイルが吹き出す恐れがあるため、加熱や分解などは行わないこと。
- ・廃却の際は必ずガスを抜き、バルブコアを取り外すこと。

バルブキャップを取り外す。
バルブコアを押して窒素ガスを抜き、ガスが完全に抜けた後にバルブコアを外して廃却する。



(1) スプリング (2) スプリングシート
(3) スプリングシートストッパ



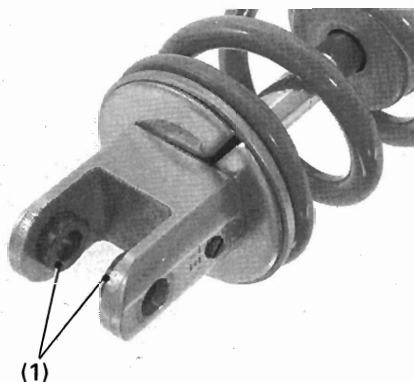
(1) 取り付け長 (2) アジャスタ (3) ロックナット

組み立て

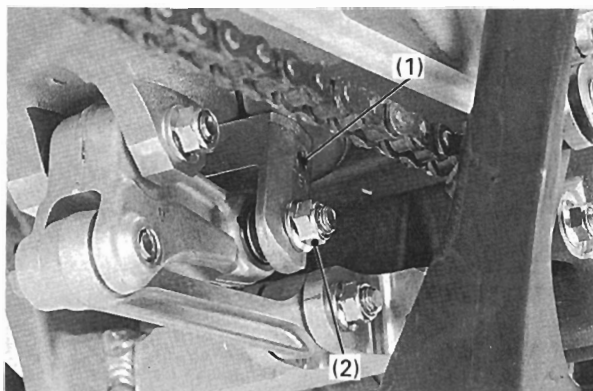
テーパー側を下側にしてクッションスプリングを取り付ける
スプリングシート、スプリングシートストッパを取り付ける。

スプリングアジャスタを回し、スプリングプリロードを調整する。(⇒ 16-20)
スプリングアジャスタを保持し、ロックナットを締め付ける。

トルク：88N・m(9.0kgf・m)



(1) ダンパカラー

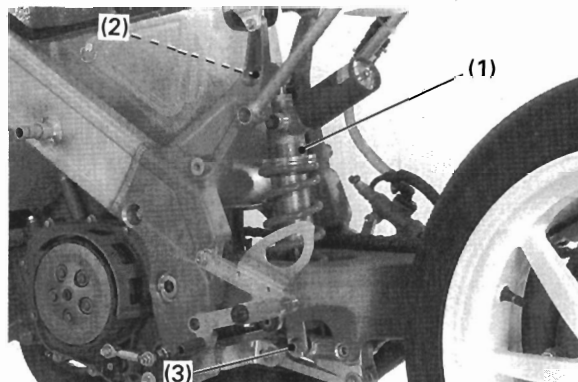


(1) リバウンドアジャスタ
(2) ロアマウントボルト／ナット

取り付け

シム調整を行う。(⇒ 3-17)
ロアダンパカラーを取り付ける。

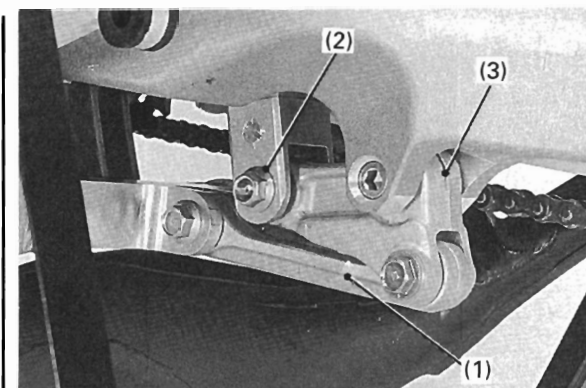
リバウンドアジャスタが右側を向くようにリヤクッションをフレームに取り付ける。
リヤクッションロアボルトを車体左側から取り付ける。



(1) リヤクッション (2) アッパマウントボルト／ナット
(3) ロアマウントボルト／ナット

スイングアームの位置を上下させ、アッパボルトを取り付ける。

アッパナット、ロアナットを取り付け、締め付ける。



(1) クッションリンク (2) ロアマウントボルト／ナット
(3) クッションアーム

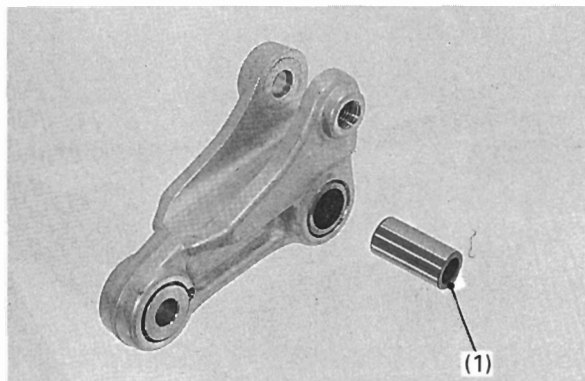
クッションリンケージ

取り外し

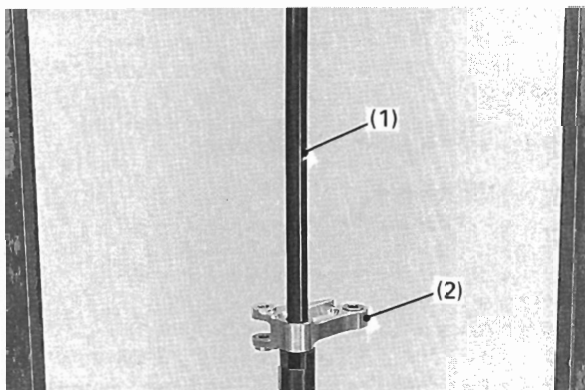
車体をメンテナンススタンドで支える。

以下の部品を取り外す。

- －L.エキスパンションチャンバ
- －クッションリンク／クッションアームボルト
- －クッションリンク／フレームボルト／ナット
- －クッションリンク
- －リヤクッションロアボルト／ナット
- －クッションアーム／スイングアームソケットボルト／ナット
- －クッションアーム



(1) ピボットカラー



(1) ドライバシャフト (2) クッションアーム

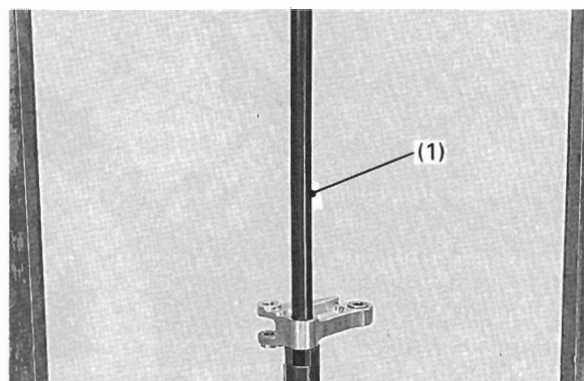
ニードルベアリングの交換

ピボットカラーを取り外す
ニードルベアリングの損傷を点検する。

下記の工具と油圧プレスを使用してニードルベアリングをクッションアームから取り外す。

専用工具
ドライバシャフト

07946-MJ00100



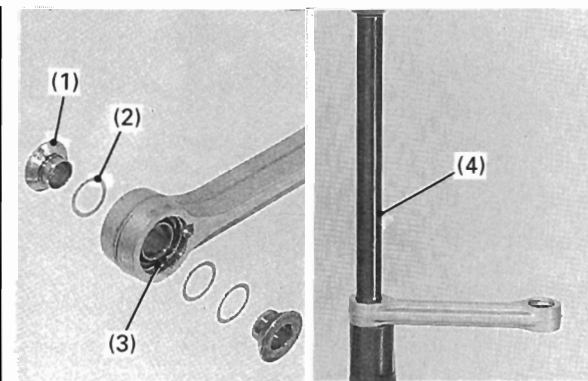
(1) ドライバシャフト

下記の工具と油圧プレスを使用してニードルベアリングをクッションアームに圧入する。

ベアリングはマーク側を押して圧入する。
ベアリングがクッションアーム端と同じ高さになる位置まで圧入する。

専用工具
ドライバシャフト

07946-MJ00100



(1) カラー (2) シム (3) ストップリング
(4) ドライバシャフト

スヘリカルベアリングの交換

スヘリカルベアリングがスムーズに作動し、損傷がないか点検する。

2本のマイナスドライバを使用してクッションリンクカラーを取り外す。

カラー脱着時にクッションリンクを損傷しないように注意する。

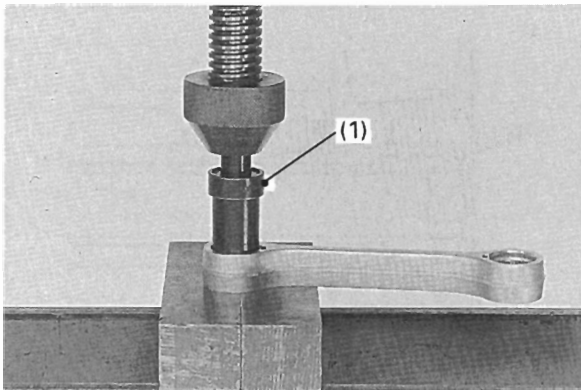
木片またはウエスなどでクッションリンクを保護し、パイプに取り付けて作業する。

ストップリングを取り外す。

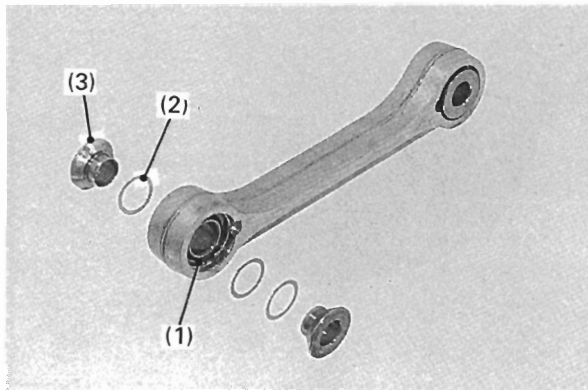
下記の工具を使用してスヘリカルベアリングを取り外す。

専用工具
ドライバシャフト

07946-KG40100



(1) スphericalベアリングドライバ



(1) ストップリング (2) シム (3) カラー

新品のスphericalベアリングをベアリングがクッションリンクに突き当たる位置まで圧入する。

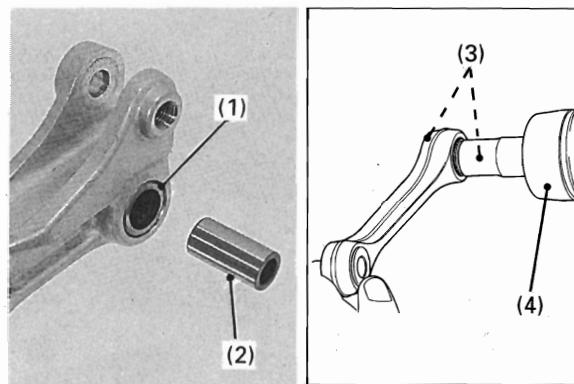
専用工具

スphericalベアリングドライバ 07946-KA30200

ストップリングを取り付け溝に確実に取り付ける。

シム調整を行う。(⇒ 3-17)

シム、サイドカラーを取り付ける。

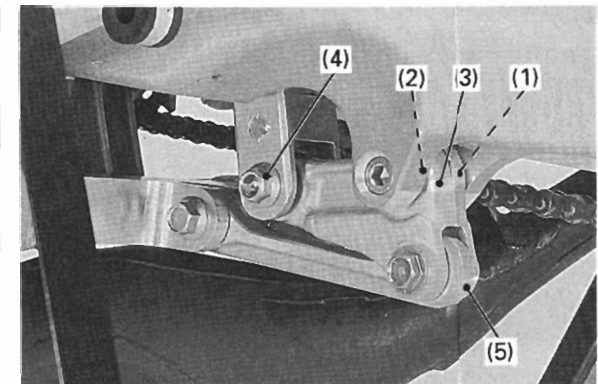


(1) ニードルベアリング (2) ピボットカラー
(3) ボルト／ナット (4) エアツール

ニードルベアリング、ピボットカラーにグリスを塗布する。
ピボットカラーを取り付ける。

知識

- スphericalベアリングは本格的な走行の前に点検し、動きが重い場合は指で回転させられる程度までならしを行っておくこと。
- ならしの方法はベアリングにボルト／ナットを仮付けし、エアレンチなどを用いてベアリングを回転させて行う。ベアリングの焼き付きを防ぐためオイルを塗布しながらならしを行うこと。



(1) ワッシャA (2) ワッシャB (3) クッションアーム
(4) ロアマウントボルト／ナット (5) クッションアーム

取り付け

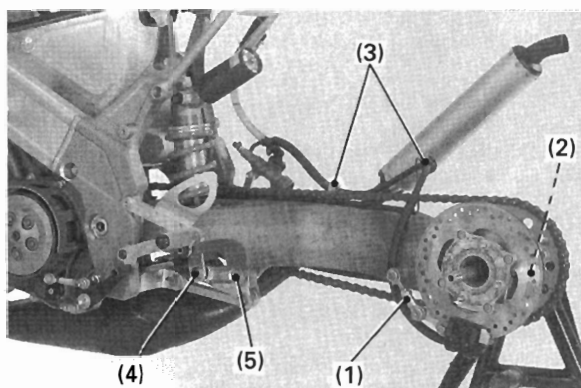
全てのリンケージボルトはL側から取り付ける。

以下の部品を取り付ける。

- ワッシャA(厚い)
- ワッシャB(薄い)
- クッションアーム
- クッションアーム／スイングアームソケットボルト／ナット
- リヤクッションロアボルト／ナット
- クッションリンク
- クッションリンク／スイングアームボルト
- クッションリンク／フレームボルト／ナット

クッションリンケージボルトを締め付ける。

リヤクッションロアボルトを締め付ける。



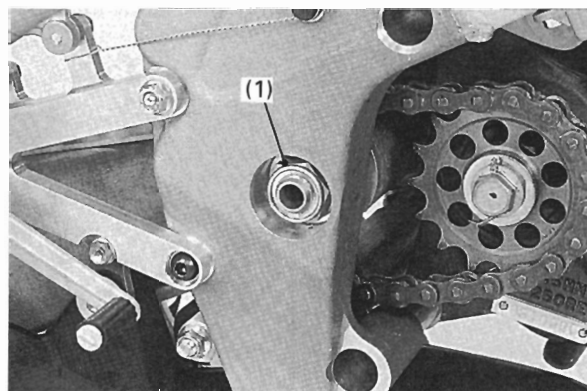
(1) トルクリンク (2) アクスル割り締めボルト
(3) ホースガイド (4) ロアマウントボルト
(5) クッションアームボルト

スイングアーム

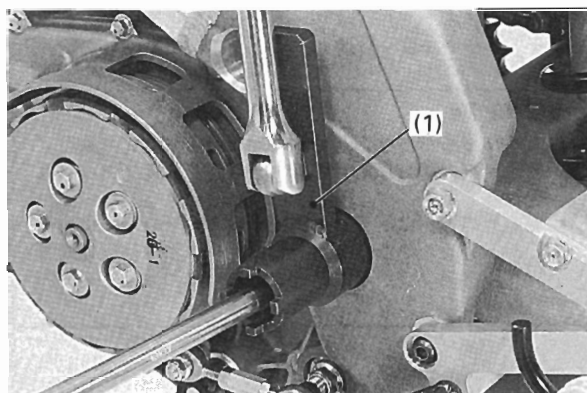
取り外し

以下の部品を取り外す。

- ーリヤホイール(⇒ 13-2)
- ーリヤアクスルエキセントリックボディ(⇒ 13-3)
- ーLエキスパンションチャンバ
- ーリヤブレーキトルクリンク
- ーリヤクッションロアボルト／ナット
- ーブレーキホースガイド
- ークッションアーム／スイングアームボルト／ナット



(1) ピボットナット



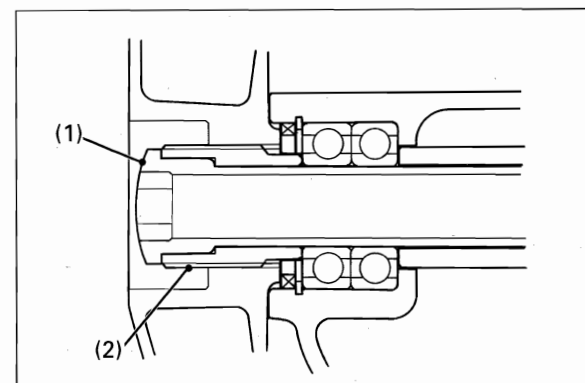
(1) ロックナットレンチ

スイングアームピボットナットを取り外す。

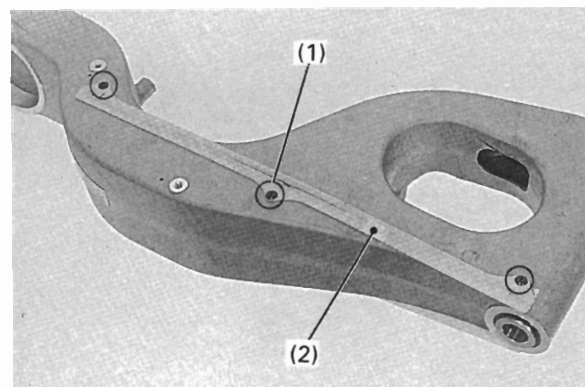
スイングアームピボットボルトを保持し、ピボットロックナットを取り外す。

専用工具
ロックナットレンチ

07HMA-MR70200



(1) ピボットボルト (2) アジャストボルト

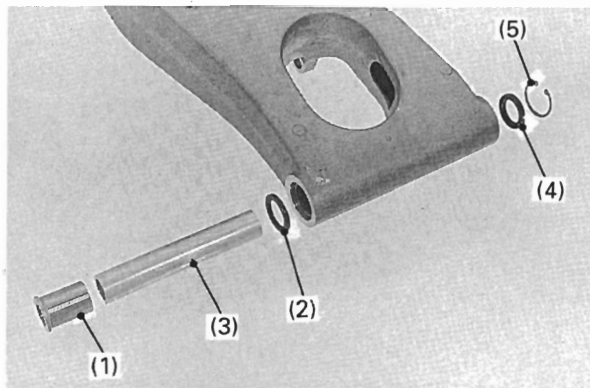


(1) スクリュー (2) ドライブチェーンスライダ

スイングアームピボットボルトを回し、アジャストボルトをゆるめる。
スイングアームピボットボルトを外し、スイングアームを取り外す。

分解

スクリューを外し、ドライブチェーンスライダを取り外す。



(1) カラーB (2) R.ダストシール (3) ディスタンスカラー
(4) L.ダストシール (5) スナップリング

以下の部品を取り外す。

- ーピボットカラーB
- ーR.ダストシール
- ーディスタンスカラー
- ーL.ダストシール
- ースナップリング

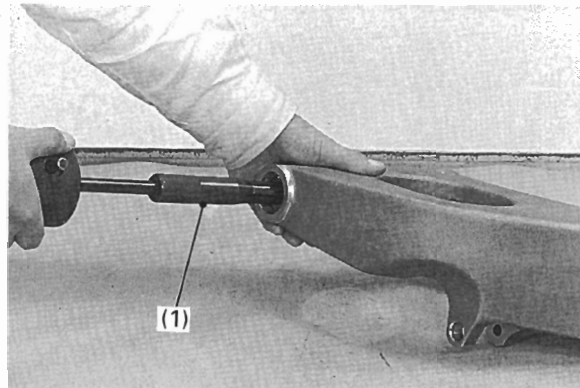
ピボットベアリングの交換

ベアリングのインナレースを指で回転させ、異音、ガタが無い
か点検する。

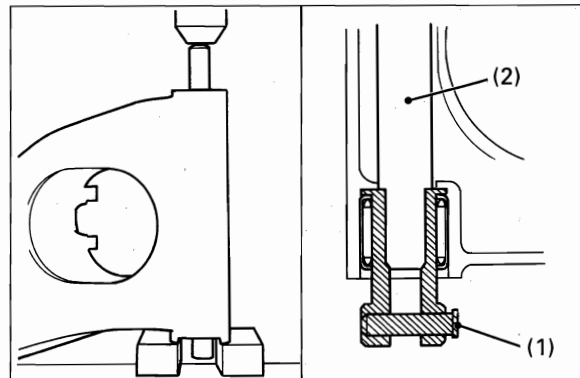
また、ベアリングのアウタレースがスイングアームに確実に圧
入されているか点検する。

異常がある場合はベアリングを新品に交換する。

スイングアームベアリングはセットで交換する。



(1) ベアリングリムーバセット



(1) ニードルベアリングリムーバ (2) ドライバシャフト

下記の工具を使用してL.ピボットベアリングを取り外す。

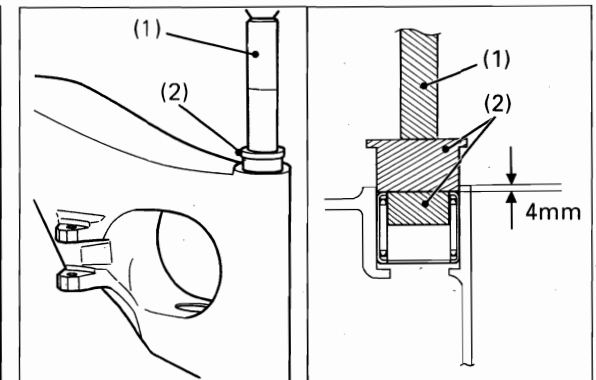
専用工具

ベアリングリムーバセット 07936-3710600

下記の工具を使用してR.ピボットベアリングを取り外す。

専用工具

ニードルベアリングリムーバ 07HMC-MR70100
ドライバシャフト 07946-MJ00100



(1) ドライバハンドルA (2) アウタドライバ/パイロット

下記の工具と油圧プレスを使用してR.ピボットベアリングを圧
入する。

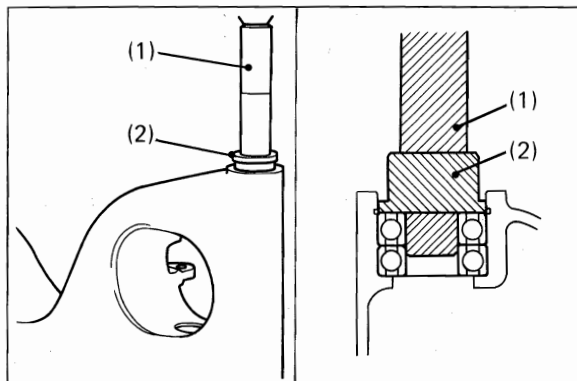
専用工具

ドライバハンドルA
アウタドライバ、37×40mm
パイロット、28mm

07749-0010000
07746-0010200

⚙️アドバイス

- ベアリングはマーク側を押して圧入すること。
- ベアリングがスイングアーム端から4mmの位置まで圧入すること。



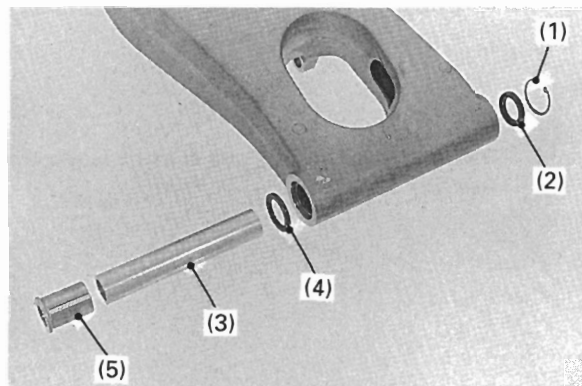
(1) ドライバハンドルA (2) アウタドライバ／パイロット

下記の工具と油圧プレスを使用してL.ピボットベアリングを圧入する。

専用工具

ドライバハンドルA
アウタドライバ、37×40mm
パイロット、20mm

07749-0010000
07746-0010200
07746-0040500

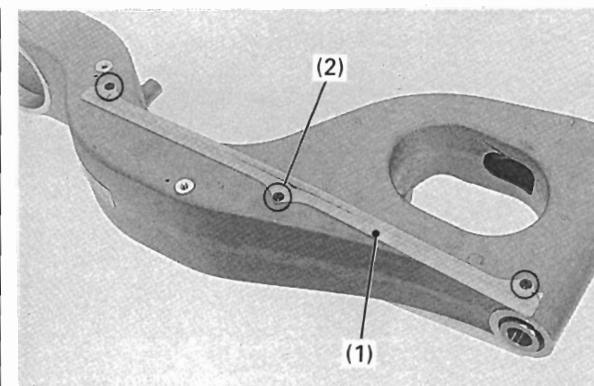


(1) スナップリング (2) L.ダストシール
(3) ディスタンスカラー (4) R.ダストシール
(5) ピボットカラーB

組み立て

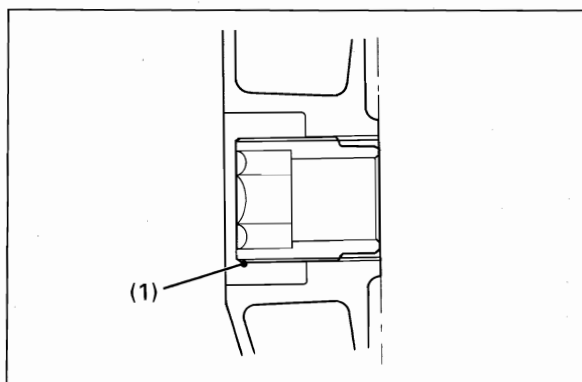
スナップリングをスイングアームの溝に確実に取り付ける。
L.ピボットベアリングにグリスを塗布する。
新品のダストシールのリップ部にグリスを塗布し、スイングアームL側に取り付ける。

R.ピボットベアリングにグリスを塗布する。
新品のダストシールのリップ部にグリスを塗布し、スイングアームR側に取り付ける。
ディスタンスカラー、ピボットカラーBを取り付ける。



(1) ドライブチェーンスライダ (2) スクリュ

ドライブチェーンスライダを取り付ける。
ドライブチェーンスライダスクリュのねじ部にネジロック剤を塗布する。
スクリュを取り付け、締め付ける。



(1) アジャストボルト

取り付け

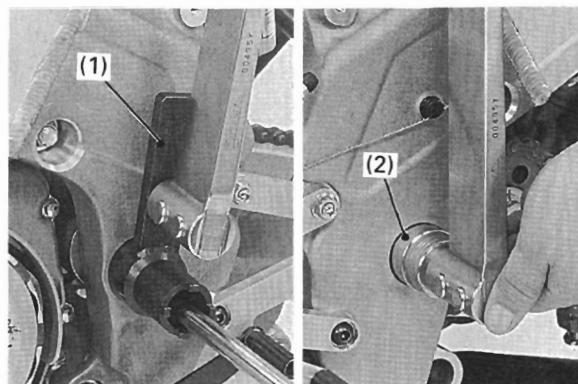
スイングアームアジャストボルトのねじ部にグリスを塗布し、フレームに取り付ける。

アジャストボルトの先端がフレームから内側に出ていないこと。スイングアームの取り付けが困難になる。

スイングアームピボットボルト表面に薄くグリスを塗布する。スイングアーム、ピボットボルトを取り付ける。

ピボットボルトとアジャストボルトを合わせる。
ピボットボルトを回し、アジャストボルトを指定トルクで締め付ける。

トルク：15N・m (1.5kgf・m)



(1) ロックナットレンチ (2) ピボットナット

スイングアームピボットロックナットを取り付ける。
ピボットボルトを保持した状態でロックナットを指定トルクで締め付ける。

専用工具

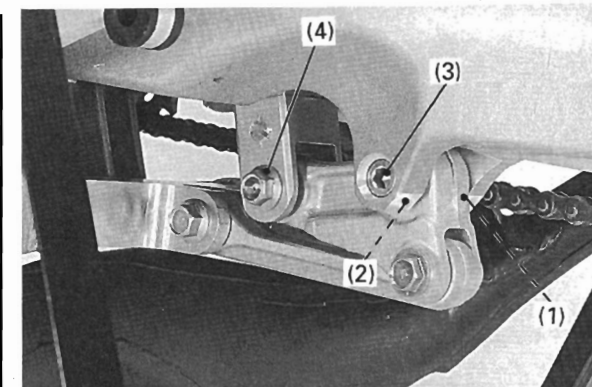
ロックナットレンチ

07HMA-MR70200

トルク：64N・m (6.5kgf・m)

スイングアームピボットナットを取り付け、指定トルクで締め付ける。

トルク：93N・m (9.5kgf・m)

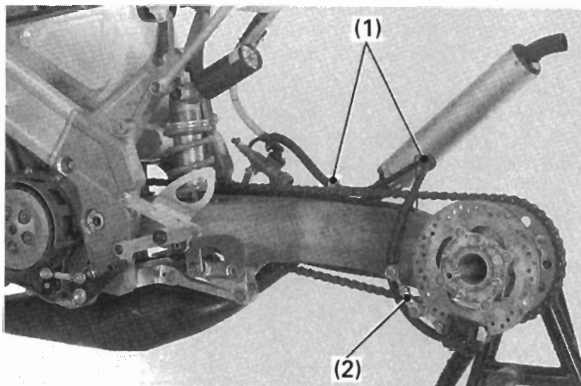


(1) ワッシャA (2) ワッシャB
(3) クッションアームボルト (4) ロアマウントボルト

以下の部品を取り付ける。

- －ワッシャA(厚い)
- －ワッシャB(薄い)
- －クッションアーム／スイングアームボルト／ナット
- －リヤクッションロアボルト／ナット

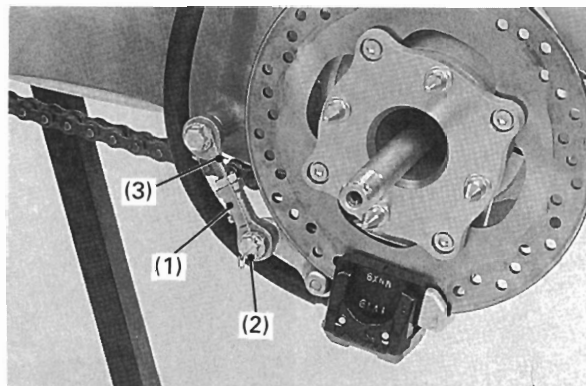
クッションアームボルトを締め付ける。
リヤクッションロアマウントボルトを締め付ける。



(1) ホースガイド (2) トルクリンク

ブレーキホースガイドを取り付ける。
ブレーキホースガイドボルトのねじ部にネジロック剤を塗布する。
ボルトを取り付け、締め付ける。

リヤアクスルエキセントリックボディを取り付ける。
(⇒ 13-7)
ブレーキトルクリンク、ボルトを取り付ける。



(1) トルクリンク (2) ボルト (3) ワイヤロック

トルクリンクボルトを指定トルクで締め付ける。

トルク：23N・m (2.3kgf・m)

リヤブレーキトルクリンクをワイヤロックする。

リヤホイールを取り付ける。(⇒ 13-3)

作業上の注意	14-1
故障診断	14-1
ブレーキパッドの交換	14-2
フロントブレーキキャリパ	14-4
リヤブレーキキャリパ	14-5
フロントマスタシリンダ	14-8
リヤマスタシリンダ	14-10

作業上の注意

- ブレーキ液は塗装面、プラスチック、ゴム面を傷めるので部品類に付着させないこと。
- ブレーキ装置を分解した場合、またはブレーキの効きがスポンジな場合はブレーキ装置のエア抜きを行うこと。
- ブレーキ液補給時に、ゴミや水を混入させないこと。
- 走行前に必ずブレーキの効きを確認すること。

故障診断

ブレーキの効が悪い

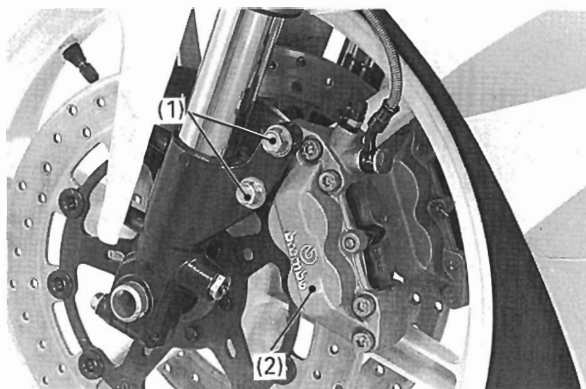
- ブレーキ系統にエアが混入している
- ブレーキ液の漏れ
- ブレーキパッド、ディスクの汚れ
- キャリパピストンシールの損傷
- マスタピストンシールの損傷
- ブレーキパッド、ディスクの摩耗
- キャリパ内部の汚れ
- リヤキャリパスライド部の摺動不良
- ブレーキ系統の詰まり
- ブレーキディスクの歪み、変形
- キャリパピストンの固着
- マスタシリンダピストンの固着
- マスタシリンダ内部の汚れ
- ブレーキレバー／ペダルの曲がり

ブレーキレバー（ペダル）が重い、戻りが悪い

- ブレーキ系統の詰まり
- キャリパピストンの固着
- リヤキャリパスライド部の摺動不良
- ブレーキ液通路の詰まり
- キャリパピストンシールの摩耗
- マスタシリンダピストンの固着、摩耗
- ブレーキレバー／ペダルの曲がり

ブレーキの引きずり

- ブレーキパッド、ディスクの汚れ
- ブレーキパッド、ディスクの摩耗損傷
- ブレーキディスクの歪み、変形
- リヤキャリパスライド部の摺動不良



(1) ボルト (2) キャリパ

ブレーキパッドの交換

フロントブレーキパッドの交換

⚠️ アドバイス

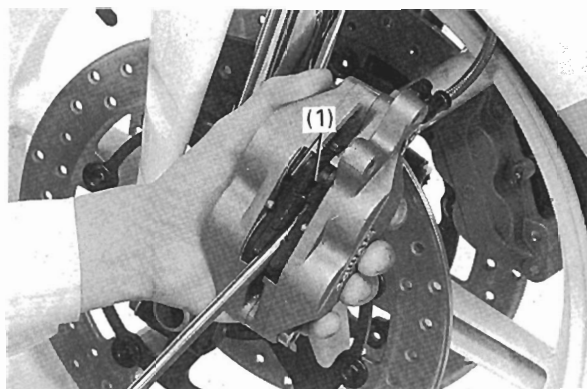
- ブレーキ性能を失うため、ブレーキディスク、パッドに油脂類を付着させないこと。万一付着した場合は、ブレーキパッドを新品に交換し、ブレーキディスクを脱脂すること。
- ブレーキパッドはセットで交換すること。

- パッドはHRC指定の純正部品(巻末のパーツリスト記載)を使用すること。

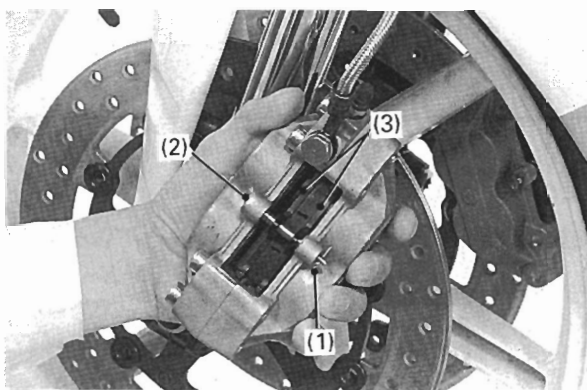
ブレーキキャリパ取り付けボルトを外し、ブレーキキャリパを取り外す。

⚠️ 警告

- パッド交換時、リザーバタンク内の液量が上限レベルをこえると、ひきずりが起きてロックし、転倒する場合があります。パッド交換後は、リザーバタンク内の液量が適正になっていることを確認すること。(3章を参照する)
- '96用鋳鉄ディスク(45120-NX4-004)と'98・'97用ステンレスディスク対応パッド(45105-NX4-770)の組み合わせで使用した場合、ディスクのクラック、割れが発生するため、この組み合わせでは絶対に使用しないこと。



(1) ブレーキパッド



(1) B-クリップ (2) パッドピン
(3) ブレーキパッド

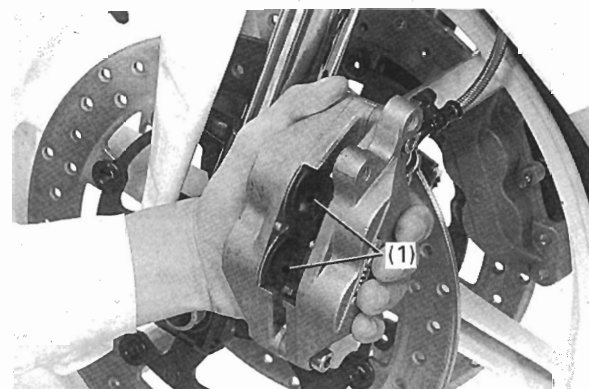
新品のブレーキパッドのためのクリアランスを確保するため、古いパッドでピストンを押し戻す。

ブレーキリザーバのオイルレベルの上昇に注意する。

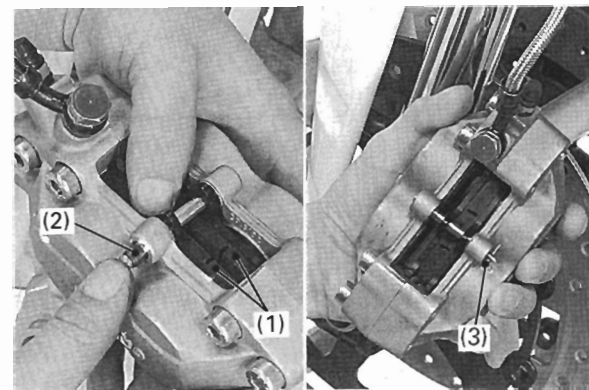
B-クリップを取り外す。

パッドピンエンドをプラスチックハンマーで軽くたたき、パッドピンを取り外す。

ブレーキパッドを取り外す。



(1) キャリパピストン



(1) 新品のブレーキパッド (2) パッドピン
(3) B-クリップ

ブレーキキャリパ内面、特にキャリパピストン周辺を清掃する。

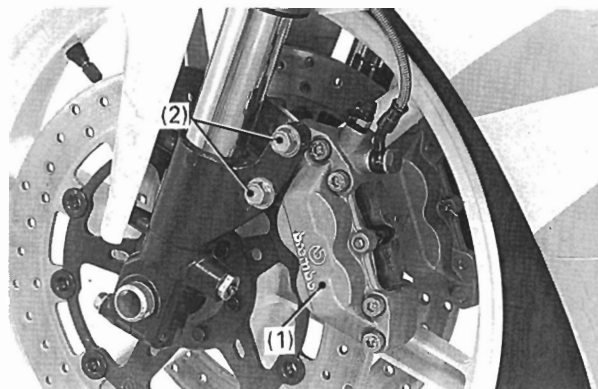
⚠️ アドバイス

ブレーキ性能を失うため、ピストンシールに洗浄液、ガソリン等を付着させないこと。ピストンシールに攻撃性のない中性洗剤で清掃のこと。

新品のブレーキパッドを取り付ける。

パッドピンを取り付け、ピンが確実に固定される位置までプラスチックハンマーで軽くピンをたたいて押し込む。

B-クリップを取り付ける。

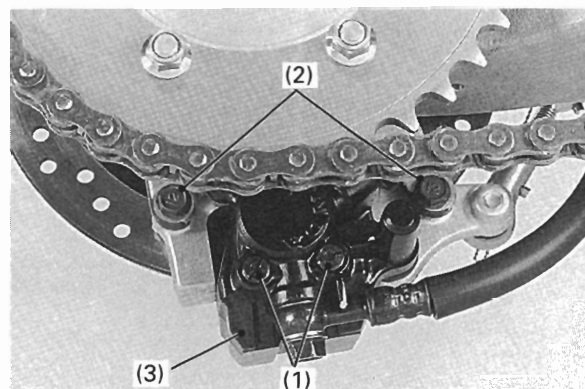


(1) ブレーキキャリパ (2) ボルト

パッドを損傷しないように注意してブレーキキャリパをディスク上に取り付ける。

ブレーキキャリパボルトを取り付け、締め付ける。

ブレーキレバーを操作し、ピストンを押し出しておく。



(1) パッドピンプラグ (2) ボルト
(3) ブレーキキャリパ

リヤブレーキパッドの交換

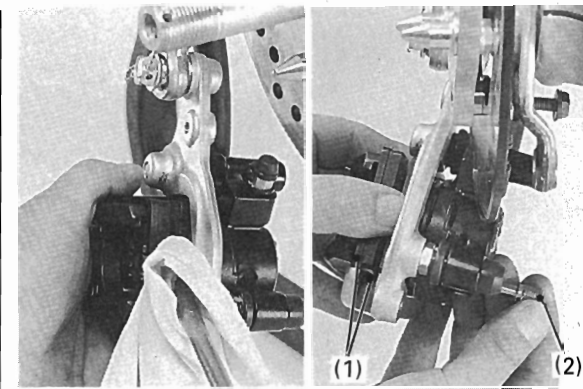
⚙️ アドバイス

- ブレーキ性能を失うため、ブレーキディスク、パッドに油脂類を付着させないこと。万一付着した場合は、ブレーキパッドを新品に交換し、ブレーキディスクを脱脂すること。
- ブレーキパッドはセットで交換すること。

リヤホイールを取り外す。(⇒ 13-2)

パッドピンプラグ、パッドピンをゆるめる。

キャリパ取り付けボルトを外し、ブレーキキャリパをブラケットから取り外す。



(1) ブレーキパッド (2) パッドピン

新品のブレーキパッドのためのクリアランスを確保するため、古いパッドでピストンを押し戻す。

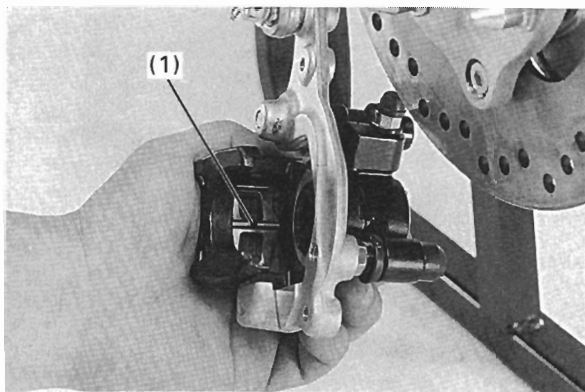
ビニールチューブ内のオイルレベルの上昇に注意する。

パッドピン、ブレーキパッド、パッドスプリングを取り外す。

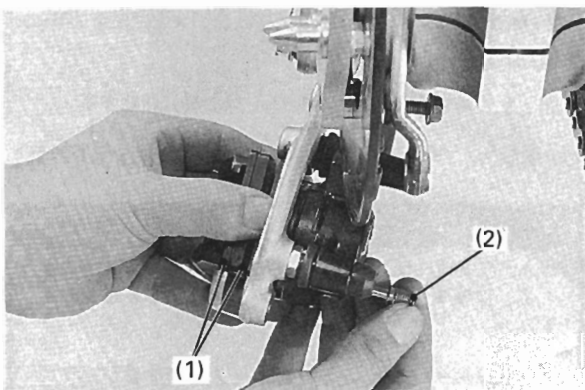
⚠️ 警告

パッド交換時、ビニールチューブ内の液量が規定をこえると、ひきずりが起きてロックし、転倒する可能性がある。

パッド交換後は、ビニールチューブ内の液量が適正になっていることを確認すること。(3章を参照する)



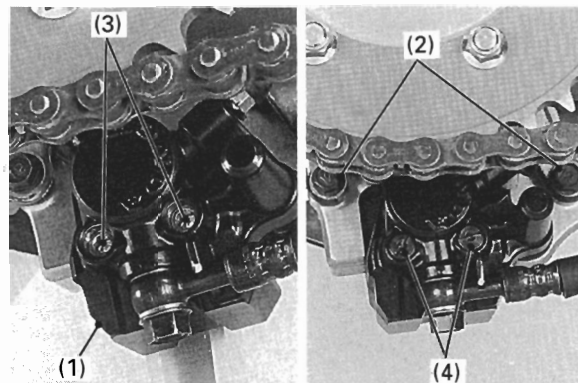
(1) パッドスプリング



(1) 新品のパッド (2) パッドピン

キャリパ内面、特にキャリパピストン周辺を清掃する。
キャリパにパッドスプリングを取り付ける。

新品のブレーキパッドを取り付け、パッドでパッドスプリングを押し込みながらパッドピンを取り付ける。



(1) ブレーキキャリパ (2) ボルト
(3) パッドピン (4) パッドピンプラグ

ブレーキキャリパを取り付け、ボルトを締め付ける。

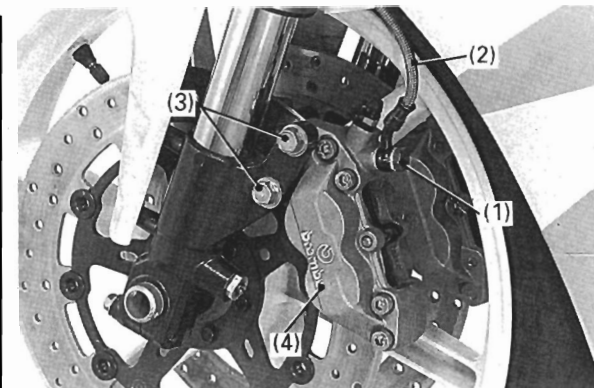
パッドピンを締め付ける。

トルク：18N・m (1.8kgf・m)

パッドピンプラグを取り付け、締め付ける。

トルク：1.5N・m (0.15kgf・m)

リヤホイールを取り付ける。(⇒ 13-3)



(1) オイルボルト (2) ブレーキホース
(3) ボルト (4) ブレーキキャリパ

フロントブレーキキャリパ

取り外し

フロントブレーキ液を抜き取る。
キャリパ下部に清潔な容器をおく。

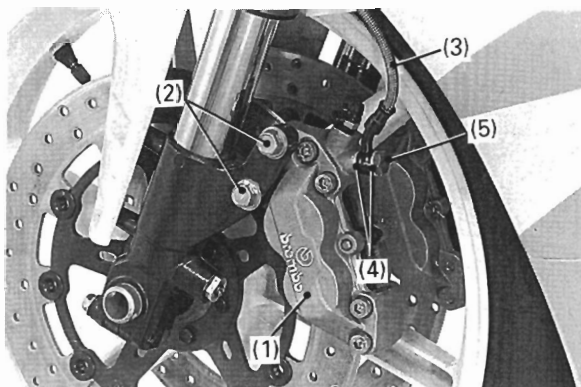
ブレーキ液は塗装、プラスチック、ゴム類を傷めるので、部品類に付着させない。

以下の部品を取り外す。

- －オイルボルト
- －シーリングワッシャ
- －ブレーキホース
- －キャリパ取り付けボルト
- －ブレーキキャリパ
- －ブレーキパッド(⇒ 14-2)

⚙️ アドバイス

- ・キャリパは分解しないこと。分解すると本来の性能が維持できない。
- ・キャリパが損傷している場合は、アッセンブリで交換すること。



(1) ブレーキキャリパ (2) ボルト
(3) ブレーキホース (4) 新品のシーリングワッシャ
(5) オイルボルト

取り付け

ブレーキディスクがパッドの間に入るようにブレーキキャリパを取り付ける。

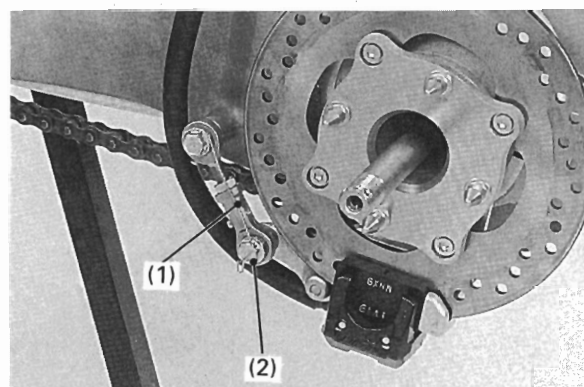
ブレーキパッドを損傷しないように注意する。

ブレーキキャリパボルトを取り付け、締め付ける。

ブレーキホースアイレット、新品のシーリングワッシャを取り付ける。
ブレーキホースボルトを取り付け、指定トルクで締め付ける。

トルク：29N・m (3.0kgf・m)

ブレーキ液を注入し、エア抜きを行う。



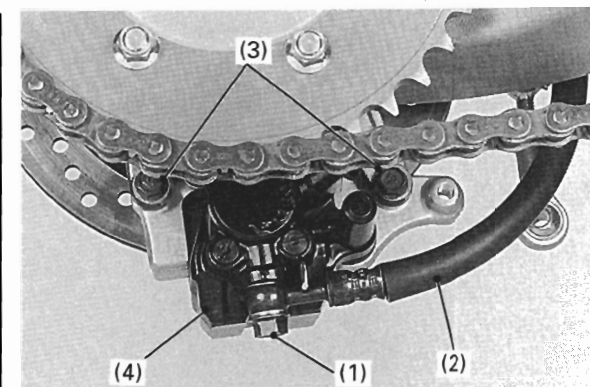
(1) ワイヤロック (2) トルクリンクボルト

リヤブレーキキャリパ

取り外し

リヤブレーキ液を抜き取る。

リヤブレーキトルクリンクワイヤロックを切断し、取り外す。
トルクリンクボルト(キャリパ側)を取り外す。

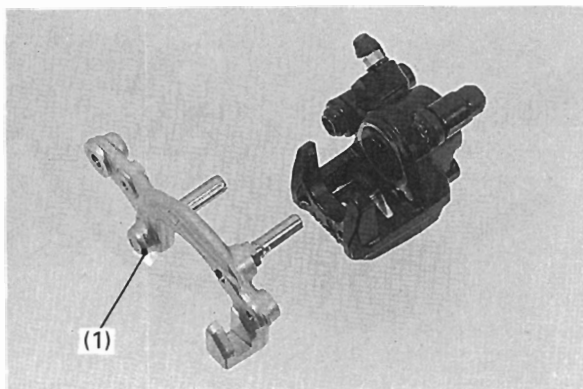


(1) オイルボルト (2) ブレーキホース
(3) ボルト (4) ブレーキキャリパ

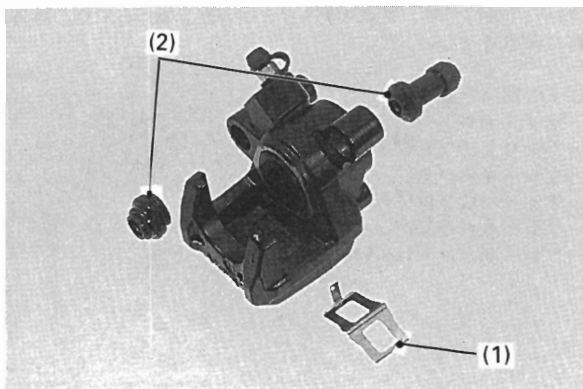
ブレーキ液は塗装、プラスチック、ゴム類を傷めるので、部品類に付着させない。

以下の部品を取り外す。

- －オイルボルト
- －シーリングワッシャ
- －ブレーキホース
- －キャリパ取り付けボルト
- －ブレーキキャリパ
- －ブレーキパッド(⇒ 14-3)



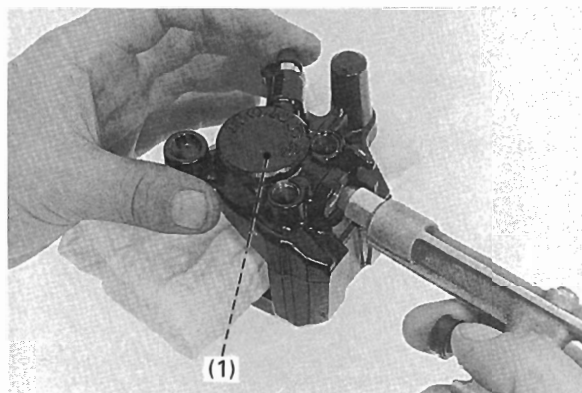
(1) キャリバスティ



(1) パッドスプリング (2) ブーツ

分解

キャリバスティを取り外す。
パッドスプリング、ブーツを取り外す。



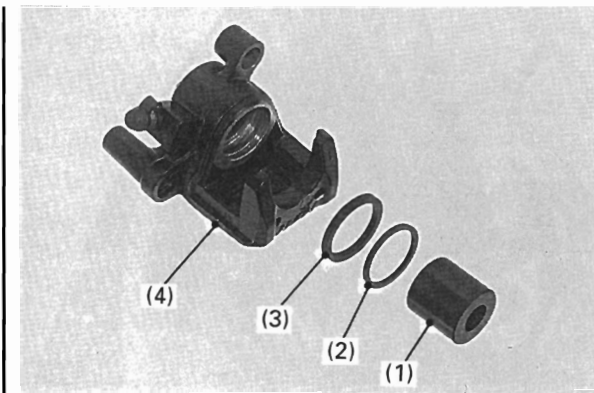
(1) ピストン

ピストンをキャリパから取り外す。

ピストンが抜けにくい場合は、ブレーキホース取り付け口より低圧のエアを徐々に吹き込み、ピストンをキャリパから押し出す。

⚠️アドバイス

- 高圧のエアを使用したり、エアガンを近づけすぎないこと。
- キャリパの内側に手を入れないこと。



(1) ピストン (2) ダストシール
(3) ピストンシール (4) キャリパ

ピストンシール、ダストシールを取り外す。
シール溝を清潔なブレーキ液で洗浄する。

キャリパシリンダ内面を傷つけないように注意する。

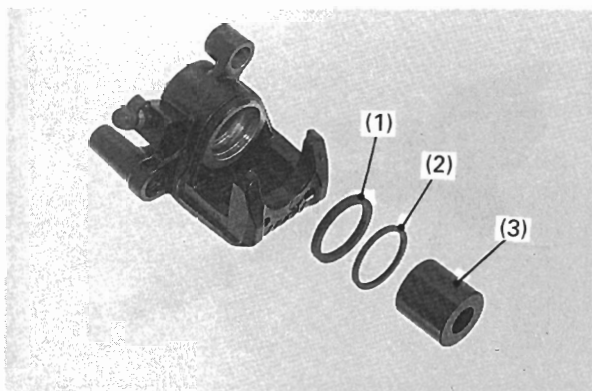
点検

キャリパシリンダ、ピストン摺動面に傷、かじりがないか点検する。
シリンダ内径を測定する。

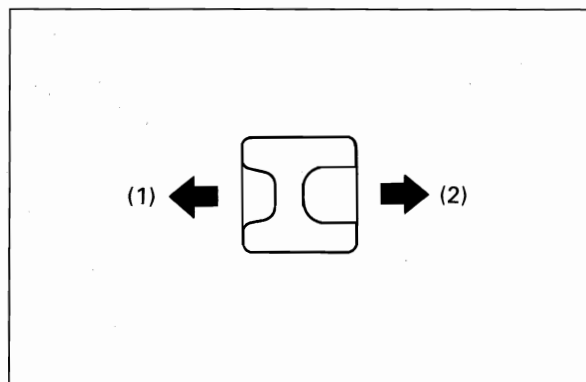
使用限度：27.06mm以上交換

ピストン外径を測定する。

使用限度：26.85mm以下交換



(1) ピストンシール (2) ダストシール
(3) ピストン



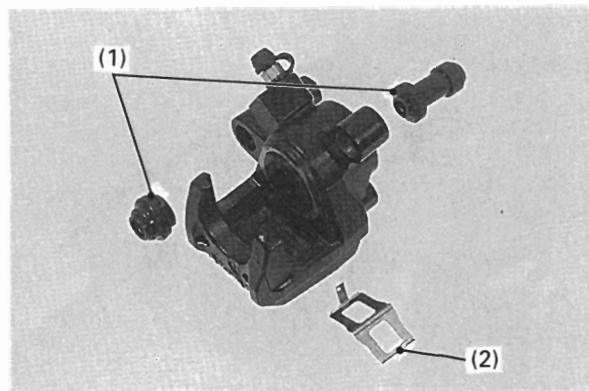
(1) キャリパ側 (2) ブレーキパッド側

組み立て

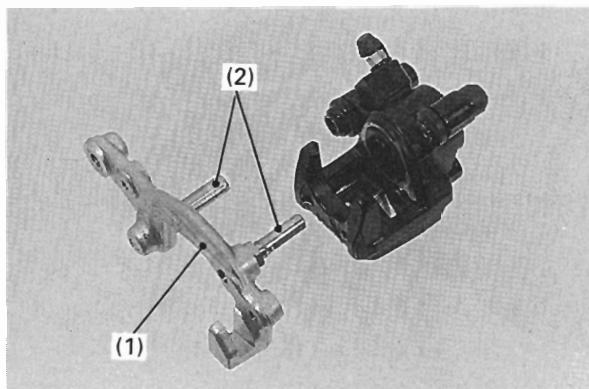
⚙️ アドバイス

- キャリパを分解した場合は、ピストンシール、ダストシールは新品に交換すること。
- 分解した部品は清掃し、各部品にゴミ、ほこりなどが付着していないことを確認した上で、組み付けること。

新品のピストンシール、ダストシールにブレーキ液を塗布し、取り付ける。
開口部をパッド側に向けピストンをシリンダに取り付ける。



(1) ブーツ (2) パッドスプリング

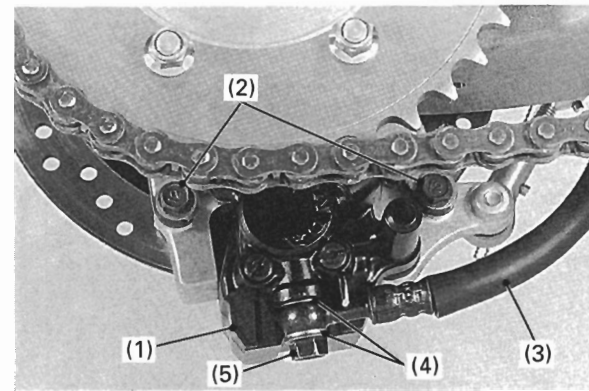


(1) キャリパスティ (2) ピンボルト

キャリパピンブーツをキャリパに確実に取り付ける。

キャリパスティピンボルトにシリコングリスを塗布する。
キャリパスティをキャリパに取り付ける。

ブレーキパッド、パッドピンを取り付ける。



(1) ブレーキキャリパ (2) ボルト
(3) ブレーキホース (4) 新品のシーリングワッシャ
(5) オイルボルト

ブレーキディスクがパッドの間に入るようにブレーキキャリパを取り付ける。

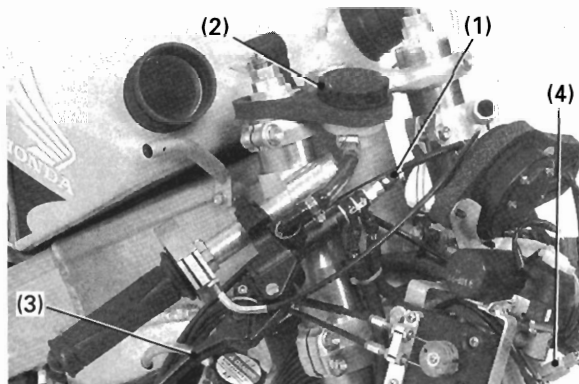
ブレーキパッドを損傷しないように注意する。

ブレーキキャリパボルトを取り付け、締め付ける。

ブレーキホースアイレット、新品のシーリングワッシャを取り付ける。
オイルボルトを取り付け、指定トルクで締め付ける。

トルク：23N・m (2.3kgf・m)

ブレーキ液を注入し、エア抜きを行う。



(1) オイルブリーダボルト (2) リザーバ
(3) ブレーキレバー (4) ブレーキスイッチカブラ

フロントマスタシリンダ

取り外し

ブレーキ液は塗装、プラスチック、ゴム類を傷めるので、部品類に付着させない。
ブレーキ液の流出を防止するため、ホースジョイント部をカバーして作業を行う。

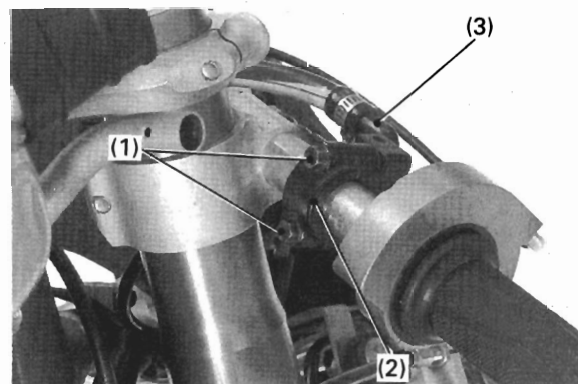
フロントブレーキ液を抜き取る。

ブレーキレバーをマスタシリンダから取り外す。
ブレーキホースボルトを外し、ブレーキホースを取り外す。

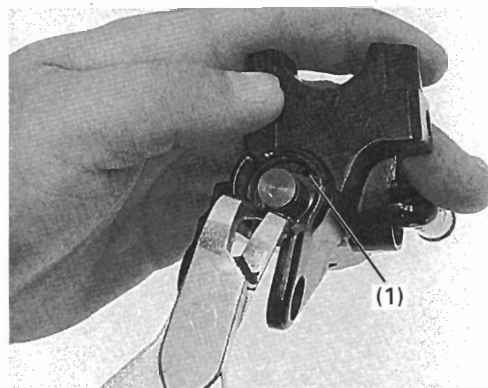
以下の部品を取り外す。

- －ブレーキホースボルト／シーリングワッシャー
- －ブレーキホース
- －ブレーキレバー

ブレーキスイッチカブラの接続を外す。



(1) ボルト (2) ホルダ
(3) マスタシリンダ



(1) スナップリング

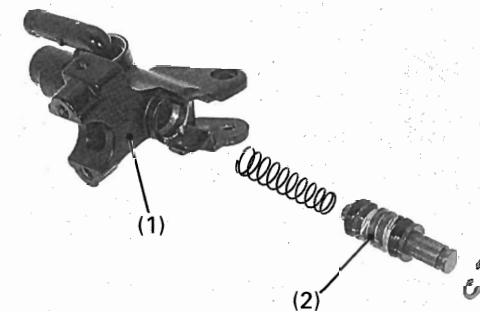
以下の部品を取り外す。

- －マスタシリンダホルダボルト／ホルダ
- －マスタシリンダ

分解

以下の部品を取り外す。

- －スナップリング
- －ピストン／カップ
- －スプリング



(1) マスタシリンダ (2) マスタピストン

点検

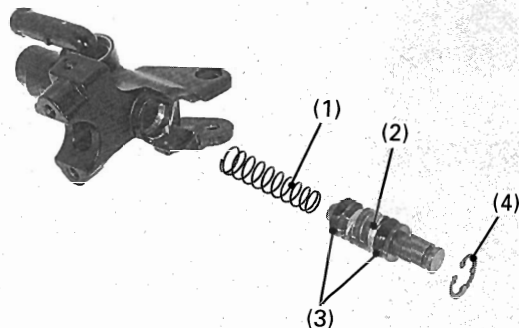
マスタシリンダ、リザーバの内側をきれいなブレーキ液で洗浄する。
マスタシリンダのピストン摺動面に傷、かじりがないか点検する。
マスタシリンダ内径を測定する。

使用限度：15.92mm以上交換

マスタピストン外径を測定する。

使用限度：15.81mm以下交換

マスタシリンダピストン、カップ、スプリング、スナップリングはセットで交換する。



(1) スプリング (2) ピストン (3) カップ (4) スナップリング

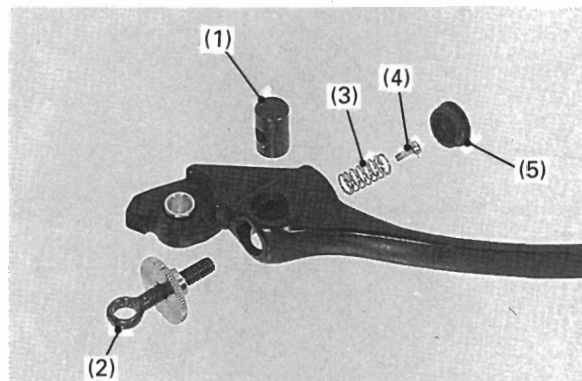
組み立て

マスタシリンダを組み立てる。

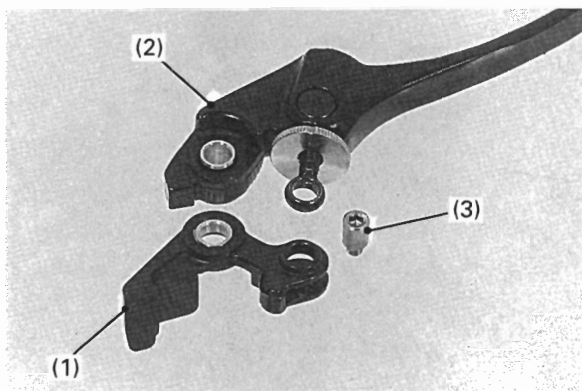
組み立て前にマスタピストン、カップにブレーキ液を塗布する。
テーパー側をピストンに向け、スプリングをピストンに取り付ける。
ピストン／スプリングアセンブリをマスタシリンダ内に取り付ける。

カップを取り付ける場合、リップ面を逆に組み付けないように注意する。

スナップリングをマスタシリンダの溝に確実に取り付ける。



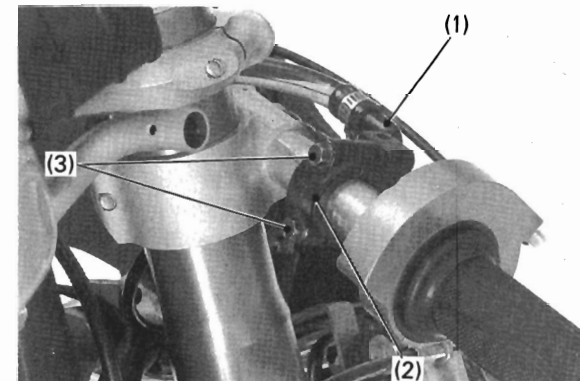
(1) ジョイントピン (2) アジャスタ (3) スプリング
(4) スクリュ (5) キャップ



(1) アジャスタアーム (2) ブレーキレバー
(3) ピボットスクリュ

ブレーキレバーを分解した場合は、以下の手順で組み立てる。

1. ジョイントピンの矢印をブレーキレバー側に向けて取り付ける。
2. シリコングリスをアジャスタロッドに塗布する。アジャスタ、スプリング、スクリュを取り付け、スクリュを締め付ける。キャップを取り付ける。
3. ピボットスクリュのねじ部にネジロック剤を塗布する。アジャスタアームとブレーキレバーを組み立て、ピボットスクリュを締め付ける。

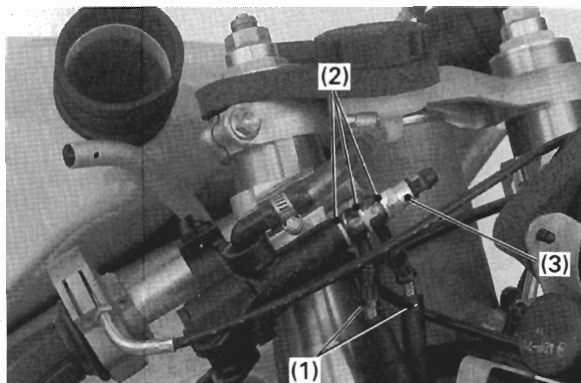


(1) マスタシリンダ (2) “UP”マーク (3) ボルト

取り付け

マスタシリンダをハンドルバーに取り付け、マスタシリンダホルダを“UP”マークを上に向けて取り付ける。
ホルダボルトを取り付ける。

ブレーキレバー取り付け角度を調整する。
上側のホルダボルトを先に締め付け、次に下側のボルトを締め付ける。

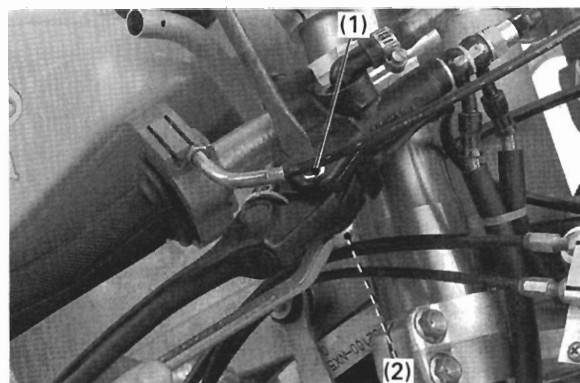


(1) ブレーキホース (2) 新品のシーリングワッシャ
(3) オイルブリーダボルト

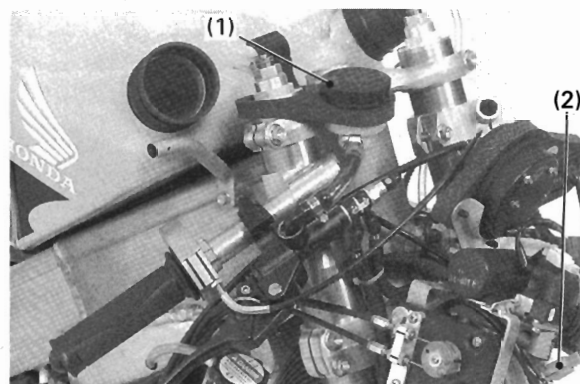
ブレーキホースアイレットジョイントを3枚の新品のシーリングワッシャと共に取り付ける。
オイルブリーダボルトを取り付ける。

ブレーキホースの取り付け角度を調整し、オイルブリーダボルトを締め付ける。

トルク：23N・m (2.3kgf・m)



(1) ピボットボルト (2) ピボットナット

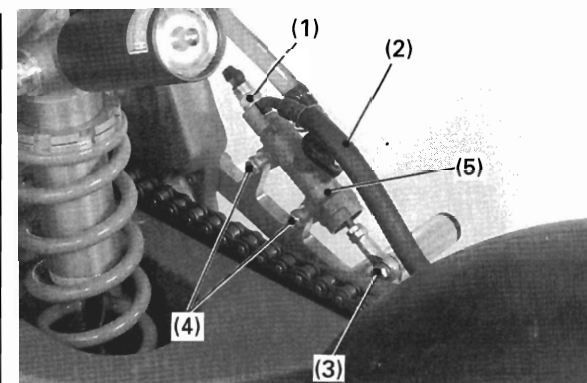


(1) リザーバ (2) ブレーキスイッチカプラ

ブレーキレバーAssy.をマスタシリンダに取り付ける。
ピボットボルト摺動面にシリコングリスを塗布する。
ピボットボルトを取り付け、締め付ける。
ピボットボルトを保持した状態でピボットナットを指定トルクで締め付ける。

トルク：6N・m (0.6kgf・m)

リザーバ、リザーバホースを取り付ける。
ブレーキスイッチカプラを接続する。
ブレーキ液を注入し、エア抜きを行う。



(1) オイルブリーダボルト (2) ブレーキホース
(3) ジョイントボルト／ナット
(4) ボルト (5) マスタシリンダ

リヤマスタシリンダ

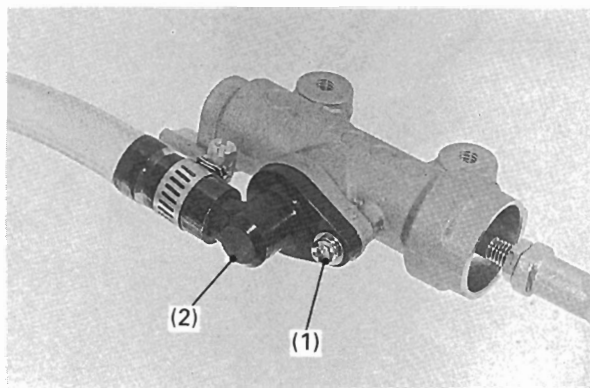
取り外し

ブレーキ液は塗装、プラスチック、ゴム類を傷めるので、部品類に付着させない。

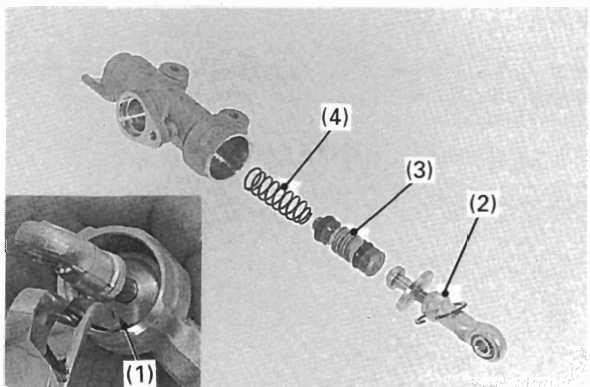
リヤブレーキ液を抜き取る。
ビニールチューブからタイラップを取り外す。

オイルブリーダボルトを外し、ブレーキホースを取り外す。

ボルト／ナットを取り外し、プッシュロッドをブレーキペダルから取り外す。
取り付けボルトを取り外し、マスタシリンダを取り外す。



(1) スクリュ (2) リザーバジョイント



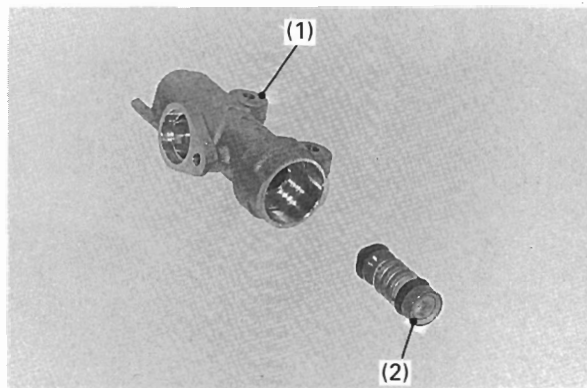
(1) スナップリング (2) プッシュロッド
(3) マスタピストン (4) スプリング

スクリュを外し、リザーバジョイントを取り外す。

分解

以下の部品を取り外す。

- －スナップリング／プッシュロッド
- －マスタピストン
- －スプリング



(1) マスタシリンダ (2) マスタピストン

点検

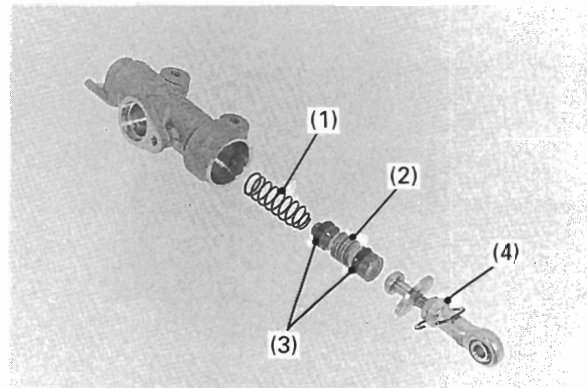
マスタシリンダ、リザーバの内側をきれいなブレーキ液で洗浄する。
マスタシリンダのピストン摺動面に傷、かじりがないか点検する。
マスタシリンダ内径を測定する。

使用限度：12.75mm以上交換

マスタピストン外径を測定する。

使用限度：12.65mm以下交換

マスタシリンダピストン、カップ、スプリング、スナップリングはセットで交換する。



(1) スプリング (2) マスタピストン (3) カップ
(4) プッシュロッド

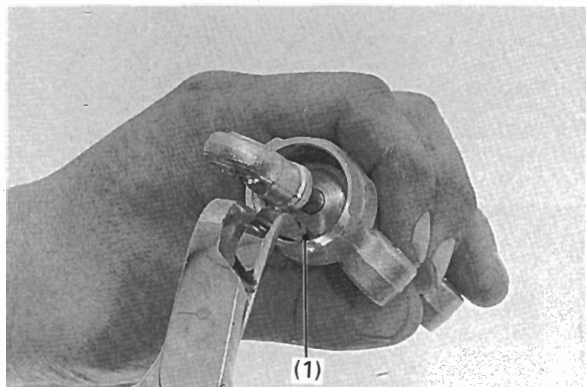
組み立て

マスタシリンダを組み立てる。

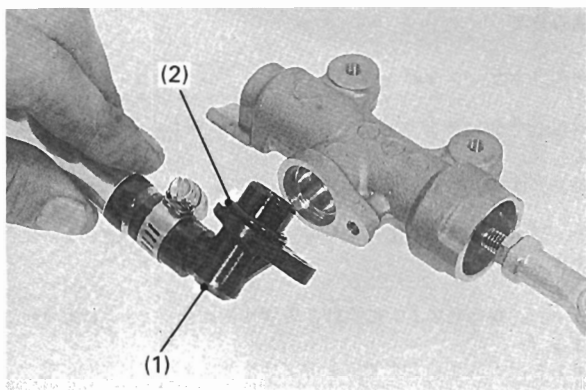
組み立て前にマスタピストン、カップにブレーキ液を塗布する。
カップをピストンに取り付ける。

カップを取り付ける場合、リップ面を逆に組み付けないように注意する。

テーパー側をピストンに向け、スプリングをピストンに取り付ける。
ピストン／スプリングアセンブリをマスタシリンダ内に取り付ける。
プッシュロッドアセンブリをマスタシリンダに取り付ける。



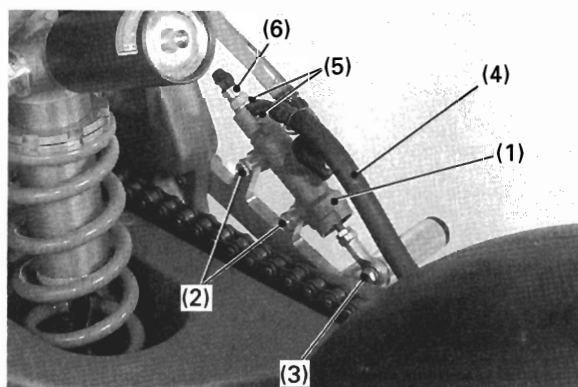
(1) スナップリング



(1) リザーバジョイント (2) 新品のO-リング

スナップリングをマスタシリンダの溝に確実に取り付ける。

リザーバジョイントに新品のO-リングを取り付ける。
リザーバジョイントをマスタシリンダに取り付け、スクリュを締め付ける。



(1) マスタシリンダ (2) ボルト
(3) ジョイントボルト/ナット (4) ブレーキホース
(5) 新品のシーリングワッシャ (6) オイルブリーダボルト

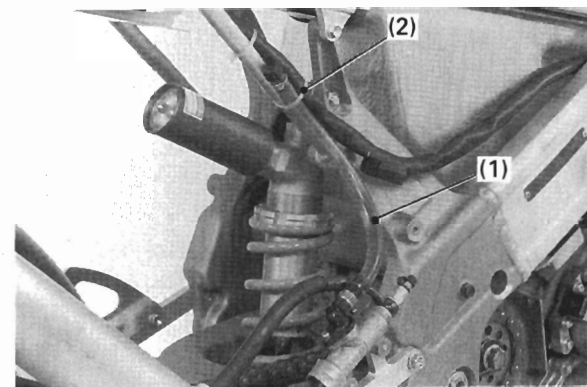
取り付け

マスタシリンダをブラケットに取り付け、取り付けボルトを締め付ける。

ブレーキペダルジョイントをブレーキペダルに取り付ける。
ジョイントボルト、ナットを取り付け、締め付ける。

ブレーキホースアイレットジョイント、新品のシーリングワッシャを取り付ける。
オイルブリーダボルトを取り付け、指定トルクで締め付ける。

トルク：23N・m (2.3kgf・m)



(1) ビニールチューブ (2) タイラップ

組み立て

ビニールチューブをサブフレームに取り付け、タイラップで固定する。

ブレーキ液を注入し、エア抜きを行う。

作業上の注意	15-1	点火時期	15-7
故障診断	15-2	ACジェネレータ	15-8
イグニッションコイルの点検	15-5	サーボモータの点検	15-9
パルスジェネレータの点検	15-5	水温センサの点検	15-9
チャージングコイルの点検	15-6	キルスイッチ	15-10
エンジンコントロール ユニットシステム点検	15-6	配線図	15-11

作業上の注意

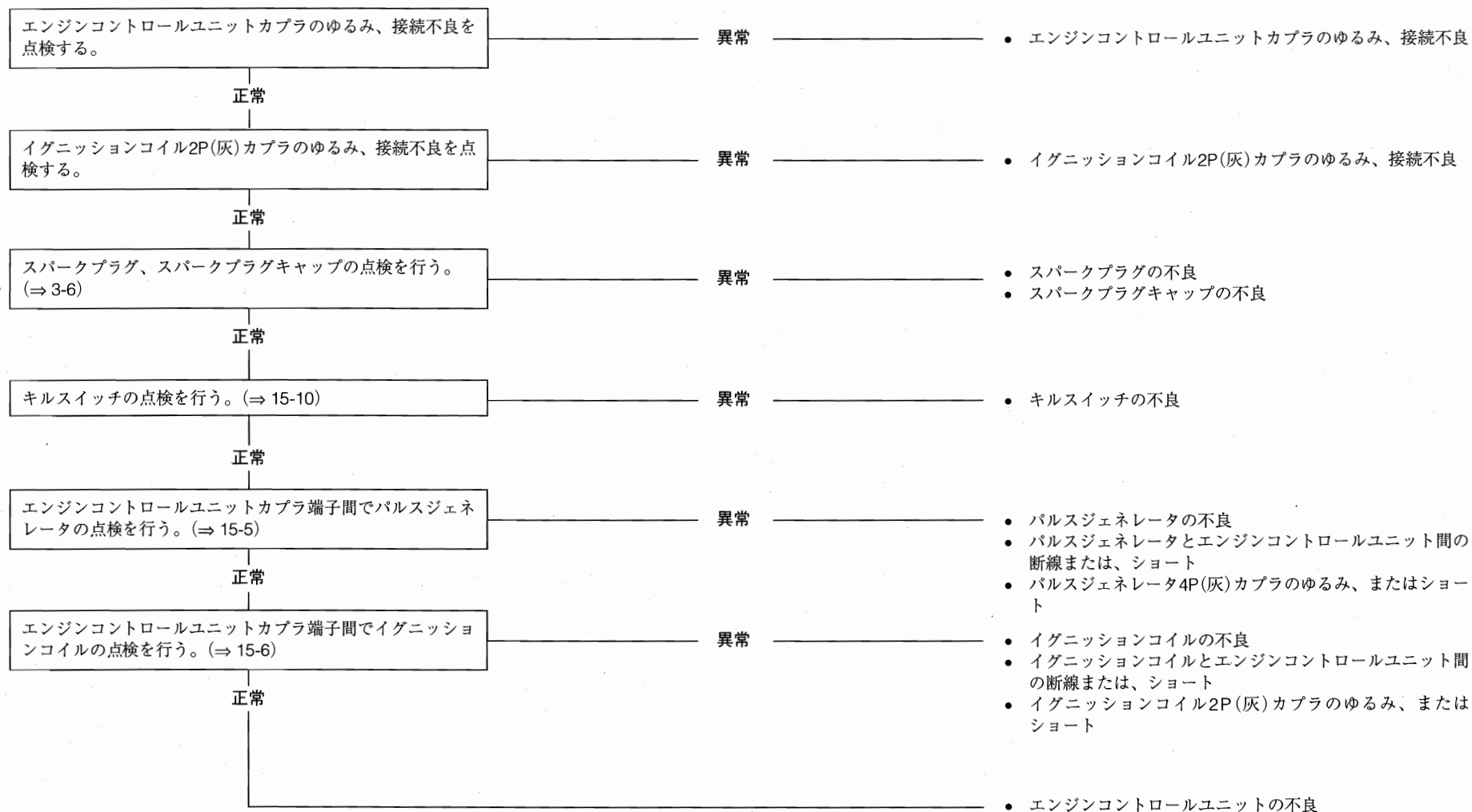
- この車両はCDI点火方式を採用しているので点火時期の調整は不要である。ただし、点火時期はフライホイール、ステータ、エンジンコントロールユニットの3点をセットにて工場で精密に調整されているのでこれらの1つまたは2つを交換した場合は点検、調整が必要である。
- 電装部品の点検は指定テストを用いて点検すること。指定以外のテストで点検すると異常な抵抗値が表示され、正確な点検ができない。

故障診断

点火装置

フロント、リヤスパークプラグ共に火花が飛ばない

- フロント、リヤ共に火花が飛ばない場合は、エンジンコントロールユニットの入力信号側の故障が多い。



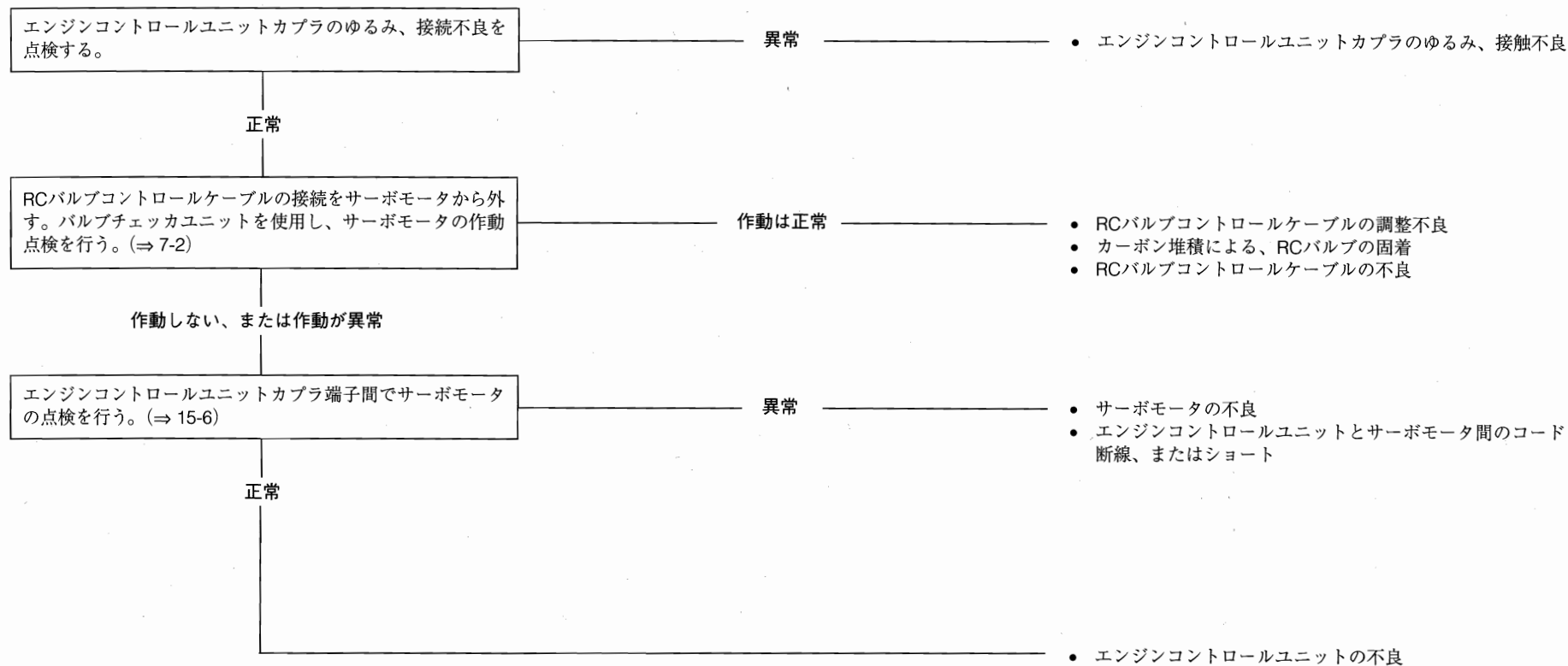
片方のスパークプラグだけ火花が飛ばない

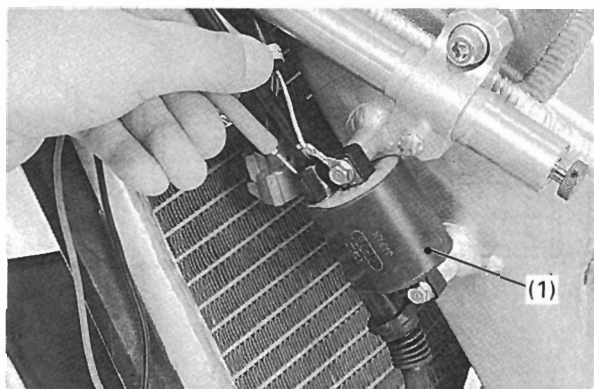
- スパークプラグの不良であることが多い



RCバルブ

- コンデンサカプラの接続を外し、バッテリーサブハーネス、充電済みの12Vバッテリーを取り付けて行う。





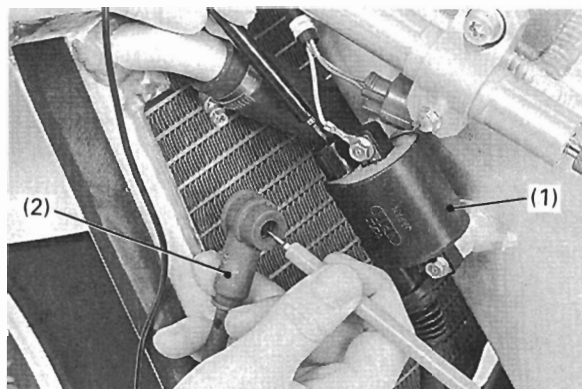
(1) イグニッションコイル

イグニッションコイルの点検

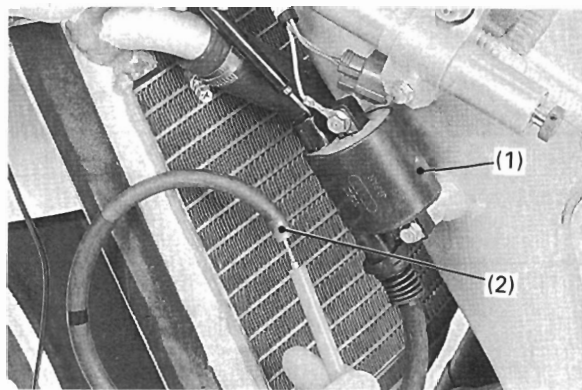
イグニッションコイル2P(灰)カブラの接続を外す。
イグニッションコイル端子間で一次側コイルの抵抗を測定する。

標準値：0.5—0.7Ω(20℃)

上記の点検で異常な場合、イグニッションコイルを交換する。



(1) イグニッションコイル (2) スパークプラグキャップ



(1) イグニッションコイル (2) ハイテンションコード

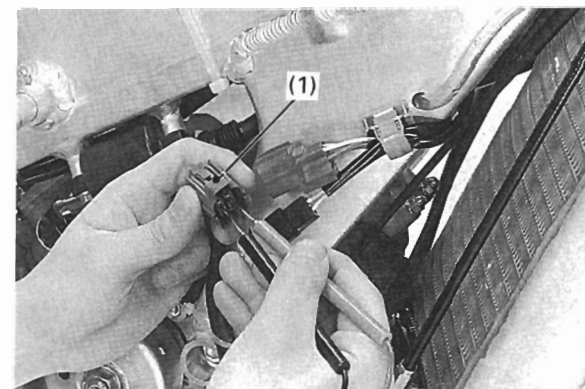
二次側コイルの抵抗を測定する。

標準値：

プラグキャップ付き：12—16.5kΩ(20℃)

プラグキャップなし：8.3—10.2kΩ(20℃)

上記の点検で異常な場合、イグニッションコイルを交換する。



(1) 4P(灰)カブラ

パルスジェネレータの点検

パルスジェネレータ4P(灰)カブラの接続を外す。
パルスジェネレータ4P(灰)カブラ間でパルスジェネレータの抵抗を測定する。

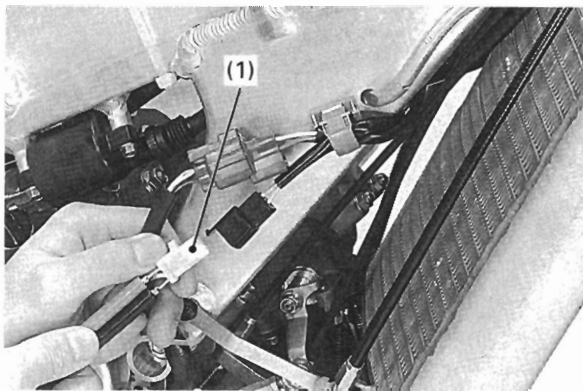
接続端子：

#1：緑／黄—白／黄

#2：緑／青—白／青

標準値：85—105Ω(20℃)

上記の点検で異常な場合、パルスジェネレータを交換する。



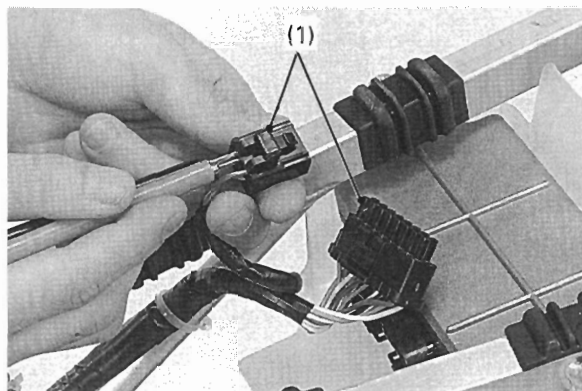
(1) 2P(白)カプラ

チャージングコイルの点検

ACジェネレータ2P(白)カプラの接続を外す。
ACジェネレータ2P(白)カプラ間でチャージングコイルの抵抗を測定する。

接続端子：黄－黄
標準値： 1.6－1.96 Ω (20℃)

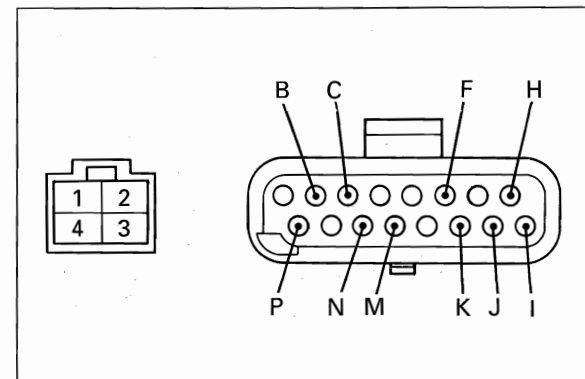
上記の点検で異常な場合、ステータを交換する。



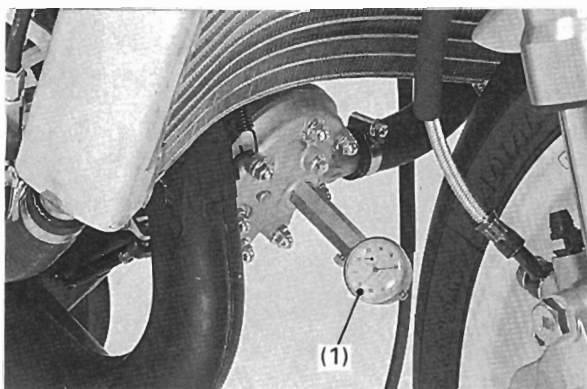
(1) コントロールユニットカプラ

エンジンコントロールユニットシステム点検

エンジンコントロールユニットカプラの接続を外し、ワイヤハーネス側で以下の点検を行う。



項目	接続端子	標準値	端子No.
イグニッションコイル (一次側)	フロント：茶－緑	0.5－0.7 Ω (20℃)	I-2
	リヤ：白－緑		H-2
パルスジェネレータ	#1：白／黄－緑／黄	87－107 Ω (20℃)	N-1
	#2：白／青－緑／青		C-3
バッテリー線	黒－緑	バッテリーを接続し、キルスイッチをRUNにした時 バッテリー電圧がある	J-4
サーボモータ	白－緑／青	4.2－5.8k Ω (20℃)	B-M
	白－若葉	1－4 k Ω (20℃)	B-P
	緑／青－若葉	1－4 k Ω (20℃)	M-P



(1) トップゲージ

点火時期

点検

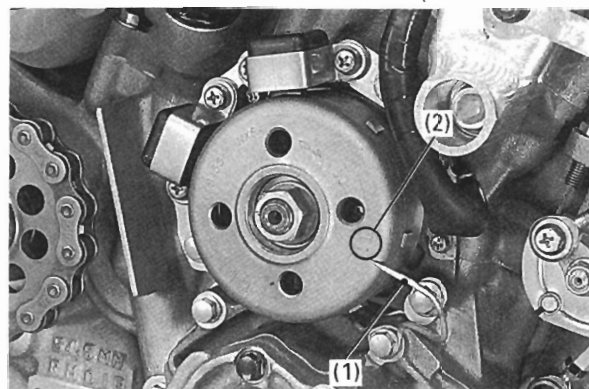
⚙️ アドバイス

- この車両はCDI点火方式を採用しているので、点火時期の調整は不要である。ただし、点火時期は、ジェネレータロータ、ステータ、エンジンコントロールユニットの3点をセットにして工場で精密に調整されているので、これらの1つまたは2つを交換した場合は点検、調整が必要である。
- タイミングライトの取り扱い説明書をよく読んで正しい取り扱いをすること。

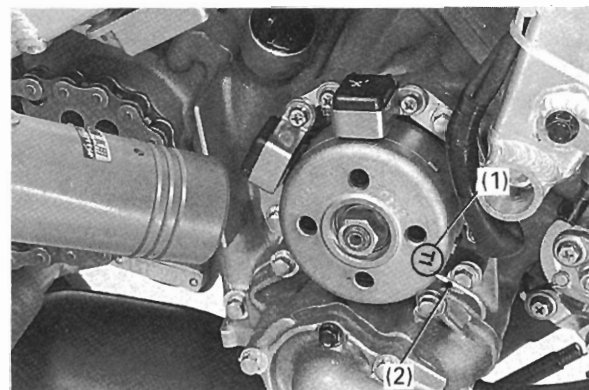
1. トップゲージを使用してフロント(＃1)シリンダのクランクシャフトを上死点に合わせる。

専用工具：
トップゲージセット

07542-400-000



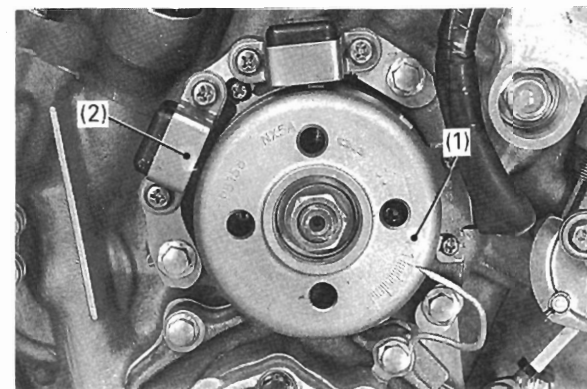
(1) 針金 (2) 「T1」マーク



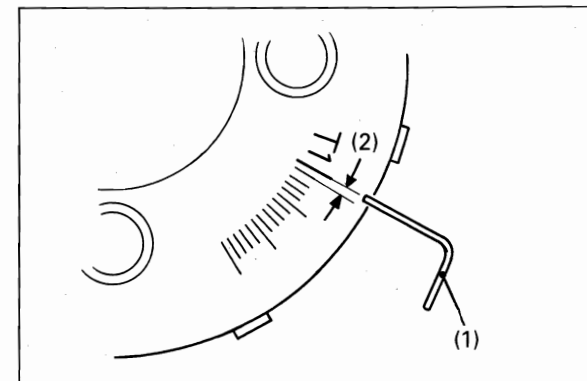
(1) 「T1」マーク (2) 針金

1. 針金をクランクケースに固定し、フライホイールの「T1」マークと合わせる。
2. タイミングライトをフロント側のハイテンションコードに接続し、エンジンを始動する。
エンジン回転数を徐々に上げ、規定のエンジン回転数の時に「T1」マークが針金に対し、下記の範囲内にあれば点火時期は良好である。

点火時期：24°± 1°/6,000rpm
19°± 1°/10,000rpm



(1) 「T1」マーク (2) ステータ

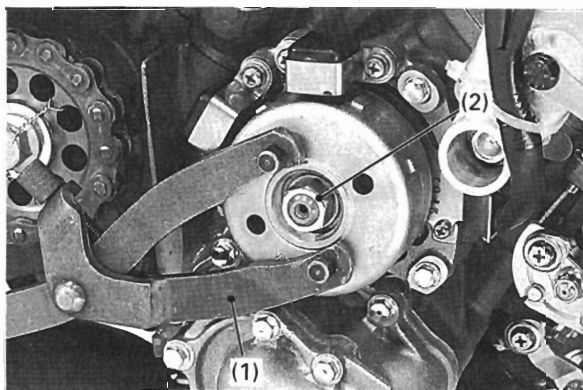


(1) 針金 (2) 2°間隔

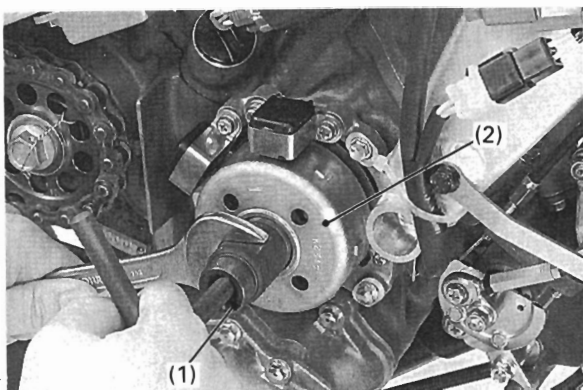
調整

1. 「T1」マークが上記の範囲外にある場合は、針金に対し「T1」マークのずれた角度を測定する。
2. ステータマウントボルトをゆるめる。ステータを「T1」マークのずれた反対方向にずれた角度分だけ回す。
3. ステータマウントボルトを締め付ける。

点火時期を再度点検する。



(1) ユニバーサルホルダ
(2) ACジェネレータナット／ワッシャ



(1) フライホイールプーラ (2) フライホイール

ACジェネレータ

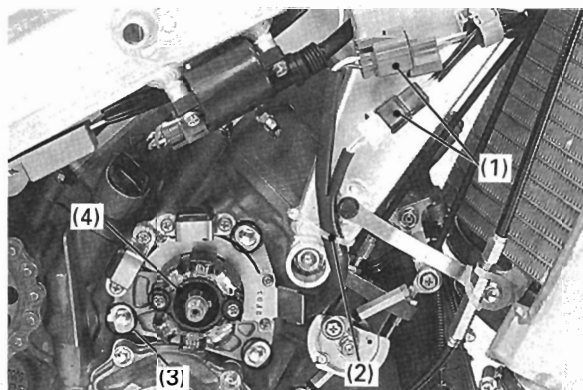
取り外し

ACジェネレータナット、ワッシャを取り外す。
フライホイールを取り外す。

専用工具：

ユニバーサルホルダ
フライホイールプーラ

07725-0030000
07733-0010000



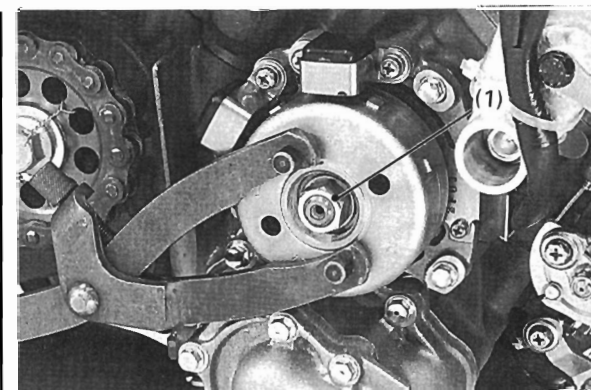
(1) 2P (白) / 4P (灰) カブラ
(2) タイラップ (3) ボルト (4) ステータ

タイラップを取り外す。

ACジェネレータ2P(白)カブラ、パルスジェネレータ4P(灰)カブラの接続を外す。

ボルトを外し、ステータを取り外す。

- パルスジェネレータはステータから取り外さないこと。交換する場合はセットで交換すること。
- ACジェネレータ、またはステータを交換した場合は点火時期の点検、調整を行うこと。



(1) ACジェネレータナット

取り付け

ステータを取り付け、ステータマウントボルトを締め付ける。
フライホイール、ワッシャを取り付け、ACジェネレータナットにネジロック剤を塗布し、指定トルクで締め付ける。

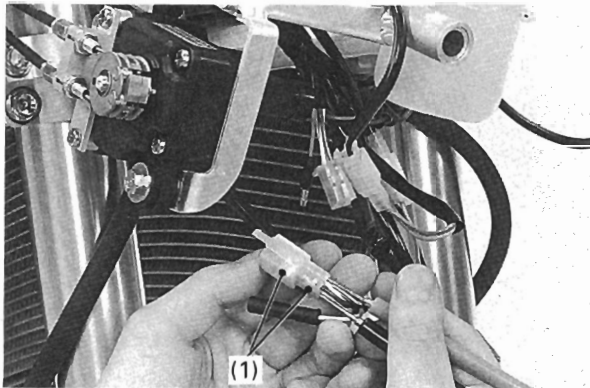
トルク：64N・m (6.5kgf・m)

専用工具：

ユニバーサルホルダ

07725-0030000

ACジェネレータ2P(白)カブラ、パルスジェネレータ4P(灰)カブラを接続する。
タイラップを取り付ける。



(1) 4P (ナチュラル) カプラ／コネクタ

サーボモータの点検

サーボモータカプラ、コネクタの接続を外し、端子間の抵抗を測定する。

端子	抵抗値
白－緑／青	4.2－5.8k Ω (20℃)
白－若葉	1－4k Ω (20℃)
緑／青－若葉	1－4k Ω (20℃)

上記の点検で異常な場合、サーボモータを交換する。



(1) 水温センサ

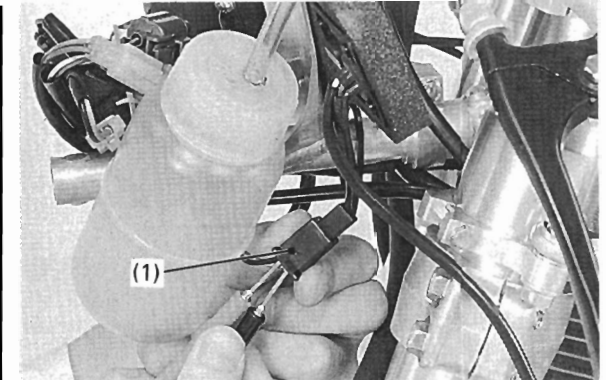
水温センサの点検

センサの点検

水温センサ2Pカプラの接続を外し、抵抗を測定する。

標準値：47.02－53.02k Ω (25℃)

上記の点検で異常な場合、水温センサを交換する。

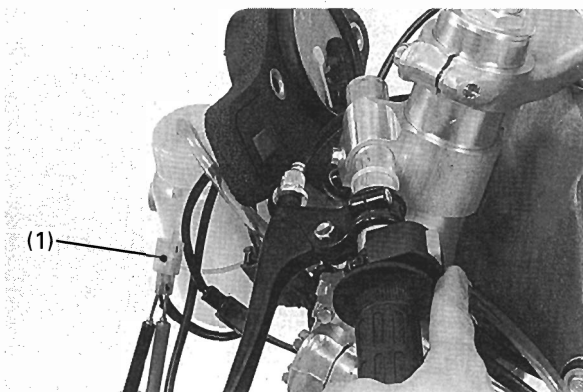


(1) 2P(黒) カプラ

メータの点検

水温メータが表示をしない場合は、以下の点検を行う。
コンデンサコネクタ2P(白)カプラの接続を外し、12Vバッテリーを接続する。
水温センサ2P(黒)カプラでバッテリー電圧があることを確認する。

バッテリー電圧がある場合は、水温センサの点検を行い、異常がない場合は水温メータを交換する。



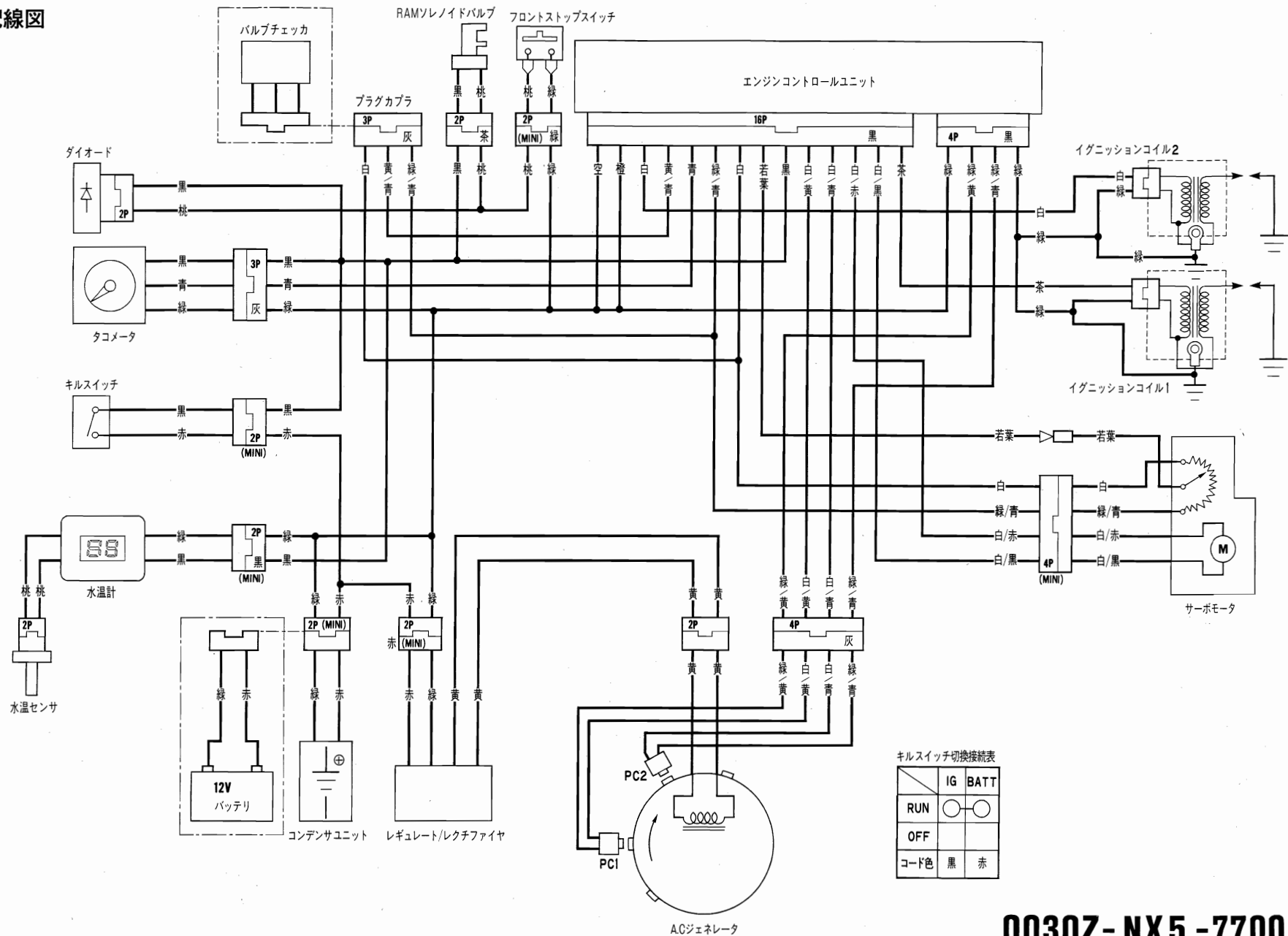
(1) 2P(ナチュラル)カブラ

キルスイッチ

キルスイッチ2P(ナチュラル)カブラの接続を外す。
キルスイッチがRUN時、導通があり、OFF時、導通がないことを確認する。

上記の点検で異常な場合、キルスイッチを交換する。

配線図

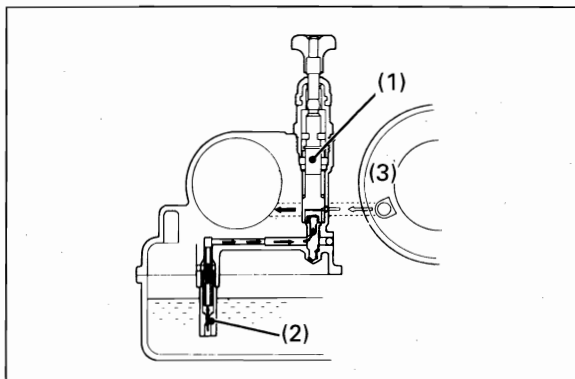


0030Z- NX5 -7700

メモ

16. マシンセッティング

キャブレータセッティング	16-2
トランスミッションオプションギヤ	16-7
サスペンションセッティング	16-14



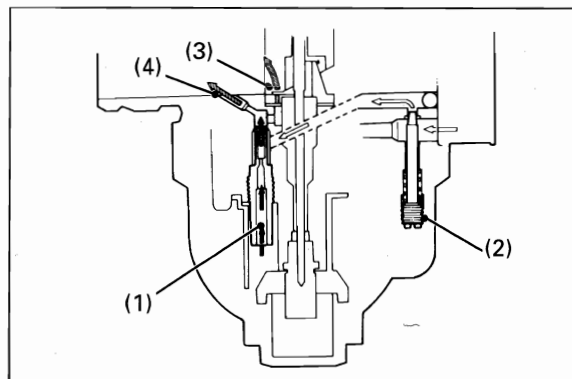
(1) スタータバルブ (2) スタータジェット
(3) スタータエアジェット

キャブレタセッティング

構造説明

始動系

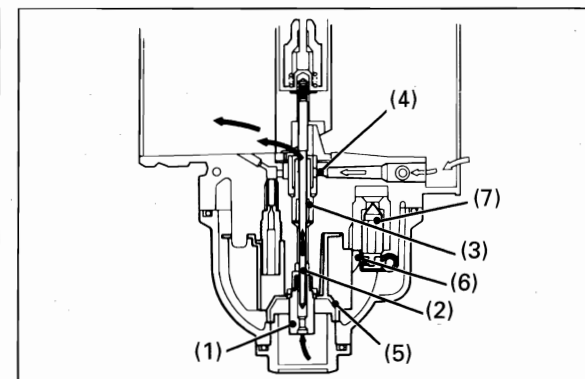
冷間時始動には一時的に濃い混合気が必要となる。このためにスタータバルブが取り付けられている。スタータバルブを上げると、燃料はスタータジェットで吸われ、スタータエアジェットを通った空気と混合され、エンジンに供給される。



(1) スロージェット (2) エアスクリュ (3) バイパス
(4) パイロットアウトレット

スロー系

燃料はスロージェットで流量を規制され、エアジェットからの空気と混合され、バイパスおよびパイロットアウトレットからエンジンに供給される。



(1) メインジェット (2) ジェットニードル
(3) ニードルジェット (4) エアジェット
(5) バッフルプレート (6) フロート (7) フロートバルブ

メイン系

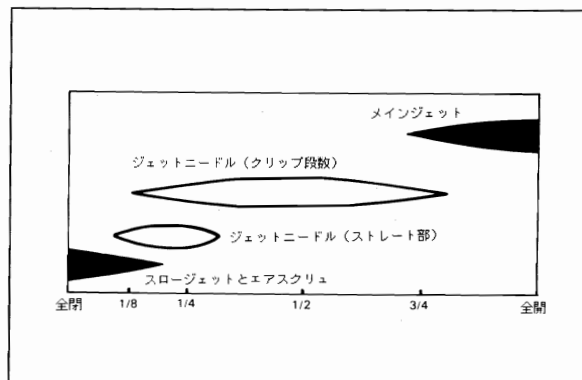
メインジェットで流量を規制された燃料は、ジェットニードルとニードルジェット間の通路を通り、インレット側のエアジェットからの空気と混合し、ニードルジェット先端より噴出する。

フロートチャンバ

フロートチャンバ内の油面は常に一定に保たれている。フロートバルブにはスプリングが組み込まれていてフロートの異常な動きに対してフロートバルブの対振性と一定の安定した油面を保つ役目をしている。

バッフルプレート

フロートチャンバ内にはバッフルプレートが取り付けられており、振動による泡立ちや油面の変動を防止している。



セッティング概要

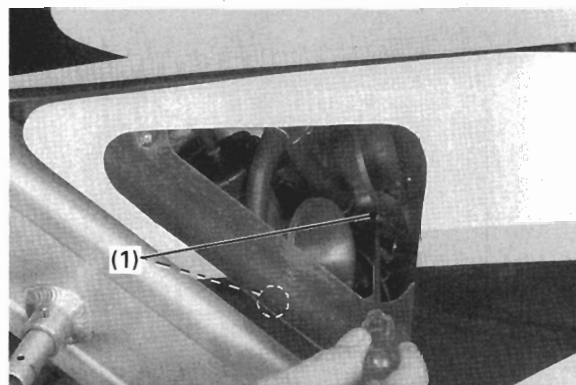
セッティングを行う前に以下の項目を点検する。

- キャブレタの二次空気の吸い込みは無い。
- 点火時期は正常か。
- キャブレタの油面は標準値になっているか。
- キャブレタの各ジェット類の通路は詰まっているか。
- スパークプラグは汚れていないか、また熱価は適正か。
- 燃料は新しく、混合比は30:1か。

以上の項目を点検後、キャブレタとスパークプラグを標準セッティングのままコースを2-3周走行し、エンジンの吹け上がり、ピストン頭部、プラグの焼け具合、スロットルグリップの開度を調べ、それらを目安としてセッティングを行う。

図はスロットル開度による各部(メインジェット、ジェットニードル、エアスクリュ)の関連を示している。

<例>スロットルバルブ3/4-全開の範囲では主にメインジェットが関連していることを示す。



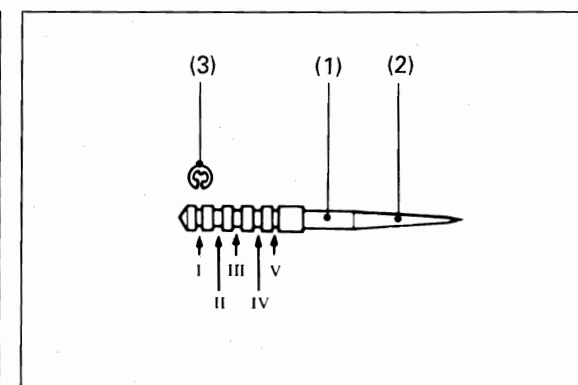
(1) エアスクリュ

スロージェット

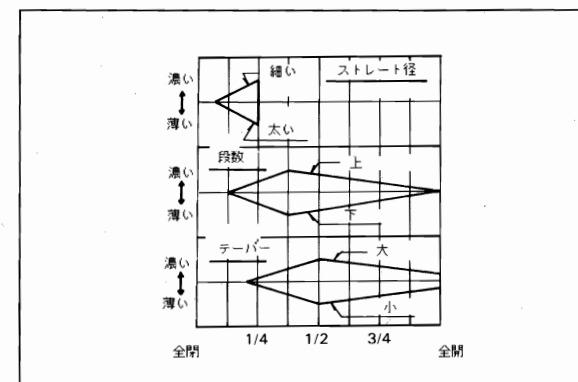
スロージェットはスロー系での燃料の調整をする。
スロージェットのセッティングはエアスクリュの調整を基本に行う。

エアスクリュ

エアスクリュはスロー系の空気流量の調整をする。
エアスクリュを右に回す→混合気が濃くなる。
エアスクリュを左に回す→混合気が薄くなる。
調整は、エンジン暖機運転後、標準戻し回転数に合わせ、始動後、スナッフフィーリングの一番良いところに調整する。

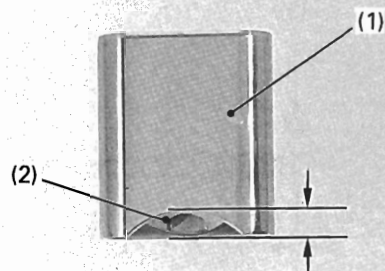


(1) ストレート部 (2) テーパー部 (3) クリップ



ジェットニードル

ジェットニードルはスロットル開度1/8-3/4の範囲内で影響する。ストレート部は低速、低開度よりのスナッフ、吹け上がりなどの調整を行い、クリップ段数は中開度域の燃料の流量調整を行う。

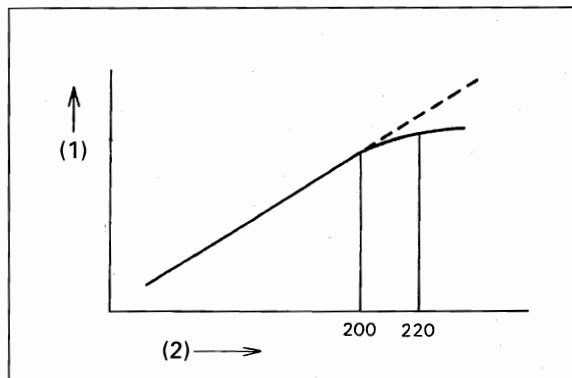


(1) スロットルバルブ (2) カットアウェイ

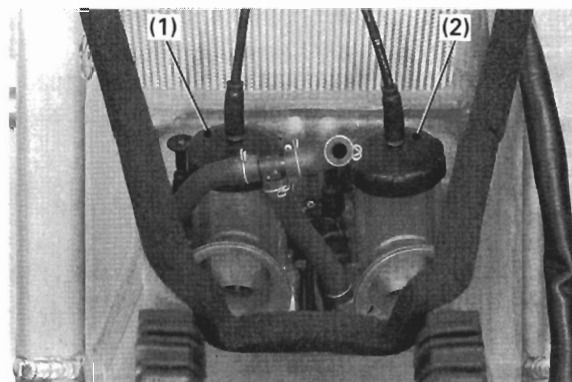
スロットルバルブ

スロットルバルブのカットアウェイの切り欠きは、スロットル開度1/8-1/2の範囲内で吸入空気量に影響する。スロットルバルブは、カットアウェイの違いにより3種類(#4.5、#5.0(STD)、#5.5)ある。カットアウェイの番数が大きいと吸入空気量は多くなる。

スロットルの開け始めの吸入空気量を変化させ、レスポンスを向上させる場合に交換する。一般的に、レスポンスが悪い場合は、カットアウェイの番数を大きくし、レスポンスが良すぎる場合には、カットアウェイの番数を小さくする。



(1) ガソリン流量 (2) メインジェットサイズ



(1) No. 1キャブレタ (2) No. 2キャブレタ

メインジェット

メインジェットは全開付近(3/4-4/4)の混合気調整を行う。

メインジェットのサイズ変更によるガソリンの流量変化は#200より上と下では異なるので注意する。流量1ランクの変更は、#200未満は#2または#3、#200以上は#5となる。No. 1とNo. 2キャブレタは、メインジェットのサイズが異なるので注意する。

セッティング

出荷時のメインジェットは冬期を考え濃い目に設定してあるので気温に合わせて調整し、走行する。

参考例：気温 30℃	メインジェット	#178/170
湿度 51%	ジェットニードル	R1269N/1157D
気圧 752mmHg	クリップ位置	4段目
	エアスクリュ	2回転戻し
	スロージェット	#42(φ0.8)

1. 確認走行
暖機運転後、走行開始する。
確認回転は7,000rpmから12,000rpmまでの回転で2周ほど行う。
この際ラジエータの水溫は60℃付近となる様ガムテープにて調整する。
走行の最後はプラグチョップを行う。
2. ラジエータ水溫差によるフィーリング確認
キャブレタオーダーを変える前に、水溫差によるフィーリング差の確認を行う。
水溫が高い時、また低い時どのような差が出てきたか確認しておく。
3. ラジエータ水溫を適正值に調整してからキャブレタセッティングを開始する。
4. 不具合箇所の回転数とスロットル開度を把握する。
同時にどの場所で何速であったかを確認できれば、より確実な対応が出来る。
5. ある時点でベストセッティングが得られれば、条件が変わった時(コース、気候など)にメインジェットとエアスクリュの調整程度で対応できる。

不具合判定

キャブレターセッティング中、突然予想に反した反応(今までとつながりが無くなった、あるいはセッティングが取れなくなった場合)が発生したときは、キャブレター以外に原因が考えられる。

以下の項目を点検する。

- －キャブレターの二次空気の吸い込みは無い。
- －キャブレターに燃料はきいているか、油面は標準値になっているか。
- －スパークプラグは汚れていないか、また熱価は適正か。
- －点火時期は正常か。
- －エンジン異音は無い。

実走セッティングと対応

環境によるセッティング傾向

コンディション	混合気	セッティング変更	主に変える部品
寒い時	薄くなる	濃くする	メインジェット ／クリップ段数
暖かい時	濃くなる	薄くする	↑
乾燥時	薄くなる	濃くする	↑
湿度の高い時	濃くなる	薄くする	↑
高地	濃くなる	薄くする	↑

現象によるセッティング方法

現象	セッティング方法	備考
スロットル全開で混合気が薄い －息ツキを起こす －キリキリ音がする －プラグが白色 －伸びは充分にある －回転上昇がにぶい	- メインジェットの番数を上げる - プラグの焼け具合が薄い褐色ならば良好	- 点火時期は早すぎないか - インシュレータから二次空気を吸っていないか
スロットル全開で混合気が濃い －頭打ちが早い －伸びがない －吹け上がりが遅い －パワー不足 －プラグが黒い	- メインジェットの番数を下げる - プラグの焼け具合、およびピストン頭部の焼け色を見て1-2ランクずつ徐々に下げる	- オーバーフローしていないか - スタータバルブは確実に戻っているか
スロットル開度1/4-1/2の間で息ツキ、失速を起こす －トルク感なし －ストール感あり	ジェットニードルクリップ段数を1段下げて濃くする	(⇒ 16-3)
スロットル開度1/4-1/2の間でもたつき、加速が悪い	ジェットニードルクリップ段数を1段上げて薄くする	(⇒ 16-3)
スロットル開度0-1/4の間で息ツキ、またはついてこない	- ジェットニードルストレート径を細くして濃くする - エアスクリュを締め込んで濃くする	
スロットル開度0-1/4の間でもたつき、あるいは急についてくる	- ジェットニードルストレート径を太くして薄くする - エアスクリュを戻して薄くする - 上記で効果が薄い場合、スロージェットを小さくする	雨天時に出やすい症状であり、水温に充分注意する
低回転が不安定 キリキリ音がする、またはレスポンスが悪い	- エアスクリュを締め込んで濃くする - ジェットニードルストレート径を細くして濃くする	- インシュレータから二次空気を吸っていないか - リードバルブは割れていないか
低開度にて回転上昇がギクシャクする、または振動を伴う	ジェットニードルストレート径を太くして薄くする	
スロットル急開度のレスポンスが悪い	- エアスクリュを戻して薄くする - 全体的にセッティングを確認する - エアスクリュを締め込んで濃くする - ジェットニードルクリップ段数を1段下げて濃くする	- インシュレータから二次空気を吸っていないか - リードバルブは割れていないか

焼け具合			
焼け具合の判断基準	濃過ぎ エンジンのセッティング不適	良好	焼け過ぎ エンジンのセッティング不適(混合気の薄すぎ)
ガソリンの種類	無鉛ハイオクタンガソリン(リサーチオクタン100相当)		

ピストン頭部、スパークプラグの焼け具合によるセッティング判定

ピストン頭部、スパークプラグの焼け具合は、エンジン性能、コースの種類、走行距離、燃料、オイル、気象条件等により変化する。

また、焼け具合は、運転状況に応じ、刻々と変化しており、どの時点でプラグを取り外したかによって変わってくる。

ピストン頭部、プラグの焼け具合を見る場合、白いから「焼け過ぎ」、黒いから「くすぶり」と簡単に判断を下すのは早計であり、判断を誤ってしまうことがある。

もし、判断を誤るとタイムが出ないばかりか、エンジントラブルの原因となる場合もある。

無鉛ハイオクタンガソリン時の焼け具合の見方

焼け具合は、ピストン頭部とスパークプラグの両方で判断する。

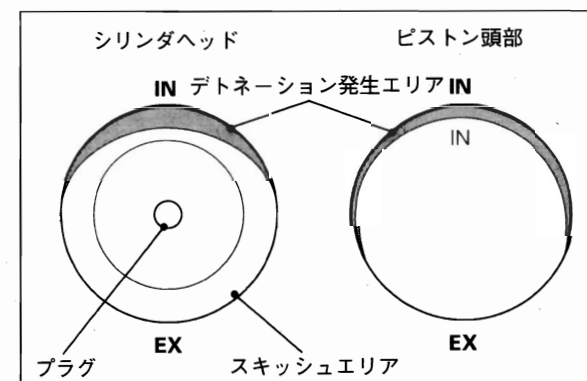
- ピストン頭部：色調及びデトネーションの発生を確認する。

- 絶縁体：色調を確認する。

- 外側電極：白く焼けている部分の寸法を確認する。

また、焼け具合は、エンジン停止直前の状態を示している。全開走行でエンジンを“OFF”にして、惰力でビットインし、焼け具合を確認すること。

ピストン頭部、スパークプラグの焼け具合は、走行条件、エンジンのセッティング状態等により、微妙に影響を受け、上記焼け具合を示さない場合もある。



トランスミッションオプションギヤ

RS250Rには、オプションのトランスミッションギヤが数多く出ており、同じ歯数でも相手ギヤが異なる場合があるので識別マークを確認して組み立てること。

- 識別マークは、メインシャフト端面に電気ペンでケガキ線があり、その他のギヤは、側面に刻印されている。

ギヤ		識別マーク/部品番号				歯数		ギヤレシオ
		メイン		カウンタ		M	C	
1ST	OP	マークなし	23211-NX5-000	C1-P1	23411-NX5-000	15	35	2.333
	STD	2line	23212-NX5-000	C1-P2	23412-NX5-000	14	31	2.214
	OP	2line	23212-NX5-000	C1-P3	23413-NX5-000	14	30	2.143
	OP	4line	23214-NX5-000	C1-P4	23414-NX5-000	16	33	2.063
2ND	OP	M2-P1	23421-NX5-000	C2-P1	23431-NX5-000	17	32	1.882
	OP	M2-P2	23422-NX5-000	C2-P2	23432-NX5-000	16	29	1.813
	STD	M2-P2	23422-NX5-000	C2-P3	23433-NX5-000	16	28	1.750
	OP	M2-P4	23424-NX5-000	C2-P4	23434-NX5-000	18	31	1.722
3RD-4TH	OP	M34-P1	23441-NX5-000	C3-P1	23461-NX5-000	17	27	1.582
				C4-P1	23471-NX5-000	19	26	1.368
	OP	M34-P2	23442-NX5-000	C3-P1	23461-NX5-000	17	27	1.582
				C4-P2	23472-NX5-000	21	28	1.333
	OP	M34-P3	23443-NX5-000	C3-P1	23461-NX5-000	17	27	1.582
				C4-P3	23473-NX5-000	24	31	1.292
	OP	M34-P4	23444-NX5-000	C3-P2	23462-NX5-000	18	27	1.500
				C4-P2	23472-NX5-000	21	28	1.333
	STD	M34-P5	23445-NX5-000	C3-P2	23462-NX5-000	18	27	1.500
				C4-P3	23473-NX5-000	24	31	1.292
5TH	OP	M5-P1	23481-NX5-000	C5-P1	23491-NX5-000	22	27	1.227
				C5-P2	23511-NX5-000	20	24	1.200
	OP	M5-P2 M6-P1	23501-NX5-000	C5-P2 C6-P1	23511-NX5-000	20	24	1.200
				C5-P3 C6-P2	23512-NX5-000	23	27	1.174
	STD	M5-P3 M6-P2	23502-NX5-000	C5-P3 C6-P2	23512-NX5-000	23	27	1.174
				C5-P2 C6-P1	23511-NX5-000	21	24	1.143
	STD	M5-P4 M6-P3	23503-NX5-000	C5-P2 C6-P1	23511-NX5-000	21	24	1.143
				C5-P2 C6-P1	23511-NX5-000	21	24	1.143
6TH	OP	M6-P1	23501-NX5-000	C6-P1	23511-NX5-000	20	24	1.200
	OP	M6-P2	23502-NX5-000	C6-P2	23512-NX5-000	23	27	1.174
	OP	M6-P3	23503-NX5-000	C6-P1	23511-NX5-000	21	24	1.143
	OP	M6-P4	23504-NX5-000	C6-P4	23514-NX5-000	26	29	1.115
	OP	M6-P5	23505-NX5-000	C6-P5	23515-NX5-000	24	26	1.083
	STD	M6-P6	23506-NX5-000	C6-P6	23516-NX5-000	22	23	1.046

スピードリスト(12,500rpm)一次減速 23/58 Tire : R=0.311m

- スピードリストの数値はタイヤメーカー、サイズにより若干異なるため、変化率を目安にして選択すること。

ギヤ	歯数		ギヤレシオ	15	15	15	16	15	16	15	16	17	15	16	17	15	16	17	18	15	16	17	18	ドライブ
	M	C		39	38	37	39	36	38	35	37	39	34	36	38	33	35	37	39	32	34	36	38	ドリブン
1ST	15	35	2.333	96	98	101	102	104	105	107	108	109	110	111	111	113	114	114	115	117	117	118	118	
	14	31	2.214	101	104	106	108	109	111	112	113	114	116	117	117	119	120	121	121	123	124	124	124	
	14	30	2.143	104	107	110	111	113	114	116	117	118	120	121	121	123	124	125	125	127	128	128	128	
	16	33	2.063	108	111	114	116	117	119	121	122	123	124	125	126	128	129	129	130	132	133	133	133	
2ND	17	32	1.882	119	122	125	127	129	130	132	134	135	136	137	138	140	141	142	142	145	145	146	146	
	16	29	1.813	123	127	130	132	134	135	137	139	140	141	143	143	146	147	147	148	150	151	151	152	
	16	28	1.750	128	131	135	136	138	140	142	144	145	147	148	149	151	152	153	153	156	156	157	157	
	18	31	1.722	130	133	137	138	141	142	145	146	147	149	150	151	153	154	155	156	158	159	159	160	
3RD	17	27	1.582	141	144	148	150	152	154	157	158	160	161	163	164	166	167	168	169	172	172	173	173	
	18	27	1.500	149	153	157	159	161	163	166	168	169	171	172	173	176	177	178	179	182	182	183	184	
	18	26	1.444	155	159	163	165	168	169	172	174	175	178	179	180	183	184	185	186	189	189	190	191	
4TH	19	26	1.368	163	168	172	174	177	179	182	184	185	187	189	190	193	194	195	196	199	200	201	201	
	21	28	1.333	168	172	177	179	182	184	187	188	190	192	194	195	198	199	200	201	204	205	206	206	
	24	31	1.292	173	178	182	185	187	189	193	195	196	199	200	201	205	206	207	208	211	212	212	213	
	20	25	1.250	179	184	188	191	194	196	199	201	203	205	207	208	211	213	214	215	218	219	220	220	
5TH	22	27	1.227	182	187	192	194	197	199	203	205	206	209	210	212	215	216	218	219	222	223	224	224	
	20	24	1.200	186	191	196	199	202	204	208	209	211	214	215	217	220	221	223	224	227	228	229	229	
	23	27	1.174	190	195	201	203	206	208	212	214	216	218	220	221	225	226	227	228	232	233	234	235	
	21	24	1.143	196	201	206	209	212	214	218	220	222	224	226	227	231	232	234	235	238	239	240	241	
6TH	20	24	1.200	186	191	196	199	202	204	208	209	211	214	215	217	220	221	223	224	227	228	229	229	
	23	27	1.174	190	195	201	203	206	208	212	214	216	218	220	221	225	226	227	228	232	233	234	235	
	21	24	1.143	196	201	206	209	212	214	218	220	222	224	226	227	231	232	234	235	238	239	240	241	
	26	29	1.115	200	206	211	214	217	219	223	225	227	230	232	233	237	238	239	240	244	245	246	247	
	24	26	1.083	206	212	217	220	224	226	230	232	234	237	238	240	244	245	246	248	251	252	253	254	
	22	23	1.046	214	219	225	228	232	234	238	240	242	245	247	249	253	254	255	257	261	262	263	263	
				2.600	2.533	2.467	2.478	2.400	2.375	2.333	2.313	2.294	2.267	2.250	2.235	2.200	2.188	2.176	2.167	2.133	2.125	2.118	2.111	

スピードリスト (12,500rpm) 一次減速 23/57 Tire : R=0.311m

- スピードリストの数値はタイヤメーカー、サイズにより若干異なるため、変化率を目安にして選択すること。

ギヤ	歯数		ギヤレシオ	15	15	15	16	15	16	15	16	17	15	16	17	15	16	17	18	15	16	17	18	ドライブ
	M	C		39	38	37	39	36	38	35	37	39	34	36	38	33	35	37	39	32	34	36	38	ドリブン
1ST	15	35	2.333	97	100	103	104	106	107	109	110	110	112	113	113	115	116	116	117	119	119	120	120	
	14	31	2.214	103	105	108	110	111	112	114	115	116	118	119	119	121	122	123	123	125	126	126	127	
	14	30	2.143	106	109	112	113	115	116	118	119	120	122	123	123	125	126	127	127	129	130	130	131	
	16	33	2.063	110	113	116	118	119	121	123	124	125	126	127	128	130	131	132	132	134	135	135	136	
2ND	17	32	1.882	121	124	127	129	131	132	135	136	137	139	140	141	143	144	144	145	147	148	148	149	
	16	29	1.813	125	129	132	134	136	137	140	141	142	144	145	146	148	149	150	151	153	154	154	155	
	16	28	1.750	130	133	137	139	141	142	145	146	147	149	150	151	154	154	155	156	158	159	160	160	
	18	31	1.722	132	136	139	141	143	145	147	148	150	151	153	154	156	157	158	158	161	162	162	163	
3RD	17	27	1.582	143	147	151	153	155	157	160	161	162	164	165	167	169	170	171	172	175	175	176	176	
	18	27	1.500	152	156	160	162	164	166	169	170	172	174	175	176	179	180	181	182	185	186	186	187	
	18	26	1.444	157	162	166	168	171	172	175	177	178	181	182	183	186	187	188	189	192	193	193	194	
4TH	19	26	1.368	166	171	175	177	180	182	185	187	188	191	192	193	196	198	199	199	203	203	204	205	
	21	28	1.333	171	175	180	182	185	187	190	192	193	196	197	198	202	203	204	205	208	209	209	210	
	24	31	1.292	176	181	186	188	191	193	196	198	200	202	203	205	208	209	210	211	215	215	216	217	
	20	25	1.250	182	187	192	194	197	199	203	205	206	209	210	212	215	216	217	218	222	223	223	224	
5TH	22	27	1.227	185	190	195	198	201	203	207	208	210	213	214	216	219	220	221	222	226	227	228	228	
	20	24	1.200	190	195	200	202	205	207	211	213	215	217	219	220	224	225	226	227	231	232	233	233	
	23	27	1.174	194	199	204	207	210	212	216	218	220	222	224	225	229	230	231	233	236	237	238	239	
	21	24	1.143	199	204	210	212	216	218	222	224	226	228	230	231	235	237	238	239	243	244	244	245	
6TH	20	24	1.200	190	195	200	202	205	207	211	213	215	217	219	220	224	225	226	227	231	232	233	233	
	23	27	1.174	194	199	204	207	210	212	216	218	220	222	224	225	229	230	231	233	236	237	238	239	
	21	24	1.143	199	204	210	212	216	218	222	224	226	228	230	231	235	237	238	239	243	244	244	245	
	26	29	1.115	204	209	215	218	221	223	227	229	231	234	236	237	241	242	244	245	249	250	250	251	
	24	26	1.083	210	215	221	224	227	230	234	236	238	241	243	244	248	250	251	252	256	257	258	259	
	22	23	1.046	218	223	229	232	236	238	242	245	247	250	251	253	257	259	260	261	265	266	267	268	
				2.600	2.533	2.467	2.478	2.400	2.375	2.333	2.313	2.294	2.267	2.250	2.235	2.200	2.188	2.176	2.167	2.133	2.125	2.118	2.111	

スピードリスト (12,500rpm) 一次減速 23/56 Tire : R=0.311m

• スピードリストの数値はタイヤメーカー、サイズにより若干異なるため、変化率を目安にして選択すること。

ギヤ	歯数		ギヤレシオ	15	15	15	16	15	16	15	16	17	15	16	17	15	16	17	18	15	16	17	18	ドライブ
	M	C		39	38	37	39	36	38	35	37	39	34	36	38	33	35	37	39	32	34	36	38	ドリブン
1ST	15	35	2.333	99	102	105	106	107	109	111	112	112	114	115	115	117	118	119	119	121	121	122	122	
	14	31	2.214	105	107	110	112	113	114	117	118	118	120	121	122	124	124	125	125	127	128	128	129	
	14	30	2.143	108	111	114	115	117	118	120	121	122	124	125	126	128	128	129	130	132	132	133	133	
	16	33	2.063	112	115	118	120	122	123	125	126	127	129	130	131	133	133	134	135	137	137	138	138	
2ND	17	32	1.882	123	126	130	131	133	135	137	138	139	141	142	143	145	146	147	148	150	150	151	151	
	16	29	1.813	128	131	135	136	138	140	142	144	145	147	148	149	151	152	153	153	156	156	157	157	
	16	28	1.750	132	136	139	141	143	145	147	149	150	152	153	154	156	157	158	159	161	162	162	163	
	18	31	1.722	134	138	142	143	146	147	150	151	152	154	155	156	159	160	161	161	164	164	165	166	
3RD	17	27	1.582	146	150	154	155	158	160	162	164	165	167	168	170	172	173	174	175	178	178	179	180	
	18	27	1.500	154	158	163	165	167	169	172	174	175	177	178	180	182	183	184	185	188	189	189	190	
	18	26	1.444	160	164	169	171	174	175	179	180	182	184	185	186	189	190	191	192	195	196	197	197	
4TH	19	26	1.368	169	174	178	180	183	185	189	190	192	194	195	197	200	201	202	203	206	207	208	208	
	21	28	1.333	174	178	183	185	188	190	193	195	197	199	201	202	205	206	207	208	212	212	213	214	
	24	31	1.292	179	184	189	191	194	196	200	202	203	206	207	208	212	213	214	215	218	219	220	221	
	20	25	1.250	185	190	195	198	201	203	206	208	210	212	214	215	219	220	221	222	226	227	227	228	
5TH	22	27	1.227	189	194	199	201	204	207	210	212	214	216	218	219	223	224	225	226	230	231	232	232	
	20	24	1.200	193	198	203	206	209	211	215	217	219	221	223	224	228	229	230	232	235	236	237	238	
	23	27	1.174	197	202	208	210	214	216	220	222	224	226	228	229	233	234	236	237	240	241	242	243	
	21	24	1.143	203	208	214	216	219	222	226	228	230	232	234	236	239	241	242	243	247	248	249	249	
6TH	20	24	1.200	193	198	203	206	209	211	215	217	219	221	223	224	228	229	230	232	235	236	237	238	
	23	27	1.174	197	202	208	210	214	216	220	222	224	226	228	229	233	234	236	237	240	241	242	243	
	21	24	1.143	203	208	214	216	219	222	226	228	230	232	234	236	239	241	242	243	247	248	249	249	
	26	29	1.115	208	213	219	221	225	227	231	233	235	238	240	241	245	247	248	249	253	254	255	256	
	24	26	1.083	214	219	225	228	232	234	238	240	242	245	247	249	253	254	255	256	260	261	262	263	
	22	23	1.046	221	227	233	236	240	242	247	249	251	254	256	258	262	263	265	266	270	271	272	273	
			2.600	2.533	2.467	2.478	2.400	2.375	2.333	2.313	2.294	2.267	2.250	2.235	2.200	2.188	2.176	2.167	2.133	2.125	2.118	2.111		

スピードリスト(12,500rpm)一次減速 23/58 Tire : R=0.311m

- スピードリストの数値はタイヤメーカー、サイズにより若干異なるため、変化率を目安にして選択すること。

ギヤ	歯数		ギヤレシオ	15	16	17	18	18	17	16	15	18	17	16	18	17	16	18	17	18	17	18	18	ドライブ
	M	C		31	33	35	37	36	34	32	30	35	33	31	34	32	30	33	31	32	30	31	30	ドリブン
1ST	15	35	2.333	121	121	121	121	125	125	125	125	128	128	129	132	132	133	136	137	140	141	145	149	
	14	31	2.214	127	127	127	128	131	131	131	131	135	135	135	139	139	140	143	144	148	149	152	157	
	14	30	2.143	131	131	132	132	136	136	136	136	139	140	140	144	144	145	148	149	153	154	157	163	
	16	33	2.063	136	137	137	137	141	141	141	141	145	145	145	149	150	150	154	155	159	160	164	169	
2ND	17	32	1.882	149	150	150	150	154	154	154	154	159	159	159	163	164	165	168	169	174	175	179	185	
	16	29	1.813	155	155	156	156	160	160	160	160	165	165	165	170	170	171	175	176	180	182	186	192	
	16	28	1.750	161	161	161	162	166	166	166	166	171	171	171	176	176	177	181	182	187	188	193	199	
	18	31	1.722	163	164	164	164	169	169	169	169	174	174	174	179	179	180	184	185	190	191	196	202	
3RD	17	27	1.582	177	177	178	178	183	183	183	183	188	189	189	194	194	195	200	201	206	207	212	220	
	18	27	1.500	187	188	188	188	194	194	194	194	199	200	200	205	206	207	211	212	218	220	225	232	
	18	26	1.444	195	195	195	196	201	201	201	201	207	207	208	213	214	215	219	221	226	228	234	241	
4TH	19	26	1.368	206	206	206	207	212	212	212	212	218	219	219	225	226	227	232	233	239	241	247	255	
	21	28	1.333	211	211	212	212	218	218	218	218	224	225	225	231	232	232	238	239	245	247	253	262	
	24	31	1.292	218	218	219	219	225	225	225	225	231	232	232	238	239	240	245	247	253	255	261	270	
	20	25	1.250	225	225	226	226	232	232	232	232	239	240	240	246	247	248	254	255	262	263	270	279	
5TH	22	27	1.227	229	230	230	230	237	237	237	237	244	244	244	251	252	253	258	260	266	268	275	284	
	20	24	1.200	234	235	235	236	242	242	242	242	249	249	250	256	257	258	264	266	272	274	281	291	
	23	27	1.174	240	240	240	241	248	248	248	248	255	255	256	262	263	264	270	271	278	281	287	297	
	21	24	1.143	246	247	247	247	254	254	254	254	262	262	262	269	270	271	277	279	286	288	295	305	
6TH	20	24	1.200	234	235	235	236	242	242	242	242	249	249	250	256	257	258	264	266	272	274	281	291	
	23	27	1.174	240	240	240	241	248	248	248	248	255	255	256	262	263	264	270	271	278	281	287	297	
	21	24	1.143	246	247	247	247	254	254	254	254	262	262	262	269	270	271	277	279	286	288	295	305	
	26	29	1.115	252	253	253	253	261	261	261	261	268	268	269	276	277	278	284	286	293	295	303	313	
	24	26	1.083	260	260	261	261	268	268	268	268	276	276	277	284	285	286	293	294	302	304	311	322	
	22	23	1.046	269	270	270	270	278	278	278	278	286	286	287	294	295	296	303	305	313	315	323	334	
				2.067	2.063	2.059	2.056	2.000	2.000	2.000	2.000	1.944	1.941	1.938	1.889	1.882	1.875	1.833	1.824	1.777	1.765	1.722	1.667	

スピードリスト(12,500rpm)一次減速 23/57 Tire : R=0.311m

● スピードリストの数値はタイヤメーカー、サイズにより若干異なるため、変化率を目安にして選択すること。

ギヤ	歯数		ギヤレシオ	15	16	17	18	18	17	16	15	18	17	16	18	17	16	18	17	18	17	18	18	ドライブ
	M	C		31	33	35	37	36	34	32	30	35	33	31	34	32	30	33	31	32	30	31	30	ドリブン
1ST	15	35	2.333	123	123	123	123	127	127	127	127	130	131	131	134	135	135	138	139	143	144	147	152	
	14	31	2.214	129	129	130	130	134	134	134	134	137	138	138	141	142	142	146	146	150	151	155	160	
	14	30	2.143	134	134	134	134	138	138	138	138	142	142	142	146	147	147	151	151	155	156	160	166	
	16	33	2.063	139	139	139	139	143	143	143	143	147	148	148	152	152	153	156	157	161	162	166	172	
2ND	17	32	1.882	152	152	153	153	157	157	157	157	162	162	162	166	167	168	171	172	177	178	182	188	
	16	29	1.813	158	158	158	159	163	163	163	163	168	168	168	173	173	174	178	179	184	185	189	196	
	16	28	1.750	164	164	164	164	169	169	169	169	174	174	174	179	180	180	184	185	190	191	196	203	
	18	31	1.722	166	166	167	167	172	172	172	172	177	177	177	182	182	183	187	188	193	195	199	206	
3RD	17	27	1.582	180	181	181	181	186	186	186	186	191	192	192	197	198	199	203	204	209	211	216	223	
	18	27	1.500	191	191	191	192	197	197	197	197	203	203	203	209	209	210	215	216	222	223	229	237	
	18	26	1.444	198	198	199	199	205	205	205	205	211	211	211	217	217	218	223	225	230	232	238	246	
4TH	19	26	1.368	209	210	210	210	216	216	216	216	222	223	223	229	230	230	236	237	243	245	251	259	
	21	28	1.333	215	215	215	216	222	222	222	222	228	228	229	235	236	237	242	243	249	251	258	266	
	24	31	1.292	222	222	222	223	229	229	229	229	235	236	236	242	243	244	250	251	258	259	266	275	
	20	25	1.250	229	229	230	230	237	237	237	237	243	244	244	250	251	252	258	259	266	268	275	284	
5TH	22	27	1.227	233	234	234	234	241	241	241	241	248	248	249	255	256	257	263	264	271	273	280	289	
	20	24	1.200	238	239	239	240	246	246	246	246	253	254	254	261	262	263	269	270	277	279	286	296	
	23	27	1.174	244	244	245	245	252	252	252	252	259	260	260	267	268	269	275	276	283	285	293	302	
	21	24	1.143	250	251	251	252	259	259	259	259	266	267	267	274	275	276	282	284	291	293	300	310	
6TH	20	24	1.200	238	239	239	240	246	246	246	246	253	254	254	261	262	263	269	270	277	279	286	296	
	23	27	1.174	244	244	245	245	252	252	252	252	259	260	260	267	268	269	275	276	283	285	293	302	
	21	24	1.143	250	251	251	252	259	259	259	259	266	267	267	274	275	276	282	284	291	293	300	310	
	26	29	1.115	257	257	258	258	265	265	265	265	273	273	274	281	282	283	289	291	298	300	308	318	
	24	26	1.083	264	265	265	266	273	273	273	273	281	281	282	289	290	291	298	299	307	309	317	328	
	22	23	1.046	274	274	275	275	283	283	283	283	291	291	292	299	301	302	309	310	318	321	328	339	
				2.067	2.063	2.059	2.056	2.000	2.000	2.000	2.000	1.944	1.944	1.938	1.889	1.882	1.875	1.833	1.824	1.777	1.765	1.722	1.667	

スピードリスト (12,500rpm) 一次減速 23/56 Tire : R=0.311m

- スピードリストの数値はタイヤメーカー、サイズにより若干異なるため、変化率を目安にして選択すること。

ギヤ	歯数		ギヤレシオ	15	16	17	18	18	17	16	15	18	17	16	18	17	16	18	17	18	17	18	18	ドライブ
	M	C		31	33	35	37	36	34	32	30	35	33	31	34	32	30	33	31	32	30	31	30	ドリブン
1ST	15	35	2.333	125	125	125	125	129	129	129	129	133	133	133	137	137	138	141	141	145	146	150	155	
	14	31	2.214	132	132	132	132	136	136	136	136	140	140	140	144	144	145	148	149	153	154	158	163	
	14	30	2.143	136	136	136	137	140	140	140	140	144	145	145	149	149	150	153	154	158	159	163	169	
	16	33	2.063	141	141	142	142	146	146	146	146	150	150	151	155	155	156	159	160	164	165	169	175	
2ND	17	32	1.882	155	155	155	156	160	160	160	160	164	165	165	169	170	171	174	175	180	181	186	192	
	16	29	1.813	161	161	161	162	166	166	166	166	171	171	171	176	176	177	181	182	187	188	193	199	
	16	28	1.750	166	167	167	167	172	172	172	172	177	177	178	182	183	183	188	189	193	195	200	206	
	18	31	1.722	169	169	170	170	175	175	175	175	180	180	180	185	186	186	191	192	197	198	203	210	
3RD	17	27	1.582	183	184	184	184	189	189	189	189	195	195	196	201	201	202	207	208	213	215	220	227	
	18	27	1.500	194	195	195	195	201	201	201	201	206	207	207	212	213	214	219	220	226	227	233	241	
	18	26	1.444	202	202	202	203	208	208	208	208	214	215	215	221	221	222	227	229	234	236	242	250	
4TH	19	26	1.368	213	213	214	214	220	220	220	220	226	227	227	233	234	235	240	241	247	249	255	264	
	21	28	1.333	218	219	219	220	226	226	226	226	232	233	233	239	240	241	246	248	254	256	262	271	
	24	31	1.292	225	226	226	227	233	233	233	233	240	240	241	247	248	249	254	256	262	264	271	280	
	20	25	1.250	233	233	234	234	241	241	241	241	248	248	249	255	256	257	263	264	271	273	280	289	
5TH	22	27	1.227	237	238	238	239	245	245	245	245	252	253	253	260	261	262	268	269	276	278	285	294	
	20	24	1.200	243	243	244	244	251	251	251	251	258	258	259	266	266	268	274	275	282	284	291	301	
	23	27	1.174	248	249	249	249	256	256	256	256	264	264	265	271	272	273	280	281	288	291	298	308	
	21	24	1.143	255	255	256	256	263	263	263	263	271	271	272	279	280	281	287	289	296	298	306	316	
6TH	20	24	1.200	243	243	244	244	251	251	251	251	258	258	259	266	266	268	274	275	282	284	291	301	
	23	27	1.174	248	249	249	249	256	256	256	256	264	264	265	271	272	273	280	281	288	291	298	308	
	21	24	1.143	255	255	256	256	263	263	263	263	271	271	272	279	280	281	287	289	296	298	306	316	
	26	29	1.115	261	262	262	263	270	270	270	270	278	278	279	286	287	288	294	296	304	306	313	324	
	24	26	1.083	269	269	270	270	278	278	278	278	286	286	287	294	295	296	303	305	313	315	323	333	
	22	23	1.046	279	279	280	280	288	288	288	288	296	297	297	305	306	307	314	316	324	326	334	345	
				2.067	2.063	2.059	2.056	2.000	2.000	2.000	2.000	1.944	1.941	1.938	1.889	1.882	1.875	1.833	1.824	1.777	1.765	1.722	1.667	

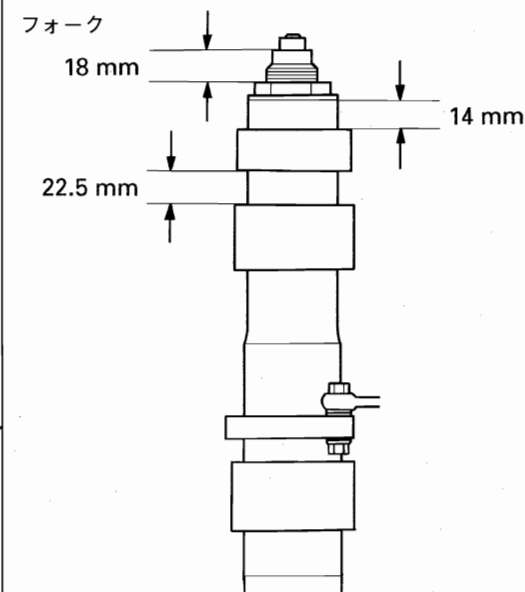
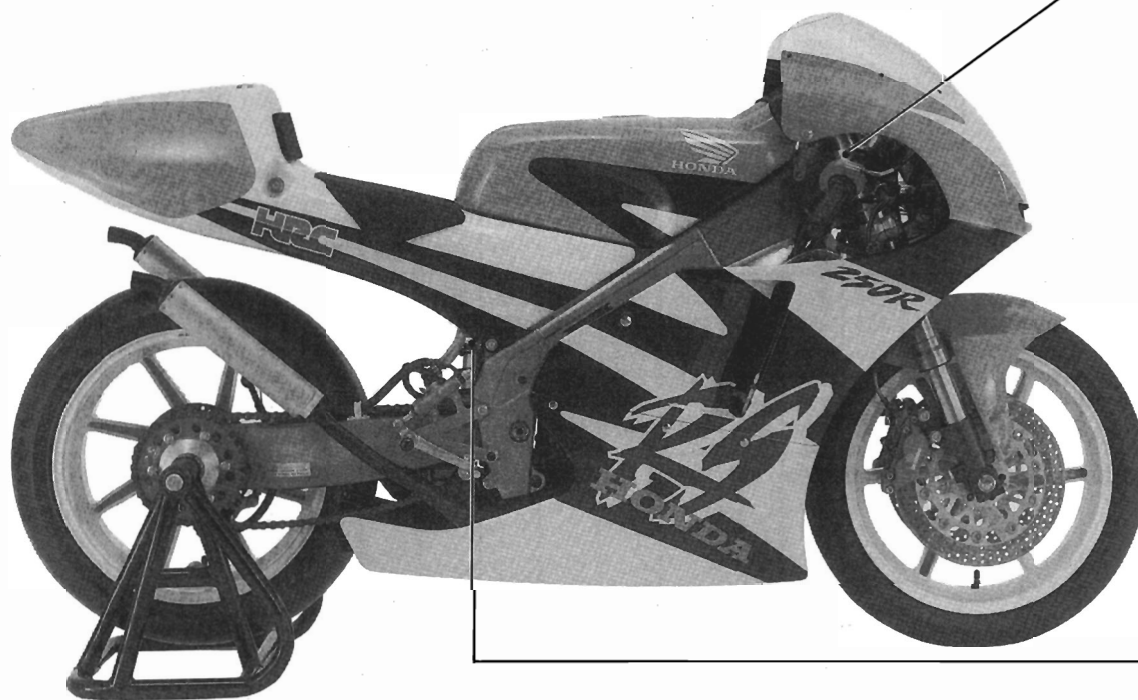
マシンセッティング

サスペンションセッティング

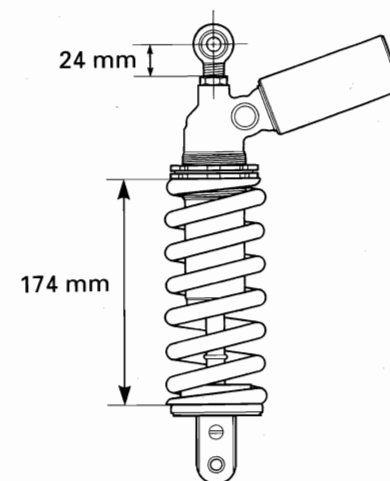
標準セッティング

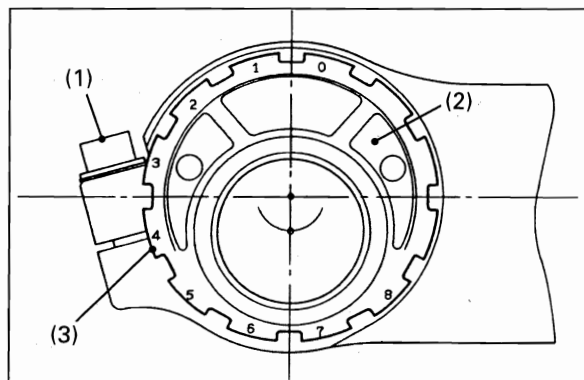
🏍️ アドバイス

- サスペンションセッティングを行う場合は必ず標準セッティングから調整すること。
- セッティングに迷った場合は、標準セッティングに戻し、再度調整すること。
- リヤクッションのスプリング長174mmは工場出荷仕様であり、マシンによりスプリングのバラツキがある為、再度プリロード調整をすること。



リヤクッション





(1) 割り締めボルト (2) エキセントリックボディ (3) 突起

標準車高の求め方

フロントサスペンション

スプリングプリロードアジャスタ、フォーク突き出し量を標準位置に調整する。(⇒16-18)

リヤサスペンション

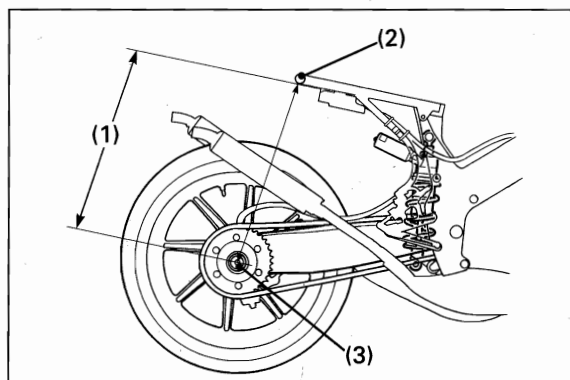
スプリングプリロードアジャスタ、車高アジャスタを標準位置に調整する。(⇒16-20)

🏍️ アドバイス

- RS250Rはアクスルホルダにエキセントリックボディ（アクスルがホルダの中心軸に対して偏芯している）を使用しているため、ドライブチェーンの遊び調整などでエキセントリックボディを回すと車高が変化する。また、スプリングプリロードの変化によっても車高が変化する。
- 車高の調整は1G状態で測定すること。

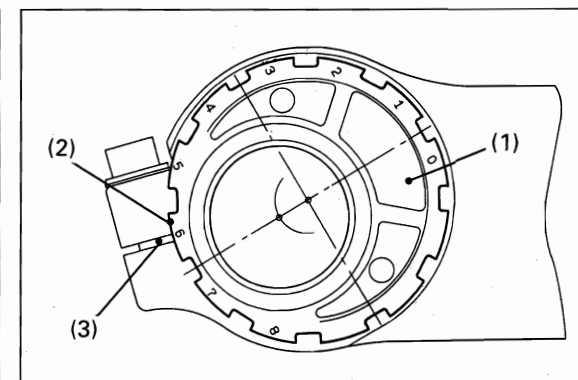
以下の手順で車高を調整する。

- エキセントリックボディ割り締めボルトをゆるめ、アクスルボディを標準位置にする。（上記イラスト参照）エキセントリックボディの突起に仮の番号を付ける。

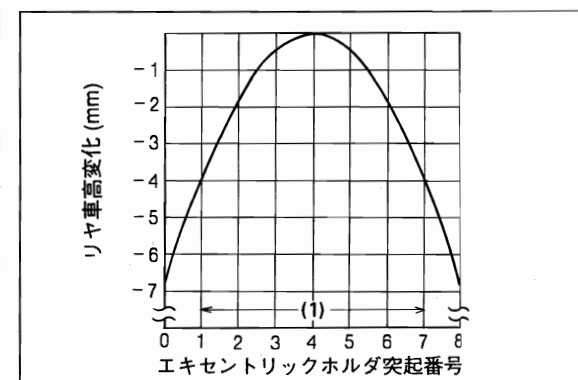


(1) 車高 (2) シートレール (3) アクスル中心軸

- シートレール後端部下面とアクスル中心軸の距離を測定して、車高調整の参考とする。
- 各ライダーの体重に合せた、プリロードの調整方法として、乗車1Gを測定する事を推奨する。測定方法は、上記2に合せた高さが、乗車する事で変化する。この変化量が15～20mmが目安で15mm以下の場合はプリロードを抜く方向、20mm以上の場合はプリロードを掛ける方向で調整する。

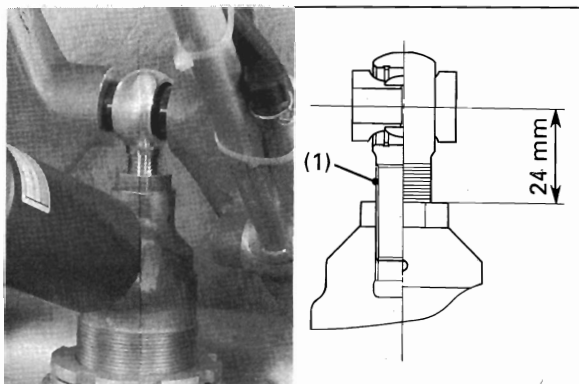


(1) エキセントリックボディ (2) 突起 (3) 割り締め部



(1) 使用可能範囲

- ドライブチェーンの遊びを調整する。(⇒3-10)
- エキセントリックボディ割り締め部に合っている突起部の番号をメモする。
- 上表から車高の変化量を読み取る。



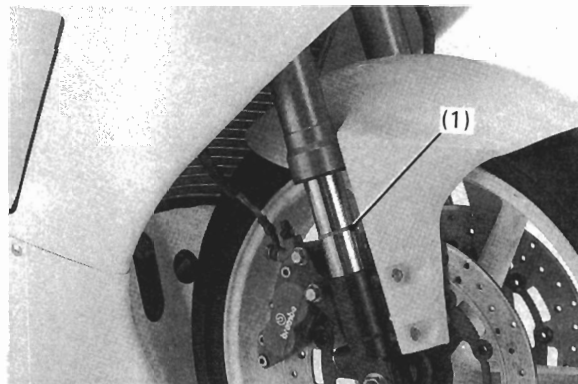
(1) アジャスタ

7. 車高の変化量(車高低下量)をリヤクッションアップジョイントによって調整する。車高はアジャスタ1回転に対して3.0mm 変化する。

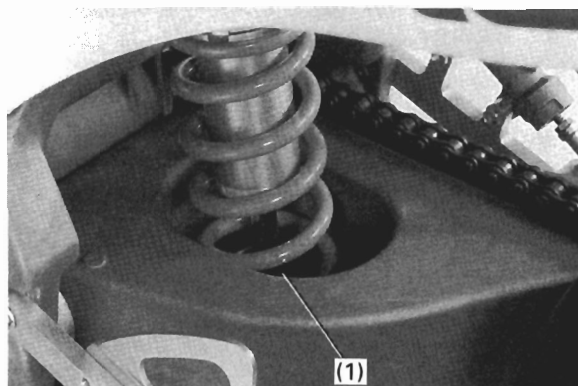
例：合っている突起番号：6
車高変化：約-1.5mm
アジャスタ補正： $1.5/3.0=1/2$ 回転

アジャスタの調整は1/2回転毎のみ調整できる。

車高を再度点検する。



(1) タイラップ

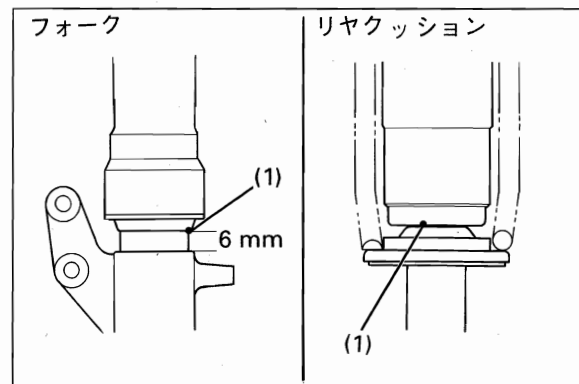


(1) O-リング

正しいサスペンションストロークの求め方

サスペンションセッティングの第一歩は、正しいサスペンションストロークを知ることから始まる。
フロントサスペンションのストローク量を知るためには、フォークパイプにタイラップを取り付ける。

リヤサスペンションのストローク量を知るためには、ダンパロッドに取り付けられているO-リングを使用する。

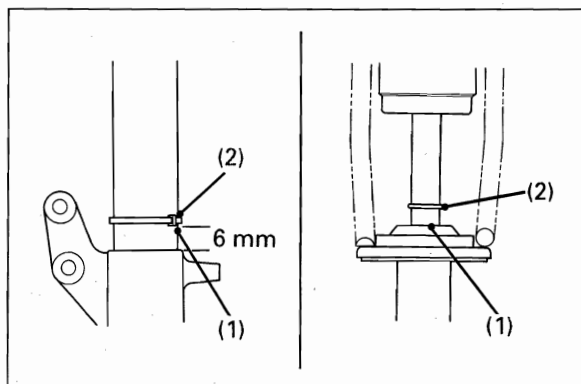


(1) 底突き位置

スタンダードセッティングでテスト走行し、ストローク位置を点検する。

正しいストロークを点検は、サスペンションの底突き位置からテスト走行によって得られたフルストローク位置までの残りストローク量を点検することによって行う。
サスペンションの底突き位置は上記イラストを参照する。

フロント：ブラケット上端面より6mm
リヤ：ダンパケースがバンブラバーに当たった位置

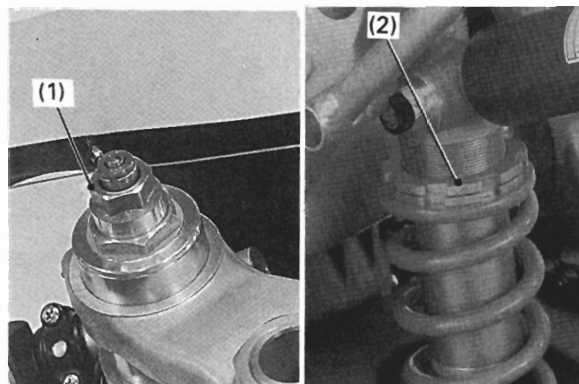


- (1) 底突き位置
(2) フルストローク位置

テスト走行によって得られたストローク位置を把握し各サーキットにてセッティングを行う。

🏍️ アドバイス

サスペンションストロークは、ラップタイムの上昇、タイヤのグリップ、天候その他の要因によって変化する。出来る限りレース走行に近い条件で走行し、サスペンションストローク位置を求めること。

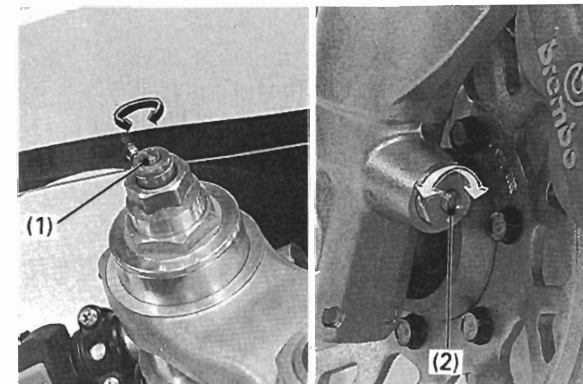


- (1) フォークプリロードアジャスタ
(2) リヤクッションプリロードアジャスタ

ストローク量の調整はプリロードアジャスタによって行う。残りストロークが少ない場合は、イニシャルプリロードを大きくする。残りストロークが多い場合は、イニシャルプリロードを小さくする。

プリロードの調整。(⇒16-18、20)

フォークプリロードアジャスタの調整は、1溝単位、リヤクッションスプリングアジャスタの調整は、1回転毎に行う。



- (1) リバウンドアジャスタ
(2) コンプレッションアジャスタ

フロントサスペンションの調整

リバウンド(伸び側減衰力)アジャスタ

アジャスタはフォークボルト中央部に取り付けられ、マイナスドライバで調整する。時計方向に締め込むと減衰力が上がり、反時計方向に回すと減衰力が下がる。アジャスト段数は最強から最弱まで12～18段ある。

アジャスタは必ずクリック位置で調整する。

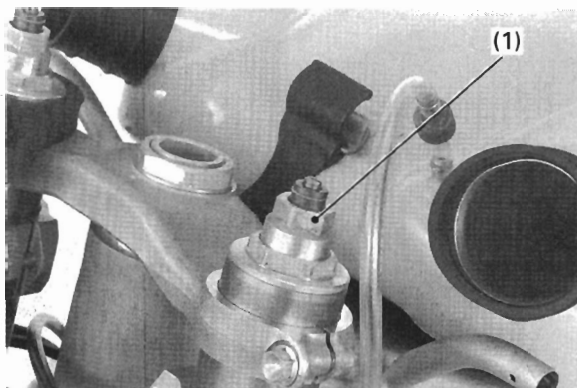
標準セット位置：最強位置を1として8クリック戻し

コンプレッション(押し側減衰力)アジャスタ

アジャスタはアクスルホルダ下端部に取り付けられ、マイナスドライバで調整する。時計方向に締め込むと減衰力が上がり、反時計方向に回すと減衰力が下がる。アジャスト段数は最強から最弱まで12～18段ある。

アジャスタは必ずクリック位置で調整する。

標準セット位置：最強位置を1として8クリック戻し



(1) プリロードアジャスタ

スプリングプリロードアジャスタ

フォークボルト中段に取り付けられ、六角部を回すことでスプリングのプリロードを調整出来る。
時計方向に回すとイニシャルプリロードが上がり、反時計方向に回すとイニシャルプリロードが下がる。
イニシャルプリロードはアジャスタ1回転に対して約1mm変化する。

調整範囲：10-25mm

標準セット位置：フォークボルト上端部より18mm

🔧 アドバイス

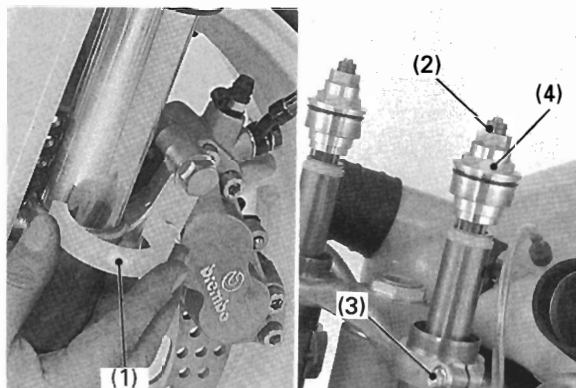
イニシャルプリロードを変化させると、車高も変化するため、必要に応じてフォーク取り付け高さを調整すること。

フォーク取り付け高さ

スプリングプリロードの変化に対する車高調整は、フォークの取り付け高さを変化させることによって行う。

調整範囲：0-25mm

標準位置：14mm



(1) フォークセットカラー (2) ストップパリング
(3) 割り締めボルト (4) フォークボルト

フォークスプリングの交換

🔧 アドバイス

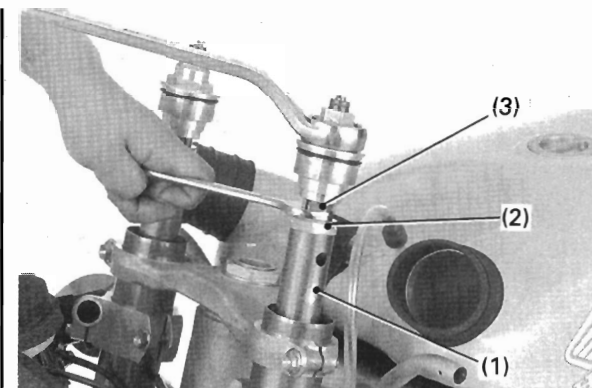
- ダストシールの損傷を防止するため、キャリパブラケット上部にフォークセットカラーを取り付けること。
- オイル吹き出し防止のため、リバウンドアジャスタを最強位置(最も締め込んだ位置)にしておくこと。

マシンをメンテナンススタンドで支える。

ストップパリングを取り外す。

トップブリッジ割り締めボルトをゆるめる。

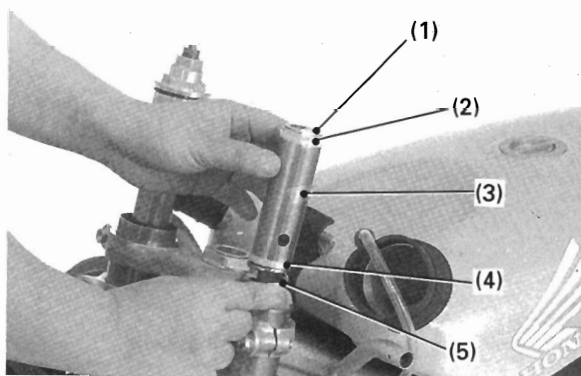
フォークボルトをゆるめ、ダンパロッドを突出させる。



(1) スプリングカラー (2) シートストッパ
(3) ロックナット

スプリングカラー、スプリングジョイントを押し下げ、ロックナット下部に掛ける。
リバウンドアジャスタの切り欠きに17mmスパナを掛けて保持し、フォークボルトをゆるめて取り外す。

ロックナットは絶対にゆるめない。



(1) スプリングシート (2) シートストッパ
(3) スプリングカラー (4) ジョイントプレート
(5) フォークスプリング

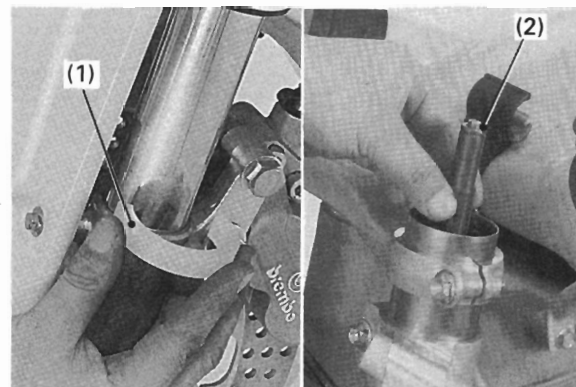
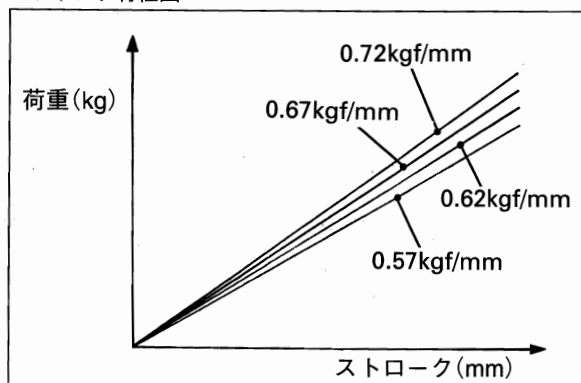
以下の部品を取り外す。

- スプリングシート
- シートストッパ
- スプリングカラー
- ジョイントプレート
- フォークスプリング

取り付けは、取り外しの逆手順で行う。

スプリングは絞り側を上に向けて取り付ける。

スプリング特性図



(1) フォークセットカラー (2) ダンパロッド

オイルレベルの調整

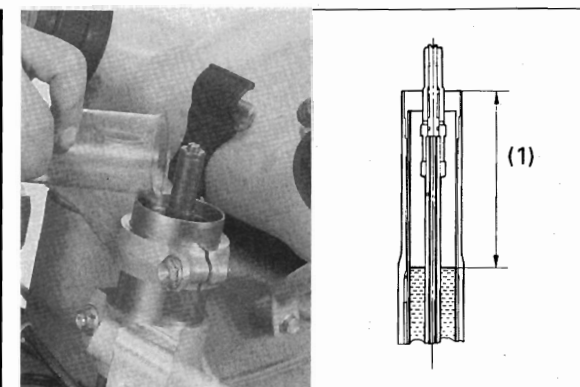
オイルレベルの調整はフォークセットカラーを取り付けて行う。

フォークスプリング交換手順を参照し、フォークスプリングを取り外す。
フォークを全屈状態にし、ダンパロッドをいっぱいに押し込む。

スプリング識別表

スプリングレート	識別 (開き側座巻数)	プリロード調整 (参考値)
0.57kgf/mm	3巻	13mm
0.62kgf/mm	1巻	15.5mm
0.67kgf/mm	2巻	18mm
0.72kgf/mm	4巻	20mm

マシンがIG状態でスプリングを交換した場合、上記のプリロードセッティングで同様の車高が得られる。



(1) オイルレベル

アウタチューブ上端部と油面の高さを測定する。

オイルレベル標準値：136mm(391cm³)・・・フォークセットカラー(t11mm)使用時

指定クッションオイル：

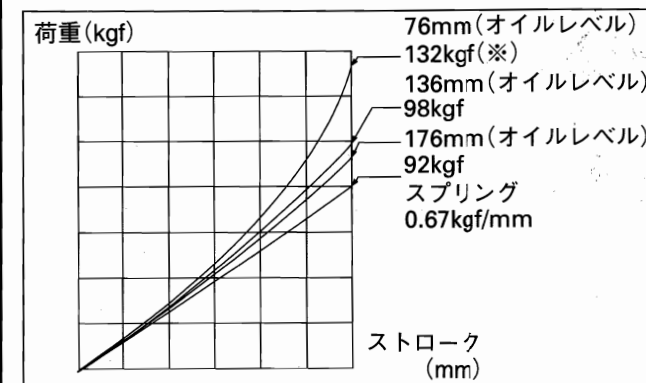
ホンダウルトラクッションオイルスペシャル(SAE 5W)
ショーワSS05作動油または相当品

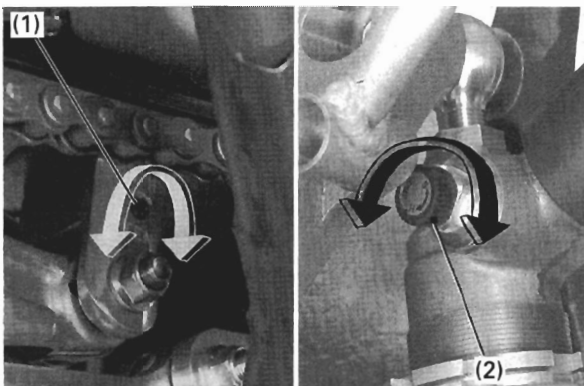
オイルレベル調整後、スプリングを取り付け、フォークを組み立てる。

フォークオイルの交換は12章を参照する。

オイルレベル特性図(参考値)

※132kgfはスプリング荷重プラスオイルレベル76mm時のエアスプリング荷重の和である。





(1) リバウンドアジャスタ
(2) コンプレッションアジャスタ

リヤサスペンションの調整

- リヤクッションはリザーバがクッション取り付け軸に対して90°になるように調整すること。
- 取り付け角度を変更する場合は、クッション各部が全ストローク領域でフレームその他に干渉しないことを確認すること。

リバウンド(伸び側減衰力)アジャスタ

アジャスタはクッションロアジョイント右側に取り付けられ、マイナスドライバで調整する。
H方向(時計方向)に締め込むと減衰力が上がり、S方向(反時計方向)に回すと減衰力が下がる。
アジャスト段数は最強位置から戻し方向に90°毎に最弱位置まで約14～18段ある。

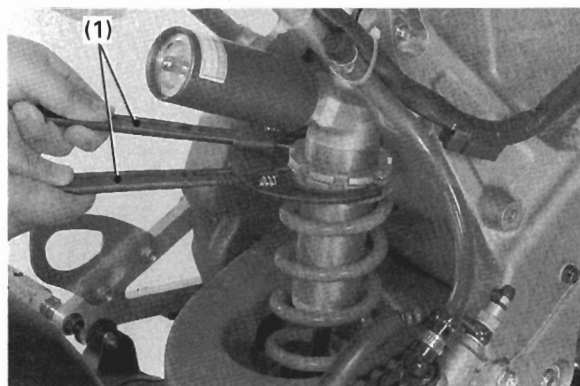
標準セット位置：最強位置を1として12段戻し

コンプレッション(押し側減衰力)アジャスタ

アジャスタはリザーブタンク上部に取り付けられ、マイナスドライバで調整する。
H方向(時計方向)に締め込むと減衰力が上がり、S方向(反時計方向)に回すと減衰力が下がる。
アジャスト段数は1回転に対し10段あり、最強から最弱まで24～26段ある。

アジャスタは必ずクリック位置で調整する。

標準セット位置：最強位置を1として12段戻し

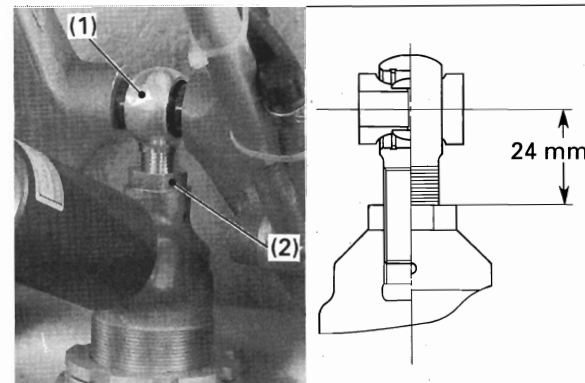


(1) ピンスパナ

スプリングプリロードアジャスタ

スプリングロックナットをゆるめ、アジャスタを回してスプリングプリロードを調整する。
アジャスタ1回転に対してプリロードは1.5mm変化し、車高は3mm変化する。

アップジョイントに無理な力がかからないように注意する。



(1) アップジョイント (2) ロックナット

車高調整

⚙️ アドバイス

- RS250Rはアクスルホルダにエキセントリックボディ(アクスルがホルダの中心軸に対して偏芯している)を使用しているため、ドライブチェーンの遊び調整などでエキセントリックボディを回すと車高が変化する。また、スプリングプリロードの変化によっても車高が変化する。
- 車高の調整は1G状態で測定すること。

車高の調整はスタンダードセッティングから調整する。
(⇒16-14)

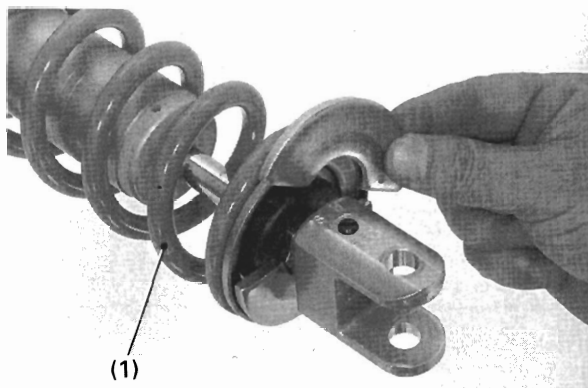
車高はリヤクッションアップジョイントによって調整する。
アジャスタ1回転に対して15mm変化し、車高は3mm変化する。

標準位置：24mm
調整範囲：±5mm

⚙️ アドバイス

アップジョイントが抜ける恐れがあるため、+方向に27mm以上調整しないこと。
調整後、ロックナットを締め付ける。

トルク：64N・m (6.5kgf・m)



(1) スプリング

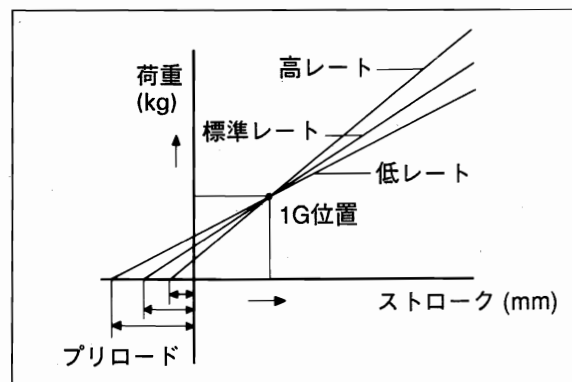
スプリング交換

リヤクッションを取り外し、スプリングを取り外す。
(⇒13-9)

スプリング識別とプリロード調整

スプリングレート	識別色	プリロード(参考値)
7.3kgf/mm	白	12.8mm
7.8kgf/mm(STD)	黄	11.5mm
8.3kgf/mm	緑	10.3mm

上記プリロードで、マシン1G状態は同一車高となる。
(プリロード=スプリング自由長-スプリングセット長)



[1Gで合わせる場合]

リヤクッションスプリングを取り付ける。(⇒13-10)
車高を点検、調整する。(⇒16-15)

サスペンションセッティング故障診断

現象	原因	対策
突き上げ感 (ゴツゴツ感)	作動性が悪い	- クッションAssy.の作動点検を行う。フォークパイプ、チューブ、ダンパロッドの曲がりを点検し、異常があれば交換する。 - フロントアクスル締め付け時のセンタずれ。フロントアクスルの再組み付けを行う。
	イニシャルプリロードの掛け過ぎ	- イニシャルプリロードを下げる - ソフトスプリングに交換する - オイル量を減らす(フロントサスペンション)
	底突き(フルストロークしている)	- イニシャルプリロードを上げる - ハードスプリングに交換する - オイル量を増やす(フロントサスペンション)
	減衰力が高すぎる	減衰力を下げる
	タイヤの剛性が高すぎる	タイヤ選択を見直し、空気圧を下げる
チャタリング (細かな飛び跳ね)	車体、サスペンション、タイヤのマッチングが悪い	- イニシャルプリロードを上下させ、共振点をずらす。(この時ストロークを確認すること) - 減衰力を上下させ、共振点をずらす
	その他 1. ヘッドパイプ回り、その他取り付け部のガタ 2. タイヤ、リムのバランス不良および変形 3. タイヤの選択ミス、空気圧調整不良	- ボルトのゆるみ、ベアリングのガタ、組み付け状態を点検する - バランスの見直し、リムの変形を点検する - 空気圧を調整し、タイヤの選定を見直す
ハンドルの振られ	アクセルON時に出る場合： フォークリバウンドストローク(1G状態からの伸び側ストローク)不足	- イニシャルプリロードを下げる - フロント荷重を増やす(リヤ車高を上げる、またはフォーク突き出しを増やしフロント車高を下げる)
	アクセルOFFで出る場合： 1. フォークスプリングが硬すぎ、十分ストロークしない 2. フォークスプリングが柔らかすぎ、ストロークし過ぎる	- イニシャルプリロードを下げる - ソフトスプリングに交換する - イニシャルプリロードを上げる - ハードスプリングに交換する
コーナーでインに向きにくい	キャスト角が大きすぎる(フォークの寝過ぎ)	- 車高アジャスタでリヤ車高を上げる - リヤスプリングのイニシャルプリロードを上げる - フロントのイニシャルプリロードを下げる - フォーク突き出し量を増やし、フロント車高を下げる - リヤのリバウンド減衰力を下げる
フワフワ感	減衰力不足	減衰力を上げる
ホッピング(リヤ)	減衰力値が合っていないためのバネ下共振	減衰力(リバウンド側)を上下させ、共振点をずらす

'97・'98 - RS250R パーツリスト

目 次

パーツリストのご使用について 2- 2

エンジングループ

E- 1	フロントシリンダー・シリンダーヘッド	2- 3
E- 2	リヤーシリンダー・シリンダーヘッド	2- 4
E- 3	L.クランクケースカバー・クラッチ	2- 5
E- 4	エキゾーストバルブプーリー・ リヤーアジャスターロッド	2- 6
E- 5	A.C.ジェネレーター	2- 7
E- 6	ウォーターポンプ	2- 8
E- 7	クランクケース	2- 9
E- 8	クランクシャフト・ピストン	2-11
E- 9	トランスミッション	2-12
E-10	ギヤーシフトフォーク・ギヤーシフトドラム	2-14
E-11	キャブレター	2-15

フレームグループ

F- 1	サーボモーター・メーター・メーターパネル	2-17
F- 2	ケーブル・スイッチ・ステアリングハンドル	2-18
F- 3	フロントブレーキキャリパー・ フロントブレーキマスターシリンダー	2-19

F- 4	ステアリングステム・ステアリングダンパー・ フロントフェンダー	2-21
F- 5	フロントフォーク	2-22
F- 6	フロントホイール	2-23
F- 7	リヤーブレーキキャリパー・ リヤーブレーキマスターシリンダー	2-24
F- 8	リヤーホイール	2-25
F- 9	フューエルタンク	2-27
F-10	キャブレターボックス	2-28
F-11	エキスパンションチャンバー	2-29
F-12	チェンジペダル・ステップアーム	2-30
F-13	リヤースウイングアーム	2-31
F-14	リヤークッション	2-32
F-15	イグニッションコイル・ワイヤーハーネス	2-33
F-16	エンジンコントロールユニット・ フレームボディ・スタンド・リヤーフェンダー	2-34
F-17	ラジエター	2-35
F-18	カウル	2-36

部品番号索引 2-37

パーツリストのご使用について

● 部品の注文、修理などの資料としてお使いください。

- 販売対象部品を収録してあります。
- 部品注文は部品番号でご連絡ください。
(部品は変更される場合がありますのでタイプ・色・メーカー・号機を必要に応じて一緒にご連絡ください。)
- 使用個数に()がつけられている部品はオプション部品です。
- 使用個数が“N”と示されている部品は必要に応じて選択して使用する部品です。

● 部品に変更があったとき

- 備考に号機が記載されます。号機が記載されていない部品は初号機から使用しています。

● 部品番号の構成

〈例〉一般部品

○○○○○ - ○○○ - ○○○ | ○○○

主部品番号 機種 変更 パーツ色記号
メーカー区分

〈例〉ボルト・ナット・その他の標準部品

$\frac{\text{○○○○○}}{\text{主部品番号}} - \frac{\text{○○○○○}}{\text{寸 法}} - \text{○○}$

表面処理
 改正JIS

● 略語

- パーツリストには下記の略語が使用されています。

A. C.	オルタネーティング カーレント (交流)	L.	レフト (左)
ASSY.	アッセンブリー	L (100L)	リンク (駒数100)
COMP.	コンプリート	mm	ミリメートル
E.C.U.	エンジンコントロール ユニット	R.	ライト (右)
G	グラム	STD.	スタンダード
		T (22T)	チョウ (歯数22)
		T.W.	サーモウォーター (水温)

● 打刻号機

フレームNo. MR01-9710001～('97) MR01-9810001～('98)
エンジンNo. MR01E-9710001～('97) MR01E-9810001～('98)

部 品 注 文 方 法

パーツリスト中、見出番号の左側に“●”印のついている部品はHRC専用部品です。

HRCサービスショップにご注文するか又は、お買い求めのHRC販売店にご相談ください。

“●”印のついていない部品は本田技研工業(株)の量産部品を流用しています。

最寄りのホンダ二輪販売店でお求めください。

1997年11月1日時点のメーカー希望小売価格を記載してあります。

尚、この価格には消費税は含まれておりません。(メーカー希望小売価格は予告なしに変更することがあります。)

ブロック No.

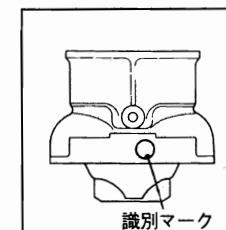
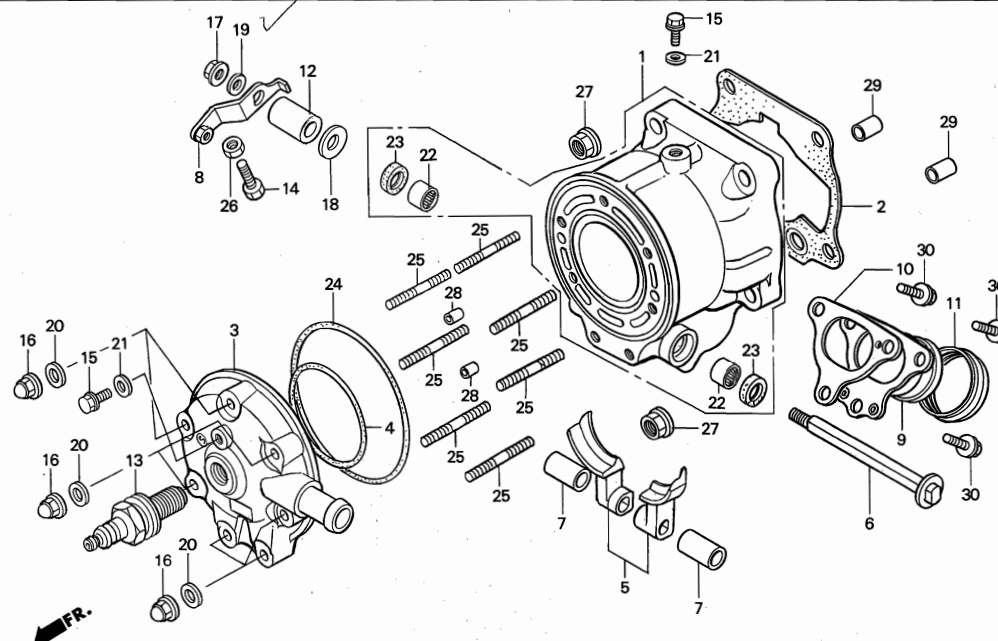
E-1

フロントシリンダー・
シリンダーヘッド

'97 RS250R
'98 RS250R

ピストン、シリンダ嵌合表

	シリンダ識別マーク	
ピストン識別マーク	A	B
1	○	×
2	×	○



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	12101-NX5-770	シリンダー-COMP. A(マークA)	76,000	1 1	嵌合	16	90201-415-000	ナット, キャップ6mm	130	7 7	
• 2	12102-NX5-770	シリンダー-COMP. B(マークB)	76,000	1 1	嵌合	17	90301-473-003	ナット, U, 6mm	210	1 1	
• 3	12194-NX5-701	ガスケット, シリンダー(0.4t)	200	(1) (1)		• 18	90401-NX5-770	ワッシャー-8mm	125	1 1	
• 4	12195-NX5-701	ガスケット, シリンダー(0.5t)	200	1 1		19	90442-035-000	ワッシャー, シーリング6mm	110	1 1	
• 5	12196-NX5-701	ガスケット, シリンダー(0.6t)	200	(1) (1)		20	90488-425-000	ワッシャー, シーリング6mm	125	7 7	
• 6	12211-NX5-770	ヘッド, シリンダー	11,000	1 1		21	90543-273-000	パッキン, フロントフォークドレンコック	90	2 2	
• 7	12213-ND5-000	Oリング61X1.9	250	1 1		22	91024-GJ5-003	ベアリング, ニードル12X16X10	320	2 2	
• 8	14210-NX5-700	セット, バルブ	7,000	1 1		23	91205-PH8-005	オイルシール12X18X4	350	2 2	
• 9	14221-NX5-000	シャフト, エキゾーストバルブ	4,900	1 1		24	91302-HA5-003	Oリング85. 3X2	580	1 1	
• 10	14223-NF5-750	カラー-8mm	260	2 2		• 25	92900-06028-OE	ボルト, スタッド(2), 6X28	50	7 7	
• 11	14420-NX5-750	アームCOMP., フロントバルブ	2,900	1 1		26	94001-05080-0S	ナット5mm	25	1 1	
• 12	18220-NX5-700	ジョイント, エキゾーストパイプ	4,400	1 1		27	94050-08000	ナット, フランジ8mm	35	4 4	
• 13	18231-NX5-000	ガスケット, エキゾーストジョイント	450	1 1		28	94301-06100	ピン, ノック6X10	60	2 2	
• 14	18359-KS7-000	シール, エキゾーストパイプ	390	1 1		29	94301-10120	ピン, ノック10X12	70	2 2	
• 15	24329-KT8-000	カラー, ガイドプレートディスタンス	180	1 1		30	96001-06014-00	ボルト, フランジ6X14	40	3 3	
• 16	31930-NX5-751	スパークプラグR6120-10	4,000	(1) (1)							
• 17	31940-NX5-940	スパークプラグR6120-10.5	4,000	1 1							
• 18	31950-NX5-751	スパークプラグR6120-11	4,000	(1) (1)							
• 19	90035-NX5-700	ボルト, ストップ	210	1 1							
• 20	90037-NX5-000	ボルト, ウォーターチェック6X10	260	2 2							

ブロック No.

E-2

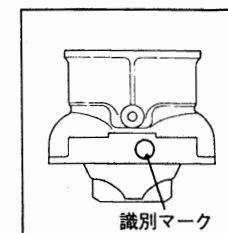
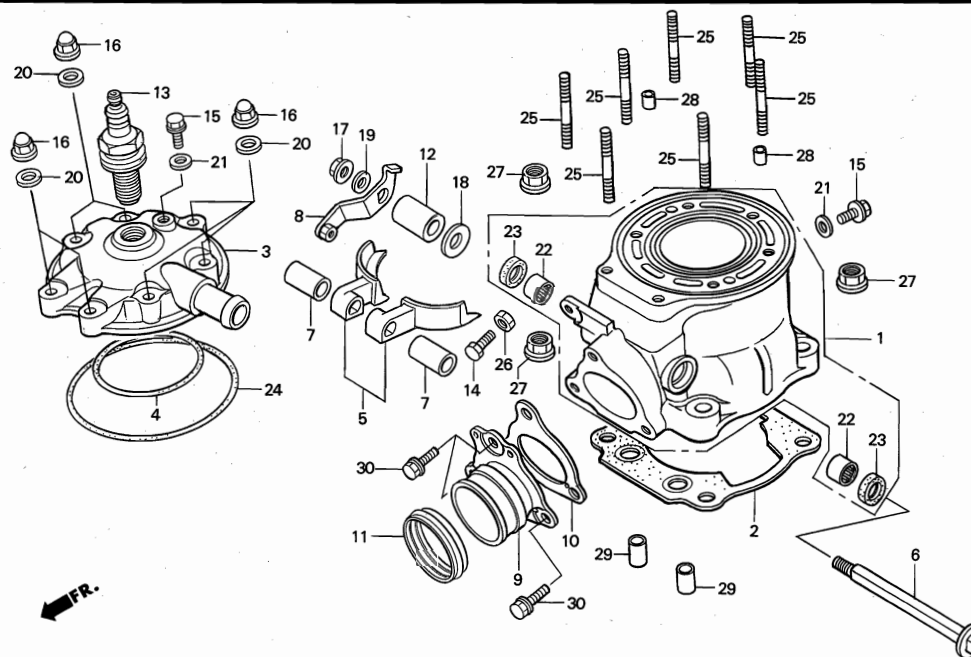
リヤーシリンダー・シリンダー
ヘッド

'97 RS250R

'98 RS250R

ピストン、シリンダ嵌合表

ピストン識別マーク	シリンダ識別マーク	
	A	B
1	○	×
2	×	○



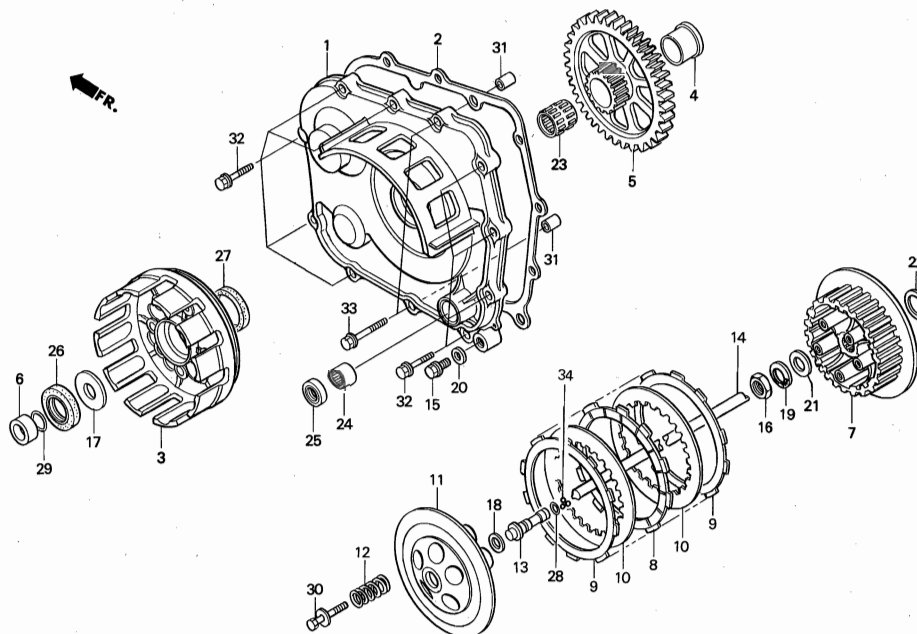
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	12101-NX5-770	シリンダーCOMP. A(マークA)	76,000	1 1	嵌合	16	90201-415-000	ナット, キャップ6mm	130	7 7	
• 2	12102-NX5-770	シリンダーCOMP. B(マークB)	76,000	1 1	嵌合	17	90301-473-003	ナット, U, 6mm	210	1 1	
• 3	12194-NX5-701	ガスケット, シリンダー(0.4t)	200	(1) (1)		• 18	90401-NX5-770	ワッシャー8mm	125	1 1	
• 4	12195-NX5-701	ガスケット, シリンダー(0.5t)	200	1 1		19	90442-035-000	ワッシャー, シーリング6mm	110	1 1	
• 5	12196-NX5-701	ガスケット, シリンダー(0.6t)	200	(1) (1)		20	90488-425-000	ワッシャー, シーリング6mm	125	7 7	
• 6	12211-NX5-770	ヘッド, シリンダー	11,000	1 1		21	90543-273-000	パッキン, フロントフォークドレンコック	90	2 2	
• 7	12213-ND5-000	Oリング61X1.9	250	1 1		22	91024-GJ5-003	ベアリング, ニードル12X16X10	320	2 2	
• 8	14210-NX5-700	セット, バルブ	7,000	1 1		23	91205-PH8-005	オイルシール12X18X4	350	2 2	
• 9	14221-NX5-000	シャフト, エキゾーストバルブ	4,900	1 1		24	91302-HA5-003	Oリング85.3X2	580	1 1	
• 10	14223-NF5-750	カラー8mm	260	2 2		• 25	92900-06028-0E	ボルト, スタッド(2), 6X28	50	7 7	
• 11	14410-NX5-750	アームCOMP., リヤーバルブ	2,900	1 1		26	94001-05080-0S	ナット5mm	25	1 1	
• 12	18220-NX5-770	ジョイント, エキゾーストパイプ	4,400	1 1		27	94050-08000	ナット, フランジ8mm	35	4 4	
• 13	18231-NX5-000	ガスケット, エキゾーストジョイント	450	1 1		28	94301-06100	ピン, ノック6X10	60	2 2	
• 14	18359-KS7-000	シール, エキゾーストパイプ	390	1 1		29	94301-10120	ピン, ノック10X12	70	2 2	
• 15	24329-KT8-000	カラー, ガイドプレートディスタンス	180	1 1		30	96001-06014-00	ボルト, フランジ6X14	40	3 3	
• 16	31930-NX5-751	スパークプラグR6120-10	4,000	(1) (1)							
• 17	31940-NX5-940	スパークプラグR6120-10.5	4,000	1 1							
• 18	31950-NX5-751	スパークプラグR6120-11	4,000	(1) (1)							
• 19	90035-NX5-700	ボルト, ストップ	210	1 1							
• 20	90037-NX5-000	ボルト, ウォーターチェック6X10	260	2 2							

ブロック No.

E-3

L.クランクケースカバー・クラッチ

'97 RS250R
'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	11340-NX5-750	カバー, L. クランクケース	21,000	1 1		•	90412-NF5-760	ワッシャー, シム1.4	160	N N	
• 2	11395-NX5-000	ガスケット, L. カバー	500	1 1		•	90413-NF5-760	ワッシャー, シム1.8	160	N N	
• 3	22100-NX5-000	アウター-COMP., クラッチ	21,100	1 1		•	90414-NF5-760	ワッシャー, シム2.2	160	N N	
• 4	22106-NX5-700	カラー, クラッチアウター	660	1 1		19	90432-428-000	ワッシャー, ロック	270	1 1	
• 5	22111-NX5-000	ギヤ-56T, プライマリードリブン	12,300	(1) (1)		20	90443-MB0-000	ワッシャー, シーリング10mm	100	1 1	
•	22112-NX5-000	ギヤ-57T, プライマリードリブン	12,300	(1) (1)							
•	22113-NX5-000	ギヤ-58T, プライマリードリブン	12,300	1 1		21	90456-KA4-000	ワッシャー, スラスト18X32	150	1 1	
• 6	22117-NX5-000	カラー-22X30X10.2	600	1 1		22	90456-425-000	ワッシャーA, スラスト22mm	230	1 1	
• 7	22120-NX5-710	センター, クラッチ	4,600	1 1		23	91021-ML3-003	ベアリング, ニードル28X32X27.2	720	1 1	
• 8	22201-NX5-003	ディスク, クラッチフリクション	1,350	4 4		24	91101-121-691	ベアリング(7E-HK1412), ニードル	770	1 1	
• 9	22202-NX5-000	ディスク, クラッチフリクション	1,350	2 2		25	91203-KK3-830	オイルシール14X22X5	120	1 1	
10	22321-MM9-000	プレート, クラッチ	370	5 5		26	91264-415-003	オイルシール30X47X7	430	1 1	
• 11	22351-NX5-000	プレート, クラッチプレッシャー	2100	1 1		27	91271-MB0-013	オイルシール47X56X7	410	1 1	
12	22401-KA5-740	スプリング, クラッチ	225	5 5		28	91306-HB3-003	Oリング8X1.7	100	1 1	
• 13	22841-ND5-750	ピース, リフタージョイント	2,180	1 1		29	91359-415-300	Oリング22X1.7	150	1 1	
• 14	22850-NX5-700	ロッド, クラッチリフター	2,240	1 1		30	93404-06020-08	ボルトワッシャー6X20	35	5 5	
• 15	90081-NF5-000	ボルト, ドレン10mm	130	1 1		31	94301-08100	ピン, ノック8X10	60	2 2	
16	90235-MN1-670	ナット18mm	205	1 1		32	96001-06025-00	ボルト, フランジ6X25	50	9 9	
• 17	90402-ND5-750	ワッシャー, スラスト22X45.5X2	500	1 1		33	96001-06032-00	ボルト, フランジ6X32	50	2 2	
• 18	90411-NF5-760	ワッシャー, シム1.0	160	N N		34	96211-06000	ボール, スチール#6	10	3 3	

OK 95-96
DIAG

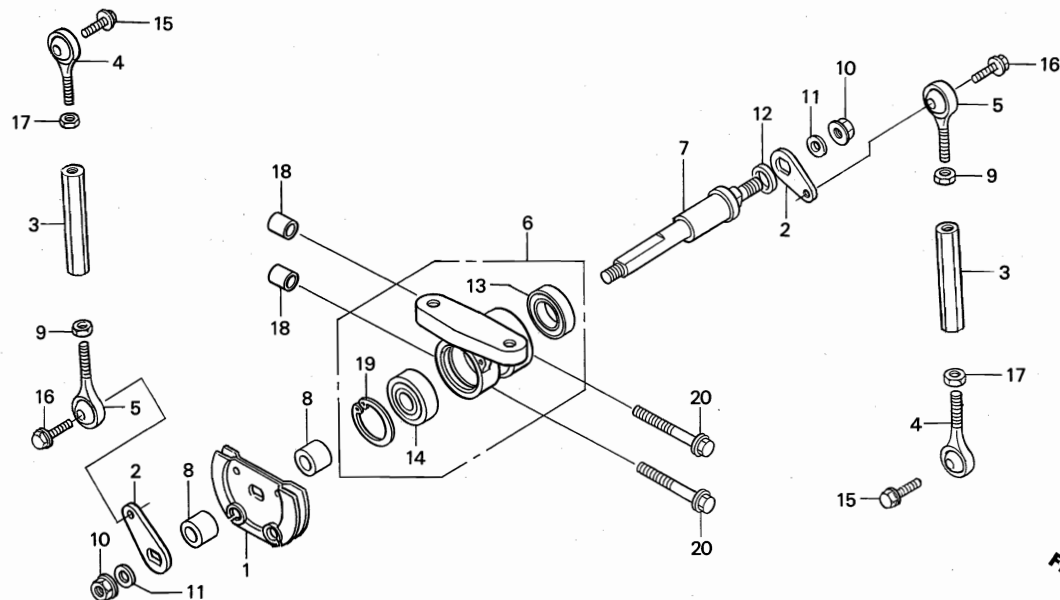
ブロック No.

E-4

エキゾーストバルブプリー・
リヤーアジャスターロッド

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	14243-NF5-750	プリーCOMP.	3,120	1 1							
• 2	14245-NX5-000	アーム, プリー	1,660	2 2							
• 3	14248-NF5-750	アジャスターロッド, リヤー	2,500	2 2							
• 4	14337-NX5-003	ロッドエンド5mm	1,250	2 2							
• 5	14338-NX5-003	L. ロッドエンド5mm	1,250	2 2							
• 6	18150-NX5-000	ホルダーCOMP., プリー	12,000	1 1							
• 7	18152-NX5-700	シャフト, ドリブンプリー	4,300	1 1							
• 8	18153-NX5-000	カラー8×10	250	2 2							
• 9	90201-NF5-000	L. ナット5mm	110	2 2							
10	90301-473-003	ナット, U, 6mm	210	2 2							
11	90442-035-000	ワッシャー, シーリング6mm	110	2 2							
12	90443-MF5-000	ワッシャー, スラスト8.5	100	1 1							
13	91001-KG8-901	ベアリング, ラジアルボール6901UU	500	1 1							
• 14	91034-NX5-003	ベアリング, ボール8×22×7	900	1 1							
15	92301-05014-0A	ボルト, リセスト5×14	30	2 2							
• 16	92301-05016-0A	ボルト, リセスト5×16	30	2 2							
17	94001-05000-0S	ナット, 6カク5mm	25	2 2							
18	94301-08100	ピン, ノック8×10	60	2 2							
19	94520-22000	サークリップ, インターナル22mm	40	1 1							
20	96001-06040-00	ボルト, フランジ6×40	50	2 2							

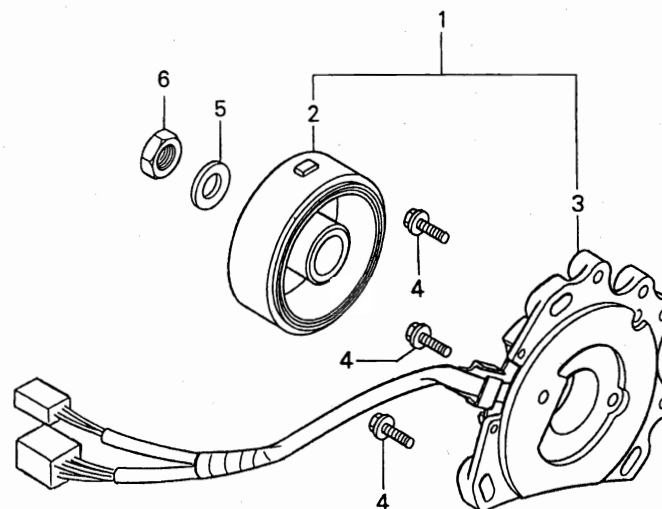
ブロック No.

E-5

A.C.ジェネレーター

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	31100-NX5-771	A.C.ジェネレーター-ASSY.	44,000	1 1							
• 2	31110-NX5-771	フライホイールCOMP.	23,000	1 1							
• 3	31120-NX5-771	ステーターCOMP.	22,000	1 1							
4	90004-GHB-670	ボルト, フランジNSHF6X25	90	3 3							
5	90441-KR3-000	ワッシャー, プレイン12mm	135	1 1							
6	94001-12200-0S	ナット, 6カク12mm	40	1 1							

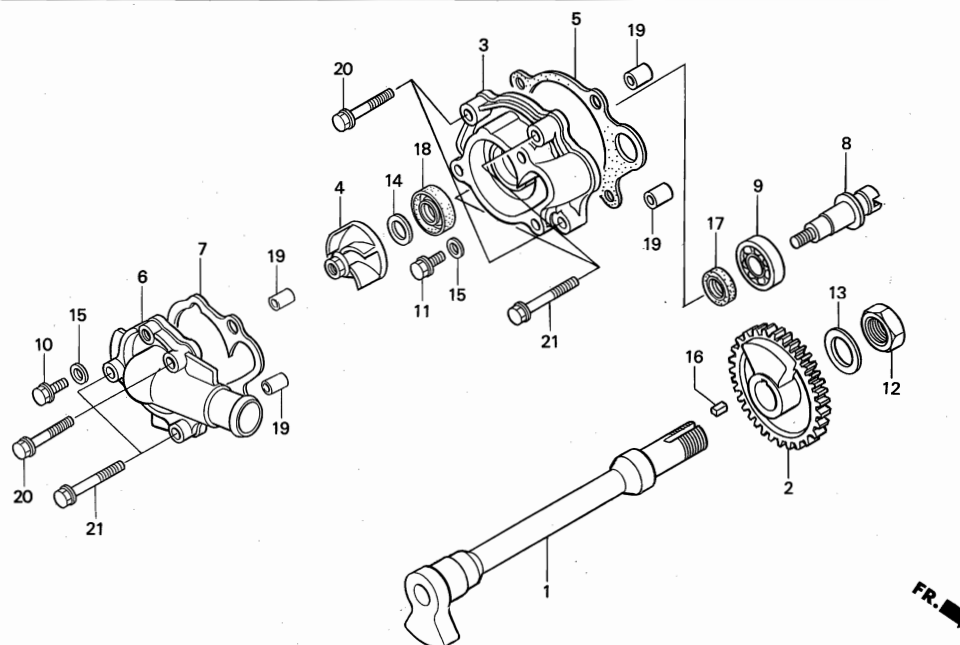
ブロック No.

E-6

ウォーターポンプ

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	13420-NX5-770	シャフトCOMP., バランサー	17,000	1 1		21	96001-06032-00	ボルト, フランジ6X32	50	4 4	
• 2	13426-NX5-700	ギヤー, バランサードリブ	8,700	1 1							
• 3	19210-NX5-700	ボディ, ウォーターポンプ	10,300	1 1							
• 4	19215-KA5-690	インペラー, ウォーターポンプ	1,400	1 1							
• 5	19219-NX5-003	ガスケット, ウォーターポンプボディ	170	1 1							
• 6	19220-NX5-000	カバー, ウォーターポンプ	1,0800	1 1							
• 7	19229-NX5-003	ガスケット, ウォーターポンプカバー	170	1 1							
• 8	19233-NX5-700	シャフト, ウォーターポンプ	1,500	1 1							
• 9	50814-GZ5-003	ベアリング, ラジアルボール6001	480	1 1							
• 10	90037-NX5-000	ボルト, ウォーターチェック6X10	260	1 1							
• 11	90134-NX5-000	ボルト, ドレン6X10	160	1 1							
• 12	90301-HA7-670	ナット, ロック20mm	310	1 1							
• 13	90432-121-000	ワッシャー, ロック	145	1 1							
• 14	90447-KE1-000	ワッシャー, シーリング7mm	90	1 1							
• 15	90543-273-000	パッキン, フロントフォークドレンコック	90	2 2							
• 16	90701-NX5-000	キー4X4X7	150	1 1							
• 17	91201-965-000	オイルシール12X22X5	185	1 1							
• 18	91211-KA3-761	シール, ウォーターポンプ	240	1 1							
• 19	94301-08100	ピン, ノック8X10	60	4 4							
• 20	96001-06028-00	ボルト, フランジ6X28	50	3 3							

2 pages
7/96 7/98

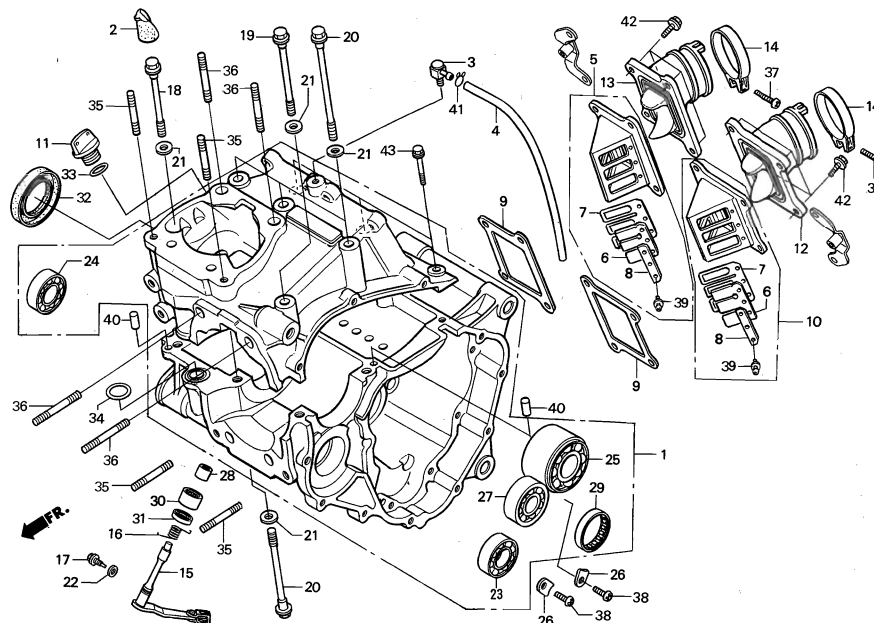
ブロック No.

E-7

クランクケース

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	11000-NX5-309	クランクケースセット	150,000	1 1		• 19	90082-NX5-000	ボルト, フランジ9X87	800	1 1	
• 2	11102-NX5-600	プラグ, クランクケースボルト	900	(1) (1)		• 20	90083-NX5-000	ボルト, フランジ9X114	900	4 4	
3	11106-GM2-300	ジョイント, プリーザー	225	1 1		21	90445-MM4-000	ワッシャー9mm	115	6 6	
4	11206-KR8-000	チューブ, プリーザー	230	1 1		22	90543-273-000	パッキン, フロントフォークドレンコック	90	1 1	
• 5	14100-NX5-701	バルブASSY., リヤーリード	6,700	1 1		• 23	91001-NX5-701	ベアリング, スペシャルボール20X47X14	600	1 1	
• 6	14111-NX5-600	バルブオンリー-A, リード	450	(4) (4)		• 24	91005-NX5-771	ベアリング, ラジアルボール6005	720	1 1	
•	14111-NX5-701	バルブオンリー-A, リード	400	4 4		• 25	91010-NX5-003	ベアリング, ボール5205-M	900	1 1	
• 7	14112-NX5-601	バルブオンリー-B, リード	450	(4) (4)		26	91012-KA3-710	プレート, カウンターシャフトベアリング	140	2 2	
•	14112-NX5-701	バルブオンリー-B, リード	400	4 4		• 27	91012-NX5-000	ベアリング, ボール6204Z	900	1 1	
• 8	14121-NX5-003	ストッパー, リードバルブ	300	4 4		28	91021-148-004	ベアリング, ニードル1010	550	1 1	
• 9	14132-NX5-003	ガスケット, リードバルブ	170	2 2		29	91022-KA4-740	ベアリング, シェル33X38X8	620	1 1	
• 10	14200-NX5-701	バルブASSY., フロントリード	6,700	1 1		30	91101-PZ9-000	ベアリング, ニードル12X16X10	330	1 1	
• 11	15611-NF4-900	キャップ, オイルフィルター	250	1 1		31	91206-KV3-003	オイルシール12X19X5	145	1 1	
• 12	16210-NX5-770	インシュレーター, フロントキャブレター	7,100	1 1		32	91261-MB0-003	オイルシール34X50X7	410	1 1	
• 13	16220-NX5-770	インシュレーター, リヤーキャブレター	7,100	1 1		33	91304-MJ0-003	Oリング	105	1 1	
14	16223-KA5-690	バンド, インシュレーター	450	2 2		34	91361-MB0-000	Oリング19X1.9	115	1 1	
• 15	22810-NX5-000	レバーCOMP., クラッチ	3,600	1 1		35	92900-08032-3E	ボルト, スタッ(2)8X32	70	4 4	
16	22815-ML0-780	スプリング, クラッチレバー	125	1 1		36	92900-08035-3E	ボルト, スタッ(2)8X35	70	4 4	
17	90002-KG4-000	ボルト, スペシャル6mm	120	1 1		37	93500-05025-0G	スクリュー, バン5X25	30	2 2	
• 18	90081-NX5-000	ボルト, フランジ9X62.5	750	1 1							

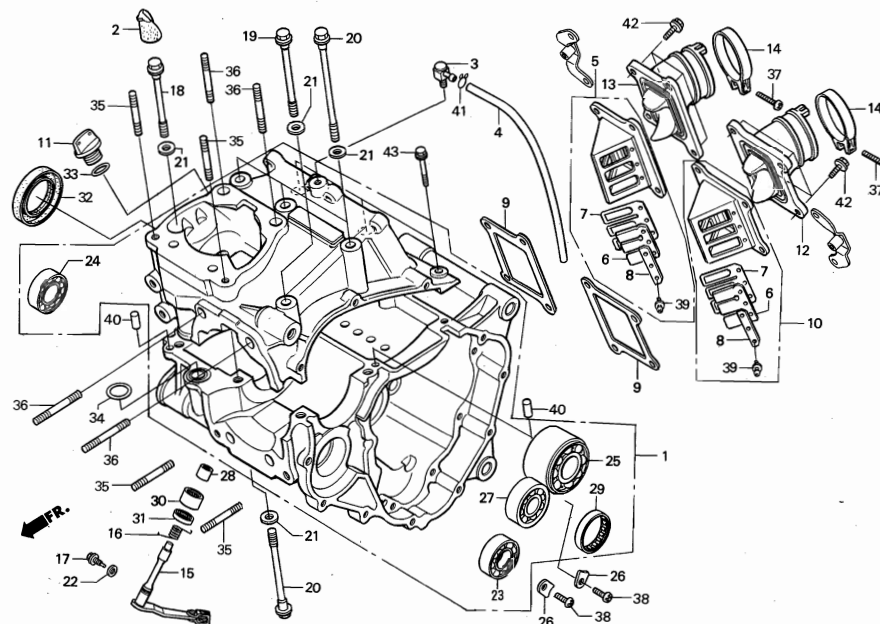
ブロック No.

E-7

クランクケース

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
38	93600-06012-0A	スクリュー, フラット6×12	30	2 2							
39	93892-03008-08	スクリューワッシャー3×8	30	12 12							
40	94303-06140	ピン, ノック8×14	60	2 2							
41	95002-02070	クリップ, チューブB7	30	1 1							
42	96001-06022-00	ボルト, フランジ6×22	50	8 8							
43	96001-06025-00	ボルト, フランジ6×25	50	3 3							

ブロック No.

E-8

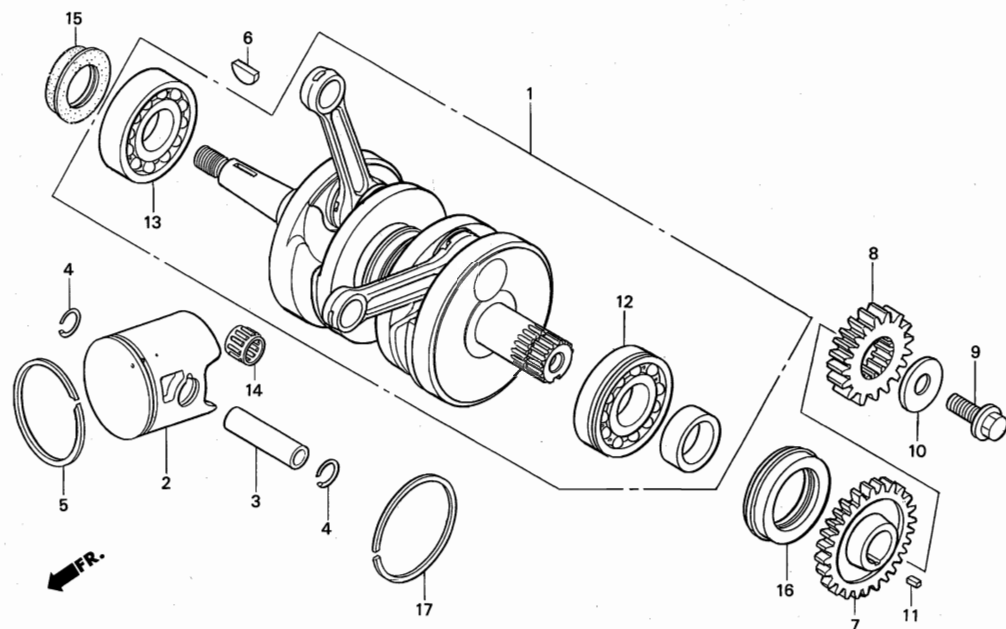
クランクシャフト・
ピストン

'97 RS250R

'98 RS250R

ピストン、シリンダ嵌合表

	シリンダ識別マーク	
ピストン識別マーク	A	B
1	○	×
2	×	○



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	13000-NX5-770	クランクシャフトCOMP.	81,000	1 1	
• 2	13101-NX5-770	ピストンCOMP. 1(マーク1)	5,100	2 2	嵌合
•	13102-NX5-770	ピストンCOMP. 2(マーク2)	5,100	2 2	嵌合
3	13111-KV3-000	ピン, ピストン	620	2 2	
• 4	13112-NX5-700	クリップ, ピストンピン15mm	70	4 4	
• 5	13121-NX5-701	リング, ピストン	1,260	2 2	
6	13331-360-000	キー, スペシャルウッドラフ25×14	190	1 1	
• 7	13415-NX5-710	ギヤー, バランサードライブ	6,500	1 1	
• 8	13615-NX5-710	ギヤー, プライマリードライブ	4,680	1 1	
• 9	90001-NX5-700	ボルト, フランジ12×30	200	1 1	
• 10	90401-NX5-700	ワッシャー12.5×34×5	300	1 1	
• 11	90701-NX5-000	キー4×4×7	150	1 1	
• 12	91001-NX5-003	ベアリング, ラジアルボール6305L	1,000	1 1	
• 13	91003-NX5-003	ベアリング, ラジアルボール6305R	1,000	1 1	
• 14	91101-NX5-023	ベアリング, コンロッドスモールエンド	750	2 2	
15	91201-KM4-003	オイルシール25×38×8	330	1 1	
• 16	91202-NX5-771	オイルシール34×62×6	2,990	1 1	
17	94560-62200	リング, スナップ62mm	105	1 1	

見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
----------	------	-------	---------------	-----------------	----

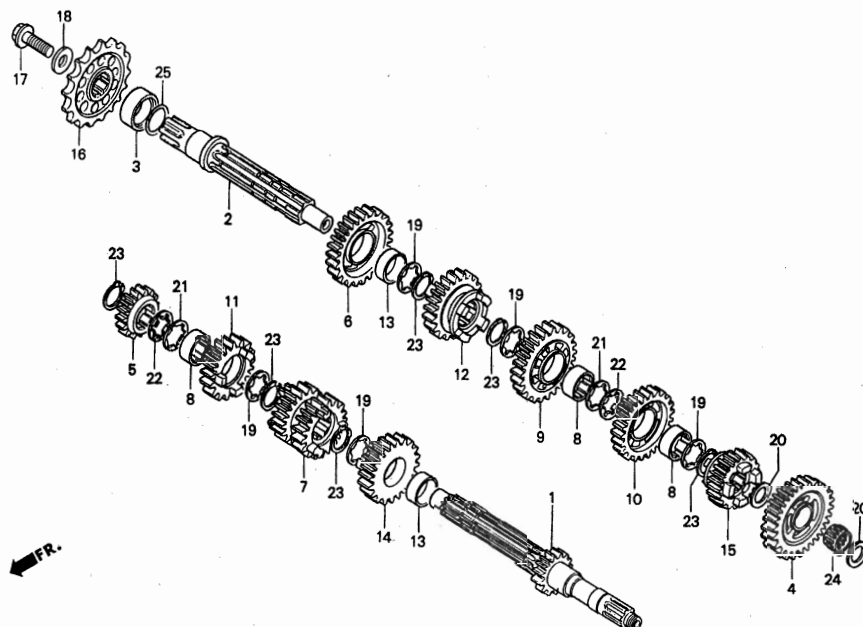
ブロック No.

E-9

トランスミッション

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	23211-NX5-000	シャフトCOMP., メイン, プラン-1	9,300	(1) (1)	15T	• 8	23442-NX5-750	カラー, スプライン25X10.5	720	3 3	
•	23212-NX5-000	シャフトCOMP., メイン, プラン-2	9,300	1 1	14T	• 9	23461-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトサード, プラン-1	9,800	(1) (1)	27T
•	23214-NX5-000	シャフトCOMP., メイン, プラン-4	9,300	(1) (1)	16T	•	23462-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトサード, プラン-2	9,800	1 1	27T
• 2	23221-NX5-000	シャフト, カウンター	10,000	1 1		•	23463-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトサード, プラン-3	9,800	(1) (1)	26T
• 3	23225-NX5-000	カラー, カウンターシャフト	720	1 1		•10	23471-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトフォース, プラン-1	9,800	(1) (1)	26T
• 4	23411-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトファースト, プラン-1	9,900	(1) (1)	35T	•	23472-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトフォース, プラン-2	9,800	(1) (1)	28T
•	23412-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトファースト, プラン-2	9,900	1 1	31T	•	23473-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトフォース, プラン-3	9,800	1 1	31T
•	23413-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトファースト, プラン-3	9,900	(1) (1)	30T	•	23474-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトフォース, プラン-4	9,800	(1) (1)	25T
•	23414-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトファースト, プラン-4	9,900	(1) (1)	33T						
• 5	23421-NX5-000	ギヤー, メインシャフトセカンド, プラン-1	5,200	(1) (1)	17T	•11	23481-NX5-000	ギヤー, メインシャフトフィフス, プラン-1	7,500	(1) (1)	22T
•	23422-NX5-000	ギヤー, メインシャフトセカンド, プラン-2	5,200	1 1	16T	•	23503-NX5-000	ギヤー, メインシャフトシックス, プラン-3	7,500	1 1	21T
•	23424-NX5-000	ギヤー, メインシャフトセカンド, プラン-4	5,200	(1) (1)	18T	•12	23491-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトフィフス, プラン-1	10,000	(1) (1)	27T
						•	23511-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトシックス, プラン-1	10,000	1 1	24T
• 6	23431-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトセカンド, プラン-1	9,900	(1) (1)	32T	•13	23495-NX5-000	カラー-25X28X10.5	500	2 2	
•	23432-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトセカンド, プラン-2	9,900	(1) (1)	29T	•14	23501-NX5-000	ギヤー, メインシャフトシックス, プラン-1	7,500	(1) (1)	20T
•	23433-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトセカンド, プラン-3	9,900	1 1		•	23502-NX5-000	ギヤー, メインシャフトシックス, プラン-2	7,500	(1) (1)	23T
•	23434-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトセカンド, プラン-4	9,900	(1) (1)	31T	•	23503-NX5-000	ギヤー, メインシャフトシックス, プラン-3	7,500	(1) (1)	21T
• 7	23441-NX5-000	ギヤー, メインシャフトサード・フォース, プラン-1	12,900	(1) (1)	17/19T	•	23504-NX5-000	ギヤー, メインシャフトシックス, プラン-4	7,500	(1) (1)	26T
•	23442-NX5-000	ギヤー, メインシャフトサード・フォース, プラン-2	12,900	(1) (1)	17/21T	•	23505-NX5-000	ギヤー, メインシャフトシックス, プラン-5	7,500	(1) (1)	24T
•	23443-NX5-000	ギヤー, メインシャフトサード・フォース, プラン-3	12,900	(1) (1)	17/24T	•	23506-NX5-000	ギヤー, メインシャフトシックス, プラン-6	7,500	1 1	22T
•	23444-NX5-000	ギヤー, メインシャフトサード・フォース, プラン-4	12,900	(1) (1)	18/21T	•15	23511-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトシックス, プラン-1	10,000	(1) (1)	24T
•	23445-NX5-000	ギヤー, メインシャフトサード・フォース, プラン-5	12,900	1 1	18/24T	•	23512-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトシックス, プラン-2	10,000	(1) (1)	27T
•	23446-NX5-000	ギヤー, メインシャフトサード・フォース, プラン-6	12,900	(1) (1)	18/20T	•	23514-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトシックス, プラン-4	10,000	(1) (1)	29T

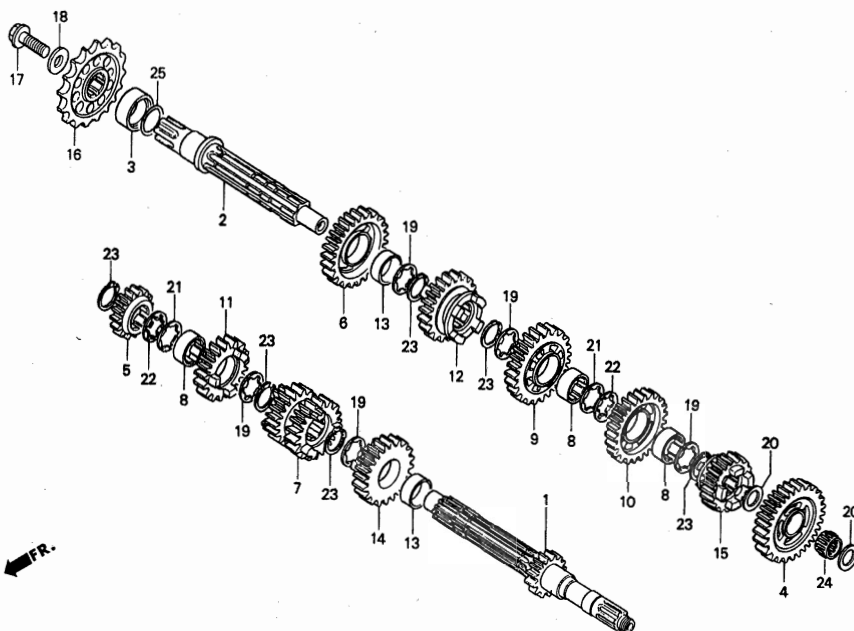
ブロック No.

E-9

トランスミッション

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
•	23515-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトシックスス, プラン-5	10,000	(1) (1)	26T						
•	23516-NX5-000	ギヤー, カウンターシャフトシックスス, プラン-6	10,000	1 1	23T						
• 16	23802-NX5-700	スプロケット, ドライブ15T	3,700	(1) (1)							
•	23803-NX5-700	スプロケット, ドライブ16T	3,800	1 1							
•	23804-NX5-700	スプロケット, ドライブ17T	3,900	(1) (1)							
•	23805-NX5-700	スプロケット, ドライブ18T	4,000	(1) (1)							
• 17	90005-NX5-000	ボルト, スペシャルフランジ12X30	400	1 1							
18	90402-PC6-000	ワッシャー12.5X34X5	440	1 1							
19	90451-KE8-000	ワッシャー, スプライン25mm	135	5 5	11.5						
20	90454-428-000	ワッシャー, スラスト20mm	135	2 2							
21	90461-286-000	ワッシャー-B, スラスト25mm	185	2 2	11.6						
22	90462-323-000	ワッシャー, ロック25mm	140	2 2	12.0						
23	90601-107-000	サークリップ25mm	125	6 6							
24	91026-MN0-003	ベアリング, ニードル20X24X11	570	1 1							
25	91201-ML3-873	Oリング23.75	125	1 1							

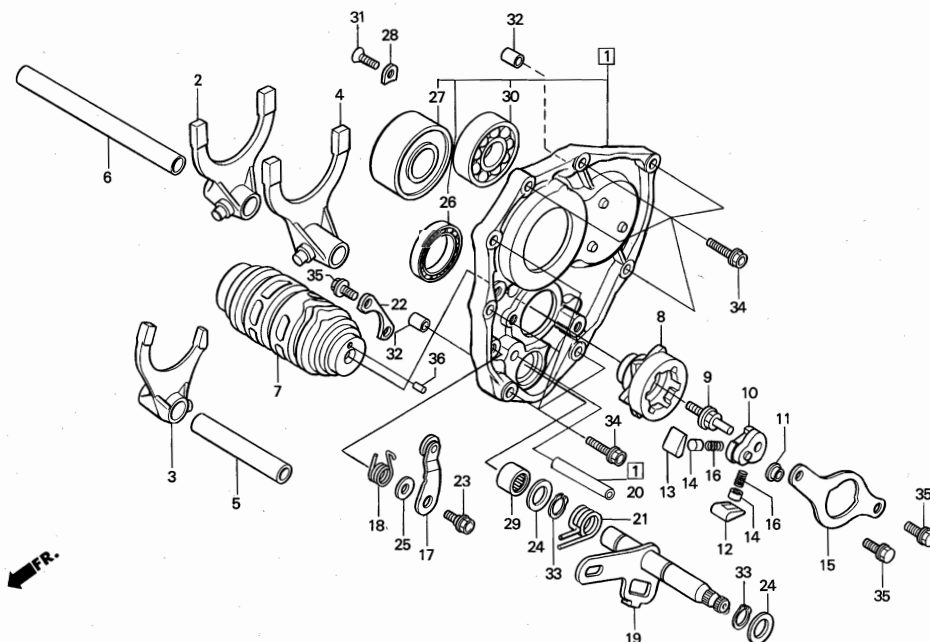
ブロック No.

E-10

ギヤシフトフォーク・
ギヤーシフトドラム

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	11130-NX5-750	ホルダーCOMP.,トランスミッションベアリング ..	25,000	1 1		21	24651-KV3-700	スプリング, シフトリターン	220	1 1	
• 2	24211-NX5-000	フォーク, R. ギヤーシフト	3,890	1 1		22	24655-KV3-000	プレート, ベアリングセット	340	1 1	
• 3	24221-NX5-700	フォーク, センターギヤーシフト	3,890	1 1		23	90022-MG8-000	ピボット, シフトドラムストッパーアーム	135	1 1	
• 4	24231-NX5-000	フォーク, L. ギヤーシフト	3,890	1 1		24	90428-958-000	ワッシャーB, スラスト14mm	155	2 2	
5	24265-KA3-760	シャフト, シフトフォーク(M)	580	1 1		25	90435-HB3-000	ワッシャー6.1mm	105	1 1	
• 6	24266-NX5-000	シャフト, シフトフォーク(C)	500	1 1		26	91004-KY4-900	ベアリング, ラジアルボール6905U	810	1 1	
• 7	24311-NX5-000	ドラム, ギヤーシフト	5,900	1 1		• 27	91011-NX5-000	ベアリング, ボール5205Z	900	1 1	
• 8	24312-NX5-000	センター, シフトドラム	2,910	1 1		28	91012-KA3-710	プレート, カウンターシャフトベアリング	140	1 1	
9	24315-HA0-000	ピン, シフター	330	1 1		29	91101-121-691	ベアリング, ニードル(7E-HK1412)	770	1 1	
10	24321-KW6-902	シフター, ドラム	1,750	1 1		30	91102-GE1-711	ベアリング, ラジアルボール6204	660	1 1	
11	24322-HA0-000	カラー, シフター	185	1 1		31	93600-06012-0A	スクリュー, フラット6X12	30	1 1	
12	24324-KA3-711	ボールA, ラチェット	340	1 1		32	94303-08140	ピン, ノック8X14	60	2 2	
13	24325-KA3-711	ボールB, ラチェット	340	1 1		33	94510-14000	サークリップ, エキスターナル14	30	2 2	
14	24326-KBH-901	プランジャー, ボール	260	2 2		34	95701-06028-08	ボルト, フランジ6X28	50	8 8	
• 15	24328-NX5-000	プレート, ガイド	2,800	1 1		35	96001-06014-00	ボルト, フランジ6X14	40	4 4	
16	24329-KA3-740	スプリング, ボールプランジャー	90	2 2		36	96220-40080	ローラー4X8	15	1 1	
17	24430-KA3-740	ストッパーCOMP., ドラム	650	1 1							
18	24435-KV3-000	スプリング, ドラムストッパー	135	1 1							
• 19	24610-NX5-000	スピンドルCOMP., ギヤーシフト	2,600	1 1							
• 20	24615-NX5-300	ピン, シフトストッパー	550	1 1							

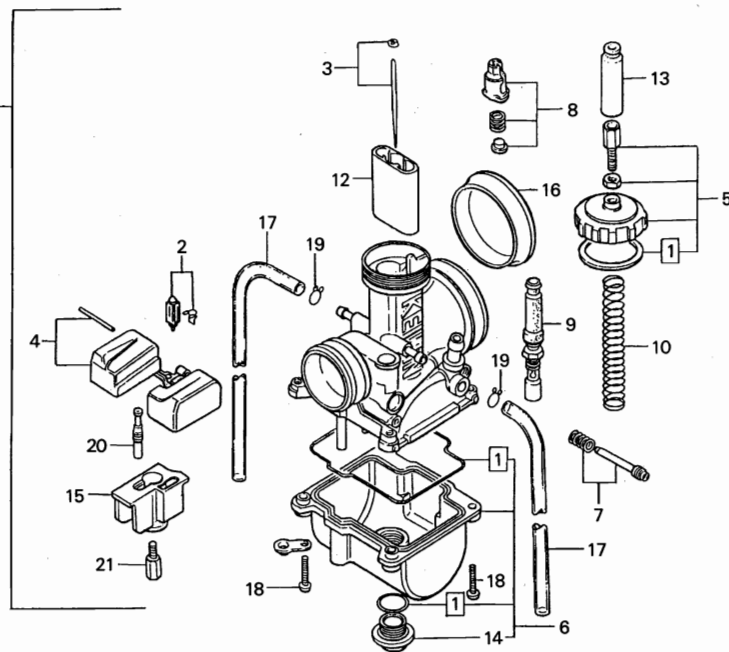
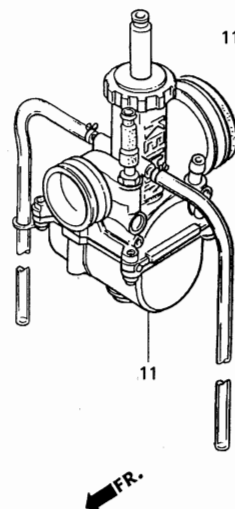
ブロック No.

E-11

キャブレター

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
1	16010-KA5-691	ガスケットセット	1,250	2 2		9	16046-NF5-751	バルブ, スターター	1,770	2 2	
2	16011-KA3-741	バルブセット, フロート	1,600	2 2		10	16050-NF5-710	スプリング, コンプレッションコイル	530	2 2	
3	16202-NX5-770	ニードルセット, ジェットR1266N/1157D	1,180	(2) (2)		11	16100-NX5-305	キャブレターASSY	25,800	2 -	
•	16201-NX5-781	ニードルセット, ジェットR1266M/1157D	1,180	(2) (2)		•	16100-NX5-306	キャブレターASSY	25,800	(2) 2	
•	16203-NX5-770	ニードルセット, ジェットR1267N/1157D	1,180	(2) (2)		•	16111-NF4-900	スロットルバルブ#5.0	3,000	2 2	
•	16202-NX5-781	ニードルセット, ジェットR1267M/1157D	1,180	(2) (2)		•	16112-NF4-900	スロットルバルブ#4.5	3,000	(2) (2)	
•	16204-NX5-770	ニードルセット, ジェットR1268N/1157D	1,180	(2) (2)		•	16113-NF4-900	スロットルバルブ#5.5	3,000	(2) (2)	
•	16203-NX5-781	ニードルセット, ジェットR1268M/1157D	1,180	(2) (2)		13	16118-166-004	キャップ, ケーブルシーリング	250	2 2	
•	16201-NX5-770	ニードルセット, ジェットR1269N/1157D	1,180	2 2		•	16162-ND4-751	ドレンボルト	190	2 2	
•	16204-NX5-781	ニードルセット, ジェットR1269M/1157D	1,180	(2) (2)		15	16185-KA3-761	プレート, バッファー	430	2 2	
•	16205-NX5-770	ニードルセット, ジェットR1270N/1157D	1,180	(2) (2)		•	16196-ND5-761	ラバー, キャップ	530	2 2	
•	16205-NX5-781	ニードルセット, ジェットR1270M/1157D	1,180	(2) (2)		•	16199-NX5-701	チューブ	110	4 4	
•	16206-NX5-770	ニードルセット, ジェットR1271N/1157D	1,180	(2) (2)		18	93892-04016-18	スクリューワッシャー4mm	30	8 8	
•	16206-NX5-781	ニードルセット, ジェットR1271M/1157D	1,180	(2) (2)		19	95002-02070	クリップ, チューブB7	30	2 2	
•	16207-NX5-770	ニードルセット, ジェットR1272N/1157D	1,180	(2) (2)		20	99103-437-0420	ジェット, スロー#42	440	(2) -	φ0.7
•	16207-NX5-781	ニードルセット, ジェットR1272M/1157D	1,180	(2) (2)			99103-437-0450	ジェット, スロー#45	440	2 -	φ0.7
•	16208-NX5-770	ニードルセット, ジェットR1273N/1157D	1,180	(2) (2)			99103-437-0480	ジェット, スロー#48	440	(2) -	φ0.7
•	16208-NX5-781	ニードルセット, ジェットR1273M/1157D	1,180	(2) (2)			99103-440-0400	ジェット, スロー#40	440	(2) (2)	φ0.8
4	16013-KA3-741	フロートセット	1,950	2 2			99103-440-0450	ジェット, スロー#45	440	(2) 2	φ0.8
5	16014-KA5-691	トップセット	1,550	2 2			99103-440-0500	ジェット, スロー#50	440	(2) (2)	φ0.8
•	6	16015-NF4-003	チャンバーセット, フロート	4,160	2 2	21	99113-GHB-1600	ジェット, メイン#160	450	(2) (2)	
7	16016-HA2-004	スクリューセットA	880	2 2							
•	8	16037-NF4-780	スプリングセット, スロットル	750	2 2						

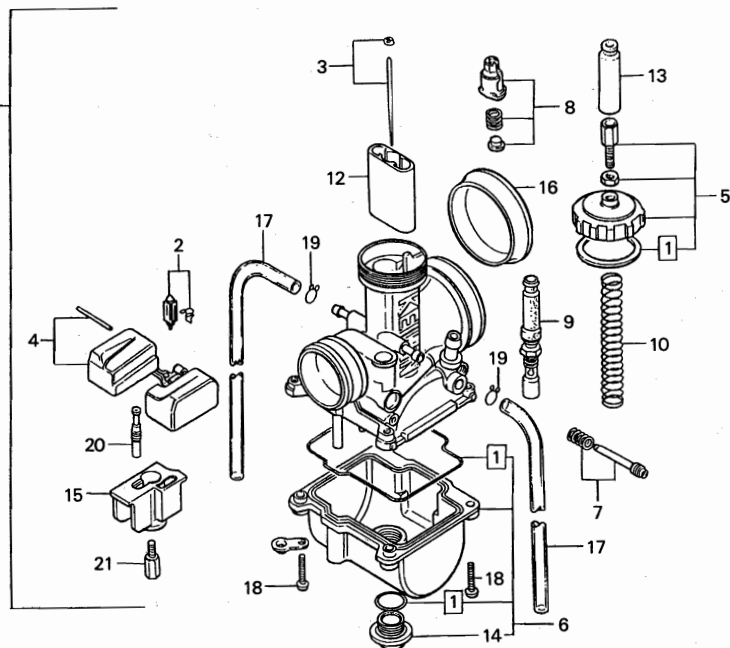
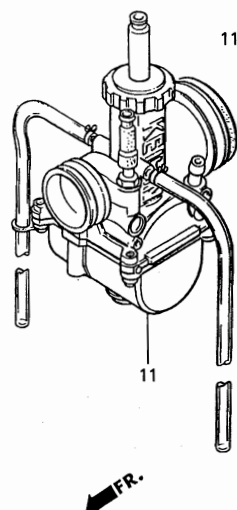
ブロック No.

E-11

キャブレター

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
	99113-GHB-1620	ジェット, メイン#162	450	(2) (2)							
	99113-GHB-1650	ジェット, メイン#165	450	(2) (2)							
	99113-GHB-1680	ジェット, メイン#168	450	(2) (2)							
	99113-GHB-1700	ジェット, メイン#170	450	(2) (2)							
	99113-GHB-1720	ジェット, メイン#172	450	(2) (2)							
	99113-GHB-1750	ジェット, メイン#175	450	(2) (2)							
	99113-GHB-1780	ジェット, メイン#178	450	(2) (2)							
	99113-GHB-1800	ジェット, メイン#180	450	(2) (2)							
	99113-GHB-1820	ジェット, メイン#182	450	(2) (2)							
	99113-GHB-1850	ジェット, メイン#185	450	(2) (2)							
	99113-GHB-1880	ジェット, メイン#188	450	(2) (2)							
	99113-GHB-1900	ジェット, メイン#190	450	(2) (2)							
	99113-GHB-1920	ジェット, メイン#192	450	(2) (2)							
	99113-GHB-1950	ジェット, メイン#195	450	(2) (2)							
	99113-GHB-1980	ジェット, メイン#198	450	(2) (2)							
	99113-GHB-2000	ジェット, メイン#200	450	(2) (2)							
•	99113-GHB-2050	ジェット, メイン#205	450	1 1	NO.2(R.)						
•	99113-GHB-2100	ジェット, メイン#210	450	1 1	NO.1(L.)						
•	99113-GHB-2150	ジェット, メイン#215	450	(2) (2)							
•	99113-GHB-2200	ジェット, メイン#220	450	(2) (2)							
•	99113-GHB-2250	ジェット, メイン#225	450	(2) (2)							
•	99113-GHB-2300	ジェット, メイン#230	450	(2) (2)							

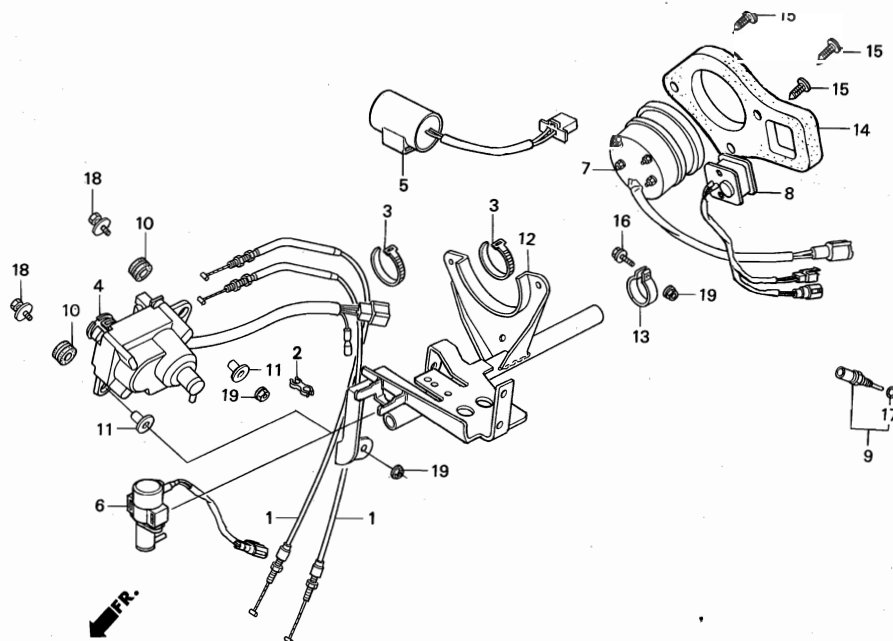
ブロック No.

F-1

サーボモーター・メーター・
メーターパネル

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	17950-NX5-000	ケーブルCOMP., コントロール	1,100	2 2							
• 2	17955-NF5-750	ホルダー, ケーブル	420	1 1							
• 3	22872-NF5-760	バンド200	110	2 2							
• 4	31420-NF5-761	モーターASSY., サーボ	14,400	1 1							
• 5	31700-NX5-000	ユニットASSY., コンデンサー	7,600	1 1							
• 6	36190-NX5-770	ラム・ソレノイドバルブASSY.	9,570	1 1							
• 7	37250-NF4-771	タコメーターASSY.	22,500	1 1							
• 8	37460-NX4-701	メーターASSY., ウォーターテンブ	8,000	1 1							
• 9	37870-NF4-611	センサーASSY., T.W.	1,200	1 1							
10	43516-HA2-000	ラバー, オイルカップマウント	135	2 2							
11	50324-425-010	カラー6.3X13	175	2 2							
• 12	50810-NX5-770	ステイCOMP., センターカウル	13,000	1 1							
• 13	50811-NF4-770	バンドD25	1,040	1 1							
• 14	50815-NX4-000	パネル, メーター	840	1 1							
• 15	50816-NX4-000	クリップ, クリスマスツリー	30	3 3							
16	90002-GHB-690	ボルト, フランジ6X32	100	1 1							
17	91307-PK2-005	Oリング9.5X1.5	100	1 1							
18	93404-06028-00	ボルトワッシャー6X28	40	2 2							
19	94050-06000	ナット, フランジ6mm	35	3 3							

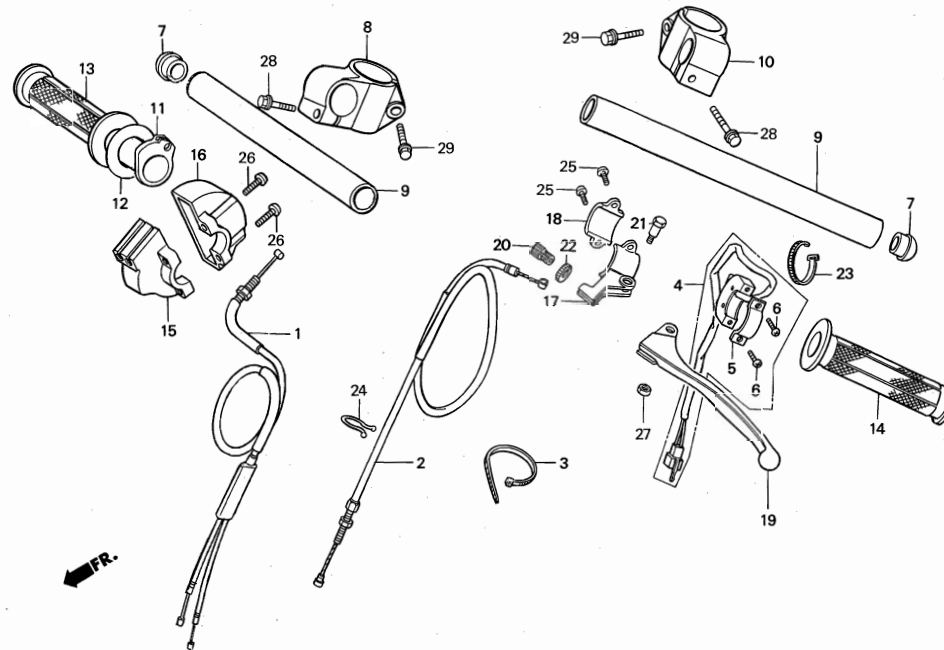
ブロック No.

F-2

ケーブル・スイッチ・
ステアリングハンドル

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	17910-NX5-770	ケーブルCOMP., スロットル	1,600	1 1		21	90114-310-000	ボルト, ハンドルレバーピボット	250	1 1	
• 2	22870-NX5-000	ケーブルCOMP., クラッチ	1,400	1 1		22	90321-KF0-000	ナット, フィキシング	390	1 1	
• 3	22872-NF5-760	バンド200	110	1 1		• 23	90651-NC8-000	タイラップ3.6X281	110	1 1	
• 4	35130-NX5-000	スイッチASSY., キル	1,400	1 1		24	90659-MR5-000	クリップハーネス	50	1 1	
5	35132-KR5-003	プレート, セット	165	1 1		25	93500-05016-0A	スクリュー, バン5X16	25	2 2	
6	35133-KJ2-003	スクリュー, バン4X12	75	2 2		26	93500-05020-0G	スクリュー, バン5X20	25	2 2	
• 7	53105-NF4-770	キャップ, ハンドルパイプ	340	2 2		27	94001-06000-0S	ナット, 6カク6mm	30	1 1	
• 8	53110-NF5-610	ホルダー, R. ハンドル	8,900	1 1		28	96001-06022-00	ボルト, フランジ6X22	50	2 2	
• 9	53111-NX4-000	パイプ, ハンドル	2,180	2 2		29	96500-08035-00	ボルト, フランジ8X35	55	2 2	
• 10	53120-NF5-610	ホルダー, L. ハンドル	8,900	1 1							
• 11	53141-NX5-770	パイプ, スロットルグリップ	990	1 1							
• 12	53142-NX5-770	リングリーフ	90	1 1							
13	53165-KT8-710	グリップ, R. ハンドル	430	1 1							
14	53166-KT8-710	グリップ, L. ハンドル	430	1 1							
• 15	53167-NX5-950	ハウジングA, グリップ	1,680	1 1							
• 16	53168-NX5-950	ハウジングB, グリップ	1,780	1 1							
17	53172-430-003	ブラケット, L. ハンドルレバー	2,050	1 1							
18	53173-376-000	ホルダー, レバーブラケット	600	1 1							
19	53178-399-700	レバー, L. ステアリングハンドル	1,250	1 1							
20	53192-KA4-710	ボルト, ワイヤージャスティング	390	1 1							

2 PAGES

ブロック No.

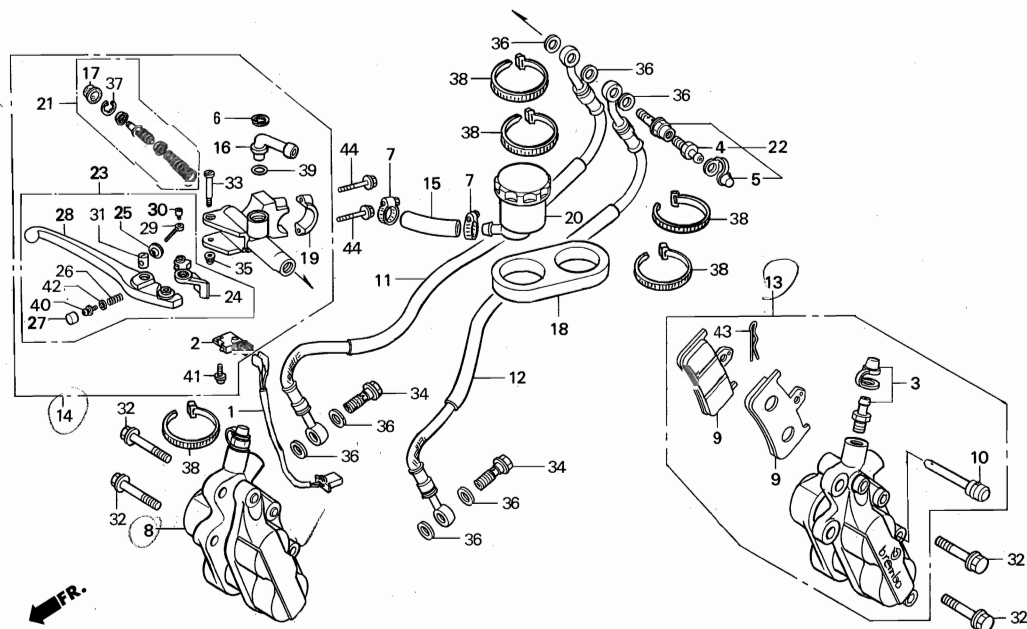
F-3

フロントブレーキキャリパー・ フロントブレーキマスターシリンダー

'97 RS250R
'98 RS250R

警告

'97, '98モデルのパッドCOMPをFCディスク('95, '96用)に使用しない事



見出番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	32110-NX5-770	サブハーネススイッチ	400	1 1		21	45530-MR7-305	シリンダーセット, マスター	1,800	1 1	
2	35340-MM5-600	フロントストップスイッチASSY.	680	1 1		• 22	45530-NX5-000	ボルトASSY., オイルブリーダー	1,200	1 1	
• 3	43352-NX5-004	ブリーダーCOMP.	350	2 2		23	53170-MJ4-006	レバーASSY., R. ハンドル	2,950	1 1	
4	43352-568-003	スクリュー, ブリーダー	205	1 1		24	53171-MJ4-006	ノッカー, マスターシリンダー	770	1 1	
5	43353-461-771	キャップ, ブリーダー	155	1 1		25	53172-MJ4-006	アジャスター, R. ハンドルレバー	250	1 1	
6	43517-KS6-701	サークリップ, リヤーマスターシリンダー	120	1 1		26	53173-MJ4-006	スプリング, ハンドルレバー	110	1 1	
• 7	43541-ND5-750	クランプ	250	2 2		27	53174-MJ4-006	キャップ, ハンドルレバー	130	1 1	
• 8	45100-NX5-770	キャリパーASSY., R, フロント	26,000	1 1		28	53175-MJ4-006	レバー, R. ハンドル	1,550	1 1	
• 9	45105-NX4-770	パッドCOMP., ブレーキ(19.2, シルバー)	3,230	4 4	SUSディスク用	29	53176-MJ4-016	ボルト, アジャスティング	255	1 1	
• 10	45109-NX5-004	ピン, ハンガー	400	2 2		30	53177-KV0-006	ボルト, レバーソケット5X5	135	1 1	
• 11	45124-NX5-003	ホース, R. フロントブレーキ	3,500	1 1		31	53179-MJ4-016	ジョイント, レバー	130	1 1	
• 12	45125-NX5-701	ホース, L. フロントブレーキ	3,500	1 1		• 32	90111-NX4-000	ボルト, フランジ10X31	350	4 4	
• 13	45200-NX5-770	キャリパーASSY., フロント	26,000	1 1		33	90114-MA5-671	ボルト, ハンドルレバー	280	1 1	
• 14	45500-NX5-771	マスターシリンダーASSY., フロントブレーキ	13,700	1 1		• 34	90145-NX5-004	オイルボルト10X19	700	2 2	
• 15	45501-NX5-710	ビニールチューブ9X13X90	110	1 1		• 35	90302-NX5-000	Uナット, 6カク6mm	100	1 1	
• 16	45502-NH3-000	コネクター	400	1 1		36	90601-ZE1-000	ワッシャー, ドレンプラグ10mm	50	7 7	
17	45504-410-003	ブーツCOMP.	350	1 1		37	90651-MA5-671	サークリップ	120	1 1	
• 18	45510-NF5-610	ステイ, フロントマスターシリンダータンク	250	1 1		• 38	90651-NC8-000	タイラップ3.6X281	110	4 5	
19	45517-166-066	ホルダー, マスターシリンダー	550	1 1		39	91212-422-066 (001P)	オリング14.8X2.4	125	1 1	
• 20	45520-NF5-003	タンクASSY., フロントマスターシリンダー	2,600	1 1		40	93500-03006-0A	スクリュー, バン3X6	25	1 1	

ブロック No.

F-3

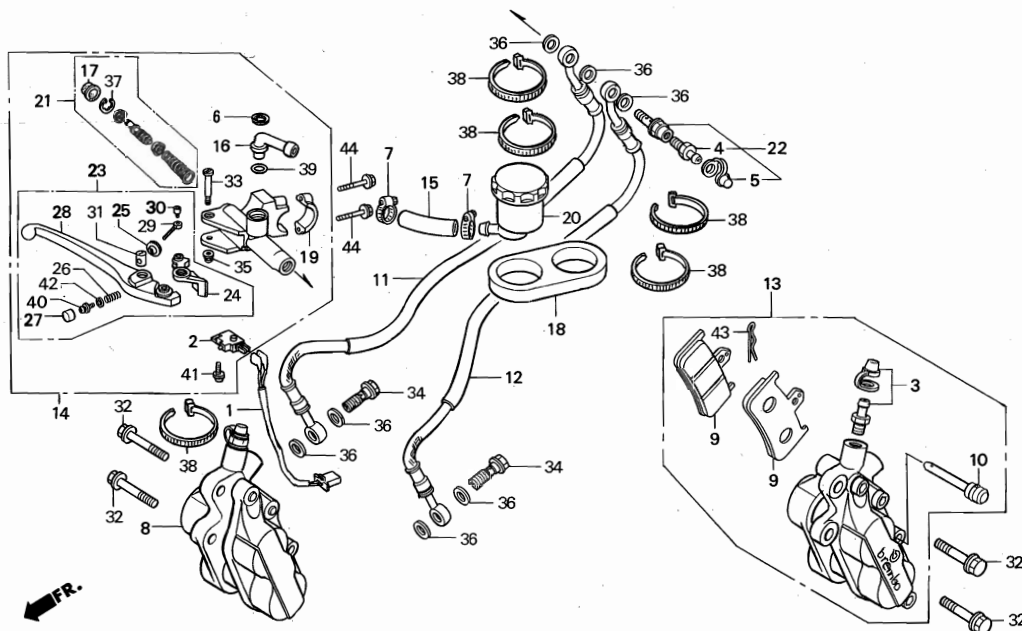
フロントブレーキキャリパー・
フロントブレーキマスターシリンダー

'97 RS250R

'98 RS250R

警告

'97, '98モデルのバッドCOMPをFCディスク('95, '96用)に使用しない事



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
41	93893-04012-17	スクリーワッシャ4X12	35	1 1							
42	94101-03800	ワッシャー, プレイン3mm	25	1 1							
43	94251-05000	ピン, ロック5mm	30	2 2							
44	96001-06025-07	ボルト, フランジ6X25	40	2 2							

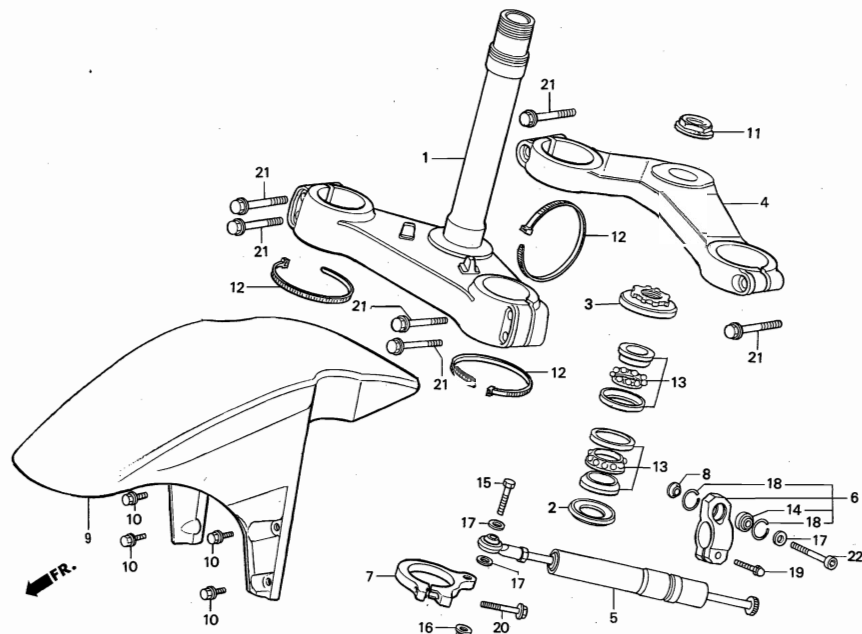
ブロック No.

F-4

ステアリングシステム・
ステアリングダンパー・
フロントフェンダー

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	53200-NX5-010	ステムCOMP.(25), ステアリング	28,000	1 1		21	96500-08035-00	ボルト, フランジ8×35	55	6 6	
2	53214-MR7-003	ダストシール, ステアリングヘッド	235	1 1		22	96700-08032-10	ボルト, ソケット8×32	55	1 1	
3	53220-MR7-000	スレッドCOMP., ステアリングヘッドトップ	990	1 1							
• 4	53230-NX5-000	ブリッジ, フォークトップ(25)	17,500	1 1							
• 5	53700-NL0-003	ダンパーASSY., ステアリング	23,700	1 1							
• 6	53705-NF5-760	ホルダーASSY., ステアリングダンパー	10,000	1 1							
• 7	53710-NF5-611	ステイ, ステアリングダンパー	6,800	1 1							
• 8	53713-NC8-000	スペーサー, ステアリングダンパー	540	1 1							
• 9	61100-NX5-000	フェンダー, フロント	22,000	1 1							
10	90108-GK1-000	ボルト, フランジ6×12	95	4 4							
• 11	90302-NF5-760	ナット, ステアリングシステム	1,770	1 1							
• 12	90651-NC8-000	タイラップ3.6×281	110	3 3							
13	91016-MR7-003	ベアリング, ヘッドパイプ	1,400	2 2							
• 14	91060-NL0-003	ベアリング, スフェリカル8mm	3,120	1 1							
15	92201-08032-0A	ボルト, 6カク8×32	40	1 1							
16	94050-08000	ナット, フランジ8mm	35	1 1							
17	94102-08000	ワッシャー, プレイン8mm	25	3 3							
18	94601-17000	クリップ, ピストンピン17mm	30	2 2							
19	96001-06028-00	ボルト, フランジ6×28	50	1 1							
20	96001-06035-00	ボルト, フランジ6×35	50	1 1							

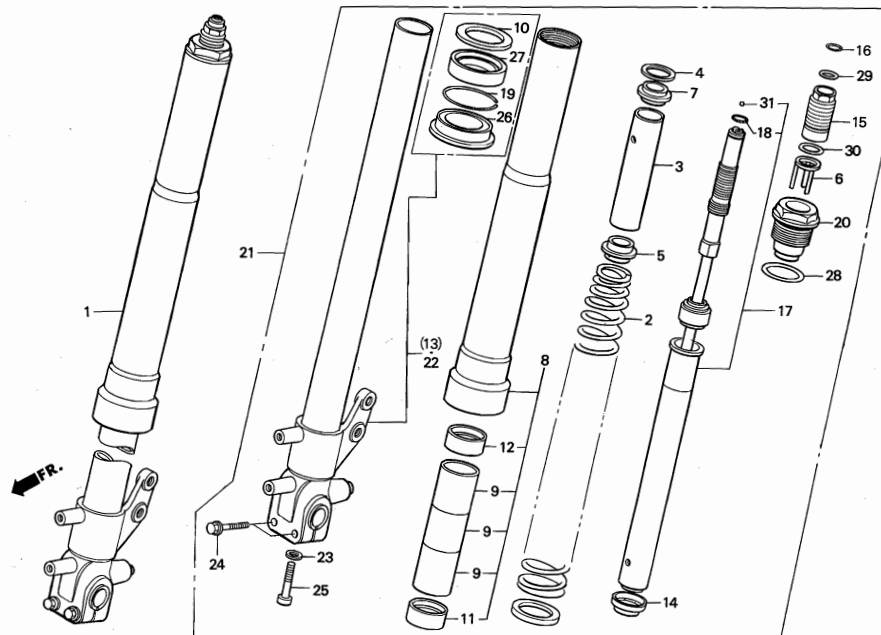
ブロック No.

F-5

フロントフォーク

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	51400-NX5-771	フォークASSY., R. フロント	51,000	1 1		• 18	51436-NF5-761	エキスパンダー	530	2 2	
• 2	51401-NF5-631	スプリング, フロントフォーク(ソフト)	4,000	(2) (2)	K=0.57	• 19	51447-KA4-711	リング, オイルシールストッパー	135	2 2	
•	51401-NF5-611	スプリング, フロントフォーク(ソフト)	4,000	(2) (2)	K=0.62	• 20	51454-NF5-611	ボルト, フロントフォーク	1,000	2 2	
•	51401-NF5-641	スプリング, フロントフォーク(ハード)	4,000	2 2	K=0.67						
•	51401-NX5-800	スプリング, フロントフォーク(ハード2)	4,000	(2) (2)	K=0.72	• 21	51500-NX5-771	フォークASSY., L. フロント	51,000	1 1	
• 3	51402-NF5-611	カラー, スプリング	150	2 2		• 22	51520-NX5-711	パイプCOMP., L. スライド	18,000	1 1	
• 4	51403-MA0-711	シート, スプリング	150	2 2		• 23	52442-KA3-711	ワッシャー, スペシャル10mm	90	2 2	
• 5	51403-NF5-611	プレート, スプリングジョイント	160	2 2		• 24	90109-MR7-000	ボルト, フランジ8X45	140	4 4	
						• 25	90126-MR7-003	ボルト, ソケット10X35	410	2 2	
• 6	51404-NF5-611	プレートCOMP., スプリングアジャスト	150	2 2							
• 7	51406-NF5-611	ストッパー, スプリングシート	160	2 2		• 26	91254-NF5-611	シール, ダスト	1,900	2 2	
• 8	51410-NX5-711	チューブCOMP., アウター	16,000	2 2		• 27	91255-NF5-631	シール, オイル41X54X11	1,200	2 2	
• 9	51411-NX5-711	カラー, ディスタンス	750	6 6		• 28	91258-GF4-003	Oリング42.2X2.4	230	2 2	
• 10	51412-MB4-003	リング, バックアップ	240	2 2		• 29	91311-MR7-003	Oリング13.8X2.4	120	2 2	
						• 30	91351-NF5-611	Oリング23.7X2.4	100	2 2	
• 11	51414-NF5-611	ブッシュ, ガイド	600	2 2							
• 12	51414-NX5-701	ブッシュ, ガイド	350	2 2		• 31	96211-04000	ボール, スチール#4	10	2 2	
• 13	51420-NX5-711	R. スライドパイプCOMP.	18,000	1 1							
• 14	51421-NF5-611	プレート, センターリング	700	2 2							
• 15	51422-NF5-611	アジャスター, スプリング	400	2 2							
• 16	51423-NF5-611	リングB, ストッパー	50	2 2							
• 17	51430-NX5-771	ダンパーCOMP., フロント	14,400	2 2							

RL 3 Col.

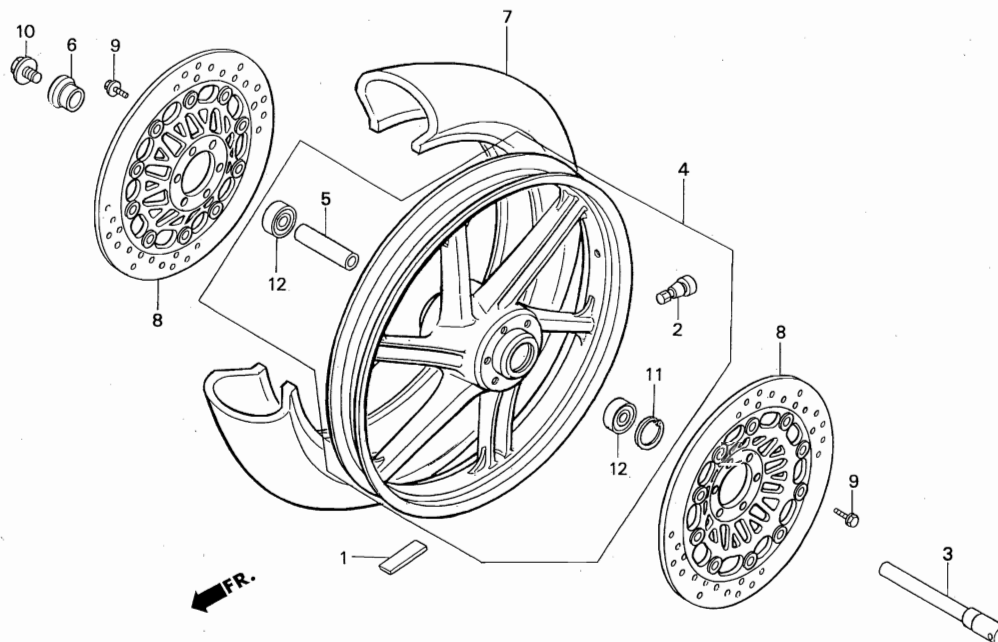
ブロック No.

F-6

フロントホイール

'97 RS250R

'98 RS250R



△警告

'97, '98モデルのバッドCOMPをFCディスク('95, '96用)に使用しない事

見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	42720-NC8-000	ウエイト(10G), バランサー	60	N N							
• 2	42721-NC8-000	ウエイト(20G), バランサー	120	N N							
• 3	42753-ML7-004	バルブ(DUN), リム	370	1 1							
• 4	44300-NF5-610	アクスルASSY., フロントホイール	3,540	1 1							
• 5	44600-NX5-700	ホイールCOMP., フロント3.75X17	97,900	(1) (1)							
• 6	44600-NX5-770	ホイールCOMP., フロント3.50X17	97,900	1 1							
• 7	44620-ND5-750	カラー, フロントアクスルセンター	340	1 1							
• 8	44621-NF5-750	カラー, フロントホイールサイド	740	1 1							
• 9	—	タイヤ, フロントDUN120/60 R17	—	1 1	(HRC非売品)						
• 10	45120-NF4-901	ディスクCOMP., フロントブレーキ	16,300	2 2	SUS						
• 11	90003-MC7-000	ボルト, フランジ6X20	145	12 12							
• 12	90305-ML7-000	ボルト, フロントアクスル	300	1 1							
• 13	94520-42000	サークリップ, インターナル42mm	70	1 1							
• 14	96150-60040-10	ベアリング, ラジアルボール6004	670	2 2							

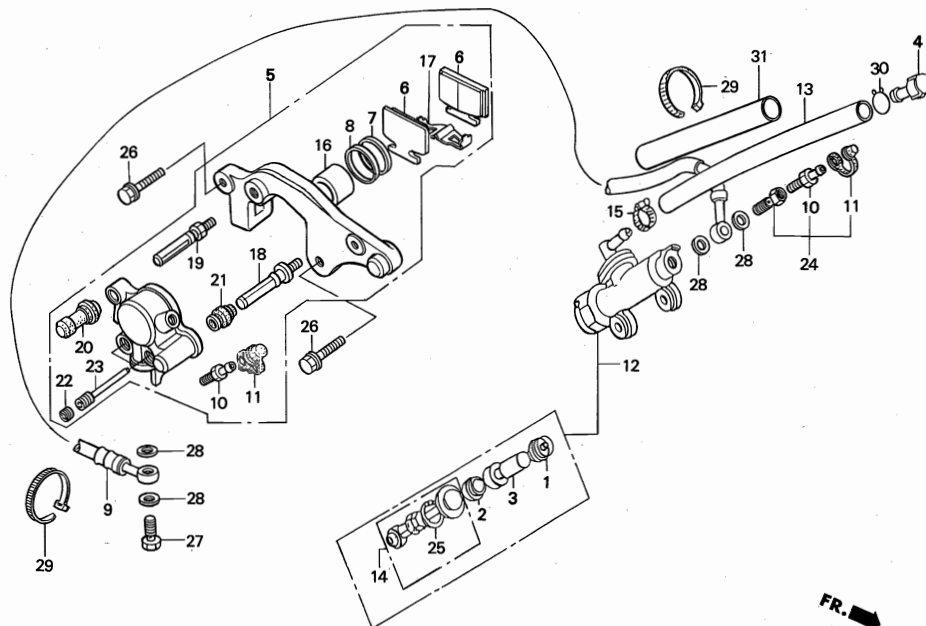
ブロック No.

F-7

リヤブレーキキャリパー・
リヤブレーキマスターシリンダー

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	04601-ND5-760	カップ, プライマリー	370	1 1		21	45133-MA3-066	ブーツB	185	1 1	
• 2	04602-ND5-760	カップ, セカンダリー	370	1 1		22	45203-MG3-016	プラグ, ピン	155	2 2	
• 3	04603-NF4-770	ピストン, リヤ	1,560	1 1		23	45215-GE2-016	ピン, ハンガー	330	2 2	
4	17370-419-700	プラグ, プリーザーチューブ	145	1 1		• 24	45530-NF4-650	ボルトASSY., オイルプリーダ	1,200	1 1	
• 5	43100-NX5-000	キャリパーASSY., リヤ	17,500	1 1		25	46182-500-013	サークリップ, マスターシリンダー	105	1 1	
• 6	43105-NF5-611	パッドCOMP.	2,000	2 2		• 26	90105-NX5-000	ボルト, フランジ6X12	250	2 2	
7	43109-MA3-006	ダストシール	210	1 1		27	90145-MS9-611	ボルト, オイル10X22	350	1 1	
8	43209-MA3-006	シール, ピストン	215	1 1		28	90601-ZE1-000	ワッシャー, ドレンプラグ10mm	50	4 4	
• 9	43310-NX5-003	ホース, リヤブレーキ	2,810	1 1		• 29	90651-NC8-000	タイラップ3.6X281	110	2 2	
10	43352-568-003	スクリュー, プリーダー	205	2 2		30	95002-02120	クリップ, チューブB12	35	1 1	
11	43353-461-771	キャップ, プリーダー	155	2 2		• 31	95003-45012-10	ビニールチューブ14X18X120	450	1 1	
• 12	43500-NF4-770	マスターシリンダーASSY., リヤ	10,300	1 1							
• 13	43503-NF4-000	ビニールチューブ9X13X240	110	1 1							
• 14	43504-NF4-770	ロッドASSY.	2,700	1 1							
• 15	43541-ND5-750	クランプ	250	1 1							
16	45107-GM9-711	ピストン	960	1 1							
17	45108-GM9-741	パッドスプリング	280	1 1							
18	45131-HA5-672	ボルトA, ピン	410	1 1							
19	45131-166-016	ボルト, ピン	210	1 1							
20	45132-166-016	ブッシュブーツ, ピン	155	1 1							

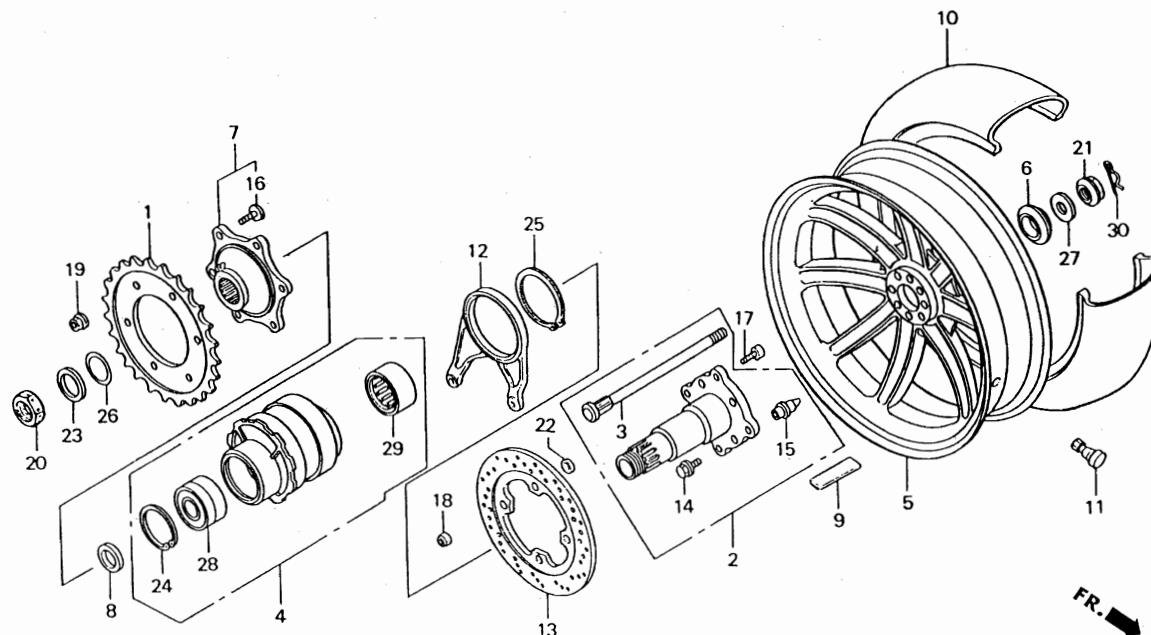
ブロック No.

F-8

リヤホイール

'97 RS250R

'98 RS250R



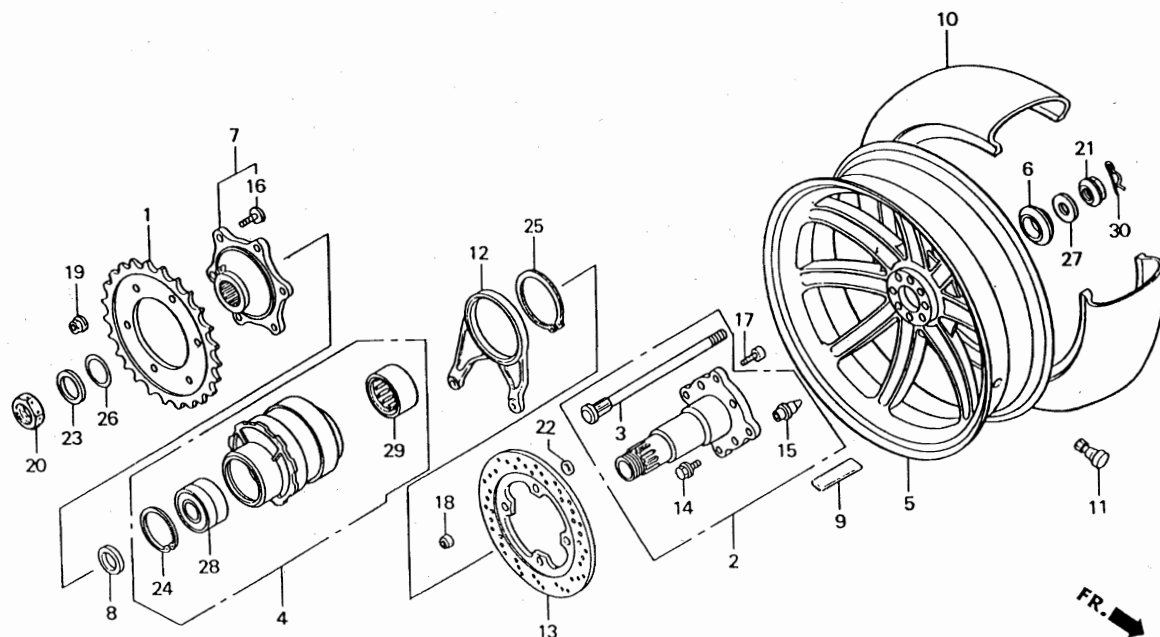
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	41201-NX5-000	スプロケット, ファイナルドリブン31T	11,000	(1) (1)		10	—	タイヤ, リヤ-DUN160/55R17	—	1 1	(HRC非売品)
•	41202-NX5-000	スプロケット, ファイナルドリブン32T	11,000	(1) (1)		11	42753-ML7-004	バルブ, リム(DUN)	370	1 1	
•	41203-NX5-000	スプロケット, ファイナルドリブン33T	11,000	(1) (1)		• 12	43110-NX5-000	ブラケット, リヤブレーキ	15,800	1 1	
•	41204-NX5-000	スプロケット, ファイナルドリブン34T	11,000	(1) (1)		• 13	43121-NX5-000	ディスク, リヤブレーキ	17,000	1 1	
•	41205-NX5-000	スプロケット, ファイナルドリブン35T	12,400	(1) (1)		14	90113-MR7-000	ボルト, ドライブピン	120	4 4	
•	41206-NX5-000	スプロケット, ファイナルドリブン36T	12,400	1 1		15	90114-MW4-850	ピン, ドライブ	280	4 4	
•	41207-NX5-000	スプロケット, ファイナルドリブン37T	12,400	(1) (1)		• 16	90120-NX5-000	ボルト, スプロケット	600	6 6	
•	41208-NX5-000	スプロケット, ファイナルドリブン38T	12,400	(1) (1)		• 17	90122-NX5-000	ボルト, スプロケット 6X15.5	200	4 4	
•	41209-NX5-000	スプロケット, ファイナルドリブン39T	12,400	(1) (1)		• 18	90302-NX5-000	Uナット, 6カク6mm	100	4 4	
• 2	42300-NX5-710	アクスルCOMP., リヤ	22,000	1 1		19	90309-428-731	ナット, フランジ8mm	185	6 6	
3	42302-MR8-000	ボルト, リヤアクスル	2,550	1 1		20	90315-MR7-000	ナットM38X1.5	680	1 1	
• 4	42500-NX5-000	ボディASSY., エキセントリック	25,000	1 1		• 21	90316-NX5-000	ナット, リヤアクスル	500	1 1	
• 5	42601-NX5-800	ホイール, リヤ(MT5.00X17)	129,000	(1) (1)		22	90453-752-B00	6mm, ワッシャー	120	4 4	
•	42602-NX5-810	ホイール, リヤ(MT5.25X17)	129,000	(1) (1)		23	90501-MR7-003	ワッシャー, コニカルスプリング38	530	1 1	
•	42603-NX5-700	ホイール, リヤ(MT5.50X17)	129,000	1 1		24	90651-ML0-731	サークリップ, インターナル62mm	190	1 1	
•	42608-NX5-800	ホイール, リヤ(MT4.50X18)	118,000	(1) (1)		• 25	90652-NX5-000	サークリップ, エキスターナル80mm	200	1 1	
•	42609-NX5-800	ホイール, リヤ(MT4.75X18)	124,000	(1) (1)		26	90653-MR7-000	シム, ドリブンフランジ	280	1 1	
6	42606-MR7-000	スペーサー, センターロック	1,400	1 1		27	90656-MR7-000	ワッシャー, リヤアクスル	215	1 1	
• 7	42620-NX5-000	フランジCOMP., ドリブン	15,000	1 1		28	91061-ML0-731	ベアリング, ラジアルボール6908LUX2	1,900	1 1	
8	42621-MR8-000	カラー, リヤアクスルディスタンス	370	1 1							
• 9	42720-NC8-000	ウエイト, バランサー(10G)	60	N N							
•	42721-NC8-000	ウエイト, バランサー(20G)	120	N N							

ブロック No.

F-8

リヤホイール

'97 RS250R
'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 29	91062-NX5-003	ベアリング, ニードル	1,500	1 1							
30	94252-16100	ピン, ロック16mm	55	1 1							

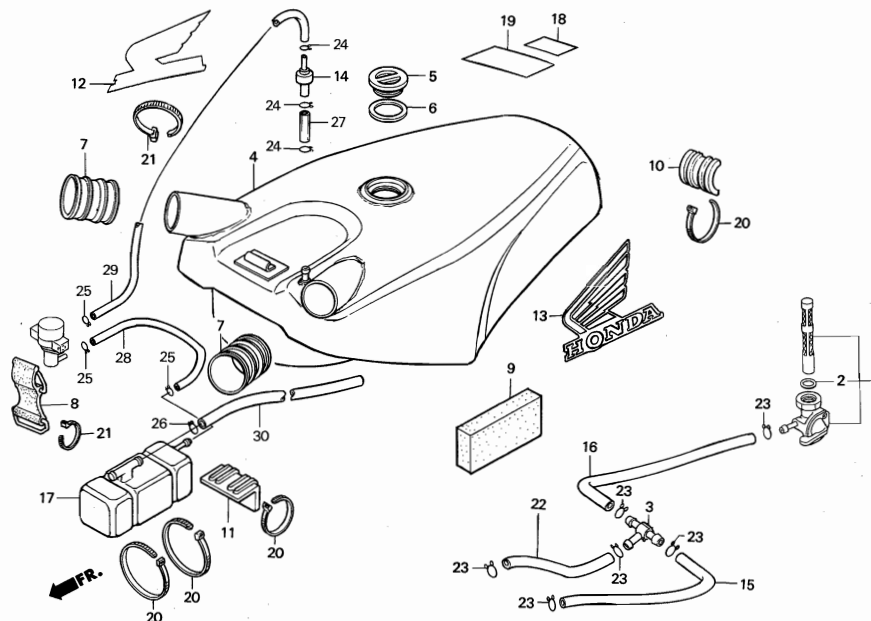
ブロック No.

F-9

フューエルタンク

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	16950-NF5-003	コックASSY., フューエル	1,600	1 1		• 21	90652-ND5-000	タイラップ2.4X92	60	2 2	
• 2	16958-MA1-731	Oリング10.6X1.3	210	1 1		• 22	95001-75090-40	チューブ, フューエル7.3X90	110	1 1	
• 3	16958-MB0-000	ジョイント, フューエルチューブ	580	1 1		23	95002-02120	クリップ, チューブB12	35	6 6	
• 4	17500-NX5-770	タンクCOMP., フューエル	128,000	1 1		24	95002-45000	クリップ, チューブC8	25	(3) 3	
• 5	17511-NX5-770	キャップ, フューエルタンク	3,850	1 1		25	95002-50000	クリップ, チューブC9	25	(3) 3	
• 6	17515-NX5-770	パッキング, フューエルキャップ	1,450	1 1		26	95002-80000	クリップ, チューブC12	30	1 1	
• 7	17520-NX5-770	チューブ, コーン	1,980	2 2		• 27	95003-10003-31	ビニールチューブ5X8X30	非売品	1 1	ビニールチューブ 内径φ5X30mm
• 8	17521-NF5-950	バンド, フューエルタンク	3,700	1 1		• 28	95003-10022-31	ビニールチューブ5X8X220	非売品	1 1	ビニールチューブ 内径φ5X220mm
• 9	17522-NF5-690	スポンジ, バッフル	680	6 6		• 29	95003-10052-31	ビニールチューブ5X8X520	非売品	1 1	ビニールチューブ 内径φ5X520mm
• 10	17528-NC8-000	ラバー, フューエルタンクマウントリヤー	420	1 1		• 30	95003-23060-31	ビニールチューブ8X12X600	非売品	1 1	ビニールチューブ 内径φ8X600mm
• 11	17528-NF4-000	ラバー, フューエルタンクマウントB	500	1 1							
• 12	17531-NF5-760	マーク, R. フューエルタンク	1,140	1 1							
• 13	17532-NF5-760	マーク, L. フューエルタンク	1,140	1 1							
• 14	17625-NX5-771	バルブCOMP., ダッシュボットチェック	590	1 1	青/茶						
• 15	17701-NF5-000	チューブ, フューエルA	420	1 1							
• 16	17703-NX5-000	チューブ, フューエルC	300	1 1							
• 17	19130-NX5-770	キャッチタンク	650	1 1							
• 18	87207-NX4-770	マーク, コーシオン	120	1 1							
• 19	87208-ND4-000	マーク, コーシオン	100	1 1							
• 20	90651-NC8-000	タイラップ3.6X281	110	4 4							

279164

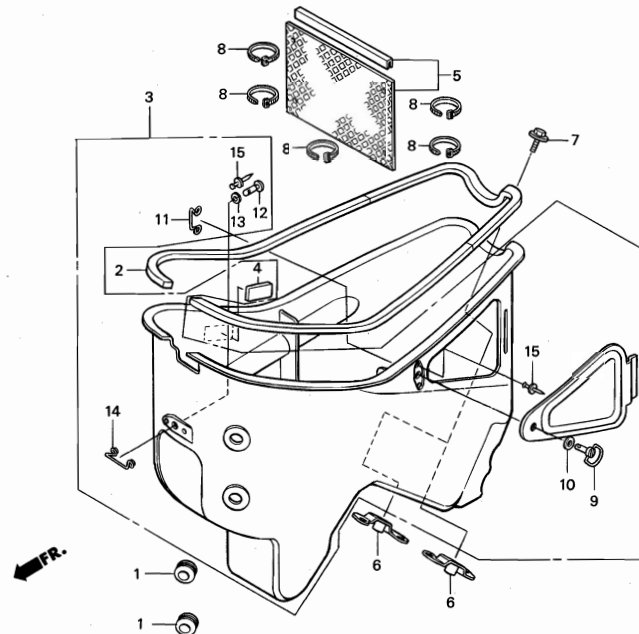
ブロック No.

F-10

キャブレターボックス

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
1	55204-GJ2-000	グロメット,オイルチューブ	115	2 2							
• 2	64234-NX5-770	シールギャップ	100	3 3							
• 3	80101-NX5-770	ボックスキャブレター	43,900	1 1							
• 4	80102-NX5-770	ラバーボックスサイド	990	2 2							
• 5	80108-NX5-770	フィルターキャブボックス	3,960	1 1							
• 6	80109-NX5-770	ステー キャブボックス	2,040	2 2							
7	90108-GK1-000	ボルトフランジSH 6X12	95	2 2							
• 8	90652-ND5-000	タイラップ 2.4X92	60	5 5							
• 9	90654-NX5-770	スタッドファスナー-35	680	1 1							
• 10	90655-NX5-770	グロメットファスナー	100	1 1							
• 11	90656-NX5-770	スプリングファスナー-35	190	1 1							
• 12	90754-NX5-770	スタッドファスナー-30	390	1 1							
• 13	90755-NX5-770	クロメットファスナー	30	1 1							
• 14	90756-NX5-770	スプリングファスナー-30	240	1 1							
• 15	91082-NF5-000	ブラインドリベット2.4X5.7	20	4 4							

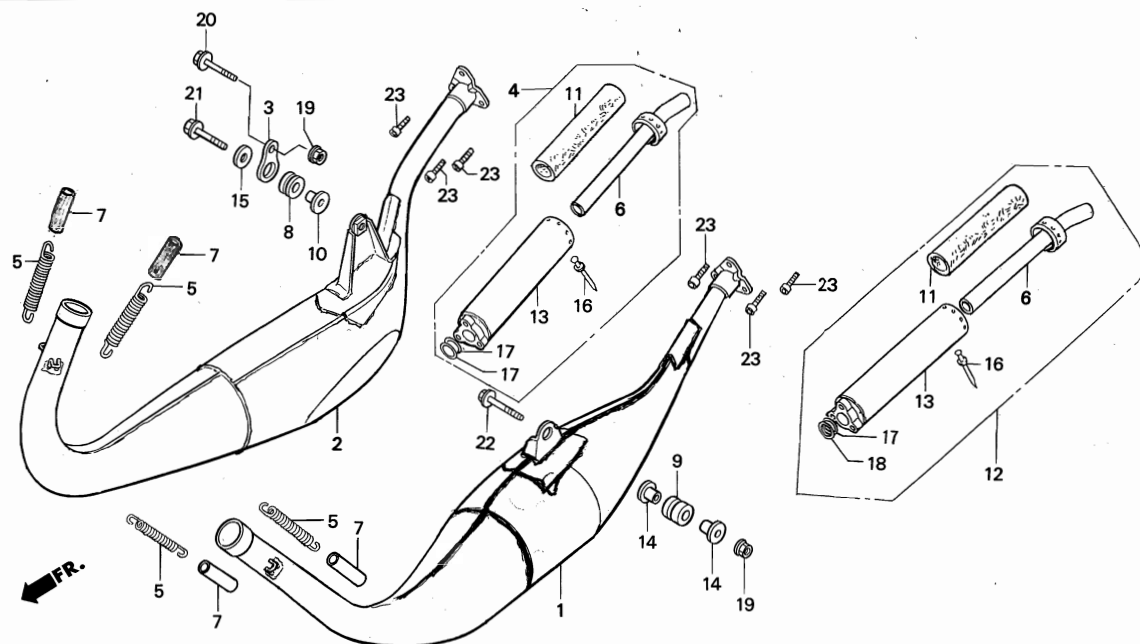
ブロック No.

F-11

エキスパンションチャンバー

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	18310-NX5-700	エキスパンションチャンバー-COMP., NO.1	70,000	1 1		21	96500-06025-08	ボルト, フランジ6×25	50	1 1	
• 2	18320-NX5-700	エキスパンションチャンバー-COMP., NO. 2	70,000	1 1		22	96500-06032-00	ボルト, フランジ6×32	50	1 1	
• 3	18325-KS6-000	ステイ, リヤチャンバー	620	1 1		23	96700-06016-07	ボルト, ソケット6×16	40	6 6	
• 4	18330-NX5-700	R. サイレンサー-ASSY.	9,300	1 1							
• 5	18332-KS6-000	スプリング, エキゾーストパイプ	330	4 4							
• 6	18332-NF5-760	インナー-COMP., L. サイレンサー	3,640	2 2							
• 7	18333-ND4-760	チューブ, スプリング	470	4 4							
• 8	18334-KA3-830	ラバー, サイレンサー	145	1 1							
• 9	18334-ML3-680	ラバー, サイレンサー	135	1 1							
• 10	18336-KS6-700	カラー, サイレンサーマウンティング	230	1 1							
• 11	18336-NF5-761	L. グラスウール	1,250	2 2							
• 12	18340-NX5-700	L. サイレンサー-ASSY.	9,700	1 1							
• 13	18344-NF5-760	L. ボディ	2,180	2 2							
• 14	19052-MB4-880	カラー, キャニスターマウンティング	185	2 2							
• 15	90506-430-000	ワッシャー, フェンダーマウンティング	135	1 1							
• 16	91081-NF4-003	リベット, ブラインド3.2	10	16 16							
• 17	91301-KR3-003	Oリング25.5×2.5	150	3 3							
• 18	91315-KE8-003	Oリング24×3	130	1 1							
• 19	94050-06000	ナット, フランジ6mm	35	2 2							
• 20	96500-06020-00	ボルト, フランジ6×20	40	1 1							

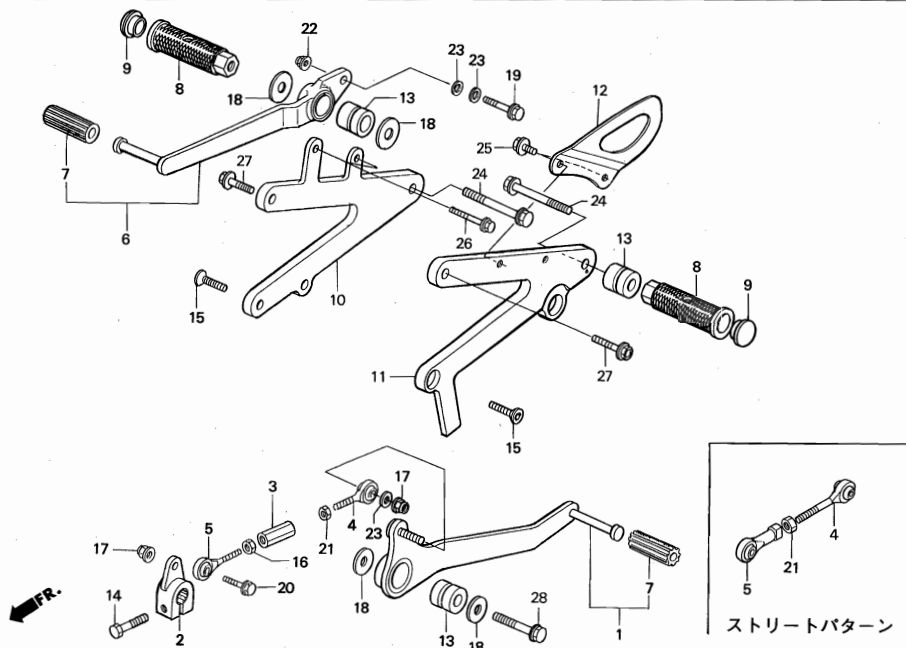
ブロック No.

F-12

チェンジペダル・ステップアーム

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	24700-NX5-000	ペダルASSY., チェンジ	7,500	1 1	レーサーパターン	18	90504-MA6-000	ワッシャー8.2mm	210	4 4	
• 2	24702-NX5-000	アーム, ギヤーチェンジ	2,900	1 1		19	92101-06025-0A	ボルト, 6カク6×25	35	1 1	
• 3	24710-NX5-700	ロッド, チェンジ	810	1 1	レーサーパターン	20	93401-06025-00	ボルトワッシャー6×25	40	1 1	
• 4	24711-NX5-004	ロッドエンドA6mm	1,300	(1) (1)	ストリートパターン	21	94001-06200-0S	ナット, 6カク6mm	30	1 1	
• 5	24712-NX5-701	ロッドエンドB6mm	1,300	1 1	レーサーパターン	22	94050-06000	ナット, フランジ6mm	35	1 1	
• 6	43506-NC8-000	ロッドエンド6mm	490	(1) (1)	ストリートパターン	23	94101-06000	ワッシャー, プレイン6mm	25	3 3	
• 7	46500-NX5-000	ペダルASSY., ブレーキ	9,500	1 1		24	95801-08040-00	ボルト, フランジ8×40	50	2 2	
• 8	46501-ND4-750	ラバー, ペダル	380	2 2		25	96500-06010-00	ボルト, フランジ6×10	40	2 2	
• 9	50610-NL5-760	アーム, ステップ	1,700	2 2		26	96500-06020-00	ボルト, フランジ6×20	40	2 2	
• 10	50612-NL5-760	エンド, ステップアーム	440	2 2		27	96500-08025-00	ボルト, フランジ8×25	55	2 2	
• 11	50630-NX5-000	ホルダー, R. ステップ	7,700	1 1		28	96500-08035-00	ボルト, フランジ8×35	55	1 1	
• 12	50640-NX5-000	ホルダー, L. ステップ	7,700	1 1							
• 13	50641-NF5-950	プレート, フットガード	2,700	1 1							
• 14	50643-NL5-760	カラー16×8.2	530	3 3							
• 15	90003-MC7-000	ボルト, フランジ6×20	145	1 1							
• 16	90178-NC8-000	スクリュー8×22	300	2 2							
• 17	90201-KV3-700	ナットB, タイロッド	75	1 1	レーサーパターン						
• 18	90301-473-003	ナット, U, 6mm	210	2 2							

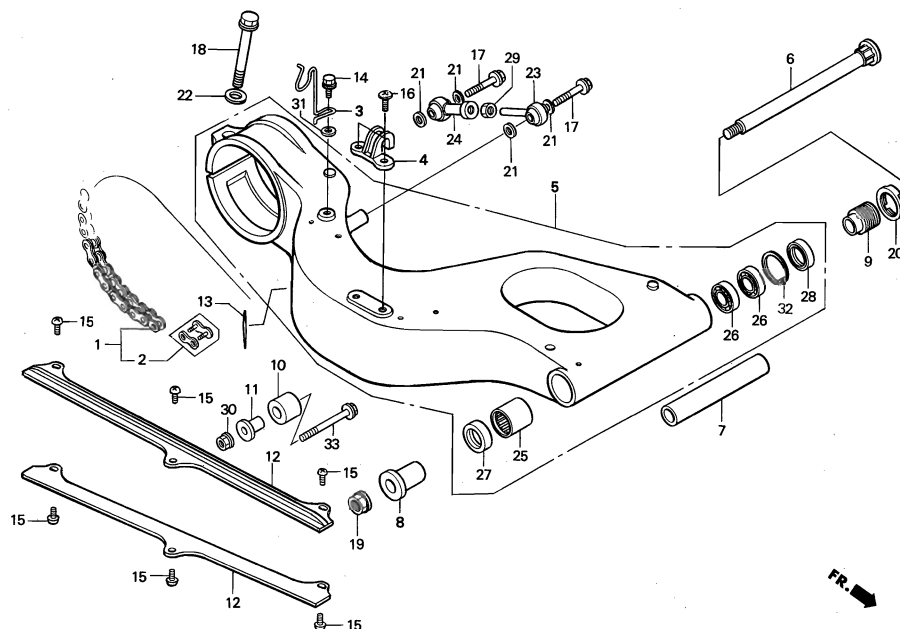
ブロック No.

F-13

リヤースウイングアーム

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	40540-NX5-305	チエン, ドライブ(RK520TRZ1-112LJ-F)	9,980	(1) (1)		19	90305-MB4-003	ナット, フランジ, U, 18mm	330	1 1	
• 2	40540-NX5-306	チエン, ドライブ(DID520ERS-112XB)	9,980	(1) (1)		20	90355-469-000	ナット, リヤーフォークピボット	460	1 1	
• 3	40536-NF5-003	ジョイント, ドライブチエン(RK)	380	(1) (1)		21	90485-GB4-790	ワッシャー8mm	90	4 4	
• 4	40536-NX5-003	ジョイント, ドライブチエンXJ(DID)	380	(1) (1)		22	90559-MR8-000	ワッシャー, ブレイン14mm	90	1 1	
• 5	43150-NX5-000	クランパー, リヤブレーキホース	400	1 1		• 23	91048-NX5-004	ロッドエンド8mm	1,350	1 1	
• 6	43468-KS6-700	ガイド, リヤブレーキホース	220	1 1		• 24	91060-NX5-004	ロッドエンド8mm	1,350	1 1	
• 7	52100-NX5-710	スウイングアームASSY., リヤ	100,000	1 1		25	91071-MR7-003	ベアリング, ニードル	520	1 1	
• 8	52101-KY2-000	ボルト, スウイングアームピボット	2,650	1 1		26	91072-MR7-003	ベアリング, ラジアルボール20×37×9	460	2 2	
• 9	52102-NX5-000	カラー, スウイングアームディスタンス	600	1 1		27	91202-MR7-003	ダストシール28×37×4	230	1 1	
• 10	52106-NX4-000	カラー-B, ピボット	420	1 1		28	91214-MR7-003	ダストシール26×37×5	230	1 1	
• 11	52109-NX5-000	ボルト, アジャストピボット	1,200	1 1		29	94002-08000-0S	ナット, 6カク8mm	30	1 1	
• 12	52158-HB5-003	ローラー, チエン	710	1 1		30	94050-08000	ナット, フランジ8mm	35	1 1	
• 13	52159-467-000	カラー, チエンローラー	330	1 1		31	94101-06000	ワッシャー, ブレイン6mm	25	1 1	
• 14	52170-NX5-000	スライダ, チエン	3,000	2 2		32	94520-37000	サークリップ, インターナル37mm	70	1 1	
• 15	87521-ML0-731	ラベル, スウイングアーム	240	1 1		33	96500-08045-00	ボルト, フランジ8×45	60	1 1	
• 16	90011-KS4-650	ボルト, フランジ6×10	80	1 1							
• 17	90101-692-000	スクリュー, グローブボックス	25	6 6							
• 18	90104-ML7-920	スクリュー, バン5×10	85	2 2							
• 19	90108-NX5-000	ボルト, フランジ8×28	210	2 2							
• 20	90155-MR8-000	ボルト, フランジ14×51	570	1 1							

2 2nd

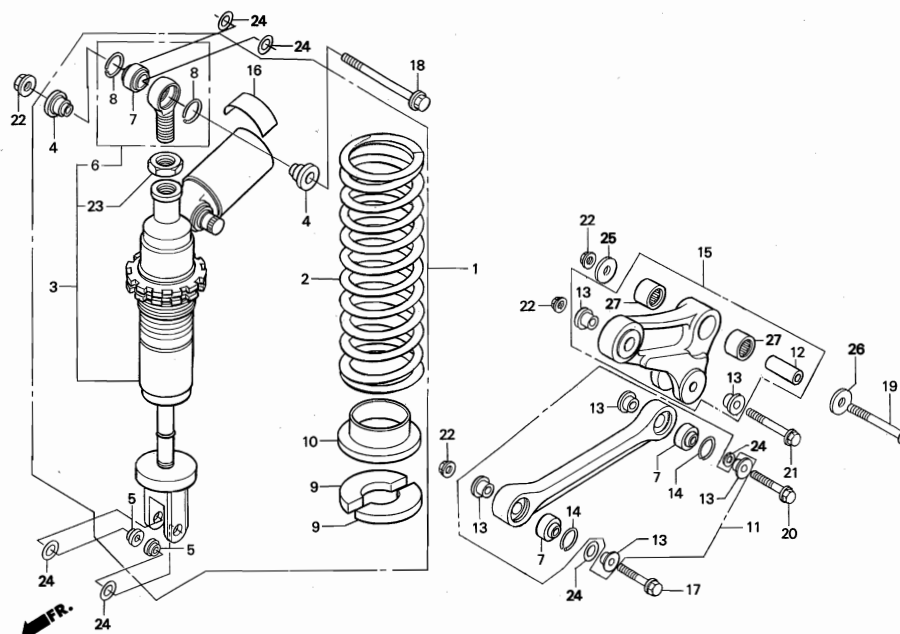
ブロック No.

F-14

リヤークッション

'97 RS250R

'98 RS250R



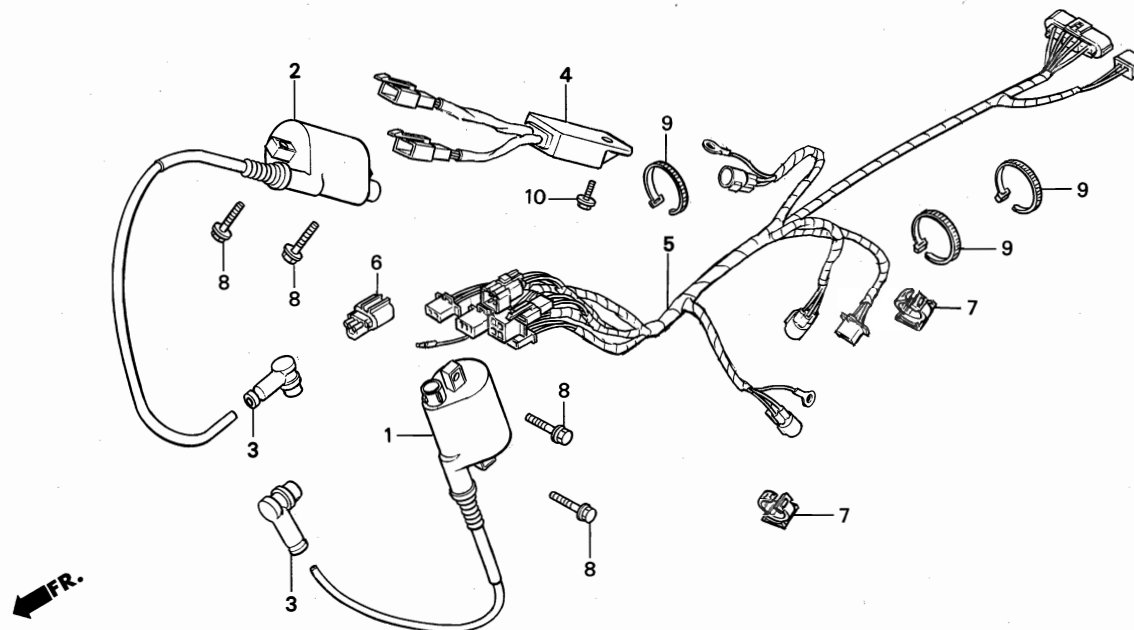
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	52400-NX5-771	リヤークッション ASSY.	50,000	1 1		19	90110-ML7-000	ボルト, ソケット10×55	150	1 1	
• 2	52403-NX5-851	リヤークッションスプリング	7,970	(1) (1)	K=7.3	20	90126-KT2-000	ボルト, フランジ10×42	340	1 1	
•	52401-NX5-771	リヤークッションスプリング	7,600	1 1	K=7.8						
•	52402-NX5-851	リヤークッションスプリング	7,970	(1) (1)	K=8.3	21	90182-KA3-730	ボルト, フランジ10×57	450	1 1	
• 3	52410-NX5-771	リヤードンパーCOMP.	39,000	1 1		22	90304-GA6-003	ナット, アクスル	125	4 4	
• 4	52411-NF5-951	カラー, ダンパーアッパー	580	2 2		• 23	90306-NF5-951	ナット, ロック16mm	340	1 1	
• 5	52412-NF5-951	カラー, ダンパーローア	580	2 2		• 24	90501-ND5-750	ワッシャー12×16×0.1	150	N N	
						25	90527-230-000	ワッシャー10.3mm	130	1 1	
• 6	52420-NX4-003	ジョイントCOMP., アッパー	3,850	1 1							
• 7	52422-NF5-952	ベアリング, スフェリカル	2,030	3 3		26	90559-HA8-000	ワッシャー, プレイン16mm	210	1 1	
8	52424-GC4-831	リングストッパー	95	2 2		• 27	91106-NX5-003	ベアリング, ニードル15mm	400	2 2	
9	52424-KAF-901	ストッパー, スプリングシート	550	2 2							
10	52459-ML7-691	シート, スプリング	1,000	1 1							
• 11	52460-NF5-760	ロッドASSY., クッション	18,600	1 1							
12	52464-KAK-900	カラー, クッションローア	320	1 1							
• 13	52468-NF5-000	カラー, テンションロッド	680	6 6							
• 14	52469-NC8-000	リング, スナップ22MM	30	2 2							
• 15	52470-NX5-000	アームASSY., クッション	20,000	1 1							
16	87516-KS7-832	ラベル, リヤードンパーワーニング	150	1 1							
• 17	90102-NF5-000	ボルト, フランジ10×50	210	1 1							
• 18	90103-NF5-000	ボルト, フランジ10×73	260	1 1							

ブロック No.

F-15

イグニッションコイル・
ワイヤーハーネス

'97 RS250R
'98 RS250R



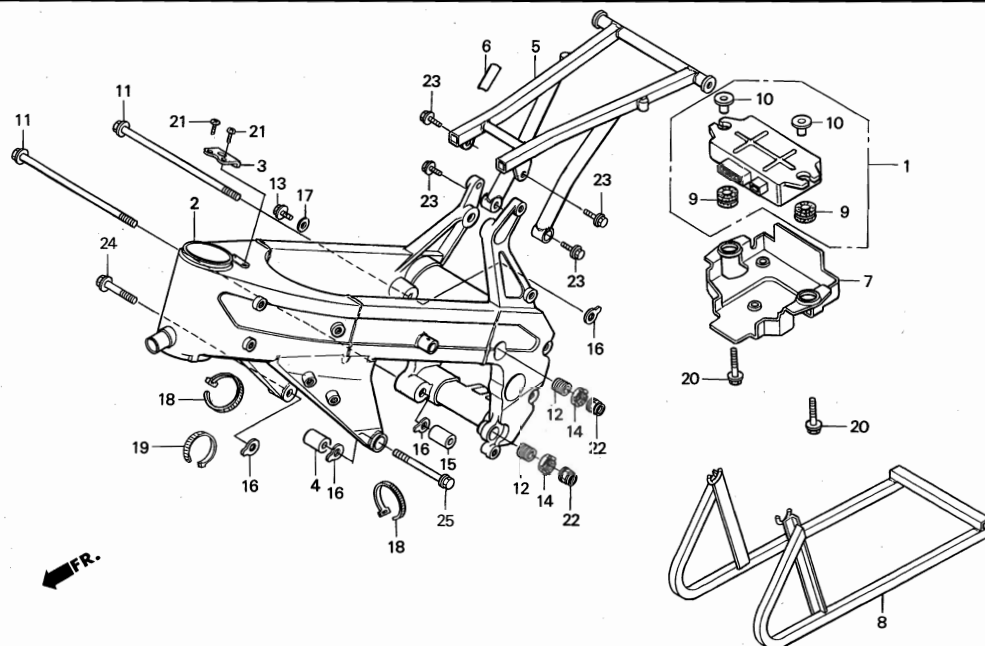
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	30510-NX5-701	コイルCOMP., イグニッションA	4,400	1 1							
• 2	30520-NX5-701	コイルCOMP., イグニッションB	4,400	1 1							
• 3	30700-NX5-003	キャップASSY., ノイズサプレッサ	4,950	2 2							
• 4	31600-NX5-003	レギュレートレクチファイヤーCOMP.	7,600	1 1							
• 5	32100-NX5-770	ハーネス, ワイヤー	4,800	1 1							
• 6	32111-NF5-950	プラグ, カプラー	110	1 1							
• 7	32112-NF5-950	クランパー, ハーネス	110	2 2							
8	90197-MN5-000	ボルト, フランジ5X20	80	4 4							
• 9	90651-NC8-000	タイラップ3.6X281	110	4 3							
10	96500-06016-00	ボルト, フランジ6X16	40	1 1							

ブロック No.

F-16

エンジンコントロールユニット・
フレームボディ・スタンド・
リヤフェンダー

'97 RS250R
'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	30400-NX5-771	ユニットASSY., エンジンコントロール	47,000	1 1		• 18	90651-NC8-000	タイラップ3.6X281	110	2 2	
• 2	50100-NX5-770	フレームボディCOMP.	210,000	1 1		• 19	90652-ND5-000	タイラップ2.4X92	60	1 1	
• 3	50104-NX5-000	フック, フェエルタンクバンド	1,700	1 1		20	93404-06028-00	ボルトワッシャー6X28	40	2 2	
4	50121-KV3-830	カラー, ピボットプレート	530	1 1							
• 5	50240-NX5-770	シートレールCOMP.	21,000	1 1		21	93500-04012-00	スクリュー, バン4X12	25	2 2	
• 6	50255-NX5-700	シール, シートレール	500	1 1		22	94050-10000	ナット, フランジ10mm	50	2 2	
• 7	50260-NX5-000	カバー, E. C. U.	5,700	1 1		23	96500-06020-00	ボルト, フランジ6X20	40	4 4	
• 8	50500-NX5-710	スタンド, ステップ	15,000	1 1		24	96500-10028-00	ボルト, フランジ10X28	60	1 1	
9	80112-MA6-000	クッション, テールライト	135	2 2		25	96500-10055-08	ボルト, フランジ10X55	70	1 1	
10	90001-438-850	カラー-A	200	2 2							
11	90109-KE1-000	ボルト, 6カク10X215	330	2 2							
• 12	90124-NX4-000	ボルト, エンジンマウントアジャスト18X34.5	700	2 2							
• 13	90134-ND5-000	ボルト, フランジ6X10	60	1 1							
• 14	90301-NX4-000	ナット, ロックM18X1.5	200	2 2							
• 15	90430-PV0-000	カラー-10.2X22X34.2	300	1 1							
• 16	90510-NX4-000	シム, エンジンマウント0.2	560	N N							
•	90511-NX4-000	シム, エンジンマウント0.6	560	N N							
•	90512-NX4-000	シム, エンジンマウント1.0	560	N N							
•	90513-NX4-000	シム, エンジンマウント1.5	560	N N							
17	90543-273-000	バックシン, フロントフォークドレンコック	90	1 1							

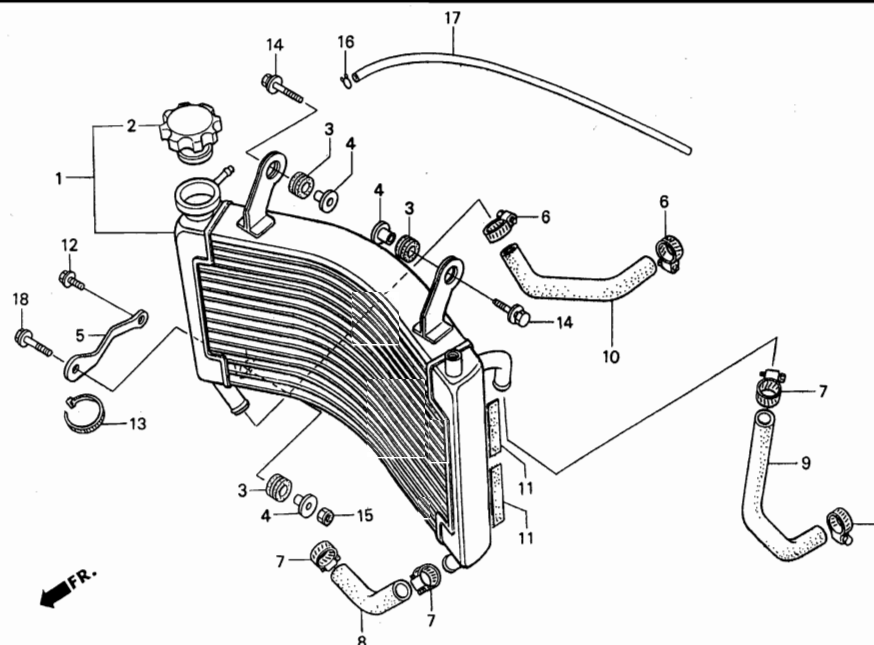
ブロック No.

F-17

ラジエター

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	19010-NX5-701	ラジエターCOMP.	74,000	1 1							
• 2	19037-NX5-003	フィルターキャップCOMP.	1,560	1 1							
3	19051-KA3-830	ラバー, ラジエターマウンティング	135	3 3							
4	19052-KA3-830	カラー, ラジエターマウンティング	215	3 3							
• 5	19110-NX5-700	ステー, ラジエター	1,200	1 1							
6	19505-ML3-770	クランプA, ウォーターホース	340	2 2							
7	19506-KS6-700	クランプB, ウォーターホース	340	4 4							
• 8	19514-NX5-000	ホースA, ウォーター	750	1 1							
• 9	19515-NX5-000	ホースB, ウォーター	800	1 1							
• 10	19516-NX5-000	ホースC, ウォーター	700	1 1							
11	50383-HC4-750	ラバー, リヤバッテリー	190	4 4							
• 12	90134-ND5-000	ボルト, フランジ6×10	60	1 1							
• 13	90651-NC8-000	タイラップ3.6×281	110	1 1							
14	93404-06025-00	ボルトワッシャー6×25	40	2 2							
15	94050-06000	ナット, フランジ6mm	35	1 1							
16	95002-02080	クリップ, チューブB8	30	1 1							
17	95003-14025-10	ビニールチューブ6×9×250	50	1 1							
18	96500-06025-08	ボルト, フランジ6×25	50	1 1							

2 pages

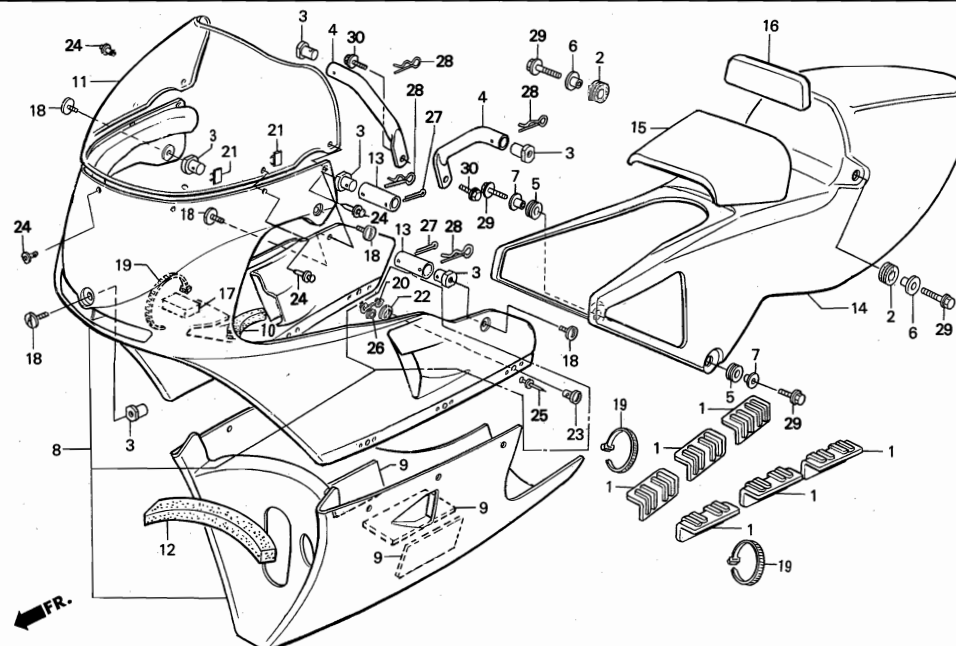
ブロック No.

F-18

カウル

'97 RS250R

'98 RS250R



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考	見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 '97 '98	備考
• 1	17528-NF4-000	ラバー, フューエルタンクマウントB	500	6 6		• 18	90106-NF4-770	ボルト, カウルセット6X13	270	5 5	
2	33712-KC5-003	グロメット, テールライトマウンティング	155	2 2		• 19	90651-NC8-000	タイラップ3.6X281	110	3 3	
• 3	50803-NF4-610	ナット, カウルステー	380	5 5		• 20	90653-NC8-000	スプリング, ファスナー35	60	6 6	
• 4	50807-NX5-770	ステイ, フロントカウルアッパー	2,380	2 -		• 21	90653-NX5-750	クランパー, フューエルブリーザーチューブ	300	2 -	
•	50807-NX5-780	ステイ, フロントカウルアッパー	2,380	(2) 2 '98カウルと共に使用		• 22	90654-NC8-000	グロメット, ファスナー	10	6 6	
5	50329-MB2-000	グロメット	130	2 2		• 23	90655-NC8-000	スタッド, ファスナー35	220	6 6	
6	61104-KA4-700	カラー, フェンダーマウンティング	210	2 2		• 24	90656-NX4-000	リベット4X7	40	7 7	
7	61104-MN1-670	カラー, フロントフェンダー	190	2 2		• 25	91080-NC8-300	リベット3.2X6.4	10	12 12	
• 8	64100-NX5-770	カウルASSY., フロント	114,000	1 -		26	94101-03000	ワッシャー, プレイン3mm	25	12 12	
•	64100-NX5-780	カウルASSY., フロント	114,000	(1) 1		27	94201-25300	ピン, スピリット2.5X30	30	2 2	
• 9	64109-NF5-750	ブルーフ, ヒートシート	630	3 3		28	94252-16100	ピン, ロック16mm	55	4 4	
10	64121-ML0-730	ラバー, チエンケース	280	2 2		29	96001-06020-00	ボルト, フランジ6X20	40	4 4	
• 11	64200-NX5-770	スクリーン	17,000	1 1		30	96500-06016-00	ボルト, フランジ6X16	40	2 2	
• 12	64234-NX5-770	シール, ギャップ	100	1 1							
• 13	65210-NX5-000	ステー, カウルサイド	630	2 2							
• 14	77210-NX5-770	カウル, シート	49,000	1 -							
•	77210-NX5-780	カウル, シート	49,000	(1) 1							
• 15	77220-NX5-700	ラバー, シート	2,300	1 1							
• 16	77221-NF5-760	ラバー, シートバック	3,120	1 1							
17	83621-198-000	クッション, ツール	125	1 1							

'97・'98 - RS250R 部品番号索引

部品番号	ブロック	部品番号	ブロック	部品番号	ブロック	部品番号	ブロック
04000			E- 2		E- 2	16185-KA3-761	E-11
04601-ND5-760	F- 7			14243-NF5-750	E- 4	16196-ND5-761	E-11
04602-ND5-760	F- 7	13000		14245-NX5-000	E- 4	16199-NX5-701	E-11
04603-NF4-770	F- 7			14248-NF5-750	E- 4	16201-NX5-770	E-11
		13000-NX5-770	E- 8	14337-NX5-003	E- 4	16201-NX5-781	E-11
		13101-NX5-770	E- 8	14338-NX5-003	E- 4	16202-NX5-770	E-11
11000		13102-NX5-770	E- 8	14410-NX5-750	E- 2	16202-NX5-781	E-11
		13111-KV3-000	E- 8	14420-NX5-750	E- 1	16203-NX5-770	E-11
11000-NX5-309	E- 7	13112-NX5-700	E- 8			16203-NX5-781	E-11
11102-NX5-600	E- 7	13121-NX5-701	E- 8	15000		16204-NX5-770	E-11
11106-GM2-300	E- 7	13331-360-000	E- 8			16204-NX5-781	E-11
11130-NX5-750	E-10	13415-NX5-710	E- 8	15611-NF4-900	E- 7	16205-NX5-770	E-11
11206-KR8-000	E- 7	13420-NX5-770	E- 6			16205-NX5-781	E-11
11340-NX5-750	E- 3	13426-NX5-700	E- 6			16206-NX5-770	E-11
11395-NX5-000	E- 3	13615-NX5-710	E- 8	16000		16206-NX5-781	E-11
						16207-NX5-770	E-11
						16207-NX5-781	E-11
				16010-KA5-691	E-11	16208-NX5-770	E-11
12000		14000		16011-KA3-741	E-11	16208-NX5-781	E-11
				16013-KA3-741	E-11	16210-NX5-770	E- 7
12101-NX5-770	E- 1	14100-NX5-701	E- 7	16014-KA5-691	E-11	16220-NX5-770	E- 7
	E- 2	14111-NX5-600	E- 7	16015-NF4-003	E-11	16223-KA5-690	E- 7
12102-NX5-770	E- 1	14111-NX5-701	E- 7	16016-HA2-004	E-11	16950-NF5-003	F- 9
	E- 2	14112-NX5-601	E- 7	16037-NF4-780	E-11	16958-MA1-731	F- 9
12194-NX5-701	E- 1	14112-NX5-701	E- 7	16046-NF5-751	E-11	16958-MB0-000	F- 9
	E- 2	14121-NX5-003	E- 7	16050-NF5-710	E-11		
12195-NX5-701	E- 1	14132-NX5-003	E- 7	16100-NX5-305	E-11		
	E- 2	14200-NX5-701	E- 7	16100-NX5-306	E-11	17000	
12196-NX5-701	E- 1	14210-NX5-700	E- 1	16111-NF4-900	E-11		
	E- 2		E- 2	16112-NF4-900	E-11	17370-419-700	F- 7
12211-NX5-770	E- 1	14221-NX5-000	E- 1	16113-NF4-900	E-11	17500-NX5-770	F- 9
	E- 2		E- 2	16118-166-004	E-11	17511-NX5-770	F- 9
12213-ND5-000	E- 1	14223-NF5-750	E- 1	16162-ND4-751	E-11	17515-NX5-770	F- 9

'97・'98 - RS250R 部品番号索引

部品番号	ブロック	部品番号	ブロック	部品番号	ブロック	部品番号	ブロック
17520-NX5-770	F- 9	18334-KA3-830	F-11	22000		23414-NX5-000	E- 9
17521-NF5-950	F- 9	18334-ML3-680	F-11			23421-NX5-000	E- 9
17522-NF5-690	F- 9	18336-KS6-700	F-11	22100-NX5-000	E- 3	23422-NX5-000	E- 9
17528-NC8-000	F- 9	18336-NF5-761	F-11	22106-NX5-700	E- 3	23424-NX5-000	E- 9
17528-NF4-000	F- 9	18340-NX5-700	F-11	22111-NX5-000	E- 3	23431-NX5-000	E- 9
	F-18	18344-NF5-760	F-11	22112-NX5-000	E- 3	23432-NX5-000	E- 9
17531-NF5-760	F- 9	18359-KS7-000	E- 1	22113-NX5-000	E- 3	23433-NX5-000	E- 9
17532-NF5-760	F- 9		E- 2	22117-NX5-000	E- 3	23434-NX5-000	E- 9
17625-NX5-771	F- 9			22120-NX5-710	E- 3	23441-NX5-000	E- 9
17701-NF5-000	F- 9			22201-NX5-003	E- 3	23442-NX5-000	E- 9
17703-NX5-000	F- 9	19000		22202-NX5-000	E- 3	23442-NX5-750	E- 9
17910-NX5-770	F- 2			22321-MM9-000	E- 3	23443-NX5-000	E- 9
17950-NX5-000	F- 1	19010-NX5-701	F-17	22351-NX5-000	E- 3	23444-NX5-000	E- 9
17955-NF5-750	F- 1	19037-NX5-003	F-17	22401-KA5-740	E- 3	23445-NX5-000	E- 9
		19051-KA3-830	F-17	22810-NX5-000	E- 7	23446-NX5-000	E- 9
		19052-KA3-830	F-17	22815-ML0-780	E- 7	23461-NX5-000	E- 9
18000		19052-MB4-880	F-11	22841-ND5-750	E- 3	23462-NX5-000	E- 9
		19110-NX5-700	F-17	22850-NX5-700	E- 3	23463-NX5-000	E- 9
18150-NX5-000	E- 4	19130-NX5-770	F- 9	22870-NX5-000	F- 2	23471-NX5-000	E- 9
18152-NX5-700	E- 4	19210-NX5-700	E- 6	22872-NF5-760	F- 1	23472-NX5-000	E- 9
18153-NX5-000	E- 4	19215-KA5-690	E- 6		F- 2	23473-NX5-000	E- 9
18220-NX5-700	E- 1	19219-NX5-003	E- 6			23474-NX5-000	E- 9
18220-NX5-770	E- 2	19220-NX5-000	E- 6			23481-NX5-000	E- 9
		19229-NX5-003	E- 6	23000		23491-NX5-000	E- 9
18231-NX5-000	E- 1	19233-NX5-700	E- 6			23495-NX5-000	E- 9
	E- 2	19505-ML3-770	F-17	23211-NX5-000	E- 9	23501-NX5-000	E- 9
18310-NX5-700	F-11	19506-KS6-700	F-17	23212-NX5-000	E- 9	23502-NX5-000	E- 9
18320-NX5-700	F-11	19514-NX5-000	F-17	23214-NX5-000	E- 9	23503-NX5-000	E- 9
18325-KS6-000	F-11	19515-NX5-000	F-17	23221-NX5-000	E- 9	23504-NX5-000	E- 9
18330-NX5-700	F-11	19516-NX5-000	F-17	23225-NX5-000	E- 9	23505-NX5-000	E- 9
18332-KS6-000	F-11			23411-NX5-000	E- 9	23506-NX5-000	E- 9
18332-NF5-760	F-11			23412-NX5-000	E- 9	23511-NX5-000	E- 9
18333-ND4-760	F-11			23413-NX5-000	E- 9	23512-NX5-000	E- 9

'97・'98 - RS250R 部品番号索引

部品番号	ブロック	部品番号	ブロック	部品番号	ブロック	部品番号	ブロック
23514-NX5-000	E- 9	24655-KV3-000	E-10	32000		40000	
23515-NX5-000	E- 9	24700-NX5-000	F-12				
23516-NX5-000	E- 9	24700-NX5-800	F-12	32100-NX5-770	F-15	40536-NF5-003	F-13
23802-NX5-700	E- 9	24702-NX5-000	F-12	32110-NX5-770	F- 3	40536-NX5-003	F-13
23803-NX5-700	E- 9	24710-NX5-700	F-12	32111-NF5-950	F-15	40540-NX5-305	F-13
23804-NX5-700	E- 9	24711-NX5-004	F-12	32112-NF5-950	F-15	40540-NX5-306	F-13
23805-NX5-700	E- 9	24711-NX5-701	F-12				
		24712-NX5-701	F-12				
				33000		41000	
24000							
		30000		33712-KC5-003	F-18	41201-NX5-000	F- 8
24211-NX5-000	E-10					41202-NX5-000	F- 8
24221-NX5-700	E-10	30400-NX5-771	F-16			41203-NX5-000	F- 8
24231-NX5-000	E-10	30510-NX5-701	F-15	35000		41204-NX5-000	F- 8
24265-KA3-760	E-10	30520-NX5-701	F-15			41205-NX5-000	F- 8
24266-NX5-000	E-10	30700-NX5-003	F-15	35130-NX5-000	F- 2	41206-NX5-000	F- 8
24311-NX5-000	E-10			35132-KR5-003	F- 2	41207-NX5-000	F- 8
24312-NX5-000	E-10			35133-KJ2-003	F- 2	41208-NX5-000	F- 8
24315-HA0-000	E-10	31000		35340-MM5-600	F- 3	41209-NX5-000	F- 8
24321-KW6-902	E-10						
24322-HA0-000	E-10	31100-NX5-771	E- 5				
24324-KA3-711	E-10	31110-NX5-771	E- 5	36000		42000	
24325-KA3-711	E-10	31120-NX5-771	E- 5				
24326-KBH-901	E-10	31420-NF5-761	F- 1	36190-NX5-770	F- 1	42300-NX5-710	F- 8
24328-NX5-000	E-10	31600-NX5-003	F-15			42302-MR8-000	F- 8
24329-KA3-740	E-10	31700-NX5-000	F- 1				
24329-KT8-000	E- 1	31930-NX5-751	E- 1	37000		42500-NX5-000	F- 8
	E- 2		E- 2			42601-NX5-800	F- 8
24430-KA3-740	E-10	31940-NX5-940	E- 1	37250-NF4-771	F- 1	42602-NX5-810	F- 8
24435-KV3-000	E-10		E- 2	37460-NX4-701	F- 1	42603-NX5-700	F- 8
24610-NX5-000	E-10	31950-NX5-751	E- 1	37870-NF4-611	F- 1	42606-MR7-000	F- 8
24615-NX5-300	E-10		E- 2			42608-NX5-800	F- 8
24651-KV3-700	E-10					42609-NX5-800	F- 8

'97・'98 - RS250R 部品番号索引

部品番号	ブロック	部品番号	ブロック	部品番号	ブロック	部品番号	ブロック
42620-NX5-000	F- 8		F- 7	45510-NF5-610	F- 3	50803-NF4-610	F-18
42621-MR8-000	F- 8			45517-166-006	F- 3	50807-NX5-770	F-18
42720-NC8-000	F- 6			45520-NF5-003	F- 3	50807-NX5-780	F-18
	F- 8	44000		45530-MR7-305	F- 3	50810-NX5-770	F- 1
42721-NC8-000	F- 6			45530-NF4-650	F- 7	50811-NF4-770	F- 1
	F- 8	44300-NF5-610	F- 6	45530-NX5-000	F- 3	50814-GZ5-003	E- 6
42753-ML7-004	F- 6	44600-NX5-700	F- 6			50815-NX4-000	F- 1
	F- 8	44600-NX5-770	F- 6			50816-NX4-000	F- 1
		44620-ND5-750	F- 6	46000			
		44621-NF5-750	F- 6				
43000				46182-500-013	F- 7	51000	
				46500-NX5-000	F-12		
43100-NX5-000	F- 7	45000		46501-ND4-750	F-12	51400-NX5-771	F- 5
43105-NF5-611	F- 7					51401-NF5-611	F- 5
43109-MA3-006	F- 7	45100-NX5-770	F- 3			51401-NF5-631	F- 5
43110-NX5-000	F- 8	45105-NX4-770	F- 3	50000		51401-NF5-641	F- 5
43121-NX5-000	F- 8	45107-GM9-711	F- 7			51401-NX5-800	F- 5
43150-NX5-000	F-13	45108-GM9-741	F- 7	50100-NX5-770	F-16	51402-NF5-611	F- 5
43209-MA3-006	F- 7	45109-NX5-004	F- 3	50104-NX5-000	F-16	51403-MA0-771	F- 5
43310-NX5-003	F- 7	45120-NF4-901	F- 6	50121-KV3-830	F-16	51403-NF5-611	F- 5
43352-NX5-004	F- 3	45124-NX5-003	F- 3	50240-NX5-770	F-16	51404-NF5-611	F- 5
43352-568-003	F- 3	45125-NX5-701	F- 3	50255-NX5-700	F-16	51406-NF5-611	F- 5
43353-461-771	F- 3	45131-HA5-672	F- 7	50260-NX5-000	F-16	51410-NX5-711	F- 5
	F- 7	45131-166-016	F- 7	50324-425-010	F- 1	51411-NX5-711	F- 5
43468-KS6-700	F-13	45132-166-016	F- 7	50329-MB2-000	F-18	51412-MB4-003	F- 5
		45133-MA3-006	F- 7	50383-HC4-750	F-17	51414-NF5-611	F- 5
43500-NF4-770	F- 7	45200-NX5-770	F- 3	50500-NX5-710	F-16	51414-NX5-701	F- 5
43503-NF4-000	F- 7	45203-MG3-016	F- 7	50610-NL5-760	F-12	51420-NX5-711	F- 5
43504-NF4-770	F- 7	45215-GE2-016	F- 7	50612-NL5-760	F-12	51421-NF5-611	F- 5
43506-NC8-000	F-12	45500-NX5-771	F- 3	50630-NX5-000	F-12	51422-NF5-611	F- 5
43516-HA2-000	F- 1	45501-NX5-710	F- 3	50640-NX5-000	F-12	51423-NF5-611	F- 5
43517-KS6-701	F- 3	45502-NH3-000	F- 3	50641-NF5-950	F-12	51430-NX5-771	F- 5
43541-ND5-750	F- 3	45504-410-003	F- 3	50643-NL5-760	F-12	51436-NF5-761	F- 5

'97・'98 - RS250R 部品番号索引

部品番号	ブロック	部品番号	ブロック	部品番号	ブロック	部品番号	ブロック
51447-KA4-711	F- 5	52470-NX5-000	F-14	53705-NF5-760	F- 4	77000	
51454-NF5-611	F- 5			53710-NF5-611	F- 4	77210-NX5-770	F-18
51500-NX5-771	F- 5			53713-NC8-000	F- 4	77210-NX5-780	F-18
51520-NX5-711	F- 5	53000				77220-NX5-700	F-18
						77221-NF5-760	F-18
		53105-NF4-770	F- 2	55000			
52000		53110-NF5-610	F- 2				
		53111-NX4-000	F- 2	55204-GJ2-000	F-10	80000	
52100-NX5-710	F-13	53120-NF5-610	F- 2				
52101-KY2-000	F-13	53141-NX5-770	F- 2			80101-NX5-770	F-10
52102-NX5-000	F-13	53142-NX5-770	F- 2	61000		80102-NX5-770	F-10
52106-NX4-000	F-13	53165-KT8-710	F- 2			80108-NX5-770	F-10
52109-NX5-000	F-13	53166-KT8-710	F- 2	61100-NX5-000	F- 4	80109-NX5-770	F-10
52158-HB5-003	F-13	53167-NX5-950	F- 2	61104-KA4-700	F-18	80112-MA6-000	F-16
52159-467-000	F-13	53168-NX5-950	F- 2	61104-MN1-670	F-18		
52170-NX5-000	F-13	53170-MJ4-006	F- 3				
52400-NX5-771	F-14	53171-MJ4-006	F- 3			83000	
52401-NX5-771	F-14	53172-MJ4-006	F- 3	64000			
52402-NX5-851	F-14	53172-430-003	F- 2			83621-198-000	F-18
52403-NX5-851	F-14	53173-MJ4-006	F- 3	64100-NX5-770	F-18		
52410-NX5-771	F-14	53173-376-000	F- 2	64100-NX5-780	F-18		
52411-NF5-951	F-14	53174-MJ4-006	F- 3	64109-NF5-750	F-18	87000	
52412-NF5-951	F-14	53175-MJ4-006	F- 3	64121-ML0-730	F-18		
52420-NX4-003	F-14	53176-MJ4-016	F- 3	64200-NX5-770	F-18	87207-NX4-770	F- 9
52422-NF5-952	F-14	53177-KV0-006	F- 3	64234-NX5-770	F-18	87208-ND4-000	F- 9
52424-GC4-831	F-14	53178-399-700	F- 2			87516-KS7-832	F-14
52424-KAF-901	F-14	53179-MJ4-016	F- 3			87521-ML0-731	F-13
52442-KA3-711	F- 5	53192-KA4-710	F- 2	65000			
52459-ML7-691	F-14	53200-NX5-010	F- 4				
52460-NF5-760	F-14	53214-MR7-003	F- 4	65210-NX5-000	F-18	90000	
52464-KAK-900	F-14	53220-MR7-000	F- 4				
52468-NF5-000	F-14	53230-NX5-000	F- 4			90001-NX5-700	E- 8
52469-NC8-000	F-14	53700-NL0-003	F- 4			90001-438-850	F-16

'97・'98 - RS250R 部品番号索引

部品番号	ブロック	部品番号	ブロック	部品番号	ブロック	部品番号	ブロック
90002-GHB-690	F- 1	90114-310-000	F- 2	90309-428-731	F- 8	90462-323-000	E- 9
90002-KG4-000	E- 7	90120-NX5-000	F- 8	90315-MR7-000	F- 8	90485-GB4-790	F-13
90003-MC7-000	F- 6	90122-NX5-000	F- 8	90316-NX5-000	F- 8	90488-425-000	E- 1
	F-12	90124-NX4-000	F-16	90321-KF0-000	F- 2		E- 2
90004-GHB-670	E- 5	90126-MR7-003	F- 5	90355-469-000	F-13	90501-MR7-003	F- 8
90005-NX5-000	E- 9	90126-KT2-000	F-14	90401-NX5-700	E- 8	90501-ND5-750	F-14
90011-KS4-650	F-13	90134-ND5-000	F-16	90401-NX5-770	E- 1	90504-MA6-000	F-12
90022-MG8-000	E-10		F-17		E- 2	90506-430-000	F-11
90035-NX5-700	E- 1	90134-NX5-000	E- 6	90402-ND5-750	E- 3	90510-NX4-000	F-16
	E- 2	90145-MS9-611	F- 7	90402-PC6-000	E- 9	90511-NX4-000	F-16
90037-NX5-000	E- 1	90145-NX5-004	F- 3	90411-NF5-760	E- 3	90512-NX4-000	F-16
	E- 2	90155-MR8-000	F-13	90412-NF5-760	E- 3	90513-NX4-000	F-16
	E- 6	90178-NC8-000	F-12	90413-NF5-760	E- 3	90527-230-000	F-14
90081-NF5-000	E- 3	90182-KA3-730	F-14	90414-NF5-760	E- 3	90543-273-000	E- 1
90081-NX5-000	E- 7	90197-MN5-000	F-15	90428-958-000	E-10		E- 2
90082-NX5-000	E- 7	90201-KV3-700	F-12	90430-PV0-000	F-16		E- 6
90083-NX5-000	E- 7	90201-NF5-000	E- 4	90432-121-000	E- 6		E- 7
90101-692-000	F-13	90201-415-000	E- 1	90432-428-000	E- 3		E-16
90102-NF5-000	F-14		E- 2	90435-HB3-000	E-10	90559-HA8-000	F-14
90103-NF5-000	F-14	90235-MN1-670	E- 3	90441-KR3-000	E- 5	90559-MR8-000	F-13
90104-ML7-920	F-13	90301-HA7-670	E- 6	90442-035-000	E- 1	90601-ZE1-000	F- 3
90105-NX5-000	F- 7	90301-473-003	E- 1		E- 2		F- 7
90106-NF4-770	F-18		E- 2		E- 4	90601-107-000	E- 9
90108-GK1-000	F- 4		E- 4	90443-MB0-000	E- 3	90651-MA5-671	F- 3
	F-10		F-12	90443-MF5-000	E- 4	90651-ML0-731	F- 8
90108-NX5-000	F-13	90301-NX4-000	F-16	90445-MM4-000	E- 7	90651-NC8-000	F- 2
90109-KE1-000	F-16	90302-NF5-760	F- 4	90447-KE1-000	E- 6		F- 3
90109-MR7-000	F- 5	90302-NX5-000	F- 3	90451-KE8-000	E- 9		F- 4
90110-ML7-000	F-14		F- 8	90453-752-B00	F- 8		F- 7
90111-NX4-000	F- 3	90304-GA6-003	F-14	90454-428-000	E- 9		F- 9
90113-MR7-000	F- 8	90305-MB4-003	F-13	90456-KA4-000	E- 3		F-15
90114-MA5-671	F- 3	90305-ML7-000	F- 6	90456-425-000	E- 3		F-16
90114-MW4-850	F- 8	90306-NF5-951	F-14	90461-286-000	E- 9		F-17

'97・'98 - RS250R 部品番号索引

部品番号	ブロック	部品番号	ブロック	部品番号	ブロック	部品番号	ブロック
90652-ND5-000	F-18	91012-KA3-710	E- 7	91205-PH8-005	E- 1	92900-08032-3E	E- 7
	F- 9		E-10		E- 2	92900-08035-3E	E- 7
	F-10	91012-NX5-000	E- 7	91206-KV3-003	E- 7		
	F-16	91016-MR7-003	F- 4	91211-KA3-761	E- 6		
90652-NX5-000	F- 8	91021-ML3-003	E- 3	91212-422-006	F- 3	93000	
90653-MR7-000	F- 8	91021-148-004	E- 7	91214-MR7-003	F-13		
90653-NC8-000	F-18	91022-KA4-740	E- 7	91254-NF5-611	F- 5	93401-06025-00	F-12
90653-NX5-750	F-18	91024-GJ5-003	E- 1	91255-NF5-631	F- 5	93404-06020-08	E- 3
90654-NC8-000	F-18		E- 2	91258-GF4-003	F- 5	93404-06025-00	F-17
90654-NX5-770	F-10	91026-MN0-003	E- 9	91261-MB0-003	E- 7	93404-06028-00	F- 1
90655-NC8-000	F-18	91034-NX5-003	E- 4	91264-415-003	E- 3		F-16
90655-NX5-770	F-10	91048-NX5-004	F-13	91271-MB0-013	E- 3	93500-03006-0A	F- 3
90656-MR7-000	F- 8	91060-NL0-003	F- 4	91301-KR3-003	F-11	93500-04012-00	F-16
90656-NX4-000	F-18	91060-NX5-004	F-13	91302-HA5-003	E- 1	93500-05016-0A	F- 2
90656-NX5-770	F-10	91061-ML0-731	F- 8		E- 2	93500-05020-0G	F- 2
90659-MR5-000	F- 2	91062-NX5-003	F- 8	91304-MJ0-003	E- 7	93500-05025-0G	E- 7
90701-NX5-000	E- 6	91071-MR7-003	F-13	91306-HB3-003	E- 3	93600-06012-0A	E- 7
	E- 8	91072-MR7-003	F-13	91307-PK2-005	F- 1		E-10
90754-NX5-770	F-10	91080-NC8-300	F-18	91311-MR7-003	F- 5	93892-03008-08	E- 7
90755-NX5-770	F-10	91081-NF4-003	F-11	91315-KE8-003	F-11	93892-04016-18	E-11
90756-NX5-770	F-10	91082-NF5-000	F-10	91351-NF5-611	F- 5	93893-04012-17	F- 3
		91101-NX5-023	E- 8	91359-415-300	E- 3		
		91101-PZ9-000	E- 7	91361-MB0-000	E- 7		
91000		91101-121-691	E- 3			94000	
			E-10				
91001-KG8-901	E- 4	91102-GE1-711	E-10	92000		94001-05000-0S	E- 4
91001-NX5-003	E- 8	91106-NX5-003	F-14			94001-05080-0S	E- 1
91001-NX5-701	E- 7	91201-KM4-003	E- 8	92101-06025-0A	F-12		E- 2
91003-NX5-003	E- 8	91201-ML3-873	E- 9	92201-08032-0A	F- 4	94001-06000-0S	F- 2
91004-KY4-900	E-10	91201-965-000	E- 6	92301-05014-0A	E- 4	94001-06200-0S	F-12
91005-NX5-771	E- 7	91202-MR7-003	F-13	92301-05016-0A	E- 4	94001-12200-0S	E- 5
91010-NX5-003	E- 7	91202-NX5-771	E- 8	92900-06028-0E	E- 1	94002-08000-0S	F-13
91011-NX5-000	E-10	91203-KK3-830	E- 3		E- 2	94050-06000	F- 1

'97・'98 - RS250R 部品番号索引

部品番号	ブロック	部品番号	ブロック	部品番号	ブロック	部品番号	ブロック
	F-11	95000			F- 4	99103-437-0480	E-11
	F-12			96001-06032-00	E- 3	99103-440-0400	E-11
	F-17	95001-75090-40	F- 9		E- 6	99103-440-0450	E-11
94050-08000	E- 1	95002-02070	E- 7	96001-06035-00	F- 4	99103-440-0500	E-11
	E- 2		E-11	96001-06040-00	E- 4	99113-GHB-1600	E-11
	F- 4	95002-02080	F-17	96150-60040-10	F- 6	99113-GHB-1620	E-11
	F-13	95002-02120	F- 7	96211-04000	F- 5	99113-GHB-1650	E-11
94050-10000	F-16		F- 9	96211-06000	E- 3	99113-GHB-1680	E-11
94101-03000	F-18	95002-45000	F- 9	96220-40080	E-10	99113-GHB-1700	E-11
94101-03800	F- 3	95002-50000	F- 9	96500-06010-00	F-12	99113-GHB-1720	E-11
94101-06000	F-12	95002-80000	F- 9	96500-06016-00	F-15	99113-GHB-1750	E-11
	F-13	95003-10003-31	F- 9		F-18	99113-GHB-1780	E-11
94102-08000	F- 4	95003-10022-31	F- 9	96500-06020-00	F-11	99113-GHB-1800	E-11
94201-25300	F-18	95003-10052-31	F- 9		F-12	99113-GHB-1820	E-11
94251-05000	F- 3	95003-14025-10	F-17		F-16	99113-GHB-1850	E-11
94252-16100	F- 8	95003-23060-31	F- 9	96500-06025-08	F-11	99113-GHB-1880	E-11
	F-18	95003-45012-10	F- 7		F-17	99113-GHB-1900	E-11
94301-06100	E- 1	95701-06028-08	E-10	96500-06032-00	F-11	99113-GHB-1920	E-11
	E- 2	95801-08040-00	F-12	96500-08025-00	F-12	99113-GHB-1950	E-11
94301-08100	E- 3			96500-08035-00	F- 2	99113-GHB-1980	E-11
	E- 4				F- 4	99113-GHB-2000	E-11
	E- 6	96000			F-12	99113-GHB-2050	E-11
94301-10120	E- 1			96500-08045-00	F-13	99113-GHB-2100	E-11
	E- 2	96001-06014-00	E- 1	96500-10028-00	F-16	99113-GHB-2150	E-11
94303-08140	E- 7		E- 2	96500-10055-08	F-16	99113-GHB-2200	E-11
	E-10		E-10	96700-06016-07	F-11	99113-GHB-2250	E-11
94510-14000	E-10	96001-06020-00	F-18	96700-08032-10	F- 4	99113-GHB-2300	E-11
94520-22000	E- 4	96001-06022-00	E- 7				
94520-37000	F-13		F- 2				
94520-42000	F- 6	96001-06025-00	E- 3	99000			
94560-62200	E- 8		E- 7				
94601-17000	F- 4	96001-06025-07	F- 3	99103-437-0420	E-11		
		96001-06028-00	E- 6	99103-437-0450	E-11		

株式会社 **ホンダレーシング**

〒351 埼玉県朝霞市泉水3丁目15番1号

営業ブロック直通 TEL.048-461-8781

TEL.048-461-9511

FAX.048-469-0306

不許複製

